

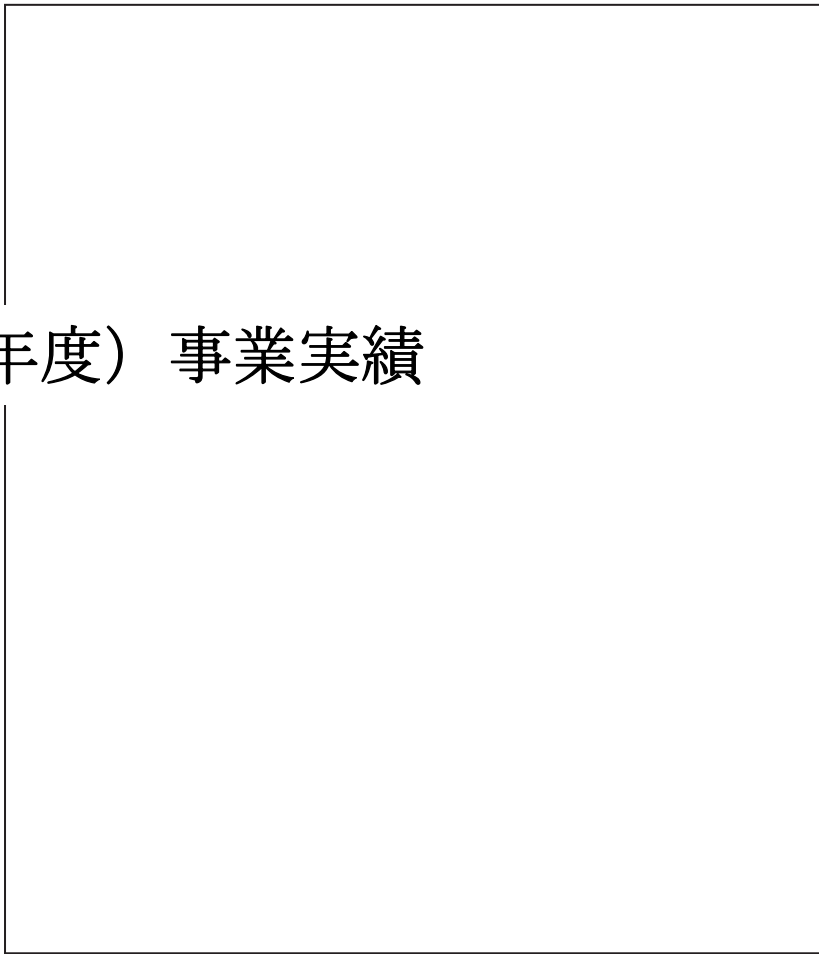
The Japan Foundation

令和4年度（2022年度）事業実績



国際交流基金

令和4年度（2022年度）事業実績



国際交流基金

令和4年度（2022年度）国際交流基金 事業実績 目次

令和4年度（2022年度）国際交流基金事業実績

目次	ii
注	vi
地域分類・国名表記一覧	vii
<文化芸術交流事業に必要な経費>	1
舞台芸術事業費	1
1. 催し等事業費	2
(1) 主催公演	2
(2) 舞台芸術国際共同制作	3
(3) 海外派遣助成	4
(4) 日本祭り開催支援	14
(5) パフォーミング・アーツ・ジャパン〔北米〕	15
造形美術事業費	17
1. 催し等事業費	18
(1) ミュージアム基盤整備支援	18
(2) 国際展	20
(3) 企画展	21
(4) 国際交流基金巡回展	22
(5) 海外展助成	27
出版事業費	30
1. 文化資料事業費	31
(1) 翻訳出版助成	31
人物交流事業費	33
1. 人物交流事業費	34
(1) 専門家交流〔企画調整・文芸チーム〕	34
(2) 専門家交流〔美術チーム〕	35
(3) 日本美術リサーチフェロシップ	36
情報発信事業費	40
1. 文化資料事業費	41
(1) 情報発信〔企画調整チーム〕	41
(2) 情報発信〔舞台芸術チーム〕	42
(3) 情報発信〔美術チーム〕	44
アジア文化交流強化事業費	45
1. アジア文化交流強化事業費	46

(1) プノンペン連絡事務所	46
(2) ビエンチャン連絡事務所	47

映像事業費	48
1. 催し等事業費	49
(1) 日本映画上映	49
(2) 日本映画上映助成	65
2. 文化資料事業費	67
(1) 日本映画オンライン発信	67
(2) 放送コンテンツ紹介	68
3. アジア文化交流強化事業費	71
(1) アジア・文化創造協働事業〔映画チーム〕	71
4. 映像コンテンツ海外展開事業費	72
(1) 日本映画上映〔映像コンテンツ〕	72

<日本語普及事業に必要な経費>

日本語事業費	74
1. 日本語企画調整費	75
(1) 海外日本語教育企画事業	75
2. 海外事業費	76
(1) 海外事務所等日本語事業	76
(2) 海外日本語教育機関支援（助成）〔1〕	104
(3) 海外日本語教育機関支援（助成）〔2〕	106
(4) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）	110
(5) 日本語専門家等派遣（日本語専門家1）	112
(6) 日本語専門家派遣（日本語専門家2）	116
(7) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）	117
(8) 日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）	118
(9) 普及支援員派遣	119
(10) 外国人材日本語専門家等派遣	120
(11) 国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）実施	122
(12) 現地経費	123
3. 研修事業費	124
(1) EPA研修（研修実施）	124
(2) EPA研修（日本語専門家・講師派遣）	125
(3) EPA研修（調整員派遣）	132
4. 試験運営費	133
(1) 日本語能力試験（JLPT）実施	133
5. 試験制作費	134

(1) 試験問題作成・分析評価	134
6. アジア文化交流強化事業費	135
(1) 日本語パートナーズ派遣事業 (派遣前研修)〔日本語国際センター〕	135
(2) 日本語パートナーズ派遣事業 (派遣前研修)〔関西国際センター〕	136
(3) 日本語パートナーズ派遣事業	137
(4) 大学連携日本語パートナーズ派遣	139
(5) 日本語パートナーズ (カウンターパート訪日研修)〔日本語国際センター〕	142
(6) プノンペン連絡事務所	145
(7) ビエンチャン連絡事務所	146
7. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費	147
(1) 日本語パートナーズ派遣事業〔アジア〕	147

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費	149
(1) 海外日本語教師基礎研修	149
(2) 海外日本語教師日本語研修	151
(3) 【外国人材】教師訪日研修	153
(4) 海外日本語教師オンライン研修	157
(5) 海外日本語教師専門研修(国別)	161
(6) 海外日本語教師専門研修(企画型)	164
(7) 海外日本語教師教授法総合研修	166
(8) キャパシティ・ビルディング(訪日研修)	167
(9) 受託研修(日本語国際センター)	169
2. 制作事業費	170
(1) 海外日本語教育企画事業〔日本語国際センター〕(紀要)	170
(2) 日本語教材・教授法等開発・普及	171
(3) カリキュラム・教材作成	172
(4) 図書館運営(日本語国際センター)	173

附属機関関西国際センター事業費

1. 研修事業費	175
(1) 図書館運営(関西国際センター)	175
(2) 専門日本語研修(外交官・公務員)	176
(3) 専門日本語研修(文化・学術専門家)	180
(4) 海外日本語教師研修(国別)	182
(5) 日本語学習者訪日研修(高校生)(関西国際センター)	184
(6) 海外日本語教育企画事業〔関西国際センター〕	185
(7) 受託研修(関西国際センター)	189
(8) 総合日本語eラーニングコース開設	192
(9) 外国人材日本語事業(eラーニング)	193

<日本研究・国際対話事業に必要な経費>

企画開発費	194
1. 人物交流事業費	195
(1) 人物交流一般業務〔企画調整チーム〕	195
2. 文化資料事業費	196
(1) 文化資料一般業務〔企画調整チーム〕	196

米州交流事業費

1. 日本研究事業費	198
(1) 日本研究基盤整備	198
(2) 日本研究プロジェクト助成	199
(3) 日本研究ネットワーク強化助成	200
(4) 現代日本理解特別プログラム	201
2. 人物交流事業費	202
(1) 日本研究フェローシップ(長期)	202
(2) 日本研究フェローシップ(短期)	203
(3) 日本研究フェローシップ(論文執筆)	204

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費	207
(1) 北京日本学研究中心センター招へい(北京外国語大学)	207
(2) 北京日本学研究中心センター招へい(北京大学)	208
(3) 北京日本学研究中心センター派遣(北京外国語大学)	209
(4) 北京日本学研究中心センター派遣(北京大学)	210
(5) 北京日本学研究中心センター運営(北京外国語大学)	211
(6) 北京日本学研究中心センター運営(北京大学)	212
(7) 北京日本学研究中心センター研究支援(北京外国語大学)	213
(8) 北京日本学研究中心センター研究支援(北京大学)	214
(9) 日本研究ネットワーク強化	215
(10) 日本研究ネットワーク強化助成	216
(11) 日本研究基盤整備	218
(12) 日本研究プロジェクト助成	220
(13) 現代日本理解特別プログラム	222
2. 人物交流事業費	223
(1) 日本研究フェローシップ(長期)	223
(2) 日本研究フェローシップ(短期)	225
(3) 日本研究フェローシップ(論文執筆)	227
(4) 日本研究フェローシップ(高砂熟学工業)	230

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費	232
(1) 日本研究ネットワーク強化助成	232
(2) 日本研究基盤整備	233

(3) 日本研究プロジェクト助成	234
2. 人物交流事業費	235
(1) 日本研究フェローシップ (長期)	235
(2) 日本研究フェローシップ (短期)	237
(3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)	238
3. 催し等事業費	240
(1) 現代日本理解特別プログラム	240
国際対話事業費	241
1. 催し等事業費	242
(1) 国際対話・ネットワーク形成強化 [企画開発チーム]	242
(2) 国際対話・ネットワーク形成強化 [事業第1チーム]	243
(3) 日中知的交流強化	244
2. アジア文化交流強化事業費	245
(1) ふれあいパートナーズ事業 [1] (アジア文化交流強化事業費)	245
(2) ふれあいパートナーズ事業 [2] (日本語普及事業費)	246
3. 運営諸費	247
(1) ニューヨーク日本文化センター各種事業	247
日米交流推進費	250
1. 人物交流事業費	251
(1) 市民交流支援 (JOI)	251
(2) 安倍フェローシップ	253
2. 催し等事業費	254
(1) 日米交流助成	254
(2) 日米グローバル・パートナーシップ強化 [企画開発チーム]	255
(3) 日米グローバル・パートナーシップ強化 [事業第1チーム]	256
(4) 日米グローバル・パートナーシップ強化助成 [事業第1チーム]	257
(5) 日米相互理解促進	259
日中21世紀事業基金	260
1. 人物交流事業費	261
(1) 中国高校生の招へい事業	261
(2) ネットワーク整備事業 (派遣・招へい)	262
(3) 日中高校生対話・協働プログラム	264
2. 催し等事業費	266
(1) ネットワーク整備事業 (催し・主催)	266
(2) ネットワーク整備事業 (派遣・招へい)	267
3. 文化資料事業費	272
(1) ネットワーク整備事業 (ウェブサイト)	272

<調査研究及び情報提供事業等に必要経費>	273
広報事業費	273
1. 文化資料事業費	274
(1) 広報	274
2. 調査研究費	275
(1) 本部ライブラリー・受付関連事業	275
(2) 国際交流顕彰事業	276
企画・評価費	277
1. 調査研究費	278
(1) 調査研究	278
文化事情調査費	279
1. 調査研究費	280
(1) 文化事情調査	280
<在外事業に必要な経費>	281
支部	282
1. 京都支部	282
海外事務所	285
1. ローマ日本文化会館	285
2. ケルン日本文化会館	288
3. パリ日本文化会館	290
4. ソウル日本文化センター	297
5. 北京日本文化センター	301
6. ジャカルタ日本文化センター	303
7. バンコク日本文化センター	305
8. マニラ日本文化センター	307
9. クアラルンプール日本文化センター	310
10. ヤンゴン日本文化センター	313
11. ニューデリー日本文化センター	314
12. シドニー日本文化センター	316
13. トロント日本文化センター	319
14. ニューヨーク日本文化センター	324
15. ロサンゼルス日本文化センター	328
16. メキシコ日本文化センター	330
17. サンパウロ日本文化センター	333
18. ロンドン日本文化センター	335

19. マドリード日本文化センター	338
20. ブダペスト日本文化センター	340
21. カイロ日本文化センター	343
22. ベトナム日本文化交流センター	345
<文化交流施設等協力事業に必要な経費>	347
文化交流施設等協力事業費	347
1. 文化交流施設等協力事業費	348
(1) 人物交流特定寄附	348
(2) 日本語特定寄附	349
(3) 催し等特定寄附	350
<その他>	351
その他	351
1. その他	352
(1) 後援名義の付与 (広報部)	352
プログラム名索引 (五十音順)	358

(注)

1. 期 間

- (1) 本書で扱う事業実績は、事業の実施期間が令和4（2022）事業年度（2022年4月1日～2023年3月31日）内のもの、および実施期間の一部がこの年度にかかっているものを対象としている。
- (2) 各事業の実施期間は次による。
 - ・人物の派遣・招へい：派遣期間または招へい期間
 - ・展覧会／公演／映画祭／会議・セミナー等の実施：実施期間（開催日、公演日、実施日）または総巡回期間
 - ・上記を除く助成事業：助成対象期間
 - ・調査：調査実施期間
 - ・出版物の刊行：発行日

2. 地域・国

- (1) 地域分類および国名表記は別表のとおり。
- (2) 各事業の実施対象国は次による。
 - ・人物の派遣：派遣先国
 - ・人物の招へい：被招へい者の所属国
 - ・展覧会／公演／映画祭等の実施
 - 海外で実施される場合：実施国
 - 国内で実施される場合：参加国またはテーマ国
 - ・リサーチ／会議／セミナー等の実施
 - 主催事業の場合：参加国またはテーマ国、対象者（機関）所在国
 - 助成事業の場合：助成対象者（機関）所在国
 - ・図書／フィルム等の寄贈・配布：寄贈・配布先国
 - ・出版物の刊行：配布先国
 - ・上記を除く助成事業：助成対象者（機関）所在国

3. 海外事務所の事業

海外事務所の経費は、年平均のレートで円換算し、小数点以下は切り捨て。

(別表) 地域分類・国名表記一覧

(2023年5月現在)

大地域分類	小地域分類	国・地域（通称、五十音順）
アジア地域	東アジア地域	韓国、台湾、中国、日本、モンゴル
	東南アジア地域	インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、東ティモール、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス
	南アジア地域	インド、スリランカ、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、ブータン、モルディブ
大洋州地域	大洋州地域	オーストラリア、キリバス、クック諸島、サモア、ソロモン、ツバル、トンガ、ナウル、ニウエ、ニュージーランド、バヌアツ、パプアニューギニア、パラオ、フィジー、マーシャル、ミクロネシア
米州地域	北米地域	カナダ、米国
	中米地域	アンティグア・バーブーダ、エルサルバドル、キューバ、グアテマラ、グレナダ、コスタリカ、ジャマイカ、セントクリストファー・ネイビス、セントビンセント、セントルシア、ドミニカ、ドミニカ共和国、トリニダード・トバゴ、ニカラグア、ハイチ、パナマ、バハマ、バルバドス、ベリーズ、ホンジュラス、メキシコ
	南米地域	アルゼンチン、ウルグアイ、エクアドル、ガイアナ、コロンビア、スリナム、チリ、パラグアイ、ブラジル、ベネズエラ、ペルー、ボリビア
欧州地域	西欧地域	アイスランド、アイルランド、アンドラ、イタリア、英国、オーストリア、オランダ、キプロス、ギリシャ、サンマリノ、スイス、スウェーデン、スペイン、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、バチカン、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、マルタ、モナコ、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク
	東欧地域	アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、ウクライナ、ウズベキスタン、エストニア、カザフスタン、北マケドニア、キルギス、クロアチア、コソボ、ジョージア、スロバキア、スロベニア、セルビア、タジキスタン、チェコ、トルクメニスタン、ハンガリー、ブルガリア、ベラルーシ、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、モルドバ、モンテネグロ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ロシア
中東地域	中東地域	アフガニスタン、アラブ首長国連邦、イエメン、イスラエル、イラク、イラン、オマーン、カタール、クウェート、サウジアラビア、シリア、トルコ、バーレーン、パレスチナ、ヨルダン、レバノン
	北アフリカ地域	アルジェリア、エジプト、スーダン、チュニジア、モロッコ、リビア
アフリカ地域	アフリカ地域	アンゴラ、ウガンダ、エスワティニ、エチオピア、エリトリア、ガーナ、カーボベルデ、ガボン、カメルーン、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ケニア、コートジボワール、コモロ、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、サントメ・プリンシペ、ザンビア、シエラレオネ、ジブチ、ジンバブエ、セーシェル、赤道ギニア、セネガル、ソマリア、タンザニア、チャド、中央アフリカ、トーゴ、ナイジェリア、ナミビア、ニジェール、ブルキナファソ、ブルンジ、ベナン、ボツワナ、マダガスカル、マラウイ、マリ、南アフリカ共和国、南スーダン、モーリシャス、モーリタニア、モザンビーク、リベリア、ルワンダ、レソト

文化芸術交流事業

舞台芸術事業費

1. 催し等事業費

- (1) 主催公演
- (2) 舞台芸術国際共同制作
- (3) 海外派遣助成
- (4) 日本祭り開催支援
- (5) パフォーミング・アーツ・ジャパン [北米]

1. 催し等事業費／ (1) 主催公演

特定の国・地域において、大型の公演事業等のインパクトと波及効果の大きい文化事業を実施

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
1	ミュージカル『フィスト・オブ・ノーススター～北斗の拳～』オンライン配信（中国）	中国	オンライン配信	—	2023/01/26 ～ 2023/01/27		ミュージカル『フィスト・オブ・ノーススター～北斗の拳～』の中国国内向けオンライン配信を実施
2	ダムタイプ公演（イタリア）	イタリア	ヴェネチア	ゴルドーニ劇場	2022/11/30		イタリアにて「第59回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展日本館展示」の特別企画として、ダムタイプによる音と映像のライブ『DUMB TYPE AUDIO VISUAL LIVE 2022: remix』を実施
3	現代演劇公演（フランス）	フランス	ジュヌヴィリエ	フランス国立演劇センタージュヌヴィリエ劇場	2022/11/10 ～ 2022/11/28	ジュヌヴィリエ劇場	フランスにて、静岡県舞台芸術センター（SPAC）及びフランス国立演劇センタージュヌヴィリエ劇場による国際共同制作作品『桜の園』公演を上演
			モンペリエ	フランス国立演劇センターモンペリエ劇場	2022/12/08 ～ 2022/12/14	静岡県舞台芸術センター（SPAC） モンペリエ劇場	

合計額 33,251,739 円

うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (2) 舞台芸術国際共同制作

日本と海外のアーティストによるさまざまなジャンルの舞台公演の国際共同制作企画を実施

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
1	鳥の劇場（特定非営利活動法人鳥の劇場）	日本	鳥取市	鳥の劇場	2022/09/24 ～ 2022/09/25	特定非営利活動法人鳥の劇場	中島諒人氏（日本、鳥の劇場演出家）及びニコラス・ヴィセリ氏（米国、「Theatre Breaking Through Barriers劇団」演出家）による演劇作品『バックさんの魔法／美のことなり』の国際共同制作
2	デラシネラ（株式会社デラシネラ）	日本	東京23区	北とびあ飛鳥ホール	2022/12/23	株式会社デラシネラ	小野寺修二氏率いる「カンパニーデラシネラ」、チョン・ヨンド氏（韓国、ダンサー）、リウ・ジュイチュー氏（台湾、ダンサー）及びリー・レンシン氏（マレーシア、ダンサー）によるダンス作品『Hourglass』の国際共同制作
3	芸術公社（特定非営利活動法人芸術公社）	日本	名古屋市	愛知県芸術劇場	2022/10/04 ～ 2022/10/10	特定非営利活動法人芸術公社	坂本龍一氏（日本、音楽家）及びアピチャッポン・ウィーラセタクン氏（タイ、映画監督）によるVR（仮想現実/Virtual Reality）パフォーマンス『太陽との対話（VR）』の国際共同制作
4	瓜生山学園（学校法人瓜生山学園）	日本	京都市	京都芸術劇場春秋座	2022/12/10 ～ 2022/12/11	学校法人瓜生山学園	和田ながら氏（日本、演出家）及びジャンカル・ヴェンカテージュワラン氏（インド、演出家）による演劇作品『「さようなら、ご成功を祈ります」』（中略）演説『カーストの絶滅』への応答』の国際共同制作
5	KEX（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）	日本	京都市	京都芸術劇場春秋座	2022/10/08 ～ 2022/10/09	公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団	メルツバウ氏（日本、ノイズミュージックアーティスト）、バラージ・パンディ氏（ハンガリー、ドラマー）、リシャール・ピナス氏（フランス、ギタリスト）、志賀理江子氏（日本、写真家）によるビジュアルコンサート『Bipolar』の国際共同制作
6	報告等業務（国際共同制作）	全世界区分困難	全世界区分困難	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	—	舞台芸術国際共同制作事業のプロセスオブザーバーによる日本語・英語の報告書を作成

合計額 35,784,843 円
うち共通経費 426,000 円

1. 催し等事業費／ (3) 海外派遣助成

諸外国において公演、講演、デモンストレーション、ワークショップ等文化事業を実施するために海外渡航する日本文化の諸分野の専門家や芸術家（個人及びグループ）に対し、経費の一部を助成

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業概要
1	第8回ジャパンベトナムフェスティバル	ジャパンベトナムフェスティバル実行委員会	ベトナム	ホーチミン	2023/02/25 ～ 2023/02/26	2023年日越外交関係樹立50周年を記念し、ジャパンベトナムフェスティバル実行委員会がさまざまな日本文化紹介イベントを開催
2	浅野昭利（和太鼓）オーストラリア公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	一般財団法人浅野太鼓文化研究所	オーストラリア	イエリングボ	2022/10/28 ～ 2022/10/30	オーストラリアのイエリングボで、浅野昭利氏による太鼓ワークショップ、デモンストレーション、講義を「オーストラリア&ニュージーランド太鼓カンファレンス2022 (ANZTC2022)」において実施
3	齊藤栄一（和太鼓）オーストラリア公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	齊藤 栄一	オーストラリア	メルボルン	2022/10/27	オーストラリア（ヴィクトリア州、ニューサウスウェルズ州、クイーンズランド州）で齊藤栄一氏による「オーストラリア&ニュージーランド太鼓カンファレンス2022ツアー」を実施
			オーストラリア	イエリングボ	2022/10/28 ～ 2022/10/30	
			オーストラリア	メルボルン	2022/11/01	
			オーストラリア	メルボルン	2022/11/02	
			オーストラリア	ビーガ	2022/11/04	
			オーストラリア	ビーガ	2022/11/05 ～ 2022/11/06	
			オーストラリア	ケアンズ	2022/11/09	
			オーストラリア	ケアンズ	2022/11/10	
オーストラリア	バイロン・ベイ	2022/11/11 ～ 2022/11/13				
4	加藤訓子（音楽）カナダ公演・レクチャー・ワークショップ	特定非営利活動法人芸術文化ワークス	カナダ	バンクーバー	2022/10/23	カナダのバンクーバーで、加藤訓子氏によるヤニス・クセナキス生誕100周年を記念した「Meta Xenakis」コンサートを実施。またクセナキスの功績に対するシンポジウム及び作品のワークショップを実施
			カナダ	バンクーバー	2022/10/24	
5	Pretty Guardian Sailor Moon『The Super Live』（ミュージカル）米国デモンストレーション	株式会社ネルケプランニング	米国	ニューヨーク	2022/05/14	米国ニューヨークで実施される「Japan Day」のJapan Paradeに「Pretty Guardian Sailor Moon」の『The Super Live』（構成・演出・振付：TAKAHIRO氏、音楽：ヒヤダイン氏）主要出演者が参加。パレード到着地点ではパフォーマンスも披露
6	鈴木ユキオ『刻の花』（舞踏・ダンス）米国公演・ワークショップ	鈴木ユキオプロジェクト	米国	ニューヨーク	2022/11/10	米国ニューヨークで、振付家・ダンサーである鈴木ユキオ氏による最新ソロ作品『刻の花』（若手写真家・八木咲氏との共同制作）の単独公演を実施。それに付随し、初心者一般向けの単発ワークショップとプロフェッショナル向けの集中ワークショップを実施
			米国	ニューヨーク	2022/11/11 ～ 2022/11/13	
			米国	ポートランド	2022/11/16 ～ 2022/11/18	

＜文化芸術交流事業＞ 舞台芸術事業費／ 1. 催し等事業費／ (3) 海外派遣助成

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業概要
			米国	ポートランド	2022/11/19 ～ 2022/11/20	
7	鳥取JAZZ (音楽) 米国公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	鳥取JAZZ実行委員会	米国 米国 米国 米国	ニューヨーク デトロイト デトロイト デトロイト	2022/08/30 2022/09/02 ～ 2022/09/04 2022/09/03 2022/09/04	米国・デトロイトで開催される「デトロイトジャズフェスティバル2022」及びニューヨークにおいて日米のミュージシャンによる合同バンドの公演を実施
8	ミュージック・フロム・ジャパン推進実行委員会 (音楽) 米国公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	ミュージック・フロム・ジャパン推進実行委員会	米国 米国	ニューヨーク ニューヨーク	2023/03/01 2023/03/04 ～ 2023/03/05	ミュージック・フロム・ジャパン推進実行委員会による、ミュージック・フロム・ジャパン2023年音楽祭 48周年シーズン「第8回アーティスト・レジデンス」及び米国 (ニューヨーク) にて、招へい作曲家 (伊藤彰氏、森田花氏、菅野由弘氏) による作品紹介と音楽評論家 (松平あかね氏) による講演を実施
9	アンサンブル・セレーネ (音楽) アルゼンチン公演・ワークショップ	スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド実行委員会	アルゼンチン アルゼンチン アルゼンチン アルゼンチン アルゼンチン アルゼンチン	ティルカラ サンロレンソ サルタ ブエノスアイレス ブエノスアイレス ブエノスアイレス	2023/01/21 2023/01/24 2023/01/25 2023/01/27 2023/01/28 2023/01/29	アルゼンチン (ブエノスアイレス市、ティルカラ市、サンロレンソ市、サルタ市) でアンサンブル・セレーネによるワールドミュージック公演を実施
10	山本能楽堂 (能楽) 東欧公演・レクチャー・ワークショップ	公益財団法人山本能楽堂	イタリア ルーマニア ルーマニア ルーマニア ルーマニア ルーマニア	ミラノ ティミショアラ ティミショアラ シビウ シビウ シビウ	2022/06/19 2022/06/21 2022/06/22 2022/06/23 2022/06/24 2022/06/25	イタリア (ミラノ)、ルーマニア (シビウ、ティミショアラ) にて山本能楽堂による平和と祈りのための能楽公演を実施
11	富士山アネット『Invisible Things』 (演劇・ダンス) 英国公演	富士山アネット	英国 英国	ロンドン ロンドン	2022/05/19 ～ 2022/05/21 2022/05/18 ～ 2022/05/19	英国 (ロンドン) のElectric Japan2022フェスティバルにて富士山アネットによる『Invisible Things』 (3部作構成) のうち『United Me』を上演

<文化芸術交流事業> 舞台芸術事業費／1. 催し等事業費／(3) 海外派遣助成

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業概要
12	奥山ばらば（舞踏）英国・ハンガリー公演	奥山 裕典	ハンガリー ハンガリー	ブダペスト セグレドベルセル	2022/05/30 ～ 2022/06/02 2022/06/03	英国（ロンドン）で奥山ばらば氏による舞踏ソロ公演『TRIGGER POINT-Nature』、鯨井謙太郎氏×奥山ばらば氏のデュオ公演『阿吽山水』を実施。ハンガリー（ブダペスト）でBatarita氏と奥山ばらば氏の新作デュオ公演『CRYSTAL』を実施
13	OKI（アイヌ音楽）西欧公演・レクチャー・ワークショップ	有限会社チカルスタジオ	オランダ 英国 英国 英国 英国 英国 英国 フランス スイス	ユトレヒト グラスゴー マンチェスター オックスフォード ロンドン ロンドン ロンドン ナント ジュネーブ	2022/11/10 2022/11/11 2022/11/12 2022/11/13 2022/11/14 2022/11/15 2022/11/15 ～ 2022/11/16 2022/11/18 2022/11/19	英国（ロンドン、オックスフォード、マンチェスター、グラスゴー）、フランス（ナント）、スイス（ジュネーブ）、オランダ（ユトレヒト）で、樺太アイヌの伝統弦楽器「トンコリ」奏者OKI氏を中心とするオリジナルユニット「OKI Music of Ainu」による公演企画を実施。コンサートのほかに、ワークショップやレクチャーも実施し、アイヌ音楽を通じてアイヌ文化、そして日本発ワールドミュージックの現状を紹介
14	金野千恵（建築）西欧レクチャー	金野 千恵	スイス オランダ オランダ フランス	チューリッヒ アムステルダム アムステルダム パリ	2023/03/14 2023/03/15 2023/03/16 2023/03/17	オランダ（アムステルダム）、フランス（パリ）、スイス（チューリッヒ）にて金野千恵氏による講演会「Design-by-thinking-of-undefined space」を実施
15	藤井郷子他（音楽）欧州公演	田村 郷子	スウェーデン イタリア イタリア フランス フランス ベルギー ベルギー	ストックホルム パドヴァ ボローニャ リール ナント アントワープ アントワープ	2022/10/27 2022/10/28 2022/10/29 2022/10/31 2022/11/02 2022/11/03 2022/11/04	スウェーデン（ストックホルム）、イタリア（パドヴァ、ボローニャ、フォルリ）、フランス（リール、ナント）、ベルギー（ゲント、アントワープ）、フィンランド（タンペレ）、ドイツ（ビーレフェルト、ヴィースバーデン、イルメナウ、イエナ、ミュンヘン）、スイス（チューリッヒ）で公演『あたらしい世界に響く日本の今』を実施

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業概要
		フィンランド	タンペレ	2022/11/05	
		イタリア	フォルリ	2022/11/06	
		ドイツ	ビーレフェルト	2022/11/08	
		スイス	チューリッヒ	2022/11/10	
		ドイツ	ヴィースバーデン	2022/11/11	
		ドイツ	イルミナウ	2022/11/12	
		ドイツ	イエーナ	2022/11/14	
		ドイツ	ミュンヘン	2022/11/15	
16 C/Ompany 『Dan-su』 (ダンス) スウェーデン公演	C/Ompany	スウェーデン	シェレフテオ	2023/03/06	スウェーデンの6都市 (シェレフテオ、ヨーテボリ、ヴァラ、セーテル、ヴェステロース、ヴィトリュッケ) でC/Ompanyによるダンス公演『Dan-us』を実施
		スウェーデン	ヨーテボリ	2023/03/08	
		スウェーデン	ヴィトリュッケ	2023/03/10	
		スウェーデン	ヴァラ	2023/03/13 ~ 2023/03/14	
		スウェーデン	セーテル	2023/03/17	
		スウェーデン	ヴェステロース	2023/03/21	
17 民謡クルセイダース (音楽) 欧州公演・ワークショップ	民謡クルセイダース	ドイツ	オルデンブルク	2022/07/27	ドイツ (オルデンブルク、ヴェルツブルク、ライプツィヒ、カールスルーエ、ヴィヒタッハ)、フランス (ヴィック=フェザンサック、サン・ナゼール)、ベルギー (フロレフェ)、英国 (マルメスバリ、ウェルズ)、ポルトガル (エヴォラ)、イタリア (フェルモ)、ハンガリー (ブダペスト)、スイス (バーゼル、ヴィンタートゥール、ジュネーブ)、スウェーデン (ストックホルム)、フィンランド (ヘルシンキ)、オランダ (ビットィングハイゼン、フローニンゲン) で民謡クルセイダースによるヨーロッパツアー2022を実施
		フランス	ヴィック=フェザンサック	2022/07/28	
		フランス	サン・ナゼール	2022/07/29	
		ベルギー	フロレフェ	2022/07/30	
		英国	マルメスバリ	2022/07/31	
		ポルトガル	エヴォラ	2022/08/01	
		ドイツ	ヴェルツブルク	2022/08/03	

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業概要	
		イタリア	フェルモ	2022/08/05		
		ドイツ	ライプツィヒ	2022/08/06		
		ドイツ	カールスルーエ	2022/08/07		
		ドイツ	ヴィヒタッハ	2022/08/11		
		ハンガリー	ブダペスト	2022/08/12		
		スイス	バーゼル	2022/08/13		
		スイス	ヴィンタートゥール	2022/08/14		
		スイス	ジュネーブ	2022/08/15		
		スウェーデン	ストックホルム	2022/08/18		
		フィンランド	ヘルシンキ	2022/08/19		
		英国	ブレコン・ビーコンズ	2022/08/20		
		オランダ	ビッディングハイゼン	2022/08/21		
		オランダ	フローニンゲン	2022/08/22		
18	石橋英子（音楽）西欧公演	石橋 英子	ドイツ	ベルリン	2022/11/09	ドイツ（ミュンヘン・ベルリン）、ベルギー（ブリュッセル）、スイス（ジュネーブ）、ポルトガル（リスボン）、英国（ロンドン）、イタリア（アヴェリーノ）で石橋英子氏によるソロライブ「Hyakki Yagyo」欧州ツアーを実施
		ドイツ	ミュンヘン	2022/11/11		
		ベルギー	ブリュッセル	2022/11/14		
		スイス	ジュネーブ	2022/11/16		
		ポルトガル	リスボン	2022/11/18		
		英国	ロンドン	2022/11/20		
		イタリア	アヴェリーノ	2022/11/22		

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業概要
19 オーサカ=モノレール（音楽）西欧公演	有限会社シャウトプロダクションズ	ドイツ	カッセル	2022/11/22	スペイン（サンタンデル、マドリード、バレンシア、サラゴサ）、ドイツ（カッセル、フランクフルト）、スイス（ベルン）、フランス（モンペリエ2回）、英国（ロンドン）にてオーサカ=モノレールによるジャズ/ファンク/ソウル公演を実施
		スイス	ベルン	2022/11/23	
		スペイン	サンタンデル	2022/11/24	
		スペイン	マドリード	2022/11/25	
		スペイン	バレンシア	2022/11/26	
		スペイン	サラゴサ	2022/11/27	
		英国	ロンドン	2022/11/30	
		ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	2022/12/02	
	フランス	モンペリエ	2022/12/03 ~ 2022/12/04		
20 井上郷子他（音楽）欧州公演	伊藤 郷子	ドイツ	ケルン	2023/01/24	ドイツ（ケルン、ベルリン）、オーストリア（ウィーン）、スウェーデン（ボロース）で、ピアニスト・井上郷子氏による現代音楽公演『井上郷子欧州公演』を実施
		ドイツ	ベルリン	2023/01/27	
		オーストリア	ウィーン	2023/01/29	
		スウェーデン	ボロース	2023/02/01	
21 全国1級造園施工管理技士の会（日本庭園）フランスレクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	全国1級造園施工管理技士の会	フランス	ヴェルサイユ	2022/05/30	フランス（ヴェルサイユ、モレヴリエ、ナント、ブローニュ・ビランクール、ジュイ=アン=ジョザス）で全国1級造園施工管理技士の会（一造会）が日仏造園文化交流ワークショップを実施
		フランス	モレヴリエ	2022/05/31	
		フランス	ナント	2022/06/02	
		フランス	ブローニュ=ビランクール	2022/06/03	
		フランス	ジュイ・アン・ジョザース	2022/06/04	
22 喜多流大島能楽堂（能楽）フランス公演	有限会社樫木端喜多流大島能楽堂	フランス	サン・ポール・レ・デュランス	2022/09/06	フランス（マノスク、サン・ポール・レ・デュランス、エクス・アン・プロヴァンス）で『2022年喜多流フランス能楽公演～福山・パリ、熊本・プロヴァンスを繋ぐ能楽の架け橋～』を実施
		フランス	マノスク	2022/09/06	
		フランス	エクサン・プロヴァンス	2022/09/08	

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業概要
			フランス	エクサン・プロヴァンス	2022/09/09	
			フランス	エクサン・プロヴァンス	2022/09/10	
23	86B210 (ダンス) 欧州公演・デモンストレーション・ワークショップ	86B210	フランス	パリ	2022/10/20	スイス (チューリッヒ)、フランス (パリ)、エストニア (タリン、タルトゥ) にて「86B210」による『震える空～Vibrating Sky』に関する公演、ワークショップ、デモンストレーションを実施
			スイス	チューリッヒ	2022/10/22	
			エストニア	タリン	2022/10/25	
			エストニア	タリン	2022/10/27	
			エストニア	タルトゥ	2022/10/29	
24	八木美知依 (箏曲) フランス・ドイツ公演	八木 美知依	フランス	パリ	2023/02/08	フランス (パリ)、ドイツ (ベルリン) にて、箏演奏家・作曲家である八木美知依氏による公演を実施
			ドイツ	ベルリン	2023/02/10	
25	勘緑他 (人形劇) フランス・ベルギー公演・デモンストレーション	松浦 英人	フランス	ヴォージュ	2023/02/07	フランス (ヴォージュ)、ベルギー (ブリュッセル) にて、勘緑氏、木偶舎と在仏アーティストたちによる『魂魄 (コンパク) ～魂の宿る処』の滞在制作と公演を実施
			フランス	ヴォージュ	2023/02/10	
			フランス	ヴォージュ	2023/02/27 ~ 2023/02/28	
			ベルギー	ブリュッセル	2023/03/02 ~ 2023/03/03	
26	劇団かかし座 (手影絵) 欧州公演・ワークショップ	有限会社劇団かかし座	ルクセンブルク	エシュ=シュール=アルゼット	2022/05/14	ルクセンブルグのエッシュにて、劇団かかし座による影絵劇の公演を実施。また、リトアニアのカウナス、ヴィリニュス及びドイツのフランクフルトにて、劇団かかし座による影絵劇公演とワークショップを実施
			リトアニア	ビリニュス	2022/05/17	
			リトアニア	ビリニュス	2022/05/18	
			リトアニア	ビリニュス	2022/05/19	
			リトアニア	カウナス	2022/05/21	
			リトアニア	カウナス	2022/05/23	
			ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	2022/05/26	
			ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	2022/05/28	

＜文化芸術交流事業＞ 舞台芸術事業費／1. 催し等事業費／(3) 海外派遣助成

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業概要
27 北村明子『Echoes of Calling』（ダンス）アイルランド・ウズベキスタン公演・レクチャー・ワークショップ	一般社団法人オフィスアルプ	ウズベキスタン	タシケント	2022/11/21 ～ 2022/11/22	アイルランド（ゴールウェー）とウズベキスタン（タシケント）にて、北村明子氏のコンテンポラリーダンス公演『Echoes of Calling』と国際交流としてワークショップ・レクチャーを実施
		アイルランド	ゴールウェー	2022/11/25 ～ 2022/11/26	
28 シアター☆パペッテリア（人形劇）ボスニア・ヘルツェゴビナ公演	シアター☆パペッテリア	ボスニア・ヘルツェゴビナ	バニャ・ルカ	2022/10/12 ～ 2022/10/14	ボスニア・ヘルツェゴビナ（バニャ・ルカ）でシアター☆パペッテリアによる『客席ひとつの人形劇場／びび☆しあー』公演を実施
29 八王子車人形西川古柳座他（人形劇）チェコ公演・デモンストレーション・ワークショップ	Deku Art Forum	チェコ	ピルゼン	2022/06/04	チェコ（ピルゼン、ロキツァニ、プラシ）で開催される国際人形劇祭で、黒谷都氏による『涯てなし』、八王子車人形西川古柳座による『日高川』（抜粋）と『三番叟』、糸あやつり人形劇団みのむしによる『岩見重太郎 狒々退治の段』、人形芝居燕屋による『ねずみのすもう』の公演を実施。加えてHand Saw Pressのアーティスト2名によるリゾグラフ演劇ポスター・フライヤー作成の一般向けワークショップを実施
		チェコ	ピルゼン	2022/06/06	
		チェコ	ピルゼン	2022/06/07	
		チェコ	ピルゼン	2022/06/08	
		チェコ	ピルゼン	2022/06/09	
		チェコ	プラシ	2022/06/09	
		チェコ	ピルゼン	2022/06/10	
		チェコ	ロキツァニ	2022/06/10	
30 京提灯小嶋商店（工芸）チェコレクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	株式会社小嶋商店	チェコ	プラハ	2022/10/21 ～ 2022/10/23	チェコ（プラハ）で小嶋商店の京提灯職人が彼らの伝統工芸技術を披露し、京提灯の制作デモンストレーションとちび丸提灯作りのワークショップを実施
31 Co. Ruri Mito（ダンス）欧州公演・ワークショップ	Co. Ruri Mito	チェコ	プラハ	2023/03/22 ～ 2023/03/23	フランス（パリ）、チェコ（プラハ）、ルーマニア（ブカレスト）でCo. Ruri Mitoによるダンス公演『住処』・『Matou』を上演
		ルーマニア	ブカレスト	2023/03/25	
		フランス	パリ	2023/03/27 ～ 2023/03/28	
32 倭—YAMATO（和太鼓）ポーランド・チェコ公演	株式会社魂源堂	ポーランド	ウッチ	2022/11/02	ポーランド8都市（ウッチ、トルン、ルブリン、クラクフ、ヴロツワフ、ワルシャワ、グディニア、ザブジェ）、チェコ11都市（チェスケー・ブジェヨヴィツェ、プラハ、ブルゼニ、オロモウツ、イブラヴァ、ブルノ、ズリーン、リベレツ、オストラヴァ、フラデツクラーロベ、ホドニーン）で、「倭—YAMATO」による公演ツアー（演目『天命—Destiny』）を実施
		ポーランド	トルン	2022/11/03	
		ポーランド	ルブリン	2022/11/04	
		ポーランド	ヴロツワフ	2022/11/06	
		ポーランド	ワルシャワ	2022/11/07	
		ポーランド	グディニア	2022/11/08	
		ポーランド	ザブジェ	2022/11/09	

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業概要	
		ポーランド	クラクフ	2022/11/10		
		チェコ	チェスケー・ブジェヨヴィツェ	2022/11/12		
		チェコ	プルゼニ	2022/11/13		
		チェコ	ブラハ	2022/11/14		
		チェコ	オロモウツ	2022/11/15		
		チェコ	オストラヴァ	2022/11/16		
		チェコ	イフラヴァ	2022/11/18		
		チェコ	ブルノ	2022/11/19		
		チェコ	ホドニーン	2022/11/20		
		チェコ	ズリーン	2022/11/21		
		チェコ	フラデツクラーロベ	2022/11/22		
		チェコ	リベレツ	2022/11/23		
33	Kawai Project『ウィルを待ちながら』(演劇) ルーマニア公演	Kawai Project	ルーマニア	シビウ	2022/06/24	ルーマニア(シビウ)のシビウ国際演劇祭にてKawai Projectによる『ウィルを待ちながら』を上演
34	勅使川原三郎/KARAS(ダンス)欧州公演・ワークショップ	有限会社カラス	ルーマニア	クラヨーヴァ	2022/05/29	ルーマニア(クライオヴァ)で勅使川原三郎氏(KARAS)によるダンス公演『Ophelia(オフィーリア)』、英国(ロンドン)で『Tristan and Isolde(トリスタンとイゾルデ)』、イタリア(ヴェネチア)で『PETROUCHKA(ペトルーシュカ)』及びビエンナーレ・カレッジにおけるダンスワークショップ及びプレゼンテーション公演を実施
		英国	ロンドン	2022/06/02 ~ 2022/06/05		
		英国	ロンドン	2022/06/07 ~ 2022/06/10		
		イタリア	ヴェネチア	2022/06/27 ~ 2022/07/18		
		イタリア	ヴェネチア	2022/07/22		
		イタリア	ヴェネチア	2022/07/24		
35	「間」展実行委員会(建築)イランレクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	「間」展実行委員会	イラン	テヘラン	2022/09/09	イランのテヘラン、タブリーズ、ペルセポリスにて建畠哲氏ほかによる「間」に集約される日本の空間認識と表現についてのシンポジウム、ワークショップ、ラウンドテーブル等を実施
		イラン	テヘラン	2022/09/10 ~ 2022/09/11		
		イラン	タブリーズ	2022/09/13		
		イラン	タブリーズ	2022/09/14 ~ 2022/09/15		

<文化芸術交流事業> 舞台芸術事業費／1. 催し等事業費／(3) 海外派遣助成

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業概要
		イラン	シーラーズ	2022/09/17	
		イラン	ペルセポリス	2022/09/19	

合計額 58,532,892 円
うち共通経費 1,794,892 円

1. 催し等事業費 / (4) 日本祭り開催支援

外務省が定める戦略的対外発信重点対象国で開催される「日本祭り」（日本デー、日本週間、日本特集等）に日本の祭り・踊り・音楽等を大型文化事業にパッケージ化して本邦から派遣し、日本の多様な魅力を集中的に紹介

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
1	マレーシア日本祭り2022	マレーシア	クアラルンプール	クアラルンプールコンベンションセンター	2022/12/17 ~ 2022/12/18	Comic Fiesta実行委員会	東方政策40周年記念事業としてアニメソングシンガー・鈴木このみ氏による公演と交流会を東南アジア最大級のアニメ・ゲームフェスティバルであるComic Fiesta及び在マレーシア大使館との共催にて実施。公演及び渡航前のアーティストインタビュー等を収録しSTAGE BEYOND BORDERSにて配信
2	インド日本祭り2022	インド	デリー	PVR Select City Walk	2022/11/04 ~ 2022/11/06		日印国交樹立70周年を記念し、インド4都市で「JAPAN FILM & MUSIC FESTIVAL ~The World of RADWIMPS and Makoto Shinkai ~」を開催。人気ロックバンドRADWIMPSの最新コンサートツアー映像を世界初公開、新海誠監督映画6作品と合わせて上映、日本の音楽とアニメの魅力を発信
		インド	ムンバイ	PVR ICON: Infiniti Andheri West	2022/11/11 ~ 2022/11/13		
		インド	チェンナイ	PVR SPI Escape Chennai	2022/11/25 ~ 2022/11/27		
		インド	ベンガルール	PVR Orion Mall	2022/12/09 ~ 2022/12/11		
3	全米桜祭り（米国）2023	米国	ワシントン D.C.	フリーア美術館	2023/03/24	国立アジア美術館	ワシントンD.C. で開催される「全米桜祭り」に日本から里アンナ氏と佐々木俊之氏を派遣、在米アーティストのTravis Japan及びミカ・ストルツマン氏を起用し、複合的な日本文化紹介事業を実施
		米国	ワシントン D.C.	Warner Theatre	2023/03/25		
4	イスラエル日本祭り2022	イスラエル	エルサレム	Israel Festival	2022/09/21	在イスラエル大使館	日・イスラエル外交関係樹立70周年記念公演として東北出身のアーティストとイスラエルのバンドによるスペシャルバンドBoom Pam and The Spirit of Tohokuのコンサートを在イスラエル大使館との共催にて実施。公演及び渡航前のアーティストインタビュー等を収録し、STAGE BEYOND BORDERSにて配信
		イスラエル	テルアビブ	Teder	2022/09/23		

合計額 59,937,948 円

うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (5) パフォーミング・アーツ・ジャパン [北米]

北米の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業（巡回公演・共同制作）に係る経費の一部を助成

事業名	申請者	開催国・地域	都市	会場	期間	事業概要
1 Breaking Through Tradition to Innovation: Keny Endo's 45 Years in Taiko	Taiko Arts Center	米国	ワシントンD.C.	The Kennedy Center for the Performing Arts	2022/04/01	太鼓奏者・ケニー遠藤氏の活動45周年を記念したツアー。公演に加え、デモンストレーション、レクチャー、ワークショップを実施
		米国	ニューヨーク	The Public Theatre, Joe's Hub	2022/04/02	
		米国	アマースト	University of Massachusetts Amherst	2022/04/07	
		米国	フィラデルフィア	Sofuso Japanese House and Gardens	2022/04/09	
		米国	オーバーリン	Finney Chapel, Oerlin College	2022/04/18	
		米国	アーバナ	Krannert Center, University of Illinois	2022/04/22	
		米国	ミネアポリス	Ordway Theater	2022/04/25	
		米国	フェニックス	Musical Instruments Museum	2022/04/30	
		米国	スタンフォード	Community Performing Arts Center	2022/05/01	
		米国	オックスナード	Oxnard Performing Arts Center	2022/05/13	
		米国	ロサンゼルス	Aratani Theatre	2022/05/14	
米国	ビーバートン	The Reser Center for the Arts	2022/05/22			
2 Waveforms: new music for Ondes Martinot, piano and shakuhachi	Piano Sphere	米国	アーヴァイン	UC Irvine Studio	2022/04/04 ~ 2022/04/06	原田節氏、マーク・ロブソン氏、梅崎康二郎氏によるコラボレーション。新曲の作曲、公演及び日本の舞台芸術への理解の共有を目的とするレクチャー等で構成
		米国	ロサンゼルス	Lenson Studios	2022/06/09 ~ 2022/06/10	
		米国	ロサンゼルス	Lenson Studios (Online)	2022/06/21	
		米国	ロサンゼルス	Lenson Studios (Online)	2022/06/25	

＜文化芸術交流事業＞ 舞台芸術事業費／ 1. 催し等事業費／ (5) パフォーミング・アーツ・ジャパン [北米]

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	会場	期間	事業概要
3	NOTHINGBEING	Portland Institute for Contemporary Art	米国 米国	ポートランド シカゴ	Portland Institute for Contemporary Art Dance Center at Columbia College	2022/04/16 2022/05/17 ~ 2022/05/27	ポートランドに拠点を置く振付家・山本貴洋氏によるコラボレーションダンスプロジェクト

合計額 1,815,660 円
うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業

造形美術事業費

1. 催し等事業費

- (1) ミュージアム基盤整備支援
- (2) 国際展
- (3) 企画展
- (4) 国際交流基金巡回展
- (5) 海外展助成

1. 催し等事業費 / (1) ミュージアム基盤整備支援

日本美術コレクションを有する欧米の有力美術館・博物館を対象に、その活動基盤の整備を複数年にわたり継続支援し、日本美術の発信力強化を企図

	事業名	申請者	対象国・地域	都市	期間	事業概要
1	ネルソン・アトキンス美術館：日本美術展の実施	ネルソン・アトキンス美術館	米国	カンザスシティ	2022/08/19 ~ 2023/07/31	2022年8月に実施された日本芸術ギャラリー「日本美術コレクション展」の作品入れ替え作業に必要な費用の支援を実施。今回の入れ替えでは、104点の作品をもとに4部構成の「Tradition of Japanese Art」展を実施。篠田弥生氏が日本美術のアシスタントキュレーターとして担当。また同館はアジア美術史のプログラムを有するカンザス大学の美術史学部に所属するFowler氏（2020年度石橋フェロー採用者／新型コロナウイルス感染症拡大の影響により2023年に来日）等からサポートを受けている
2	フリーア美術館・アーサー・M・サックラー・ギャラリー：専任スタッフの拡充・強化	フリーア美術館・アーサー・M・サックラー・ギャラリー	米国	ワシントンD.C.	2022/11/01 ~ 2023/10/31	2017年10月～2022年10月、本プログラムにてアシスタント・キュレーター2ポストの支援を実施し、そのうちの1人（Feltens氏）はアソシエイトキュレーターに昇進。残り1人（Kit Brook氏）の継続雇用のための支援要請。同美術館では江戸から明治のプリント作品のための常設ギャラリーが新設されたこともあり、Brook氏のようなプリント作品の専門家が必要不可欠な状況となっている。さらに、日本芸術の骨董や漆を専門とする3人目のアシスタントキュレーターやプリント作品の修復を担当等する修復家も新たに採用され、日本関連の展覧会が2018年以降に急増している（2017年までは年間1～2件、2018年は9件、2019年は6件） キュレーター1名：Kit Brook氏 助成対象期間：2022年11月1日～2023年10月31日（1年目）
3	ポートランド美術館：専任スタッフの拡充・強化	ポートランド美術館	米国	ポートランド	2022/03/30 ~ 2023/03/29	自館が所蔵する日本美術コレクションの活用と充実を目的とし、日本美術専任スタッフとして必要なスキルを習得するため、アシスタントキュレーターを1ポスト創設。5年間継続予定の給与・社会保障費助成の5年目 キュレーター1名：Helen Swift氏 助成対象期間：2022年3月30日～2023年3月29日（5年目）
4	ロサンゼルス・カウンティ美術館：専任スタッフの拡充・強化	ロサンゼルス・カウンティ美術館	米国	ロサンゼルス	2023/03/01 ~ 2024/02/29	日本美術コレクションのアシスタントマネージャーのポスト1名分の新設。近年LACMAでは日本美術のコレクションが増えており、アシスタントマネージャーはこれらの作品を適切に管理、保管、研究、展示するための活動に従事。7,700以上の日本美術コレクションをデータベース（TMS）及びLACMAのウェブサイトにて、日英バイリンガルで掲載 日本美術コレクションアシスタントマネージャー1名：Sarah Isidor Justeson氏 助成対象期間：2023年3月1日～2024年2月29日（1年目）
5	オレゴン大学 ジョーダン・シュニッツァー美術館：日本美術展の実施	オレゴン大学 ジョーダン・シュニッツァー美術館	米国	ユージン	2022/11/01 ~ 2023/10/31	オレゴン州最大の日本美術所蔵品を活用し、日本美術常設展示スペースで展示を実施。助成は、2004年～2005年のリノベーション以来老朽化していた展示スペース設備のアップグレード（最新展示ケースの導入）に使用。2023年度以降、木版画展を実施
6	サラゴサ美術館：専任スタッフの拡充・強化	サラゴサ美術館	スペイン	サラゴサ	2023/03/01 ~ 2024/02/29	同館が持つ日本美術コレクションに関する資料の収集・保管、調査研究、活用等を行う、日本美術専門のコーディネーターの雇用を支援。最大5年間の継続支援。同館は、スペイン国内随一を誇る日本コレクションを所蔵。その質の高さもさることながら、定期的にテーマを設定した展覧コーナー等も設けている 日本美術専門コーディネーター1名：Esther Martinez氏 助成対象期間：2023年3月1日～2024年2月29日（1年目）

＜文化芸術交流事業＞ 造形美術事業費／ 1. 催し等事業費／ (1) ミュージアム基盤整備支援

	事業名	申請者	対象国・地域	都市	期間	事業概要
7	パリ装飾美術館：専任スタッフの拡充・強化	パリ装飾美術館	フランス	パリ	2023/03/01 ～ 2024/02/29	専任スタッフ拡充強化により、日本コレクションに特化したコレクションの研究・保全・執筆・展覧会のためのキャプション作成等を担当するポストを新設。最大5年間の継続支援。フランスでは18か月以上人を雇用する場合は正規スタッフにしなければならないことを踏まえ、助成期間中は2名のスタッフを1年半ずつ（18か月ずつ）交代で雇用。助成終了時はアシスタントのポストを創設を目指す キュレーター1名：Marie Oulès氏 助成対象期間：2022年3月1日～2024年2月29日（1年目）

合計額 49,181,442 円

うち共通経費 2,160 円

1. 催し等事業費／ (2) 国際展

海外で開催される国際展（ビエンナーレ、トリエンナーレ等）に日本代表作家を派遣し、展覧会を開催

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
1	第59回ヴェネチア・ビエンナーレ 国際美術展	イタリア	ヴェネチア	ジャルディーニ公園 内日本館	2022/04/23 ～ 2022/11/27		第59回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展日本館展示（出品作家：ダムタイプ）の実施
2	第18回ヴェネチア・ビエンナーレ 国際建築展（準備）	イタリア	ヴェネチア	ジャルディーニ公園 内日本館	2022/04/01 ～ 2023/03/31		第18回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展の実施準備

合計額 80,632,109 円
うち共通経費 1,222,399 円

1. 催し等事業費／ (3) 企画展

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
1	日本現代建築展《Beyond Borders: Architectures of Japan》	中国	深セン	深セン海上世界文化芸術中心	2022/11/05 ～ 2023/02/19	デザイン・ソサエティ	日中国交正常化50周年を記念し、日本の現代建築を紹介する展覧会を実施。槇文彦氏が設計した複合文化施設、深セン海上世界文化芸術中心を会場に、国際的に活躍する日本の建築家22組による36のプロジェクトを紹介。日本の建築家が中国国内で手がけた主要建築を、模型、ドローイング、写真、映像等を用いて紹介すると同時に、世界の他の地域のプロジェクトを対比的に紹介することで、東西の境界を越えたダイナミックな日本の現代建築の展開を提示
2	ドイツ日本美術展 帰国展（広報協力）	日本	京都市	細見美術館	2022/09/05 ～ 2022/12/04	—	2021年度にドイツで行った企画展「Rimpa feat. Manga」について、細見美術館（京都市）での帰国展に広報協力を実施
3	UAE日本美術展（準備）	アラブ首長国連邦			2022/04/01 ～ 2023/03/31		2022年の日・UAE外交樹立50周年にあわせて両国のキュレーターを招へい・派遣し、現地の美術関係者・作家等との交流及びリサーチを実施。2023年度UAEでの日本作家による現代美術展開催に向けて準備

合計額 61,399,828 円
うち共通経費 75,096 円

1. 催し等事業費／ (4) 国際交流基金巡回展

国際交流基金所蔵の美術品から構成される展示セットを海外に巡回させ、日本の芸術・文化を紹介する展覧会を開催

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業概要
1	「日本の贈り物：心を形にして―日本における贈答の美―」展	中国	重慶	九龍意庫新隣里芸術センター	2022/06/01 ～ 2022/06/21	日本における贈答儀礼を広義に捉え、その際に用いられる器物や用具に見られるさまざまな美を紹介し、日本文化の根幹を成す自然との協調や人々との強いつながりを視覚的に伝える。婚礼衣装を中心に、袱紗、風呂敷、産着や祝儀、お守り、下賜品や奉納品等の展示によって、単にものを渡すだけでなく、相手の幸せを願う思い、感謝の気持ちの表現として洗練されてきた「贈答」の美しさに焦点を当てた展示
		中国	大連	山上美術館	2022/07/16 ～ 2022/07/28	
		中国	上海	上海高島屋	2022/09/10 ～ 2022/09/25	
		中国	瀋陽	容美術館	2022/10/13 ～ 2022/10/23	
2	「マンガ・北斎・漫画―現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展	モンゴル	ウラン・バートル	モンゴルアートギャラリー	2022/04/08 ～ 2022/05/08	世界的な人気を博している日本のマンガと、その「起源」と見なされることもある葛飾北斎による『北斎漫画』。この展覧会では、パネルや復刻本、複製原画等の展示を通し、『北斎漫画』の中のマンガ的表現や、現代マンガの中での浮世絵的表現を視覚的に比較することで、「北斎漫画＝現代マンガのルーツ説」を検証
		インド	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	2022/07/16 ～ 2022/08/20	
		インド	チェンナイ	ラリット・カラ・アカデミ	2022/10/15 ～ 2022/10/28	
		インド	コルカタ	ナズルールティルタ・アートギャラリー	2022/11/11 ～ 2022/11/28	
		インド	ムンバイ	ムンバイ大学 ナレッジ・リソース・センター	2022/12/10 ～ 2022/12/21	
		インド	アーマダーバード	アーマダーバード・マネジメント・アソシエーション	2023/01/20 ～ 2023/02/02	
3	「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展	インドネシア	ジャカルタ	ブンタラ・ブダヤ・ジャカルタ	2022/06/16 ～ 2022/06/27	現在、「YOKAI」として世界で親しまれる妖怪文化のルーツを辿り、人々の心に浸透していった広がりや現代まで跡付ける展覧会。土佐派や狩野派によって描き継がれた妖怪絵巻から、妖怪を庶民により身近にした錦絵、さらに着物や根付等身の回りの道具、子どものおもちゃやゲームを展示し、「恐ろしい」ものから「可愛い」ものへと変容した過程を検証
		インドネシア	スラバヤ	スラバヤ工科大学	2022/07/13 ～ 2022/08/02	
		ニュージーランド	ウェリントン	テ・アウアハ専門学校のギャラリー	2022/08/25 ～ 2022/09/05	
		ニュージーランド	オークランド	オークランド中央図書館	2022/09/29 ～ 2022/11/06	
		韓国	ソウル	在大韓民国大使館公報文化院シルクギャラリー	2022/12/14 ～ 2023/01/06	
		韓国	済州	トルダムギャラリー	2023/01/29 ～ 2023/02/11	
		韓国	慶州	慶州エキスポ大公園文化センター1階展示場	2023/03/13 ～ 2023/03/26	

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業概要
4 「日本人形」展H	ベトナム	フエ	フエ美術館	2022/04/20 ～ 2022/05/04	本展覧会では、日本の歴史と民俗の中で育まれてきた日本人形とその文化を、節句に用いる「節句人形」、さまざまな技術・技法及び様式上に特徴ある鑑賞上の「美術人形」、地方色や素朴な美しさに焦点を当てた「庶民の人形」、人形の多様性を網羅する「人形文化の広がり」と、4つのセクションを通じて歴史的な奥行きと幅広い展開から紹介
	ベトナム	ホーチミン	ホーチミン市美術館	2022/05/13 ～ 2022/05/29	
	ベトナム	ハノイ	ベトナム国立美術博物館	2022/06/10 ～ 2022/06/26	
	台湾	新北	新北市立鶯歌陶瓷博物館	2022/07/29 ～ 2022/09/04	
	台湾	屏東	屏東演武場	2022/09/13 ～ 2022/10/16	
	中国	香港	香港視覚芸術センター	2022/11/24 ～ 2022/12/11	
	ミャンマー	ヤンゴン	ヤンゴン日本文化センター	2023/03/04 ～ 2023/03/25	
5 版画A：「映像と物質—版画の1970年代・日本」展	マレーシア	ペナン	マレーシア科学大学 トゥアンク ファウジア ミュージアム&ギャラリー	2022/03/10 ～ 2022/04/08	本展は、1970年代の版画表現に注目し、日本の現代美術界に版画の時代を築き上げた14名の作家の作品を紹介した展覧会。映像を使用した作品に焦点を当てた「映像表現の時代」、物質への志向を造形化した作品に焦点を当てた「物質主体の像」の2つの章から構成
	マレーシア	コタキナバル	サバ・アートギャラリー	2022/04/18 ～ 2022/05/18	
	ネパール	カトマンズ	在ネパール大使館	2022/07/23 ～ 2022/08/04	
	バングラデシュ	ダッカ	独立戦争博物館	2022/09/16 ～ 2022/09/29	
	パキスタン	カラチ	在カラチ総領事館広報文化センター	2023/01/24 ～ 2023/01/31	
	パキスタン	イスラマバード	パキスタン国立芸術評議会	2023/02/08 ～ 2023/02/19	
6 「東北—風土・人・暮らし」展B	インド	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	2022/04/23 ～ 2022/05/21	東北の風土、人、暮らしを紹介する写真展。キュレーターは写真評論家の飯沢耕太郎氏。1940年代から現代に活躍する日本の写真家、約10名の作品を展示。東北本来のすがた、魅力を表すと共に、東北の現在・過去・未来を貫く1つの軸を浮かび上がらせた展示
	インド	コーチン	Durbar Hall Art Centre Kochi	2022/07/02 ～ 2022/07/16	
	インド	チェンナイ	チョラマンダル・アーティスト・ビレッジ	2022/07/27 ～ 2022/08/11	
	インド	アーメダーバード	ナショナル・インスティテュート・オブ・デザイン・ガンディーナガルキャンパス	2022/09/19 ～ 2022/10/02	

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業概要
7 「焼締一土の変容」展	オーストラリア	パース	ギャラリーセントラル	2022/07/04 ～ 2022/07/22	日本で独自の発展を遂げた「焼締」（釉薬を施さず高温で焼成するやきものの技法）に焦点を当て、その成立から現代に至るまでの歴史と共に、茶陶における焼締めや食の器としての焼締め作品、さらにオブジェ作品と化した焼締めを展示することによって、日本の伝統文化の一部を紹介
	マレーシア	クアラルンプール	マラヤ大学アジアンアート美術館	2022/10/17 ～ 2022/11/18	
	マレーシア	クアラルンプール	マラ工科大学スライスキャンダール校アル-ビルニギャラリー	2022/12/09 ～ 2023/01/13	
8 「超絶技巧の日本」展	カナダ	トロント	トロント日本文化センター	2022/04/26 ～ 2022/08/30	並外れた手法や技術を意味する「超絶技巧」という名称を冠するにふさわしい作品を、幅広いジャンルから横断的に集めて一堂に展示。巧みな表現、細部に至るまでの完成度の高さに重きをおく作品の展示を通して、個々の作品の驚嘆すべきテクニックや、それさえも凌駕する表現世界を紹介すると共に、職人気質を尊び、制作過程に徹底的にこだわってきた日本の創作文化の一端を明らかにしようとする試み
	グアテマラ	グアテマラシティ	ミラフローレス博物館	2022/09/30 ～ 2022/10/30	
	メキシコ	サン・ルイス・ポトシ	ラパス劇場内Galería Germán Gedovius	2022/12/09 ～ 2023/01/27	
	エルサルバドル	サンサルバドル	国立ダビッドJ・グスマン人類学博物館	2023/03/09 ～ 2023/04/09	
9 新「現代日本のデザイン100選」展	カナダ	バーナビー	日系文化センター・博物館	2022/05/07 ～ 2022/06/26	新規巡回デザイン展。主に2010年以降に新たに生み出された日本のデザインの中から、プロダクト・デザインを中心に100点を選別。生活に身近な日用品のデザインは、人々の嗜好や生活スタイルを直接的に反映する分野。本展の開催を通して、日本デザインの最新の傾向や特色を示すのみならず、日本文化の現況を紹介。なお、展覧会冒頭は現代デザインへの導入として、柳宗理、渡辺力ら巨匠によるモダン・デザインを取り上げて展示
	パラグアイ	アスンシオン	パラグアイ・日本・人造りセンター	2022/10/24 ～ 2022/11/19	
	ホンジュラス	テグシガルパ	ナショナル・アイデンティティ美術館	2023/02/07 ～ 2023/03/05	
10 「日本人形」展F	米国	ホノルル	ハワイジャパニーズセンター	2022/03/01 ～ 2022/04/20	古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽歌舞伎人形」日本各地の人形、現代工芸作家による創作人形等、日本の代表的な人形を紹介
11 「日本人形」展G	チリ	サンティアゴ	プロビデンスシア区文化財団・文化センター	2022/04/20 ～ 2022/06/15	本展覧会では、日本の歴史と民俗の中で育まれてきた日本人形とその文化を、節句に用いる「節句人形」、さまざまな技術・技法及び様式上に特徴ある鑑賞上の「美術人形」、地方色や素朴な美しさに焦点を当てた「庶民の人形」、人形の多様性を網羅する「人形文化の広がり」と、4つのセクションを通じて歴史的な奥行きと幅広い展開から紹介
	ブラジル	サンパウロ	移民博物館	2022/07/27 ～ 2022/09/18	
	ブラジル	リオデジャネイロ	シダージ・ダス・アルチス	2022/10/07 ～ 2022/11/20	
	ブラジル	リオデジャネイロ	在リオデジャネイロ総領事館広報文化センター	2022/11/28 ～ 2022/12/16	
	ブラジル	クリチバ	パッソ・ダ・リベルダージ	2023/01/04 ～ 2023/02/12	
	ブラジル	マナウス	アマゾナス州立旧裁判所文化センター	2023/03/01 ～ 2023/03/25	

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業概要
12	「美しい東北の手仕事」展	ブラジル	ベレン	パラ州立宗教美術館	2022/03/22 ～ 2022/04/24	美しい東北の手仕事をとり上げ、現代の日本において、文明が進み、忘れ去られかけている手仕事の美しさを陶芸、漆芸、染織、金工、木竹工作品を通して紹介。会津本郷焼（福島県）、津軽塗（青森県）、南部鉄器（岩手県）、曲げわっぱ（秋田県）、刺し子等を展示
		ブラジル	レシフェ	リカルドブレナン博物館	2022/05/12 ～ 2022/05/26	
		アルゼンチン	ブエノス・アイレス	バローロ宮殿地下展示場	2022/07/18 ～ 2022/08/04	
		ウルグアイ	サンホセ	サンホセ美術館	2022/09/23 ～ 2022/10/22	
		ドミニカ共和国	サントドミンゴ	国立ベジャス・アルテス美術館	2022/11/18 ～ 2022/12/17	
		ニカラグア	マナグア	ニカラグア日本友好公園イベントホール	2023/01/18 ～ 2023/02/12	
		米国	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター	2023/03/10 ～ 2023/05/06	
13	「すしを愛でる」展B	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2022/07/01 ～ 2022/07/29	ユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」の中でも、すしは代表格と目され、美味しく、美しく、洗練された健康食として、今や「SUSHI」の名で世界各地において広く親しまれている。日本の歴史や文化の一端にも触れながら、日本はもとより世界からも愛されるすしの魅力を、浮世絵や魚介フィギュア、食品サンプル、映像、インスタレーション、日本のすし屋疑似体験コーナー等を通して多面的に紹介
		イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2022/09/14 ～ 2022/11/25	
		ハンガリー	ブダペスト	ハンガリー貿易観光博物館	2023/01/13 ～ 2023/04/02	
14	「東京ビフォー／アフター」展	クロアチア	リエカ	ギャラリー・コルティル	2022/06/27 ～ 2022/07/09	東京をテーマとした写真展。監修は写真評論家の飯沢耕太郎氏。2021年に東京2020オリンピック・パラリンピックを終え、過去と現在の日本の写真家たちの作品を通じて、多面的な顔を持つ巨大都市・東京の姿を紹介。具体的には、雑誌『光画』、写真集『日本』、桑原甲子雄の1930～1940年代の東京を撮影した作品を、2010年代以降の、荒木経惟氏、森山大道氏、蛭川実花氏、佐藤信太郎氏、有元伸也氏、林ナツミ氏、題府基之氏、小林健太氏による作品と対比する形で写真を展示
		クロアチア	ザグレブ	ザグレブ考古学博物館	2022/08/03 ～ 2022/08/25	
		イラン	テヘラン	イラン大使館多目的ホール	2022/11/13 ～ 2022/12/04	
15	「構築環境：もう一つの日本ガイド」展	セルビア	ベオグラード	ベオグラード応用美術館	2022/05/10 ～ 2022/05/29	各都道府県に現存する建築、土木、ランドスケープ等約80点を取り上げ、写真や解説パネルで紹介。地理的に多様な日本において、人々が自然環境とどのように対話してきたか、どのように地域性を継承し、創造してきたかを考察すると共に、本展が、従来の日本ガイドとは異なる一面を紹介する「Alternative Guide to Japan (もうひとつの日本ガイド)」となることを目指して実施
		スロベニア	リュブリャナ	ツァンカリエブ・ドム	2022/07/11 ～ 2022/08/21	
		ラトビア	リガ	ラトビア国立図書館	2022/11/02 ～ 2023/01/18	
		リトアニア	シャウレイ	シャウレイ芸術ギャラリー	2023/02/15 ～ 2023/03/18	
16	「すしを愛でる」展A	トルクメニスタン	アシガバット	トルクメニスタン美術館	2022/07/08 ～ 2022/07/29	ユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」の中でも、すしは代表格と目され、美味しく、美しく、洗練された健康食として、今や「SUSHI」の名で世界各地において広く親しまれている。日本の歴史や文化の一端にも触れながら、日本はもとより世界からも愛されるすしの魅力を、浮世絵や魚介フィギュア、食品サンプル、映像、インスタレーション、日本のすし屋疑似体験コーナー等を通して多面的に紹介
		ジョージア	トビリシ	トビリシ歴史博物館	2022/08/12 ～ 2022/09/14	
		アゼルバイジャン	バクー	石歴史博物館	2023/01/13 ～ 2023/01/22	
		ウズベキスタン	タシケント	平山郁夫国際文化キャラバン・サライ	2023/02/10 ～ 2023/03/05	

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業概要
17	版画B：「変奏と自立—現代日本の画家たちの版画」展	アラブ首長国連邦	アブダビ	ギャラリー・モール	2022/06/14 ～ 2022/07/07	1970年代、版表現がもたらす多様な可能性に気づいたアーティストたちは、版画によって現代美術そのものの表現領域を拡大させた。本展は、10名のアーティストによる38点の版画作品を取り上げ、版画によって切り開かれた1970年代の現代美術の動向を紹介すると共に、現代日本版画史の再考をも試みた事業
		バーレーン	マナーマ	バーレーン国立博物館	2022/09/01 ～ 2022/09/26	
		サウジアラビア	リヤド	芸術技術学院	2022/12/13 ～ 2023/01/07	
		モルドバ	キシニョフ	モルドバ国立美術館	2023/02/03 ～ 2023/03/12	
18	「現代・木彫・根付」展	セネガル	ダカール	国立美術ギャラリー	2022/07/04 ～ 2022/07/22	現代根付師が制作した木彫の根付を中心に、加藤泉氏等活躍中の現代美術作家が制作した根付作品や実際に触れられる木彫根付の展示を通じ、新しい切り口から「現代・木彫・根付」を紹介
		スロバキア	ブラチスラバ	スロバキア国立博物館	2022/08/16 ～ 2022/10/02	
		オマーン	マスカット	GUtech科学史センター	2022/11/13 ～ 2022/12/03	
		英国	ロンドン	オリエンタル博物館（ダーラム大学）	2023/01/20 ～ 2023/05/14	

合計額 201,919,695 円
うち共通経費 11,528,706 円

1. 催し等事業費 / (5) 海外展助成

日本の芸術・文化を紹介する展覧会を企画実施する海外の美術館、博物館等に対し、経費の一部を助成。また、日本の作家・作品を紹介する海外の国際展に対し、経費の一部を支援

	事業名	助成対象者	開催国・地域	都市	期間	事業概要
1	Noda Tetsuya's Diary of Contemporary Japanese Prints	香港大学美術博物館	中国	香港	2022/06/10 ~ 2022/10/16	野田哲也氏を代表する写真と伝統的木版画の大胆な組合せで日常の断片を描いた日記シリーズの、香港で初となる展覧会。カタログ作成費を支援
2	The 70th anniversary of establishment of diplomatic relations between Japan and Sri Lanka; 10th Anniversary of opening SRI DALADA MALIGAWA INTERNATIONAL BUDDHIST MUSEUM JAPAN GALLERY, Special exhibition Japanese culture of Shinbutsu Shugo	スリランカ日本仏教文化友好協会	スリランカ	キャンディー	2023/03/15 ~ 2024/03/31	スリランカ国際仏教博物館日本館10周年及び国交正常化70周年事業として、全国から公募した神仏習合の作品を展示して「和の精神」の文化、心を世界融合のキーワードとして発信。年間約2,000万人の来館者に対し、アジアと欧米等の相互理解、世界の平和構築を発信
3	Chiharu Shiota: The Soul Trembles	Queensland Art Gallery / Gallery of Modern Art	オーストラリア	ブリスベン	2022/06/18 ~ 2022/10/03	国際的に活躍する現代美術家・塩田千春氏の大規模回顧展。森美術館、釜山市立美術館、QAGOMAへ巡回。作家の渡航旅費を支援
4	Ultra Unreal	オーストラリア現代美術館	オーストラリア	シドニー	2022/07/22 ~ 2022/10/02	新進気鋭の6名の現代美術作家によるグループ展。ジェンダーや身体をテーマに作品を制作する気鋭の日本人現代美術家、サエボグの作品輸送費を支援
5	BeHere / 1942 : A New Lens on the Japanese American Incarceration	全米日系人博物館	米国	ロサンゼルス	2022/05/07 ~ 2023/01/08	2022年は第二次世界大戦中におきた日系アメリカ人の強制収容から80年。この展覧会では、日系アメリカ人の歴史に新たな光を当て、記録写真を基に藤幡正樹氏によるAR(拡張現実/Augmented Reality)技術等の最先端のメディアを駆使したインスタレーションを展開。写真というメディアの意味を問い直し、新しいアートの形態の提示と多様性の理解促進への貢献に期待
6	58th Carnegie International	Carnegie Museum of Art	米国	ピッツバーグ	2022/09/24 ~ 2023/04/02	ピッツバーグで開催された「第58回Carnegie International」にて、日本を代表する写真家・土田ヒロミ氏の代表作「ヒロシマ」の作品28点を紹介。今回ほどの規模での土田氏の作品の展覧会は米国初。今回の作品「ヒロシマ」は、同氏が広島平和祈念資料館に残された犠牲者の遺品を撮影した作品群
7	Clay as Soft Power: Shigaraki Ware in Postwar America and Japan	University of Michigan Museum of Art	米国	アナーバー	2022/11/12 ~ 2023/05/07	ミシガン大学所蔵の作品を中心に、米国美術館の所蔵作品や日本の現代陶芸家の作品等約50点を展示し、戦後の米国において信楽焼が注目されるようになった歴史的経緯や米国芸術への影響、また米国芸術が日本の芸術家や現代の信楽焼に与えた影響を紹介。展示に合わせ、陶芸家によるデモンストレーションやワークショップ等を実施

	事業名	助成対象者	開催国・地域	都市	期間	事業概要
8	Technoscape. The Architecture of Engineers	MAXXI財団	イタリア	ローマ	2022/09/30 ～ 2023/04/16	技術の観点から建築や社会の在り方を検証する。丹下健三、伊東豊雄等の建築家のみならず、坪井善勝等構造デザイナーの作品を展示。計算や建設といったある種原始的な従来の技術の使い方から、今世紀に入りビッグデータ、環境、まちづくり等科学技術が直面する課題が変わってきている側面に触れ、デザイン・技術・建築がより濃密に結びついていく様子を紹介
9	59th International Art Exhibition - Participation of Japanese Artists	Fondazione La Biennale di Venezia	イタリア	ヴェネチア	2022/04/23 ～ 2022/11/27	美術のオリンピックと呼ばれるヴェネチア・ビエンナーレに参加する日本人または日本にルーツを持つ作家の輸送費及び旅費を支援。第59回国際美術展には、ルース・アサワ氏、池田龍雄氏、工藤哲巳氏、笹本晃氏、トシコ・タカエズ氏が参加
10	HOMO FABER, Crafting a more human future	Michelangelo Foundation for Creativity & Craftmanship	イタリア	ヴェネチア	2022/04/09 ～ 2022/05/01	ヴェネチアのジューッカ島で美術とクラフトマンシップを紹介する隔年開催の国際企画展。開催2回目となる今回は、欧州外の国として日本をテーマとした。日本から作家を招へいするほか、人間国宝12名の作品を展示
11	Ishiuchi Miyako	Stills Ltd	英国	エディンバラ	2022/07/29 ～ 2022/10/08	日本を代表する女性写真家である石内都氏のスコットランド初個展をエディンバラの写真専門ギャラリーで開催。初期の作品からフリーダ・カロのシリーズまで展示
12	Ruth Asawa: Citizen of the Universe	Modern Art Oxford	英国 ノルウェー	オックスフォード スタヴァンゲル	2022/05/28 ～ 2022/08/21 2022/10/01 ～ 2023/01/23	日系2世のアメリカ人美術作家であり教育者でもあるルース・アサワの個展をオックスフォードとノルウェーにて巡回実施。代表作ワイヤー彫刻のほか、コラージュやスケッチ、版画、アサワが関与した教育事業の資料等を紹介し、ヨーロッパ最大規模のアサワの個展となった
13	Modern Japanese Lacquer	アムステルダム国立美術館財団	オランダ ドイツ	アムステルダム ミュンスター	2022/07/01 ～ 2022/09/04 2022/09/23 ～ 2022/12/12	1890年から1950年にかけて、日本の漆器が伝統工芸から現代のアートへと発展した過程を3つの時系列に分けて展示。日本と日本の芸術品が20世紀初期の世界的なモダニズムの形成にいかにかに寄与したかを展観
14	Lines from East Asia. Japanese and Chinese Art on Paper	チューリッヒ工科大学版画素描コレクション	スイス	チューリッヒ	2022/08/17 ～ 2022/11/13	チューリッヒ工科大学が所有する世界トップクラスの葛飾北斎、歌川広重等の浮世絵の展覧会。スイスの東洋文化研究者であるチューリッヒ大学トムセン教授との共同企画で、未公開のコレクションを展示。展覧会カタログを刊行
15	Onishi. Painting and Photography	Foundacion Per Amor a l'Art (FPAA)	スペイン	バレンシア	2022/04/08 ～ 2023/01/22	数学者であり、芸術家でもある大西茂の芸術作品を写真と絵画と両面から展示。長く忘れ去られていた30点以上もの抽象画を含む展示は欧州初。アムステルダムの美術館 (FOAM) や日本のギャラリー (MEM Gallery) が企画に協力
16	Documenta fifteen	ドクメンタフリデリツィアナム美術館 GmbH	ドイツ	カッセル	2022/06/18 ～ 2022/09/25	現代美術分野において世界的な影響力を持つ国際展の1つであるドクメンタに参加する日本作家の旅費等を支援。ドクメンタ15には、日本人アーティストとして、シネマキャラバンと栗林隆氏の共同作品が出品

＜文化芸術交流事業＞ 造形美術事業費／ 1. 催し等事業費／ (5) 海外展助成

	事業名	助成対象者	開催国・地域	都市	期間	事業概要
17	Yuki Kimura: COL SPORCAR SI TROVA	Kunstverein für die Rheinlande und Westfalen	ドイツ	デュッセルドルフ	2022/05/14 ～ 2022/08/21	ベルリンを拠点にしている美術作家・木村友紀氏のドイツにおける初の個展を開催。新作インスタレーションを展示するほか、展覧会カタログを出版。会期中、ドイツ語・日本語でのレクチャー、ガイドツアー等を開催
18	The illustrator of Mount Fuji: An educator for the first time, the art of Hokusai explained to children	アルザス・欧州日本学研究所	フランス	ミュルーズ	2022/11/18 ～ 2023/03/12	2023年の日本・アルザス友好160周年を記念し、リックスハイム壁紙博物館で初の「北斎展」を開催。世界で初めて「子どもたちのための北斎展」と題し、教育者である北斎からのメッセージに着目し、北斎と遊び、北斎から自然賛歌を学ぶことを目的とした事業
19	Scheherazade, At Night	パレドトーキョー	フランス	パリ	2022/10/19 ～ 2023/01/08	千夜一夜物語の「シェヘラザード、夜に」をテーマとし、6人の異なる地域出身の現代アーティスト（グアドループ、ポルトガル（2人）、シンガポール、日本、ブラジル）がそれぞれ共同展示を開催。「フィクション」が現実の変革にどのような役割を果たすことができるかを、6人の作家の大型展示を通じて問う展覧会。日本からは写真家の志賀理江子氏が参加
20	Shimabuku: Instrumental	WIELS	ベルギー	ブリュッセル	2022/09/07 ～ 2023/01/08	島袋道浩氏のベルギーでの初の個展。また会場となる現代アートセンター・WIELSにおける、2007年の草間彌生氏以来、初の日本人作家の個展。新作展示のほか、関連事業として子ども向けのワークショップやコンサートも開催
21	Extended Present	ルードヴィヒ・ミュージアム現代美術館	ハンガリー	ブダペスト	2022/04/08 ～ 2022/09/04	「永遠の無常（はかなさ）」をテーマとしたグループ展。参加アーティストのうち、日本人アーティストの安西つよし氏、毛利悠子氏の出品を支援
22	A symbol of hope and resistance - Japanese contemporary art in Bosnia and Herzegovina	Public Institution "City Museums" Sarajevo	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	2022/12/19 ～ 2022/12/26	サラエボにおける初の日本現代アート展。現代美術館アルスアエヴィはボスニア戦争への文化的抵抗運動として設立。日本人彫刻家・長澤英俊の作品寄附を記念し、サラエボ市民ホールにて同氏の作品展示を実施
23	Time Tunnel - Japan & The Jews	ハイファ市立ティコティン日本美術館	イスラエル	ハイファ	2022/09/15 ～ 2023/04/23	日本とイスラエルの国交70周年の記念特別事業。杉原千敏の功績に起因するユダヤ人と日本の貴重なつながりを芸術的視点で紹介。宮島達男氏とホロコースト生存者によるインスタレーション作品、安井仲治氏による杉原ビザにより神戸に到着した当時のユダヤ人の生活を記録した写真、Yuki Onodera氏によるホロコーストをモチーフとした作品の3部構成
24	Participation from Japan in the 17th Istanbul Biennial	イスタンブール文化芸術財団 (IKSV)	トルコ	イスタンブール	2022/09/17 ～ 2022/11/20	第17回イスタンブールビエンナーレ。イスタンブールにおける最大の現代美術芸術祭であり、かつ長年の歴史を持つ展覧会。日本からは、中村裕太氏（京都精華大学芸術学部特任講師）と志賀理江子氏（写真家）が参加し、作品輸送費を支援

合計額 26,270,925 円
うち共通経費 270,925 円

文化藝術交流事業

出版事業費

1. 文化資料事業費
 - (1) 翻譯出版助成

1. 文化資料事業費／ (1) 翻訳出版助成

日本理解の促進を目的として、日本語で書かれた人文科学・社会科学・芸術分野の優れた図書の外国語翻訳・出版を企画実施する海外の出版社に対し、経費の一部を助成

事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業概要
1 『映画女優 若尾文子』 (韓国)	韓国	四方田 犬彦 斉藤 綾子	HWANG Kyun-Min	Amormundi Publishing Company	『映画女優 若尾文子』 (四方田犬彦、斉藤綾子著) 韓国語版の出版
2 『おばちゃんたちのいるところ』 (インドネシア)	インドネシア	松田 青子	PRATIWI WULANDARI Asri	Haru Publisher	『おばちゃんたちのいるところ』 (松田青子著) インドネシア語版の翻訳・出版
3 『むらさきのスカートの女』 (ベトナム)	ベトナム	今村 夏子	VUONG Hai Yen	Nha Nam Publishing & Communications	『むらさきのスカートの女』 (今村夏子著) ベトナム語版の翻訳・出版
4 『わたしの美しい庭』 (ベトナム)	ベトナム	凧良 ゆう	NGUYEN THI HUONG Giang	Viet Nam Az Communication and Culture Company	『わたしの美しい庭』 (凧良ゆう著) ベトナム語版の翻訳・出版
5 『博士の愛した数式』 (インド)	インド	小川 洋子	MUKHERJEE Abhijit	Jadavpur University Press	『博士の愛した数式』 (小川洋子著) ベンガル語版の翻訳・出版
6 『深い河』 (インド)	インド	遠藤 周作	PULLATTU ABRAHAM George	V C Thomas Editions	『深い河』 (遠藤周作著) マラヤーラム語版の翻訳・出版
7 『生命式』 (米国)	米国	村田 沙耶香	TAPLEY TAKEMORI Ginny	Grove Atlantic	『生命式』 (村田沙耶香著) 英語版の出版
8 『ディスカス忌』 (米国)	米国	小山田 浩子	BOYD David	New Directions Publishing	『ディスカス忌』 (小山田浩子著) 英語版の出版
9 『ゆうじょこう』 (米国)	米国	村田 喜代子	CARPENTER Juliet Winters	Counterpoint Press	『ゆうじょこう』 (村田喜代子著) 英語版の翻訳
10 『さようなら、私の本よ!』 (ブラジル)	ブラジル	大江 健三郎	TEIXEIRA Jefferson José	Estação Liberdade Publishing House	『さようなら、私の本よ!』 (大江健三郎著) ポルトガル語版の出版
11 『おばちゃんたちのいるところ』 (イタリア)	イタリア	松田 青子	COCI Gianluca	E/O Editions	『おばちゃんたちのいるところ』 (松田青子著) イタリア語版の出版
12 『なぜ僕はドキュメンタリーを撮るのか』 (イタリア)	イタリア	想田 和弘	SCHLEY Matthew	Viaindustriale Publishing	『なぜ僕はドキュメンタリーを撮るのか』 (想田和弘著) 英語版の翻訳・出版
13 『JR上野駅公園口』 (オランダ)	オランダ	柳 美里	VAN BREMEN Geert	De Geus	『JR上野駅公園口』 (柳美里著) オランダ語版の翻訳
14 『夏物語』 (オランダ)	オランダ	川上 未映子	LIEBREGTS Maarten	Uitgeverij Podium	『夏物語』 (川上未映子著) オランダ語版の翻訳
15 『独り舞』 (オランダ)	オランダ	李 琴峰	MORRIS Arthur Reiji	World Editions	『独り舞』 (李琴峰著) 英語版の出版
16 『夏物語』 (スウェーデン)	スウェーデン	川上 未映子	DUKE Yukiko	Tranan Publishing House	『夏物語』 (川上未映子著) スウェーデン語版の翻訳
17 『種と心』 (スペイン)	スペイン	Juan F. Rivero (編)	HERRERO FERRIO Teresa	Alba Editorial	万葉集、古今和歌集から正岡子規、若山牧水等まで、日本の詩歌をスペイン語訳し、アンソロジーとして出版

＜文化芸術交流事業＞ 出版事業費／ 1. 文化資料事業費／ (1) 翻訳出版助成

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業概要
18	『BUTTER』 (スペイン)	スペイン	柚木 麻子	OGIHARA Yoko, CORDOBÉS Fernando	temas de hoy	『BUTTER』 (柚木麻子著) スペイン語版の翻訳・出版
19	『眠れる美女』 (デンマーク)	デンマーク	川端 康成	HOLM Mette	Hoff & Poulsen Publishing	『眠れる美女』 (川端康成著) デンマーク語版の翻訳・出版
20	『ある男』 (ドイツ)	ドイツ	平野 啓一郎	BIERICH Nora	Suhrkamp Verlag	『ある男』 (平野啓一郎著) ドイツ語版の翻訳・出版
21	『この世にたやすい仕事はない』 (フィンランド)	フィンランド	津村 記久子	PORRASMAA Raisa	Into Publishing	『この世にたやすい仕事はない』 (津村記久子著) フィンランド語版の翻訳・出版
22	『ナミヤ雑貨店の奇蹟』 (フィンランド)	フィンランド	東野 圭吾	PORRASMAA Raisa	Punainen Silakka	『ナミヤ雑貨店の奇蹟』 (東野圭吾著) フィンランド語版の翻訳
23	『三島由紀夫による演劇』 (フランス)	フランス	Thomas Garcin (編) Corinne Quentin (編)	DE VOS Patrick, SAKAI Cé cile, BAYARD-SAKAI Anne, GARCIN Thomas, QUENTIN Corinne, HUREAU Alice	Atelier Akatombo	三島由紀夫の演劇に関する解説・評論及び三島由紀夫著作の戯曲をフランス語訳し、アンソロジーとして出版
24	『はやくあいたいな』 (ポルトガル)	ポルトガル	五味 太郎	QUINTAS Nuno	Orfeu Negro	『はやくあいたいな』 (五味太郎著) ポルトガル語版の翻訳・出版
25	『献灯使』 (アルメニア)	アルメニア	多和田 葉子	HOVHANNISYAN Astghik	Granish Literary Community	『献灯使』 (多和田葉子著) アルメニア語版の翻訳・出版
26	『源氏物語』 (ウクライナ)	ウクライナ	紫式部	DZIUB Ivan	Folio Publishers	『源氏物語』 (紫式部著) ウクライナ語版の翻訳・出版
27	『蓼喰う虫』 (スロベニア)	スロベニア	谷崎 潤一郎	ILC Iztok	Beletrina Academic Press	『蓼喰う虫』 (谷崎潤一郎著) スロベニア語版の出版
28	『ある男』 (ポーランド)	ポーランド	平野 啓一郎	SONNENBERG-MUSIAŁ Katarzyna	Czytelnik Publishing House	『ある男』 (平野啓一郎著) ポーランド語版の翻訳・出版
29	『華岡青洲の妻』 (ポーランド)	ポーランド	有吉 佐和子	GRAJNY Anna	KIRIN Publishing House	『華岡青洲の妻』 (有吉佐和子著) ポーランド語版の出版
30	『猫と庄造と二人のをんな』 (イスラエル)	イスラエル	谷崎 潤一郎	COHEN Doron	Carmel Publishing	『猫と庄造と二人のをんな』 (谷崎潤一郎著) ヘブライ語版の翻訳
31	『破戒』 (トルコ)	トルコ	島崎 藤村	TOPRAK Gökçe	Fihrist Kitap	『破戒』 (島崎藤村著) トルコ語版の翻訳・出版
32	『穴』 (トルコ)	トルコ	小山田 浩子	ERKİN Hüseyin Can	Siren Publishing	『穴』 (小山田浩子著) トルコ語版の翻訳・出版

合計額 19,742,179 円
うち共通経費 4,389,776 円

文化芸術交流事業

人物交流事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 専門家交流〔企画調整・文芸チーム〕
- (2) 専門家交流〔美術チーム〕
- (3) 日本美術リサーチフェローシップ

1. 人物交流事業費 / (1) 専門家交流 [企画調整・文芸チーム]

文化芸術各分野における専門家等を派遣・招へいし、文化交流の人的ネットワーク構築と人材育成を促進。また、日本が有する優れた知見や経験を活かし、相手国の文化振興や文化交流の基盤形成及び災害復興等共通課題の解決に資するため、諸外国の文化芸術分野の担い手に対し研修や協働作業等の機会を提供

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業概要
1	米国日本庭園専門家グループ招へい	米国	東京23区 京都市	都内及び京都の日本庭園及び関連機関約25か所	2022/11/06 ~ 2022/11/14	「グラスルーツからの日米関係強化」の一環として、北米日本庭園協会 (NAJGA) との共催により、米国の日本庭園専門家計14名を日本に招へい。日本国内のさまざまな日本庭園を視察し、日本庭園専門家・関係者と意見・情報交換

合計額 4,743,009 円

うち共通経費 0 円

1. 人物交流事業費／ (2) 専門家交流〔美術チーム〕

文化芸術各分野における専門家等を派遣・招へいし、文化交流の人的ネットワーク構築と人材育成を促進。また、日本が有する優れた知見や経験を活かし、相手国の文化振興や文化交流の基盤形成及び災害復興等共通課題の解決に資するため、諸外国の文化芸術分野の担い手に対し研修や協働作業等の機会を提供

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
1	東京藝術大学シンポジウム	日本	東京23区	東京藝術大学 上野キャンパス 音楽学部5号館	2022/06/19	—	東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科が主催する「新しいエコロジーとアート」展の関連プログラムとして開催された国際シンポジウム「アート・エコロジー・私たちの未来」（実施日：2022年6月19日）への特別協力として、エマヌエーレ・コッチャ氏の招へいを実施
2	石橋財団・国際交流基金 現代美術キュレーター等交 流事業	フランス・米 国	個別分類困難	日本国内	2023/02/04 ～ 2023/02/14 2023/03/02 ～ 2023/03/12	石橋財団	フランス・米国の学芸員を4～5名程度のグループでそれぞれ日本へ招へいし、日本の現代アートシーンを紹介。日本現代美術のレクチャー、東京の美術館、直島や青森等の地方美術館、アーティストのアトリエ訪問等を通じ、日本の作家や学芸員と海外学芸員の交流を図り、将来欧米での現代美術の企画につながるようなネットワークを構築

合計額 12,821,427 円

うち共通経費 0 円

1. 人物交流事業費／ (3) 日本美術リサーチフェローシップ

日本美術について明確なテーマと内容のある調査・研究計画を持つ海外のキュレーター等にフェローシップを供与

	氏名	所属国・地域	所属機関	肩書等	期間	事業概要
1	Jang, Nayun	韓国	—	Researcher/ Art Historian	2023/01/30 ~ 2023/03/05	Reactivating Memory through Camera's Lens: An analysis of Lens-Based Art in Japanをテーマとし、アーティストがどのような手法で作品の中で歴史的な記憶を表現してきたのかについて調査。主に出版物等を用いての調査と現代のアーティストコレクションへのインタビューを実施
2	ARUMNINGTYAS, Dian Kemala	インドネシア	Tourkassa	Program Creator	2023/03/06 ~ 2023/05/03	Utilizing Art to Archieve Community Development:In the Case of Artist-in-Residency Programs in Japanを研究テーマとし、日本各地のアーティストインレジデンスプログラムとその地域コミュニティとのつながりを調査
3	PURWANDARU, Pandu	インドネシア	Sebelas Maret University	Lecturer	2022/09/27 ~ 2022/10/18	The Development of Rice Straw Craft in Indonesia Based on Studies from Japanese Rice Straw Cultureを研究テーマとし、インドネシアにおける藁細工の発展を目的とした日本の藁の文化についての研究。新潟や長野にて農家や職人をはじめとする関係者へインタビューを実施し、製造工程や収穫・保存方法等を調査。日本での調査結果を元に、インドネシアのグラングにて藁縄作りのワークショップを実施
4	Jiwarangsan, Prapat	タイ	—	indepdent researcher/ artist	2023/02/14 ~ 2023/03/15	Tracing the NFT Artists in Japanをテーマとし、多くの日本人アーティストが注目するアニメ、漫画、VR（仮想現実/Virtual Reality）を駆使したNFT作品に着目。世界中で急速に発展しているNFTの世界における日本人アーティストの展望と制作プロセスについて研究を実施
5	Hirano, Mayumi	フィリピン	Department of Art Studies, University of the Philippines, Deliman	Senior Lecturer	2022/08/01 ~ 2022/09/12	絵本作家・美術家の田島征三氏が1980年代にフィリピンを訪れた際の活動に対する調査。関係機関等への訪問を踏まえ、これまで研究されてこなかった同氏の人権擁護の表現に関して調査を実施
6	Kaur, Maneet	インド	Center for Curtural Resources and Training	Junior Reseach Fellow	2022/08/22 ~ 2022/10/17	Traditional Sashiko and Comtemporary Purposesを研究テーマとし、テキスタイル工芸のアーティストかつ研究者が日本の地域の伝統工芸である刺し子の意味や文化的な役割、ヴィジュアルアートとしての表現法等を実際の刺し子制作者のもとで学んだ。インドでセミナー、展覧会、映像等の方法で紹介し、伝統芸能を現代美術のコンテキストで発展させるプロジェクト
7	Wakeling, Emily	オーストラリア	Rockhampton Museum of Art (RMOA)	Curator	2022/09/04 ~ 2022/09/25	2021年にEmily Wakeling氏が企画した展覧会“Compassionate Grounds: Ten Years On in Tohoku”（メルボルン・ブリスベン）に出品したアーティストと同展覧会や現在の東北の姿を振り返ると共に、今後に向けて企画している、日本にルーツを持つオーストラリア人アーティストにフォーカスした展覧会“past, present and future”のための調査を実施
8	KEEHAN, Reuben Paul	オーストラリア	Queensland Art Gallery	Curator	2022/10/25 ~ 2022/11/28	Regional Intersections: Art from Japan at Asia-Pacific Triennialを研究テーマとし、アジアパシフィックトリエンナーレの枠組みを用いて、1993年以降、同トリエンナーレに参加した日本人アーティストにインタビューを行い、口述歴史として記録を残しつつ、アジアを中心としたトランスナショナルな視点から日本現代美術を考察

<文化芸術交流事業> 人物交流事業費／ 1. 人物交流事業費／ (3) 日本美術リサーチフェローシップ

	氏名	所属国・地域	所属機関	肩書等	期間	事業概要
9	Kunimoto, Thalia Namiko Athena	カナダ	Ohio State University	Associate Professor	2022/12/13 ~ 2023/01/03	戦前から戦中、戦後期にかけての日本美術3名の作家（土門拳、岡本太郎、吉原治良）の、戦前～戦後にかけて見られた芸術的実践の継続性について研究。日本ではアーティストや研究者等の関係者へのインタビュー及び慶應アートセンターアーカイブ等での調査を実施
10	JOHNSTON, John Naley	米国	University of Arizona	Senior Fellow	2022/10/19 ~ 2022/12/15	The Visual Arts as Acts of Refinement in Obaku Zen Cultureを研究テーマとし、京都府宇治市にある日本三禅宗の1つの黄檗宗の大本山「萬福寺」で、黄檗宗美術とされる絵画、書、仏像等をリサーチ。リサーチ内容を基に、大学での講義のほか、学術誌への寄稿、学科での発表を実施
11	Waite, Jason Humphreys	米国	Ruskin School of Art, University of Oxford	Researcher	2022/09/14 ~ 2022/11/11	Female Artists Responding to 3.11をテーマとし、東日本大震災に関連する作品を制作した日本人アーティストについて調査研究するために来日。対象のアーティストは志賀理江子氏、瀬尾夏美氏ら。アーティスト以外にも震災とアートについての知識と見解を豊富に持つ榎木野衣氏や森美術館のシニアキュレーター・近藤健一氏と面談。当該研究の成果は、2024年にMIT出版より刊行し、世界市場で販売予定
12	Dorn, Zach Elliot	米国	California Institute of the Arts	Lecturer and Teaching Assistant	2022/10/10 ~ 2022/11/18	Fusuma Karakuri : Moving Muralsをテーマとし、舞台や芝居小屋からくり仕掛けを設置し、襖絵が一斉に回転したり上昇したりと色彩鮮やかな襖絵が変化する珍しい芸能「襖からくり」を研究・記録するため日本に滞在
13	MALLOZZI, Louis	米国	The School of the Art Institute of Chicago	Assistant Professor	2022/12/17 ~ 2023/01/22	Sound Art in Japan 1950s-1970sを研究テーマとし、1950年代から1970年代の日本のインスタレーションやメディアアート作品における音のあり方について調査
14	GONZÁLEZ Y MATUTE, Laura	メキシコ	National Center of Research, Documentation and Information of Plastic Arts of the National Institution of Fine Arts, (CENIDIAP/INBA), Secretary of Culture	Researcher, Lecturer and Curator,	2023/02/15 ~ 2023/03/10	Tamiji Kitagawa:A Japanese brush transcends frontiers. Japan and Mexico in the artistic imaginary of world artをテーマとし、メキシコで活躍した日本人画家である北川民次の日本の美術館に収められている作品の研究を行った。北川自身の作品に加えて、同時代の日本人作家についても研究することで、日本美術の文脈における北川の絵画作品について分析を実施
15	Varone, Maria Daniela	アルゼンチン	Tocuato Di Tella University		2022/09/05 ~ 2022/09/30	Artists' Collectionを研究テーマとし、アルゼンチンではあまり触れることのできない、日本の現代アーティストが持つコレクションや作品に焦点を当てた研究を行う。アーティスト同士の個人的なコネクションや、作品制作におけるインスピレーションの源に目を向ける。研究成果はオンライン上に英語とスペイン語で記録写真・テキストを掲載
16	LIRA LATUZ, Claudia Lorena	チリ	Pontifical Catholic University of Chili	Associate Professor	2022/09/29 ~ 2022/11/25	Taitoku. Nature, Sensibility and Body Wisdom in the Traditional Ceremony.をテーマとし、芸道において感受性や技術を高め、理論を修得するために、自然がどのような役割を果たすかを、茶道を通じて研究

<文化芸術交流事業> 人物交流事業費／ 1. 人物交流事業費／ (3) 日本美術リサーチフェローシップ

	氏名	所属国・地域	所属機関	肩書等	期間	事業概要
17	Camara Gibson, Lucas	ブラジル	Federal University of Rio De Janeiro	Researcher	2022/10/25 ~ 2022/12/07	Japanese Photobooks in Postwar Showa: From the Legacy of Evidence to the Narratives of Intimacyを研究テーマとし、昭和時代における写真集について、山端庸介と深瀬昌久の作品にフォーカスし、それぞれの表現法と写真集の役割について研究を実施
18	FARIA SALUM, Daniel	ブラジル	Museum of Modern Art of Sao Paulo	Tearcher	2022/10/02 ~ 2022/11/29	Developments in Contemporary Japanese Photography, from Post War Period until Todayを研究テーマとし、写真家、学芸員、編集者等へのインタビューを行い、戦後から今日までの現代日本の写真の発展を調査。調査内容はポルトガル語にて出版を予定のほか、大学での講義を実施
19	CALZOLARI, Cinzia	イタリア	PIGORINI MUSEUM	Researcher	2022/10/10 ~ 2022/11/08	Ainu Intangible Cultural Heritage: Between UNESCO ICH and Museums' Programmes of Valorisationをテーマとし、今日のアイヌの人々による美術に着目、それがどのように北海道のコミュニティに影響を与えているのかを研究。特に、美術を通してどのようにアイデンティティが発展し、過去のハンドクラフト技術・知識が継承されていったのかに注目
20	MAGGIA, Filippo	イタリア	Fondazione Sandretto Re Rebaudengo	Curator	2023/03/28 ~ 2023/04/23	The Japanese World of Imagesをテーマとし、日本における表象世界写真、ビデオ、映像表現、インスタレーション等の分野を扱う35歳以下の若手日本人現代作家と、最新の日本のアートシーンを調査。リサーチ結果をまとめた書籍出版や展覧会を実施
21	Iordanou, Nicolas	キプロス	—	Film Director	2022/11/06 ~ 2022/12/06	Salt as as symbol and its use in contemporary art in Japanをテーマとし、日本の現代美術におけるシンボルとしての塩とその役割について、短編ドキュメンタリーを制作することを目的とし、山本基氏に焦点を当てた研究を実施。本人へのインタビューや資料調査を通して、彼の作品並びに作品に「塩」を用いることの意味について調査
22	Torres Hortelano, Lorenzo Javier	スペイン	Audio-visual Communication, Rey Juan Carlos University	Associate Professor	2023/03/15 ~ 2023/05/12	A View in Contemporary Japanese Photographyをテーマとして、東京都写真美術館で日本の現代写真についてのリサーチを行い、21世紀を代表する日本の写真家、キュレーター、リサーチャーとのインタビューを実施。研究成果を基に、スペイン全土において日本の現代写真の展示会開催を検討
23	ROCA, Francisco	スペイン	Design and Urbanism of the University of Buenos Aires	Lecturer	2022/10/23 ~ 2022/11/20	20世紀日本のポスターに焦点を当て、現代日本のタイポグラフィについて研究。グラフィックデザイナーや雑誌編集者等へのインタビューを実施し、日本のポスターにおけるタイポグラフィの形式及び歴史について調査
24	CABAÑAS-MORENO, M. Pilar	スペイン	The Complutense University of Madrid	Assistant Professor	2023/01/14 ~ 2023/03/10	A Map of 21st Century Japanese Art. Japan's Participation in the Venice Art Biennale 2001-2019: Concerns and Trendsを研究テーマとし、21世紀の日本の現代美術の動向について研究。過去のヴェネチアビエンナーレ日本館のキュレーター等へのインタビューを実施
25	SANTOS APARICIO, Antonio	スペイン	University of Cantabria	Professor Ph. D,	2023/03/01 ~ 2023/04/28	Dali, Gaudi, Teshigahara. Cultural Encounters towards Artistic Innovation: A Project of Education in the Ways of Seeing between Spain and Americaをテーマとし、映画監督であり、陶芸、舞台美術、オペラ等さまざまな分野で活躍した勅使河原宏について、スペインの芸術家であるアントニオ・ガウディやサルバドール・ダリ、パブロ・ピカソ、ルイス・ブニユエルとの関わりにも焦点を当てつつ研究

<文化芸術交流事業> 人物交流事業費 / 1. 人物交流事業費 / (3) 日本美術リサーチフェローシップ

	氏名	所属国・地域	所属機関	肩書等	期間	事業概要
26	DIMOS, Alexandre Alain	フランス	Studio de Valence	Founder/Director	2022/10/17 ~ 2022/11/10	Contemporary Graphic Designers in Japan: the Time of Emancipation. New Perspectives, Practices and Diversification of Explored Fieldsを研究テーマとし、ポスター、本、アニメーション、ビデオ等、さまざまな分野で活躍する1973年から1993年生まれの世代のグラフィックデザイナーへインタビューを行い、日本現代グラフィックデザイナーの活動実践や活動領域の多様化について調査。研究内容は、展覧会にて展示されるほか、本を出版
27	Gavrankankapetanovic-Redzic, Jasmina	ボスニア・ヘルツェゴビナ	Academy of Fine Arts, University of Sarajevo	Assistant Professor	2023/01/13 ~ 2023/03/05	“Trends in Okinawan Contemporary Art: Legacy and Politicization” をテーマとし、米国による沖縄統治時代の文化政策、並びに本土復帰後の政策によって沖縄のアーティストが受けた影響、そして現在の沖縄出身の若い作家たちが自らの立場をどのように表現しているのか、沖縄における美術教育機関の設立経緯等も含め多角的に研究
28	TINMEI, Ekaterina	ロシア	Eskimo Publishing House LLC	Art Editor	2022/09/09 ~ 2022/10/22	Typography in Japanese postersをテーマとし、現代日本のポスターに関する研究を実施。研究者、キュレーター、グラフィックデザイナー等へのインタビューを実施し、タイポグラフィの形式やグラフィックデザイナー等を調査
29	Zohar, Ayelet	イスラエル			2022/08/01 ~ 2022/09/24	「ポスト写真、批判的イメージ：平成時代に於ける日本写真（1989-2019）」を研究テーマとし、平成の間に起こった日本の写真界における革新的な変容を、技術的な変化 / 女性の参画 / インスタレーション / モチーフの個人化等複数の視点から調査し、著作として記録

合計額 27,217,471 円
うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業

情報発信事業費

1. 文化資料事業費

- (1) 情報発信 [企画調整チーム]
- (2) 情報発信 [舞台芸術チーム]
- (3) 情報発信 [美術チーム]

1. 文化資料事業費 / (1) 情報発信 [企画調整チーム]

文学翻訳オンライン事業、日本文学書誌データベース運営等を通じ、文芸・翻訳出版分野に関する情報発信を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	第16回日本国際漫画賞受賞者招へい	韓国 台湾 中国 フランス	2023/02/27 ~ 2023/03/06	第16回日本国際漫画最優秀賞及び優秀賞受賞者計4名(ソン・リュル氏(韓国)、ジム・ビショップ氏(フランス)、ペン・ソー氏(香港)、マンデー・リカバー氏(台湾))を、授賞式に合わせて日本に招へい。日本の文化・社会事情視察と関係者とのネットワーキングを実施
2	ポローニャ国際児童図書展2023	イタリア	2023/03/06 ~ 2023/03/09	日本国際児童図書評議会(JBBY)及び板橋区立美術館との共催で、絵本評論家・JBBY副会長の広松由希子氏をポローニャ国際児童図書展2023に派遣し、翻訳推薦著作リスト(児童書版/Lifelong Favorites)及び日本の児童書を海外に紹介する講演会を実施
3	第74回フランクフルト・ブックフェア	ドイツ	2022/10/19 ~ 2022/10/23	「第74回フランクフルト・ブックフェア」に文化庁が出展したブースに国際交流基金のコーナーを設け、翻訳出版事業についての情報を発信
4	日仏高校生交流アプリ「Nakamitié」運営	フランス 仏領ニューカレドニア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	「ジャポニスム2018:響きあう魂」のフォローアップ事業として、日仏高校生交流アプリ「Nakamitié」を運営。若い世代が日本語とフランス語を使って交流を深め、相互の文化・言語を楽しみながら、知り、学べるプラットフォームを提供
5	第31回アブダビ国際図書展における日本文化紹介事業	アラブ首長国連邦	2022/05/23 ~ 2022/05/29	日・UAE国交樹立50周年の機会を捉え、第31回アブダビ国際図書展の場を活用し、在アラブ首長国連邦大使館との共催により、複合的な日本文化紹介事業と日本の図書・漫画等を紹介
6	「会えない時代の往復書簡」特設サイト運営	全世界区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	小野正嗣氏×ブライアン・ワシントン氏、津村記久子氏×ロディ・ドイル氏、松田青子氏×ケリー・リンク氏の、日本と海外の作家1名ずつのペア3組が、各3往復の書簡を書き下ろし。日本語版の一部と英語版全編を掲載した特設サイト運営
7	翻訳家座談会・インタビュー動画「Translator Spotlight」	全世界区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	2020~2021年度「More than Worth Sharing: 翻訳家座談会」動画、及び同登壇者のうち6名の翻訳家に対するインタビュー動画を一般公開配信
8	日本文学翻訳作品データベース運営	全世界区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本文学翻訳作品データベースの運営・拡充により、日本文学の諸外国への翻訳・出版促進に資する情報を発信
9	翻訳出版著作リスト児童書版「Lifelong Favorites」制作	全世界区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本国際児童図書評議会(JBBY)との共催で、翻訳推薦著作リスト(児童書版)“Lifelong Favorites - Selections from the Bookshelves of Young Readers in Japan”を制作
10	翻訳推薦著作リスト「Worth Sharing」ウェブサイト運営	全世界区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	Worth Sharing(翻訳推薦著作リスト)及び同児童書版Lifelong Favoritesウェブサイト運営

合計額 20,054,380 円
うち共通経費 688,450 円

1. 文化資料事業費／ (2) 情報発信〔舞台芸術チーム〕

さまざまな媒体を通じて、文化芸術分野の国際交流事業に資する情報発信を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	戯曲翻訳出版事業（中国）	中国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	『バックスの信女ーホルスタインの雌』（市原佐都子氏）、『ひとよ』（桑原裕子氏）、『太陽』（前川知大氏／2016年版）、『生きてるものはいないのか』（前田司郎氏）、『エダニク』（横山拓也氏）の戯曲を中国語で出版
2	戯曲翻訳出版事業（フランス）	フランス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	『ダークマスター』（タニノクロウ氏）、『地獄谷温泉無明ノ宿』（タニノクロウ氏）、『自慢の息子』（松井周氏）の戯曲をフランス語で出版
3	伝統芸能（杉本博司）	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	杉本博司氏による能公演『Noh Climax』シリーズを新規に撮影し国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2022年9月17日～2027年9月16日
4	広報（オンライン配信事業）	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	舞台公演オンライン配信事業の広報業務
5	大駱駝艦（オンライン配信事業）	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	大駱駝艦によるダンス『朧』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2022年7月29日～無期限配信
6	せたがや（オンライン配信事業）	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	世田谷パブリックシアター及びラファエル・ボワテル氏による2021年度国際共同制作作品『フィアース5』のドキュメンタリー映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2022年8月26日～無期限配信
7	カンパニーデラシネラ（オンライン配信事業）	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	カンパニーデラシネラ、リー・レンシン氏及びリウ・ジュイチュー氏による2021年度国際共同制作作品『TOGE』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2022年8月12日～無期限配信
8	チェルフィッチュ（オンライン配信事業）	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	チェルフィッチュ、藤倉大氏及びクラングフォーラム・ウィーンによる2021年度国際共同制作作品『新作音楽劇ワークインプログレス公演』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2022年8月19日～2023年4月30日
9	劇団SCOT（オンライン配信事業）	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	劇団SCOT及びレスツ・クスマニングラム氏による2021年度国際共同制作作品『エレクトラ』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2022年8月5日～無期限配信
10	SPAC（オンライン配信事業）	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	静岡県舞台芸術センター（SPAC）及びフランス国立演劇センタージュヌヴィリエ劇場による2021年度国際共同制作作品『桜の園』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2022年9月2日～2027年9月1日
11	アゴラ（オンライン配信事業）	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	青年団及びパスカル・ランベール氏による2021年度国際共同制作作品『KOTATSU』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2022年9月9日～2023年9月30日
12	PANJ（舞台芸術ウェブサイト）	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ウェブサイト“Performing Arts Network Japan”にて、現代日本の舞台芸術情報（アーティスト、作品、戯曲等）、国内外のプレゼンター・プロデューサー情報、国内外の支援団体情報、国内外で開催される国際フェスティバル・芸術見本市等の情報を日英バイリンガルで国内外に発信

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
13	瓜生山学園（オンライン配信事業）	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	和田ながら氏及びジャンカル・ヴェンカテーシュワラン氏による2022年度国際共同制作作品『「さようなら、ご成功を祈ります」——B.R. アンペードカル博士が1936年ラホール市のカースト撤廃協会の招待に応じて準備したものの協会側が内容が耐え難いと判断し招待を撤回したため実際には読み上げられなかった演説『カーストの絶滅』への応答』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2023年3月24日～2024年12月26日
14	鳥の劇場（オンライン配信事業）	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	鳥の劇場、シアター・ブレイキング・スルー・バリアーズ（TBTB）による2022年度国際共同制作作品『バックさんの魔法／美のことなり』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2023年2月3日～無期限配信
15	芸術公社（オンライン配信事業）	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	アピチャップン・ウィーラセタクン氏及び坂本龍一氏による2022年度国際共同制作作品『太陽との対話（VR）』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2023年2月17日～2024年2月16日
16	KEX（オンライン配信事業）	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	志賀理江子氏、メルツバウ氏、バラージ・パンディ氏、リシャール・ピナス氏による2022年度国際共同制作作品『メルツバウ、バラージ・パンディ、リシャール・ピナス with 志賀理江子「Bipolar」』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2023年1月20日～2026年1月19日
17	カンパニーデラシネラ（オンライン配信事業）	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	カンパニーデラシネラ、リー・レンシン氏、リウ・ジュイチュー氏、チョン・ヨンド氏による2022年度国際共同制作作品『Hourglass』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2023年3月17日～無期限配信
18	イスラエル（オンライン配信事業）	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2022年度日本祭り開催支援事業（イスラエル）として実施した東北とイスラエルのアーティストによる公演とインタビュー等を収録した映像『Boom Pam and The Spirit of Tohoku』を国際交流基金公式YouTubeにて配信。配信期間：2023年3月10日～無期限配信
19	イタリア（オンライン配信事業）	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2022年度主催事業（イタリア）として実施したダムタイプによる「第59回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展 日本館展示 ダムタイプ《2022》」の特別企画となる音と映像のライブ公演を収録した映像『AUDIO VISUAL LIVE 2022: remix』を国際交流基金公式YouTubeにて配信。配信期間：2023年2月24日～無期限配信
20	マレーシア（オンライン配信事業）	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2022年度日本祭り開催支援事業（マレーシア）として実施したアニメソングシンガー・鈴木このみ氏による公演と渡航前のアーティストインタビュー等を収録した映像『The Best Night in Kuala Lumpur - 日本からマレーシアへ鈴木このみを追いかけて』を国際交流基金公式YouTubeにて配信。配信期間：2023年3月31日～2025年3月30日

合計額 53,145,445 円
うち共通経費 2,509,250 円

1. 文化資料事業費 / (3) 情報発信 [美術チーム]

さまざまな媒体を通じて、文化芸術分野の国際交流事業に資する情報発信を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	『国際交流基金展覧会史1972-2022』刊行	全世界区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	2013年に刊行された『国際交流基金展覧会記録1972-2012』の続編で、国際交流基金50周年記念として2022年に『国際交流基金展覧会史1972-2022』を刊行。これまで国際交流基金が主催した展覧会の概要をまとめ、新たに2013年から2022年までの10年分を追加。出品作家やキュレーターの情報等を展示風景写真等と合わせて紹介
2	『ヴェネチア・ビエンナーレと日本』刊行	全世界区分困難	2022/04/01 ~ 2022/09/30	ヴェネチア・ビエンナーレ美術展への日本公式参加70周年を記念し、過去の企画展、日本館展示等に参加した日本人作家、約180名をまとめた書籍を和英で刊行
3	美術分野情報発信	全世界区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	美術関連のオンラインコンテンツを集めたポータルサイト「Doors to Arts of Japan」を制作・公開、SNS広報を実施

合計額 26,694,826 円
うち共通経費 11,573 円

文化芸術交流事業

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費
 - (1) プノンペン連絡事務所
 - (2) ビエンチャン連絡事務所

1. アジア文化交流強化事業費 / (1) プノンペン連絡事務所

プノンペン連絡事務所の事業及び運営

	事業名	期間	事業概要
1	専門人材交流	2022/07/01 ~ 2022/11/26	スポーツや映画、美術等の分野において、第一線で活躍する日本人をオンライン上で講師として迎えた交流会等の実施
2	ファッション文化交流	2022/07/09 ~ 2023/02/26	ファッションをテーマに、日本とカンボジアの伝統衣装等を用いたワークショップの開催及び関連する対面型のイベント等の実施
3	地方における日本文化発信	2022/07/18 ~ 2022/12/17	地方部を対象に、美術や映画の分野において巡回型のプロジェクトを実施。コンテンツの配布のほか、交流イベント等を実施
4	定期日本文化紹介事業	2022/06/08 ~ 2023/02/25	ショッピングモールや日本語学習者等が多く集まるような施設を会場として、定期的な日本文化紹介の実施

合計額 2,697,623 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／(2) ビエンチャン連絡事務所

ビエンチャン連絡事務所の事業及び運営

	事業名	期間	事業概要
1	DigiCon6 ASIA第3回ラオス大会	2022/04/25 ～ 2022/09/03	TBSホールディングスは、日本を含むアジアの16の国と地域から、優れたコンテンツクリエイターを発掘することを目的として、「DigiCon6 ASIA」という映像コンテストを毎年開催。2022年はその第24回。本大会は11月に東京で実施されるが、事前にそれぞれの国と地域で、「DigiCon6 Regional Awards」が開催され、そこで選ばれたクリエイターたちが東京に一堂に集まり本大会に参加。今回、ラオスからはクリエイター2名が招待され、内1名が入賞。この分野の国際的な催しで、ラオス人が入賞するのは初めてである
2	動画特別講義 (2) ラオス国立大学 (NUOL)	2022/10/03 ～ 2022/11/02	ラオス国立大学 (NUOL/National University of Laos) において、カンボジアで活躍する日本人クリエイターを講師とし、動画の特別講義を実施。これまで2017年度から2019年度まで計3回のワークショップを実施し動画制作の基礎を指導してきたが、2022年度は2021年度に続き第2フェーズとして実践的な応用編の特別講義を実施。この事業は単に教育機関での講義実施にとどまらず、「DigiCon6 ASIA」への応募促進や応募作品の質の向上につなげ、「DigiCon6 ASIA」での入賞を目指す
3	「ジャパンフェスティバル」参加公演団招へい	2023/03/23 ～ 2023/03/31	2022年度は同フェスティバルは実施されないこととなったが、広い国民層に優れた日本文化を紹介する同フェスティバルの趣旨をふまえ、また当地では学校レベルで音楽教育が行われておらず、クラシック音楽にふれる機会も極めて少ない状況に鑑み、東京藝術大学、パリ音楽院等のピアノ科をいずれも最優秀で卒業し、国内外で多数の受賞歴のある若手ピアニストの齊藤一也氏を当地に招へいしてコンサートを開催。ピアノだけのリサイタルには観客が不慣れなため、当地で高い人気を誇るダンス・カンパニーのファンラオと、ラオスの伝統楽器奏者2名との共演とした。また、当地で音楽教育を行う唯一の公立教育機関である国立芸術学校に、2023年9月から高等教育レベルの3年制カレッジが併設されることから、同校で齊藤氏によるピアノ・ワークショップを2回実施
4	動画特別講義 (1) ラオス国立美術学校 (NIFA)	2022/10/03 ～ 2022/11/02	ラオス国立美術学校 (NIFA/National Institute of Fine Arts) において、カンボジアで活躍する日本人クリエイターを講師とし、動画の特別講義を実施。これまで2017年度から2019年度まで計3回のワークショップを実施し動画制作の基礎を指導してきたが、2022年度は2021年度に続き第2フェーズとして実践的な応用編の特別講義を実施。この事業は単に教育機関での講義実施にとどまらず、「DigiCon6 ASIA」への応募促進や応募作品の質の向上につなげ、「DigiCon6 ASIA」での入賞を目指す
5	海外事務所小規模助成	2022/06/01 ～ 2023/02/28	公募により採用した案件に対し1件あたり2,000米ドルを上限とする小規模助成。良質な事業を助成することで現地の事業や人材育成に貢献。本部の助成では対応しにくい小規模な案件に対応。当地の大規模な文化フェスティバルUYDと、Fang Mae Khong International Dance Festivalの2件に助成

合計額 2,646,233 円

うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業

映像事業費

1. 催し等事業費
 - (1) 日本映画上映
 - (2) 日本映画上映助成

2. 文化資料事業費
 - (1) 日本映画オンライン発信
 - (2) 放送コンテンツ紹介

3. アジア文化交流強化事業費
 - (1) アジア・文化創造協働事業〔映画チーム〕

4. 映像コンテンツ海外展開事業費
 - (1) 日本映画上映〔映像コンテンツ〕

1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

海外において国際交流基金フィルムライブラリー等を活用して日本映画上映事業を実施

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
1	新藤兼人監督特集 (韓国)	韓国	ソウル	ソウルアートシネマ	2022/06/15 ~ 2022/06/26	ソウルアートシネマ	2022年6月15日～26日にかけて、ソウルにて、韓国でこれまであまり注目されてこなかった新藤兼人監督について、生誕110周年に合わせて特集上映を実施。新藤兼人監督の『原爆の子』、『裸の島』、『母』、『鬼婆』、『裸の十九歳』等、計11作品を上映
2	大島渚監督特集 (韓国)	韓国	ソウル	ソウルアートシネマ	2022/08/31 ~ 2022/09/09	ソウルアートシネマ	2022年8月31日～9月9日にかけて、ソウルにて、韓国と縁の深い大島渚監督特集を開催。会期中には四方田犬彦氏をオンライン招へいし、トークを実施。『青春残酷物語』、『太陽の墓場』、『日本の夜と霧』、『日本春歌考』等、計12作品を上映
3	現代日本映画傑作選 (台湾)	台湾	高雄	内惟芸術センター	2022/12/01 ~ 2022/12/31	高雄市フィルムアーカイブ	2022年12月1日～31日にかけて、高雄市の内惟芸術センターにて、一般市民を対象に「現代日本映画傑作選」と題し、『台風ノルダ』（新井陽次郎監督）、『洗骨』（照屋年之監督）、『東京オアシス』（松本佳奈、中村佳代監督）、『百瀬、こっちを向いて。』（耶雲哉治監督）、『ヌメ子の聖★戦～HARAJUKU STORY～』（進藤丈広監督）、『夕陽のあと』（越川道夫監督）、『アイヌモシリ』（福永壮志監督）、『海獣の子供』（渡辺歩監督）の計8作品を上映
4	日本秋祭in香港 日本映画選2022 アニメ限定！/日本映画無料上映会 秋のアニメ (香港)	中国	香港	香港都会大学 (李嘉誠專業進修学院 林健忠演講庁)	2022/11/05	香港都会大学	2022年11月5日～20日にかけて、香港のMCL徳福劇院、香港都会大学、香港大学專業進修学院において「日本秋祭in香港 日本映画選2022 アニメ限定！/日本映画無料上映会 秋のアニメ」と題し、『マインドゲーム』（湯浅政明監督）、『Genius Party』（福島敦子監督・河森正治監督・木村真二監督・福山庸治監督・二村秀樹監督・湯浅政明監督・渡辺信一郎監督）、『Genius Party Beyond』（前田真宏監督・中澤一登監督・大平晋也監督・田中達之監督・森本晃司監督）、『岬のマヨイガ』（川面真也監督）、『海獣の子供』（渡辺歩監督）、『アリーテ姫』（片瀝須直監督）、『イヴの時間 劇場版』（吉浦康裕監督）等、計7作品を上映
		中国	香港	香港大学專業進修学院 (九龍東分校1楼学演講庁)	2022/11/06	香港專業進修學院	
		中国	香港	MCL徳福劇院 (ハウス6)	2022/11/12		
		中国	香港	MCL徳福劇院 (ハウス5)	2022/11/13 ~ 2022/11/20	MCL	

＜文化芸術交流事業＞ 映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
5	日本・モンゴル外交関係樹立50周年記念日本映画週間（モンゴル）	モンゴル	ウラン・バートル	テンギス映画館	2022/10/25 ～ 2022/10/30		2022年10月25日～30日にかけて、ウランバートル市のテンギス映画館にて、「日本・モンゴル外交関係樹立50周年記念日本映画週間2022」と題し、『勝手にふるえてろ』（大九明子監督）、『空飛ぶタイヤ』（本木克英監督）、『ペコロスの母に会いに行く』（森崎東監督）、『奇跡』（是枝裕和監督）を上映
6	日本映画上映巡回2022（インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ	ブンタラ・ブダヤ・ジャカルタ	2022/06/23 ～ 2022/06/25	ブンタラ・ブダヤ・ジャカルタ	2022年6月23日～12月18日にかけて、インドネシアの3都市（ジャカルタ、スラバヤ、バリ）において「日本映画上映巡回2022」と題し、『ペンギン・ハイウェイ』（石田祐康監督）、『今日も嫌がらせ弁当』（塚本連平監督）、『先生と迷い猫』（深川栄洋監督）、『映画 めんたいびりり』（江口カン監督）、『高津川』（錦織良成監督）、『ミヨリの森』（山本二三監督）の計6作品を上映
		インドネシア	スラバヤ	スラバヤ工科大学	2022/07/16	スラバヤ工科大学、スラバヤ総領事館	
		インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール「さくら」	2022/10/08 ～ 2022/10/14		
		インドネシア	バリ	メルタサリビーチ	2022/11/18 ～ 2022/12/18	ウダヤナ大学、デンパサール日本国総領事館	
7	日本映画上映会/ デイリ国際映画祭（東ティモール）	東ティモール	デイリ	日本語教室（St Rafaera）	2022/07/29		2022年7月22日～12月31日にかけて、デイリのオリエント財団、シャナナ図書・文化センター、日本国大使館、日本語教室（St Rafaera）、国立東ティモール大学において「日本映画上映会/ デイリ国際映画祭」と題し、『初恋～お父さん、チビがいなくなりました』（小林聖太郎監督）、『そらのレストラン』（深川栄洋監督）、『駅までの道をおしえて』（橋本直樹監督）、『八代健志ストップ・モーションアニメーション短編集』（八代健志監督）、『夜明け告げるルーのうた』（湯浅政明監督）、『猫侍』（山口義高監督・渡辺武監督）を上映
		東ティモール	デイリ	シャナナ図書・文化センター	2022/09/09 ～ 2022/09/10		
		東ティモール	デイリ	オリエント財団	2022/10/01		
		東ティモール	デイリ	日本国大使館	2022/12/02 ～ 2022/12/03		
		東ティモール	デイリ	国立東ティモール大学	2022/12/06		
8	インド北東部日本映画巡回上映（インド）	インド	インパール	Manipur State Film Development Society	2022/11/19 ～ 2022/11/20		2022年11月19日～2023年2月4日にかけて、インドの3都市（グワーハーティー、ディマプール、インパール）にて、「インド北東部日本映画巡回上映」と題し、『言の葉の庭』等、新海誠監督の4作品を上映
		インド	グワーハーティー	Pragjyoti ITA Centre for Performing Arts	2023/01/20 ～ 2023/01/21		
		インド	ディマプール	C-Edge College	2023/02/03 ～ 2023/02/04		
9	Japan Talkies@コルカタ（インド）	インド	コルカタ	ナन्दन	2023/03/17 ～ 2023/03/19	インド映画連合会	2023年3月17日～19日にかけて、コルカタにて、「Japan Talkies@コルカタ」と題し、『居眠り磐音』（本木克英監督）等、日本映画5作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
10	日本映画祭 (インド)	インド インド	ムンバイ ムンバイ	Mysore Association Mumbai Film Division	2022/08/27 ~ 2022/08/28 2022/10/08 ~ 2022/10/09	ムンバイ印日協会 ムンバイ日本語教師会	2022年8月27日～28日にかけてムンバイマイソール協会にて、また、10月8日～9日にかけてフィルムムズ・ディヴィジョンにて、「日本映画祭」と題し、『溺れるナイフ』（山戸結希監督）、『彼らが本気で編むときは、』（荻上直子監督）等、計8作品を上映
11	チェンナイ日本映画祭 (インド)	インド	チェンナイ	Tagore Film Centre	2022/07/15 ~ 2022/07/17	インド映画鑑賞協会	2022年7月15日～17日にかけて、インドのチェンナイにおいて「チェンナイ日本映画祭」と題し、『居眠り磐音』（本木克英監督）等の日本映画5作品を上映
12	Japan Film & Music Festival ~The World of RADWIMPS and Makoto Shinkai	インド	デリー ムンバイ チェンナイ ベンガルール	PVR Select City Walk PVR ICON: Infinity Andheri West PVR SPI Escape Chennai PVR Orion Mall	2022/11/04 ~ 2022/11/06 2022/11/11 ~ 2022/11/13 2022/11/25 ~ 2022/11/27 2022/12/09 ~ 2022/12/11		2022年11月4日～12月11日にかけて、日印国交樹立70周年を記念した「JAPAN FILM & MUSIC FESTIVAL ~The World of RADWIMPS and Makoto Shinkai～」と題した映像と音楽イベントの一環として、インドのデリー、ムンバイ、チェンナイ、ベンガルールの4都市にて、『言の葉の庭』等の新海誠監督4作品を上映
13	日本映画祭 (ネパール)	ネパール	ポカラ	ポカラ商工会議所ホール	2023/02/24 ~ 2023/02/25		2023年2月24日～25日にかけて、ネパールのポカラにおいて「日本映画祭」と題し、『きみと、波にのれたら』（湯浅政明監督）等、日本映画5作品を上映
14	日本映画祭 (パキスタン)	パキスタン	カラチ	日本広報文化センター	2022/11/15 ~ 2022/12/07		2022年11月15日～12月7日にかけて、カラチの日本広報文化センターにて、「日本映画祭」と題し、『今日も嫌がらせ弁当』（塚本連平監督）、『先生と迷い猫』（深川栄洋監督）、『映画 めんたいぴりり』（江口カン監督）、『高津川』（錦織良成監督）の計4作品を上映
15	日本映画祭2023 (バングラデシュ)	バングラデシュ バングラデシュ	ダッカ ダッカ	ダッカ大学現代言語研究所 American International University - Bangladesh (AIUB)	2023/03/09 ~ 2023/03/11 2023/03/12	ダッカ大学 American International University - Bangladesh (AIUB)	2023年3月9日～12日にかけて、ダッカ市のダッカ大学現代言語研究所及びAmerican International University - Bangladeshにおいて「日本映画祭2023」と題し、『いちごの唄』（菅原伸太郎監督）等、日本映画計5作品を上映
16	オーストラリア日本映画祭2022 クラシック特集 (シドニー)	オーストラリア オーストラリア オーストラリア	キャンベラ ブリスベン メルボルン	国立映画音響アーカイブ クイーンズランド近代 美術館 オーストラリア映像博 物館	2022/11/05 ~ 2022/11/06 2022/11/11 ~ 2022/11/20 2022/12/02 ~ 2022/12/04	国立映画音響アーカイブ クイーンズランド近代 美術館 オーストラリア映像博 物館	2022年11月5日～12月14日にかけて、キャンベラ、ブリスベン、メルボルン、シドニーの4都市において「オーストラリア日本映画祭2022 クラシック特集」と題し、成瀬巳喜男監督の『山の音』、『女が階段を上る時』、『浮雲』、『乱れる』の4作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
		オーストラリア	シドニー	パレスシネマ ショーヴェル	2022/12/12 ～ 2022/12/14	パレスシネマ	
17	日本映画祭2022 (ニュージーランド)	ニュージーランド	クライストチャーチ	クライストチャーチ美術館	2022/10/25 ～ 2022/11/08	在クライストチャーチ領事事務所	2022年10月25日～11月8日にかけて、クライストチャーチのクライストチャーチ美術館において「日本映画祭2022」と題し、『嘘八百』（武正晴監督）、『AWAKE』（山田篤宏監督）、『のさりの島』（山本起也監督）、『夕陽のあと』（越川道夫監督)の計4作品を上映
18	日本映画祭2022 (ニュージーランド)	ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド	ウェリントン ニュープリマス ダニーディン	ロキシーシネマ ゴベット・ブリュースター ダニーデンパブリックアートギャラリー	2022/10/21 ～ 2022/10/23 2022/11/05 ～ 2022/11/06 2022/12/10 ～ 2022/12/11		2022年10月21日～12月11日にかけて、ウェリントンのロキシーシネマ、ニュープリマスのゴベット・ブリュースター、ダニーデンのダニーデンパブリックアートギャラリーの3都市3会場において「日本映画祭2022」と題し、『長いお別れ』（中野量太監督）、『梅切らぬバカ』（和島香太郎監督）、『浜の朝日の嘘つきどもと』（タナダユキ監督）、『嘘八百』（武正晴監督）、『若おかみは小学生!』（高坂希太郎監督）、『モリのいる場所』（沖田修一監督)を上映
19	日本映画祭2022 (ニュージーランド)	ニュージーランド	オークランド	アカデミーシネマ	2022/11/24 ～ 2022/11/27		2022年11月24日～27日にかけて、オークランドのアカデミーシネマにて、「日本映画祭2022」と題し、『長いお別れ』（中野量太監督）、『梅切らぬバカ』（和島香太郎監督）、『浜の朝日の嘘つきどもと』（タナダユキ監督）、『総理の夫』（河合勇人監督）、『Destiny 鎌倉ものがたり』（山崎貴監督）、『嘘八百』（武正晴監督)等6作品を上映
20	日本映画祭2022 (バスアツ)	バスアツ	ポートビラ	アリアンスフランセーズ文化スペース	2022/11/16 ～ 2022/11/19		2022年11月16日～19日にかけて、ポートビラのアリアンスフランセーズ文化スペースにおいて「日本映画祭2022」と題し、『ペンギン・ハイウェイ』（石田祐康監督）、『きみと、波にのれたら』（湯浅政明監督）、『猫侍』（山口義高監督・渡辺武監督)の計3作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
21	カナダ巡回日本映画祭 (トロント)	カナダ	ハリファックス	セント・メアリーズ大 学	2022/10/13	セント・メアリーズ大 学	2022年10月13日～2023年2月9日にかけて、カナダ の5都市（ハリファックス、モントリオール、オ タワ、トロント、バンクーバー、）において「カ ナダ巡回日本映画祭」と題し、『おもいで写真』 （熊沢尚人監督）、『高津川』（錦織良成監 督）、『三尺魂』（加藤悦生監督）、『人数の 町』（荒木伸二監督）、『AWAKE』（山田篤宏監 督）、『モリモリ島のモーグとペロル』（合田経 郎監督）、『こまねこのおるすばん』（合田経 郎監督）、『嘘八百』（武正晴監督）、『檜山節 考』（今村昌平監督）、『ロマンス』（タナダユ キ監督）、『泳ぎすぎた夜』（五十嵐耕平監督、 ダミアン・マニヴェル監督）を上映
		カナダ	モントリオール	シネマテーク・ケベコ ワーズ	2022/10/28 ～ 2022/10/29		
		カナダ	オタワ	オタワ・アート・ギャ ラリー	2022/12/11 ～ 2022/12/13	カナダ映画協会	
		カナダ	トロント	Hot Docs	2023/01/20 ～ 2023/01/21	在外公館、及び各地の 映画関係機関、大学等	
		カナダ	バンクーバー	バンクーバーパブリッ クライブラリー	2023/02/09	バンクーバーパブリッ クライブラリー	
22	ホノルル・フェスティ バルにおける日本映画 上映会（米国ハワイ 州）	米国	ホノルル	ハワイ・コンベンショ ンセンター	2023/03/11 ～ 2023/03/12	ホノルル・フェスティ バル財団	2023年3月11日～12日にかけて、ホノルルのハワ イ・コンベンションセンターにて、「ホノルル・ フェスティバルにおける日本映画上映会」と題 し、日本映画の近作4本をブルーレイで上映
23	三船敏郎特集巡回上映 (米国)	米国	ニューヘイブン	イエール大学	2022/04/16 ～ 2022/04/30	イエール大学	2022年4月23日～11月11日にかけて、ニューヘイ ブン、サンタモニカ、ロサンゼルス、コロンバ ス、シルバースプリング、ワシントンD.C.、アナ ンデルの7都市にて、「三船敏郎特集巡回上 映」と題し、三船敏郎出演作品の『静かなる決 闘』、『白痴』、『醜聞』、『酔いどれ天使』、 『野良犬』、『羅生門』、『蜘蛛巣城』、『生き ものの記録』、『隠し砦の三悪人』、『悪い奴ほ どよく眠る』、『用心棒』、『椿三十郎』、『七 人の侍』、『天国と地獄』（以上黒澤明監督）、 『日本のいちばん長い日』、『暗黒街の対決』、 『座頭市と用心棒』、『侍』、『大菩薩峠』（以 上岡本喜八監督）、『赤毛』、『レッド・サン』 （以上テレンス・ヤング監督）、『上意討ち 拝 領妻始末』（小林正樹監督）、『妻の心』（成瀬 巳喜男監督）等を上映
		米国	サンタモニカ	エアロシアター	2022/05/05 ～ 2022/05/12	American Cinematheque	
		米国	コロンバス	オハイオ州立大学	2022/05/05 ～ 2022/05/26	オハイオ州立大学	
		米国	ロサンゼルス	ロスフェリズ3シア ター	2022/05/10 ～ 2022/05/12	American Cinematheque	
		米国	シルバースプリング	AFI シルバーシアター	2022/07/15 ～ 2022/09/20	American Film Institute	
		米国	ワシントンD.C.	フリーア&サックラー 美術館	2022/08/26 ～ 2022/09/25	フリーア&サックラー 美術館	
		米国	アナンデル・オン・ ハドソン	バード大学	2022/09/21 ～ 2022/11/11	バード大学	
24	鈴木清順監督特集巡回 上映・講演会（米国）	米国	ノーマン	オクラホマ大学	2022/10/03 ～ 2022/10/09	オクラホマ大学	2022年10月1日～2023年2月11日にかけて、米国の 5都市（ノーマン、アナンデル、ダラム、 ニューヨーク、ロチェスター）において「鈴木清 順監督特集巡回上映・講演会」と題し、鈴木清順 監督の『陽炎座』、『悪魔の街』、『らぶれた あ』、『河内カルメン』、『東京流れ者』、『悲 愁物語』の計6作品を上映
		米国	ダラム	デューク大学	2022/11/04 ～ 2022/11/11	デューク大学	
		米国	アナンデル・オン・ ハドソン	バード大学	2022/11/07 ～ 2022/11/14	バード大学	
		米国	ロチェスター	ジョージイーストマン センター	2023/01/12 ～ 2023/02/02	ジョージイーストマン センター	
		米国	ニューヨーク	ジャパンソサエティ	2023/02/03 ～ 2023/02/11	ジャパンソサエティ	

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
25	森田芳光監督特集上映 (米国)	米国	ニューヨーク	フィルム・アット・リンカーンセンター： ウォルター・リード・シアター	2022/12/02 ～ 2022/12/11	フィルム・アット・リンカーンセンター	2022年12月2日～11日にて、ニューヨークのフィルム・アット・リンカーンセンター：ウォルター・リード・シアターにおいて「森田芳光監督特集上映」と題し、森田芳光監督の『家族ゲーム』、『黒い家』、『ときめきに死す』、『(ハル)』、『39 刑法第三十九条』、『失楽園』、『それから』、『の・ようなもの』、『キッチン』、『(本)噂のストリッパー』、『間宮兄弟』、『メイン・テーマ』を上映
26	日本映画祭2023 (トリニダード・トバゴ)	トリニダード・トバゴ	セント・オーガスティン	西インド諸島大学言語学習センター	2023/03/03		2023年3月3日に、トリニダード・トバゴのセント・オーガスティンにおいて「トリニダード・トバゴにおける日本映画祭」と題し、『ヌヌ子の聖★戦～HARAJUKU STORY～』(進藤丈広監督)を上映
27	日本映画週間2022 (パナマ)	パナマ パナマ	パナマシティ パナマシティ	パナマ市役所 パナマ大学	2022/09/01 ～ 2022/09/03 2022/11/07 ～ 2022/11/11	パナマ市役所 パナマ大学	2022年9月1日～11月11日にかけて、パナマ市役所、パナマ大学において「日本映画週間2022」と題し、『居眠り磐音』(本木克英監督)、『町田くんの世界』(石井裕也監督)、『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』(前田哲監督)、『勝手にふるえてろ』(大九明子監督)、『ルームロンダリング』(片桐健滋監督)の計5作品を上映
28	クラシック作品特集 (メキシコ)	メキシコ メキシコ	メキシコシティ モンテレイ	シネテカ・ナシオナル シネテカ・ヌエボ・レオン	2022/08/02 ～ 2022/08/14 2022/09/01 ～ 2022/09/11	シネテカ・ナシオナル シネテカ・ヌエボ・レオン	2022年8月2日～9月11日にかけて、メキシコの2都市(メキシコシティとモンテレイ)2会場にて、「クラシック作品特集」と題し、『雪之丞変化』(衣笠貞之助監督)、『朧夜の女』(五所平之助監督)、『一人息子』(小津安二郎監督)、『決闘高田馬場』(マキノ正博監督)、『残菊物語』(溝口健二監督)、『旅役者』(成瀬巳喜男監督)、『丹下左膳余話 百万両の壺』、『人情紙風船』、『河内山宗俊』(3作品とも山中貞雄監督)の計9作品を上映
29	地方都市における日本映画巡回上映 (メキシコ)	メキシコ メキシコ	モンテレイ トルカ	サンタ・ルシア国際映画祭 (モンテレイ役場・グアダルーペ役場) ミラーダ・ロカレス映画祭 (メキシコ州立大学アウディトリウム・ベニートフアレス劇場)	2022/10/14 ～ 2023/10/16 2022/10/19 ～ 2023/10/22	サンタ・ルシア国際映画祭 ミラーダ・ロカレス映画祭	2022年10月14日～22日にかけて、メキシコの2都市(モンテレイとトルカ)2会場にて、「地方都市における日本映画巡回上映」と題し、『リスタート』(品川ヒロシ監督)、『あの日のオルガン』(平松恵美子監督)、『長いお別れ』(中野量太監督)、『梅切らぬバカ』(和島香太郎監督)の計4作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
30	田中絹代特集 (アルゼンチン)	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	ブエノスアイレス市立サンマルティン劇場	2022/10/01 ~ 2022/11/29	ブエノスアイレス市立サンマルティン劇場、国家映画・音響映像庁	2022年10月1日～12月7日にかけて、アルゼンチンの3都市 (コルドバ、ブエノス・アイレス、マール・デル・プラタ) において「田中絹代」特集」と題して『乳房よ永遠なれ』、『女ばかりの夜』、『恋文』、『流転の王妃』、『月は上りぬ』、『お吟さま』 (以上田中絹代監督)、『おかあさん』 (成瀬巳喜男監督)、『檜山節歌』 (木下恵介監督)、『西鶴一代女』 (溝口健二監督)、『サンダカン八番娼館・望郷』 (熊井啓監督)、『煙突の見える場所』 (五所平之助監督)、『風の中の牝鶏』 (小津安二郎監督) の計12作品を上映
		アルゼンチン	マール・デル・プラタ	ブエノスアイレス州立マルデルプラタ芸術センター	2022/10/11 ~ 2022/11/12	ブエノスアイレス州立マルデルプラタ芸術センター	
		アルゼンチン	コルドバ	コルドバ市立ウーゴ・デル・カ rilル・シネクラブ	2022/12/01 ~ 2022/12/07	コルドバ市立ウーゴ・デル・カ rilル・シネクラブ	
31	日本映画週間2022 (コロンビア)	コロンビア	ボゴタ	ハベリアナ大学	2022/09/05 ~ 2023/02/09	ハベリアナ大学	2022年9月5日～2023年2月28日にかけて、ボゴタのロスアンデス大学、ハベリアナ大学、アステラス製薬、カリ日系人協会、アレアアンディーナ大学、国家警察庁大講堂において「日本映画週間2022」と題し、『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』 (前田哲監督)、『居眠り磐音』 (本木克英監督)、『アリーテ姫』 (片渕須直監督) を上映
		コロンビア	ボゴタ	ロスアンデス大学	2022/09/20 ~ 2022/11/23	ロスアンデス大学	
		コロンビア	カリ	カリ日系人協会	2022/10/14	カリ日系人協会	
		コロンビア	ボゴタ	国家検察庁大講堂	2022/10/20 ~ 2022/10/26	ボゴタ・フィルム・フェスティバル	
		コロンビア	ボゴタ	アレアアンディーナ大学	2022/10/20 ~ 2022/10/26	ボゴタ・フィルム・フェスティバル	
		コロンビア	ボゴタ	アステラス製薬	2022/11/10	アステラス製薬	
32	ブラジル日本映画祭2022 (ブラジル)	ブラジル	リオデジャネイロ	リオ情報局	2022/09/29 ~ 2022/10/08	リオ情報局	2022年9月29日～11月8日にかけて、ブラジルの2都市 (リオデジャネイロ、クリチバ) にて、『すばらしき世界』 (西川美和監督)、『サマーフィルムにのって』 (松本壮史監督)、『みをつくし料理帖』 (角川春樹監督)、『라이어×라이어』 (耶雲哉治監督)、『さんかく窓の外側は夜』 (森ガキ侑大監督)、『映画 えんとつ町のプペル』 (廣田裕介監督) 等、計6作品を上映
		ブラジル	クリチバ	ショッピングミュラー内シネマテーク	2022/11/03 ~ 2022/11/08		
33	日本映画上映 (BDパッケージ巡回) (ブラジル)	ブラジル	レシフェ	ジョアキンナブコ財団ポルト映画館	2022/10/05 ~ 2022/10/09	ジョアキンナブコ財団	2022年10月5日～2023年1月22日にかけて、ブラジルの3都市 (レシフェ、ベレン、ブラジリア) において「日本映画上映」と題し、『君の鳥は歌える』 (三宅唱監督)、『半世界』 (阪本順治監督)、『風待ち』 (白石和彌監督)、『ある船頭の話』 (オダギリジョー監督) に加え計11作品を上映
		ブラジル	ベレン	パラ州立文化財団内リベロ・ルシャルド映画館	2022/12/15 ~ 2022/12/21	パラ州政府 (文化局)	
		ブラジル	ブラジリア	シネ・ブラジリア	2023/01/18 ~ 2023/01/22	連邦直轄区政府文化局	

＜文化芸術交流事業＞ 映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
34	日本映画週間（ペルー）	ペルー ペルー	リマ リマ	日秘文化会館大ホール リカルド・パルマ文化センター	2022/11/03 ～ 2022/11/19 2023/02/07 ～ 2023/02/15	在ペルー大使館 ペルー日系人協会 ミラフローレス区	2022年11月3日～2023年2月15日にかけて、リマの日秘文化会館大ホール、リカルド・パルマ文化センターの2会場にて、「日本映画週間」と題し、『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』（前田哲監督）、『勝手にふるえてろ』（大丸明子監督）、『居眠り磐音』（本木克英監督）、『町田くんの世界』（石井裕也監督）の4作品を上映
35	ジャパンフェスティバル内における日本映画上映（アイスランド）	アイスランド	レイキャビク	アイスランド大学	2023/01/28	国立アイスランド大学	2023年1月28日に、レイキャビクのアイスランド大学にて、「ジャパンフェスティバル内における日本映画上映」と題し、『ヲタクに恋は難しい』（福田雄一監督）、『ちえりとチェリー』（中村誠監督）の2作品を上映
36	日本バチカン国交樹立80周年記念映画上映会（イタリア）	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2022/09/20 ～ 2022/10/27	在バチカン大使館	2022年9月20日～10月27日にかけて、ローマ日本文化会館にて、「日本バチカン国交樹立80周年記念映画上映会」と題し、『ひとよ』（白石和彌監督）、『甘いお酒でうがい』（大丸明子監督）、『一度も撃ってません』（阪本順治監督）、『風の電話』（諏訪敦彦監督）、『奇跡』（是枝裕和監督）の計5作品を上映
37	上映会「バラエティ」（イタリア）	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2023/01/17 ～ 2023/02/28		2023年1月17日～2月28日にかけて、ローマ日本文化会館にて、「上映会「バラエティ」」と題し、『アイヌモシリ』（福永壮志監督）、『三尺魂』（加藤悦生監督）、『おもいで写真』（熊澤尚人監督）、『人数の町』（荒木伸二監督）等の計6作品を上映
38	国際交流基金英国巡回上映会「過去、現在、未来」（英国）	英国	ロンドン他23都市	各都市上映会場	2023/02/03 ～ 2023/03/31		2023年2月3日～2023年3月31日にかけて、英国のロンドン等24都市にて、「国際交流基金英国巡回上映会」と題し、『丹下左膳余話 百萬両の壺』（山中貞雄監督）、『また逢う日まで』（今井正監督）等、計21作品を上映
39	日本映画月間2022（キプロス）	キプロス	ニコシア	ヨーロッパ大学キプロス校	2022/11/08 ～ 2022/11/29	ヨーロッパ大学キプロス校	2022年11月8日～29日にかけて、キプロスのニコシア市において「日本映画月間2022」と題し、『夕陽のあと』（越川道夫監督）、『嘘八百』（武正晴監督）、『のさりの島』（山本起也監督）、『AWAKE』（山田篤宏監督）の計4作品を上映
40	日本映画祭2023（ギリシャ）	ギリシャ	アテネ	カコヤニス文化ホール	2023/02/16 ～ 2023/02/19	ミハリス・カコヤニス財団	2023年2月16日～19日にかけて、アテネのカコヤニス文化ホールにおいて「日本映画祭2023」と題し、『ひとよ』（白石和彌監督）、『甘いお酒でうがい』（大丸明子監督）、『一度も撃ってません』（阪本順治監督）、『風の電話』（諏訪敦彦監督）の4作品を上映

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
41 日本映画巡回上映会 (スイス)	スイス	ヴィル	シネ・ヴィル	2022/08/30 ~ 2022/09/20	日瑞文化協会やまと、 フリブール大学、 チューリッヒ大学	2022年8月30日～2023年3月14日にかけて、スイスの4都市（ヴィル、フリブール、チューリッヒ、ベルン）にて、「日本映画巡回上映会」と題し、『嘘八百』（武正晴監督）、『AWAKE』（山田篤宏監督）、『のさりの島』（山本起也監督）、『夕陽のあと』（越川道夫監督）の4作品を各都市で上映
	スイス	フリブール	フリブール大学	2022/09/22 ~ 2022/10/14		
	スイス	チューリッヒ	チューリッヒ大学	2022/10/12 ~ 2022/11/30		
	スイス	ベルン	在スイス大使館広報文化センター	2023/02/02 ~ 2023/03/14		
42 日本映画巡回上映会 (スイス)	スイス	ジュネーブ	文化施設「ラ・フェルム・デ・ティヨール」	2022/08/26 ~ 2022/08/27	サークルスイスジャパン	2022年8月26日～27日にかけて、ルナン市において「日本映画巡回上映会」と題し、『嘘八百』（武正晴監督）、『AWAKE』（山田篤宏監督）、『のさりの島』（山本起也監督）、『夕陽のあと』（越川道夫監督）の計4作品を上映
43 「小林正樹監督映画特集」上映（スペイン）	スペイン	シッチェス	シッチェス・カタルーニャ国際映画祭	2022/10/06	シッチェス・カタルーニャ国際映画祭	2022年10月6日～2023年1月31日にかけて、スペインの3都市（シッチェス・サラゴサ・バルセロナ、バレンシア、マドリード・サンセバスチャン）にて、「小林正樹監督映画特集」と題し、『いのちぼうにふろう』、『人間の条件』、『怪談』、『上意討ち一拝領妻始末』、『切腹』の計5作品を上映
	スペイン	マドリード	シルクエロ・ベジャス・アルテス	2022/10/08 ~ 2022/10/20		
	スペイン	サン・セバスティアン	バスクフィルムセンター	2022/10/30		
	スペイン	サラゴサ	サラゴサフィルムセンター	2022/11/01 ~ 2022/11/30		
	スペイン	バルセロナ	カタルーニャフィルムセンター	2023/01/04 ~ 2023/01/31		
	スペイン	バレンシア	バレンシアフィルムセンター	2023/01/13 ~ 2023/01/31		
44 「現代日本映画特集」上映（スペイン）	スペイン	サラゴサ	サラゴサ・フィルムセンター	2023/02/01 ~ 2023/02/28	サラゴサ・フィルムセンター	2023年2月1日～3月31日にかけて、スペインの3都市（サラゴサ、バレンシア、マドリード）にて、「現代日本映画特集」と題し、『音楽』（岩井澤健治監督）、『Red』（三島有紀子監督）、『斬、』（塚本晋也監督）、『アイヌモシリ』（入江悠監督）、『犬王』（湯浅政明監督）の計5作品を上映
	スペイン	マドリード	マドリード・フィルムセンター	2023/02/01 ~ 2023/02/28		
	スペイン	バレンシア	バレンシア・フィルムセンター	2023/03/01 ~ 2023/03/31		
45 フェロー諸島における日本映画祭（デンマーク）	デンマーク	フェロー諸島	フェロー諸島大学	2022/08/20 ~ 2022/08/21	フェロー諸島大学	2022年8月20日～21日にかけて、フェロー諸島自治政府において「フェロー諸島における日本映画祭」と題し、『世界は今日から君のもの』（尾崎将也監督）『きみと、波にのれたら』（湯浅政明監督）、『過去はいつも新しく、未来はつねに懐かしい 写真家 森山大道』（岩間玄監督）、『ロマンス』（タナダユキ監督）の計4作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
46	田中絹代監督映画特集 (ドイツ)	ドイツ ドイツ ドイツ	ケルン ミュンヘン ベルリン	ケルン日本文化会館 ミュンヘン映画博物館 アーセナル	2022/04/11 ~ 2022/05/23 2022/05/18 ~ 2022/07/03 2022/07/01 ~ 2022/07/24	ミュンヘン映画博物館 アーセナル	2022年4月11日～7月24日にかけて、ドイツの3都市(ケルン、ミュンヘン、ベルリン)にて、映画愛好家や一般市民を対象に「田中絹代監督映画特集」と題し、田中絹代監督の『恋文』、『月は上りぬ』、『乳房よ永遠なれ』、『流転の王妃』、『女ばかりの夜』、『お吟さま』等、計6作品を上映
47	若者映画特集 (ドイツ)	ドイツ ドイツ	フランクフルト・アム・マイン ケルン	ドイツ映画博物館 ケルン日本文化会館	2022/05/27 ~ 2022/05/29 2022/05/30 ~ 2022/07/28	ニッポンコネクション ドイツ映画博物館	2022年5月27日～7月28日にかけて、ドイツの2都市(フランクフルト・アム・マイン、ケルン)にて、映画愛好家や一般市民を対象に「若者映画特集」と題し、『愛と希望の街』(大島渚監督)、『秋立ちぬ』(成瀬巳喜男監督)、『田園に死す』(寺山修司監督)、『手をつなぐ子ら』(羽仁進監督)等、計9作品を上映
48	新作映画特集 (ドイツ)	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2023/02/23 ~ 2023/03/31		2023年2月23日～3月31日にかけて、ケルンのケルン日本文化会館において「新作映画特集」と題し、『嘘八百』(武正晴監督)、『風の電話』(諏訪敦彦監督)、『夕陽のあと』(越川道夫監督)、『音楽』(岩井澤健治監督)、『ひとよ』(白石和彌監督)、『一度も撃ってません』(阪本順治監督)、『甘いお酒でうがい』(大九明子監督)の計7作品を上映
49	黒澤明回顧映画祭 (ベルギー)	ベルギー	ブリュッセル	CINEMATEK Ledoux screening room	2022/09/16 ~ 2022/11/19	シネマテーク	2022年9月16日～11月19日にかけて、ブリュッセルのCINEMATEK Ledoux screening roomにて、「黒澤明回顧映画祭」と題し、黒澤明監督の『どん底』、『生きる』、『隠し砦の三悪人』、『姿三四郎』の計4作品を上映
50	第16回日本映画祭 (アルメニア)	アルメニア アルメニア アルメニア アルメニア アルメニア	エレバン エチミアジン アルマヴィル ギュムリ エレバン	モスクワ・シネマ エチミアジン市役所 文化会館 オクトーバー・シネマ モスクワ・シネマ	2023/02/22 2023/02/24 2023/02/28 2023/03/02 2023/03/04	アルメニア・日本・文化・教育・科学センター「ヒカリ」	2023年2月22日～3月4日にかけて、アルメニアの4都市(エレバン、エチミアジン、アルマヴィル、ギュムリ)にて、「第16回日本映画祭」と題し、『猫侍』(山口義高監督)、『DESTINY 鎌倉ものがたり』(山崎貴監督)を上映
51	アニマツリ2022「日本月間」日本映画祭 (エストニア)	エストニア	タルトゥ	タルトゥ・エレクトリック・シアター	2022/09/20 ~ 2022/09/29	日本文化クラブ・アサシオ	2022年9月20日～29日にかけて、エストニアの都市(タルトゥ)において「アニマツリ2022「日本月間」日本映画祭」と題し、パッケージ作品『彼らが本気で編むときは、』(荻上直子監督)、『モリのいる場所』(沖田修一監督)、『DESTINY 鎌倉ものがたり』(山崎貴監督)、『世界は今日から君のもの』(尾崎将也監督)を上映

＜文化芸術交流事業＞ 映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
52	日本映画週間2022 (北マケドニア)	北マケドニア 北マケドニア	スコピエ ビトラ	シネマテーク ビトラ・文化センター	2022/06/10 ~ 2022/06/15 2022/06/16 ~ 2022/06/17	ビトラ・文化センター シネマテーク	2022年6月10日～17日にかけて、北マケドニアの2都市 (スコピエ、ビトラ) において「日本映画週間2022」と題し、『嘘八百』(武正晴監督)、『AWAKE』(山田篤宏監督)、『のさりの鳥』(山本起也監督)、『夕陽のあと』(越川道夫監督)、『彼らが本気で編むときは、』(荻上直子監督)、『洗骨』(照屋年之監督)を上映
53	日本映画上映 (クロアチア)	クロアチア クロアチア クロアチア	リエカ プーラ スプリット	アルト映画館 バリ映画館 ズラトナ・ブラタ映画館	2022/11/03 ~ 2022/11/06 2022/11/15 ~ 2022/11/18 2022/11/23 ~ 2022/11/26	アルト映画館 ズラトナ・ブラタ映画館 バリ映画館	2022年11月3日～26日にかけて、クロアチアの3都市 (リエカ、プーラ、スプリット) において「日本映画上映」と題し、『勝手にふるえてろ』(大丸明子監督)、『ペコロスの母に会いに行く』(森崎東監督)、『空飛ぶタイヤ』(本木克英監督)、『羊の木』(吉田大八監督)の計4作品を上映
54	コソボ日本映画祭2022 (コソボ)	コソボ	プリシュティナ	キーノ・アルマータ	2022/11/22 ~ 2022/11/27		2022年11月22日～27日にかけて、プリシュティナのキーノ・アルマータにて、「コソボ日本映画祭2022」と題し、『バースデー・ワンダーランド』(原恵一監督)、『猫侍』(山口義高監督)、『選挙』(想田和弘監督)、『琉球バトルロワイアル』(岸本司監督)等、計4作品を上映
55	日本映画祭2023 (スロバキア)	スロバキア スロバキア	ブラチスラバ コシツェ	ルミエール映画館 ウースメヴ映画館	2023/01/01 ~ 2023/02/28 2023/01/01 ~ 2023/02/28		2023年2月8日～19日にかけて、スロバキアの2都市 (ブラチスラバ、コシツェ) において「日本映画祭2023」と題し、『今日も嫌がらせ弁当』(塚本連平監督)、『先生と迷い猫』(深川栄洋監督)、『映画 めんたいびりり』(江口カン監督)、『高津川』(錦織良成監督)を上映
56	日本映画週間2022 (スロベニア)	スロベニア スロベニア	スロベン・グラデッツ リュブリャナ	スロベン・グラデッツ市文化ホール ベジグラッド映画館	2022/05/30 ~ 2022/06/03 2022/06/06 ~ 2022/06/10	スロベン・グラデッツ市文化ホール	2022年5月30日～6月10日にかけて、スロベニアの2都市 (リュブリャナ、スロベン・グラデッツ) において「日本映画週間2022」と題し、パッケージ作品『居眠り磐音』(本木克英監督)、『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』(前田哲監督)、『町田くんの世界』(石井裕也監督)、『美しい星』(吉田大八監督)を上映
57	日本映画週間2023 (セルビア)	セルビア セルビア	ベオグラード ブルシャツ	ユーゴスラビア・フィルム・アーカイブ ボリスラフ・ペトロフ・ブラツァ高校	2023/02/09 ~ 2023/02/12 2023/02/24 ~ 2023/02/27	ユーゴスラビア・フィルム・アーカイブ ブルシャツ日本友好協会「花見」	2023年2月9日～27日にかけて、セルビアの2都市 (ベオグラード、ブルシャツ) において「日本映画週間2023」と題し、『居眠り磐音』(本木克英監督)、『町田くんの世界』(石井裕也監督)、『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』(前田哲監督)、『美しい星』(吉田大八監督)を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
58	第16回日本映画祭 (チェコ)	チェコ	プラハ	キノ・ルツェルナ	2023/02/20 ~ 2023/02/25	チェコ日本友好協会 ルツェルナ宮殿	2023年2月20日～25日にかけて、プラハのキノ・ルツェルナにおいて「第16回日本映画祭」と題し、『洗骨』（照屋年之監督）、『斬、』（塚本信也監督）、『音楽』（岩井沢健治監督）、『若おかみは小学生！』（高坂希太郎監督）、『ステップ』（飯塚健監督) を上映
59	第6回日本映画祭（トルクメニスタン）	トルクメニスタン トルクメニスタン トルクメニスタン	トルクメナバット マルイ アシガバット	文化センター 「ベレント」ショッピングセンター 「アシガバット」映画館	2022/10/10 2022/10/12 2022/10/14		2022年10月10日～14日にかけて、トルクメニスタンの3都市（トルクメナバット、アシガバット、マルイ）にて、「第6回日本映画祭」と題し、『サマーフィルムにのって』（松本荘史監督）、『劇場版 ファイナルファンタジーXIV 光のお父さん』（野口照夫／山本清史監督) を上映
60	日本映画週間（ハンガリー）	ハンガリー	ブダペスト	Toldi映画館	2022/06/21 ~ 2022/06/24		2022年6月21日～24日にかけて、ブダペストのToldi映画館にて、「日本映画上映週間」と題し、『今日も嫌がらせ弁当』（塚本連平監督）、『先生と迷い猫』（深川栄洋監督）、『映画 めんたいびりり』（江口カン監督）、『高津川』（錦織良成監督) を上映
61	「第33回日本文化月間」における日本映画上映（日本映画週間）（ブルガリア）	ブルガリア ブルガリア	ブルガス ソフィア	文化センター「シー・カジノ」 ドムナキノト	2022/09/12 ~ 2022/09/14 2022/10/20 ~ 2022/10/23		2022年9月12日～10月23日にかけて、ブルガリアの2都市（ブルガス、ソフィア）において「第33回日本文化月間」における日本映画上映（日本映画週間）」と題し、『美しい星』（吉田大八監督）、『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』（前田哲監督）、『居眠り聲音』（本木克英監督）、『町田くんの世界』（石井裕也監督) を上映
62	第9回日本映画祭（ポーランド）	ポーランド	ポズナニ	ザメク文化センター	2023/02/10 ~ 2023/02/12	ザメク文化センター	2023年2月10日～12日にかけて、ポズナニにおいて「第9回日本映画祭」と題し、『居眠り聲音』（本木克英監督）、『町田くんの世界』（石井裕也監督）、『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』（前田哲監督）、『美しい星』（吉田大八監督) を上映
63	日本映画週間（ボスニア・ヘルツェゴビナ）	ボスニア・ヘルツェゴビナ ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ パニャ・ルカ	ミーティングポイント パニャ・ルカ大学芸術学院	2023/02/04 ~ 2023/02/07 2023/03/02 ~ 2023/03/04	ミーティングポイント パニャ・ルカ大学	2023年2月4日～3月7日にかけて、ボスニア・ヘルツェゴビナの2都市（サラエボ、パニャ・ルカ）において「日本映画週間」と題し、『嘘八百』（武正晴監督）、『AWAKE』（山田篤宏監督）、『のざりの島』（山本起也監督）、『夕陽のあと』（越川道夫監督) を上映
64	日本映画祭（モルドバ）	モルドバ	キシニョフ	オデオン	2022/11/09 ~ 2022/11/12		2022年11月9日～12日にかけて、キシニョフのオデオン文化センターにおいて「日本映画祭」と題し、『今日も嫌がらせ弁当』（塚本連平監督）、『先生と迷い猫』（深川栄洋監督）、『映画 めんたいびりり』（江口カン監督）、『高津川』（錦織良成監督) を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
65	日本映画祭（ラトビア）	ラトビア	リガ	スプレンドイド パレス	2023/01/11 ～ 2023/01/13		2023年1月11日～13日にかけて、リガのスプレンドイド パレスにて「日本映画祭」と題し、『勝手にふるえてろ』（大九明子監督）、『ペコロスの母に会いに行く』（森崎東監督）、『空飛ぶタイヤ』（本木克英監督）、『羊の木』（吉田大八監督）の計4作品を上映
66	第21回日本映画祭（リトアニア）	リトアニア リトアニア リトアニア リトアニア	ビリニュス カウナス クライペダ ビリニュス	フォーラム・シネマ・ビンギス フォーラム・シネマ・カウナス アルレキナス 国立図書館	2023/03/02 ～ 2023/03/04 2023/03/09 2023/03/12 2023/03/16		2023年3月2日～16日にかけて、リトアニアの3都市（ビリニュス、カウナス、クライペダ）において「第21回日本映画祭」と題し、『22年目の告白ー私が犯人ですー』（入江悠監督）、『台風のノルダ』（新井陽次郎監督）、『モリモリ島のモーグとペロル&こまねこのおるすばん』（合田経朗監督）、『モリのいる場所』（沖田修一監督）、『勝手にふるえてろ』（大九明子監督）、『秒速センチメートル』（新海誠監督）を上映
67	日本映画祭2022（ルーマニア）	ルーマニア ルーマニア	ブカレスト クルジュ・ナポカ	農民博物館 バベシュ・ボヨイ大学ヨーロッパ学部Clubホール	2022/11/11 ～ 2022/11/12 2022/11/18 ～ 2022/11/19	農民博物館 バベシュ・ボヨイ大学及び同日本文化センター	2022年11月11日～19日にかけて、ブカレストにて、「日本映画祭2022」と題し、『アイヌモシリ』（福永壯志監督）、『おもいで写真』（熊澤尚人監督）、『洗骨』（照屋年之監督）、『モリのいる場所』（沖田修一監督）の計4作品を、クルージュ・ナポカで露語フィルムライブラリーより『四月の永い夢』（中川龍太郎監督）、『モリのいる場所』（沖田修一監督）、『猫忍』（渡辺武監督）、『藍に響け』（奥秋泰男監督）の計4作品を上映
68	日UAE外交関係樹立50周年記念日本映画祭（アラブ首長国連邦）	アラブ首長国連邦 アラブ首長国連邦 アラブ首長国連邦	ラアスルハイマ ドバイ シャルジャ	ラアスルハイマ商工会議所 シネマ・アキール シャルジャ芸術財団	2022/06/27 ～ 2022/06/30 2022/07/24 ～ 2022/07/31 2022/11/12 ～ 2022/11/19	シェイク・サ우드・ビン・サクル・アルカーシミー財団（ラアスルハイマ） シネマ・アキール シャルジャ芸術財団	2022年6月27日～11月19日にかけて、アラブ首長国連邦の3首長国（ドバイ、シャルジャ、ラアスルハイマ）にて、一般市民等を対象に「日UAE外交関係樹立50周年記念日本映画祭」と題し、『夜明けを告げるルーのうた』（湯浅政明監督）、『ちえりとチェリー』（石井裕也監督）、『ヲタクに恋は難しい』（中村誠監督）、『猫侍』（山口義高監督・渡辺武監督）、『秒速5センチメートル』（新海誠監督）、『東京物語』（小津安二郎監督）、『山椒大夫』（溝口健二監督）、『近松物語』（溝口健二監督）の計8作品を上映
69	日本アニメ映画上映（アラブ首長国連邦）	アラブ首長国連邦	アブダビ	マナラート・アル・サディヤート	2022/12/11	マナラート・アル・サディヤート	2022年12月11日、アブダビのマナラート・アル・サディヤートにおいて「日本アニメ映画上映」と題し、『イヴの時間 劇場版』（吉浦康裕監督）1作品を上映
70	日本クラシック映画上映（アラブ首長国連邦大）	アラブ首長国連邦	アブダビ	マナラート・アル・サディヤート	2022/09/10 ～ 2022/09/17	マナラート・アル・サディヤート	2022年9月10日～17日にかけて、アブダビのマナラート・アル・サディヤートにおいて「日本クラシック映画上映」と題し、溝口健二監督の『山椒大夫』、『近松物語』の計2作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
71	2022年度「日本文化月間」(イラン)	イラン イラン	テヘラン テヘラン	アーセマン文化センター 在イラン大使館	2022/09/22 2022/09/26 ～ 2022/12/15	テヘラン大学アジア研究センター アーセマン文化センター	2022年9月22日～12月15日にかけて、テヘランの在イラン大使館、アーセマン文化センターにて、「2022年度「日本文化月間」と題し、『嘘八百』(武正晴監督)、『夕陽のあと』(越川道夫監督)、『のさりの島』(山本起也監督)、『高津川』(錦織良成監督)の計4作品を上映
72	第17回イスタンブール日本映画祭(トルコ)	トルコ トルコ	イスタンブール イスタンブール	カンヨンシネマ テクフェンタワー	2022/10/12 ～ 2022/10/13 2022/10/14 ～ 2022/10/16	ダイキントルコ	2022年10月12日～16日にかけて、イスタンブールのカンヨンシネマ、テクフェンタワーの2会場において「第17回イスタンブール日本映画祭」と題し、一般市民を対象に、『ひとよ』(白石和彌監督)、『甘いお酒でうがい』(大九明子監督)、『一度も撃ってません』(阪本順治監督)、『ペコロスの母に会いに行く』(森崎東監督)、『舟を編む』(石井裕也監督)、『竜とそばかすの姫』(細田守監督)の計6作品を上映
73	日本映画祭2023(バーレーン)	バーレーン	マナーマ	国立博物館	2023/02/15 ～ 2023/02/17	バーレーン文化・古代遺跡庁	2023年2月15日～17日にかけて、マナーマの国立博物館講堂にて、「日本映画祭2023」と題し、『音楽』(岩井澤健治監督)、『DESTINY 鎌倉ものがたり』(山崎貴監督)の2作品を上映
74	日本映画週間2022(ヨルダン)	ヨルダン	アンマン	レインボー・シアター	2022/10/24 ～ 2022/10/27	JT International 王立映画協会	2022年10月24日～27日にかけて、アンマンにて、「日本映画週間2022」を開催し、『サマーフィルムにのって』(松本壮史監督)、『地獄の花園』(関和亮監督)、『おらおらでひとりいぐも』(沖田修一監督)、『岬のマヨイガ』(川面真也監督)の計4作品を上映
75	アルジェリア国際マンガフェスティバル・日本映画上映会(アルジェリア)	アルジェリア	アルジェ	Office Riadh El Feth、Ibn Zeydoun	2022/10/04 ～ 2022/10/08	アルジェリア国際マンガ実行委員会	2022年10月4日～8日にかけて、アルジェにて、一般市民、文学・アニメ研究者、漫画家、書店経営者等を対象に「アルジェリア国際マンガフェスティバル・日本映画上映会」を開催し、『Genius Party』(福島敦子監督・河森正治監督・木村真二監督・福山庸治監督・二村秀樹監督・湯浅政明監督・渡辺信一郎監督)の1作品を上映
76	日本映画週間2022(エジプト)	エジプト	カイロ	Artistic Creativity Center	2022/12/10 ～ 2022/12/15	エジプト文化省カルチャラル・ディベロップメント・ファンド	2022年12月10日～15日にかけて、エジプトの1都市(カイロ)にて、一般市民を対象に「日本映画週間2022」を開催し、『長いお別れ』(中野量太監督)、『梅切らぬバカ』(和島香太郎監督)、『浜の朝日の嘘つきどもと』(タナダユキ監督)、『海獣の子供』(渡辺歩監督)、『猫忍』(渡辺武監督)、『藍に響け』(奥秋泰男監督)の計6作品を上映

＜文化芸術交流事業＞ 映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
77	日本映画祭2022 (ケニア)	ケニア	ナイロビ	在ケニア大使館広報文化センター	2022/11/18 ～ 2022/11/20		2022年11月18日～20日にかけて、ナイロビの在ケニア大使館広報文化センターにおいて「日本映画祭2022」と題し、『居眠り警音』（本木克英監督）、『町田くんの世界』（石井裕也監督）、『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』（前田哲監督）、『美しい星』（吉田大八監督）を上映
78	日本映画祭 (セーシェル)	セーシェル	ヴィクトリア	ディーパン・シネマ	2023/01/09 ～ 2023/01/12	セーシェル文化省	2023年1月9日～12日にかけて、ヴィクトリアのディーパン・シネマにおいて「日本映画祭」と題し、『AI崩壊』（入江悠監督）、『一度死んでみた』（浜崎慎治監督）、『前田建設ファンタジー営業部』（英勉監督）、『ステップ』（飯塚健監督）を上映
79	日本映画祭 (ナミビア)	ナミビア	ウイントフック	スターキネカー・マルアモール	2022/10/12 ～ 2022/11/09	在ナミビア大使館	2022年10月12日～11月9日にかけて、ウイントフックのスターキネカー・マルアモールにおいて「日本映画祭」と題し、『初恋～お父さん、チビがいなくなりました』（小林聖太郎監督）、『そらのレストラン』（深川栄洋監督）、『駅までの道をおしえて』（橋本直樹監督）、『八代健志ストップモーションアニメーション短編集』（八代健志監督)の計4作品を上映
80	日本映画祭2022 (ボツワナ)	ボツワナ	ハボローネ	ニュー・キャピトル・シネマ	2022/10/20 ～ 2022/10/22		2022年10月20日～22日にかけて、ハボローネのニュー・キャピトル・シネマにおいて「日本映画祭2022」と題し、『初恋～お父さん、チビがいなくなりました』（小林聖太郎監督）、『そらのレストラン』（深川栄洋監督）、『駅までの道をおしえて』（橋本直樹監督）、『八代健志ストップモーションアニメーション短編集』（八代健志監督)を上映
81	第28回日本映画祭 (南アフリカ)	南アフリカ共和国 南アフリカ共和国	ヨハネスブルグ ケープタウン	ローズバンク・ヌーヴォー ラビア・シアター	2022/10/14 ～ 2022/10/16 2022/11/04 ～ 2022/11/06		2022年10月14日～11月6日にかけて、南アフリカ共和国の2都市（ヨハネスブルグ、ケープタウン）において「第28回日本映画祭」と題し、『長いお別れ』（中野量太監督）、『梅切らぬバカ』（和島香太郎監督）、『浜の朝日の嘘つきどもと』（タナダユキ監督）、『岬のマヨイガ』（川面真也監督)の計4作品を上映
82	本部フィルムライブラリー	日本	東京		2022/04/01 ～ 2023/03/31		国際交流基金本部フィルムライブラリーの運営・管理
83	海外フィルムライブラリー	全世界区分困難	海外各都市		2022/04/01 ～ 2023/03/31		国際交流基金海外事務所及び大使館・総領事館等の在外公館にて設置しているフィルムライブラリーにて、35ミリフィルム、16ミリフィルム、DVD上映素材を管理・運営

<文化芸術交流事業> 映像事業費 / 1. 催し等事業費 / (1) 日本映画上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
84	アニメ文化大使	全世界区分困難			2022/04/01 ~ 2023/03/31		ポップカルチャーを通じた文化外交の一環として2008年3月に創設されたアニメ文化大使事業として、中国、レバノン、ブルキナファソで劇場版映画『ドラえもののび太と恐竜2006』を上映

合計額 97,003,690 円
うち共通経費 11,156,090 円

1. 催し等事業費／ (2) 日本映画上映助成

日本映画上映事業を企画実施する海外の映画祭、芸術祭、映画専門機関等に対し、経費の一部を助成

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業概要
1	The Lustful World: Masumura Yasuzo	高雄市フィルムアーカイブ	台湾	高雄	2023/02/01 ~ 2023/02/28	2023年2月1日～28日にかけて、高雄にて、「増村保造監督特集上映」を行い、『巨人と玩具』（増村保造監督）等を上映
2	ジャパニユアルーウィーン日本映画祭	埴日協会	オーストリア	ウィーン	2022/10/06 ~ 2022/10/12	2022年10月6日～12日にかけて、ウィーンの「ジャパニユアルーウィーン日本映画祭」にて、日本映画計26作品を上映
3	ビエンナーレ2022	ビエンナーレ - ウィーン国際映画祭	オーストリア	ウィーン	2022/10/20 ~ 2022/11/01	2022年10月20日～11月1日にかけて、ウィーン国際映画祭にて、日本映画計15作品を上映
4	カメラジャパン・フェスティバル2022	タマゴ財団	オランダ オランダ	アムステルダム ロッテルダム	2022/09/22 ~ 2022/10/02 2022/09/22 ~ 2022/10/02	2022年9月22日～10月2日にかけて、ロッテルダム及びアムステルダムにて、『スポットライトを当ててくれ!』（高明監督）の上映及び関連イベントを実施
5	ロッテルダム国際映画祭2023	ロッテルダム国際映画祭財団	オランダ	ロッテルダム	2023/01/25 ~ 2023/02/05	2023年1月25日～2月5日にかけて、ロッテルダムにて、「湯浅政明監督特集」として、『犬王』（湯浅政明監督）等を上映
6	Asiatiska Film Festivalen and Timeless 2023		スウェーデン	ストックホルム	2023/03/04 ~ 2023/03/05	2023年3月4日～5日にかけて、ストックホルムにて、「田中絹代監督特集」と題し、田中絹代監督の『月は上りぬ』、『乳房よ永遠なれ』、『流転の王妃』等、計3作品を上映
7	是枝裕和 レトロスペクティブパート3	シネマチケット	デンマーク	コペンハーゲン	2022/12/04 ~ 2023/01/31	2022年12月4日～2023年1月31日にかけて、コペンハーゲンにて、是枝裕和監督の『海街dairy』、『海よりもまだ深く』、『三度目の殺人』、『万引き家族』、『真実』、『ワンダフルライフ』、『ベイビー・ブローカー』の計7作品を上映
8	マンガボリス2022	南からの映画祭	ノルウェー	オスロ	2022/11/03 ~ 2022/11/20	2022年11月3日～20日にかけて、オスロにて、『岬のマヨイガ』（川面真也監督）、『イノセンス』（押井守監督）、『アヴァロン』（押井守監督）、『人狼 JIN-ROH』（沖浦啓之監督）、『AKIRA』（大友克洋監督）、『パーフェクトブルー』（今敏監督）、『パプリカ』（今敏監督）、『琉人そばかすの姫』（細田守監督）、『かぐや姫の物語』（高畑勲監督）の計9作品を上映
9	第35回ヘルシンキ国際映画祭—愛と混乱における日本映画	ヘルシンキ国際映画祭—愛と混乱	フィンランド	ヘルシンキ	2022/09/15 ~ 2022/09/25	2022年9月15日～25日にかけて、ヘルシンキにて、『PLAN 75』（早川千絵監督）、『犬王』（湯浅政明監督）、『アーヤと魔女』（宮崎吾朗監督）、『となりのトトロ』（宮崎駿監督）の計4作品を上映
10	JAPAN-SQUARE FILM FESTIVAL 2023	Japan Square	ベルギー	ヘント	2023/03/22 ~ 2023/03/26	2023年3月22日～26日にかけて、ヘントにて、『せかいのおきく』（阪本順治監督）、『殺しの烙印』（鈴木清順監督）等日本映画計9作品を上映したほか、多摩美術大学生徒制作のショートアニメーション作品も複数上映
11	第40回ブリュッセル国際ファンタスティック映画祭	ASBL PEYMEY DIFFUSION	ベルギー	ブリュッセル	2022/08/29 ~ 2022/09/10	2022年8月29日～9月10日にかけて、ブリュッセルにて、『CUBE 一度入ったら、最後』（清水康彦監督）、『犬王』（湯浅政明監督）、『JUNK HEAD』（堀貴秀監督）、『KAPPEI カッペイ』（平野隆監督）、『探偵マリコの生涯で一番悲惨な日』（内田英治監督、片山慎三監督）、『貞子DX』（木村ひさし監督）、『ホリック xxxHOLiC』（蜷川実花監督）の7作品を上映

<文化芸術交流事業> 映像事業費 / 1. 催し等事業費 / (2) 日本映画上映助成

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業概要
12	モンスター リスボンアニメフェスティバル	タウモトロピオ有限公司	ポルトガル	リスボン	2023/03/16 ~ 2023/03/26	2023年3月16日~23日にかけて、リスボンにて、日本アニメ映画及びショートアニメーション作品計93作品を上映
13	第16回Motexリスボン国際ホラー映画祭2022	リスボンホラー映画クラブ	ポルトガル	リスボン	2022/09/01 ~ 2022/09/12	2022年9月1日~12日にかけて、リスボンにて、『死刑にいたる病』（白石和彌監督）、『異物—完成版—』（宇賀那健一監督）、『さがす』（片山慎三監督）、『NEW RELIGION』（Keishi Kondo監督）のホラー映画計4作品を上映
14	第5回国際アニメ映画祭アニメフィルム	ペリ・フィルム・エルシーシー	アゼルバイジャン	バクー	2022/09/07 ~ 2022/09/11	2022年9月7日~11日にかけて、バクーにて、『天気の子』（新海誠監督）を上映
15	第16回JAFF—日本アニメ・ライフスタイル映画祭	NPOオタク	エストニア エストニア	タルトゥ タリン（エストニア）	2022/04/14 ~ 2022/04/24 2022/04/14 ~ 2022/04/24	2022年4月14日~24日にかけて、タリンにて、「細田守監督特集」を含め、日本映画19作品を上映
16	第26回ブラック・ナイツ映画祭における日本映画上映	NGOブラック・ナイツ映画祭	エストニア エストニア	タリン（エストニア） タルトゥ	2022/11/11 ~ 2022/11/27 2022/11/11 ~ 2022/11/27	2022年11月11日~27日にかけて、タリン及びタルトゥにて、『近江商人、走る』（三野龍一監督）、『ダブル・ライフ』（余園園監督）、『あなたの微笑み』（リム・カーワイ監督）等、計6作品を上映
17	ニコジ映画祭における『この世界の片隅に』の上映（日・ジョージア外交関係開設30周年記念）	国際アニメーション映画祭/聖アレクサンダー・オクロピリゼ美術学校	ジョージア	ニコジ	2022/06/16 ~ 2022/06/22	2022年9月1日~6日にかけて、Village ZemoNikozi Shida Kartliにて、『この世界の片隅に』（片渕須直監督）を上映
18	フェースト・ウェーブ	映画協会	リトアニア	ビリニュス	2022/09/15 ~ 2022/09/18	2022年9月15日~18日にかけて、ビリニュスにて、『丹下左膳余話 百万両の壺』（山中貞雄監督）、弁士も登壇した『瀧の白糸』（溝口健二監督）、『雄呂血』（二川文太郎監督）の日本映画計3作品を上映
19	秋のイスラエル日本映画祭	エルサレム・シネマテーク	イスラエル イスラエル イスラエル	テルアビブ エルサレム（イスラエル） ハイファ	2023/01/10 ~ 2023/01/21 2023/01/10 ~ 2023/01/21 2023/01/10 ~ 2023/01/21	2023年1月10日~21日にかけて、エルサレムにて、『ちょっと思い出しただけ』（松居大悟監督）等、日本映画計12作品を上映
20	AKIRA KUROSAWA RETROSPECTIVE	カドキョイ区シネマテック	トルコ	イスタンブール	2022/10/01 ~ 2022/12/31	2022年10月1日~12月31日にかけて、イスタンブールにて、黒澤明監督の『わが青春に悔なし』、『羅生門』等、計10作品を上映

合計額 7,246,359 円
うち共通経費 28,586 円

2. 文化資料事業費 / (1) 日本映画オンライン発信

オンラインでの映画配信や、日本映画に関するウェブ記事発信、作品情報等データベースの運営等を行い、日本映画を海外に紹介

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	日本映画データベース事業 (JFDB)	全世界区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本映画の情報を海外に発信するため、日・英バイリンガルの映画情報データサイトを公益財団法人ユニジャパンとの共催により運営
2	日本映画発信ウェブサイト「JFF+」 [運用広報]	全世界区分困難	2022/04/01 ~ 2024/03/31	日本映画に関する記事、国際交流基金 (JF) が実施する映画事業の紹介及びオンラインでの動画配信を行うための、英語を中心とした他言語で展開する日本映画発信ウェブサイト「JFF+」の運用広報業務
3	ミニシアター特集配信企画 (JFF+ INDEPENDENT CINEMA)	全世界区分困難	2022/12/15 ~ 2023/06/15	日本各地のミニシアターから推薦を受けた日本映画12作品 (前期2022年12月15日~2023年3月15日: 6作品、後期2023年3月15日~6月15日: 6作品) と作品関係者へのインタビュー動画を、日本を除く全世界に向けて英語・中南米スペイン語の字幕付で配信すると共に、日本の映画文化の発展にミニシアターが果たしてきた役割や各地のミニシアターを紹介する特集記事を掲載

合計額 51,946,621 円
うち共通経費 178,795 円

2. 文化資料事業費 / (2) 放送コンテンツ紹介

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	モンゴル/モンゴル国営放送	モンゴル	2022/04/01 ~ 2023/03/31	1番組を提供・放送
2	現地ローカライズ (カンボジア)	カンボジア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	提供番組のローカライズを実施
3	現地ローカライズ (ラオス)	ラオス	2022/04/01 ~ 2023/03/31	提供番組のローカライズを実施
4	ラオス/ラオスター・テレビ	ラオス	2022/04/01 ~ 2023/03/31	1番組を提供・放送
5	インド/グッドニュース・チャンネル社	インド	2022/04/01 ~ 2023/03/31	2番組を提供・放送
6	インド/パラザール・バハラティ	インド	2022/04/01 ~ 2023/03/31	1番組を提供・放送
7	現地ローカライズ (バングラデシュ)	バングラデシュ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	提供番組のローカライズを実施
8	バングラディシュ/アールティーヴィー	バングラデシュ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	1番組を提供・放送
9	バングラディシュ/ディプトティービー	バングラデシュ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	1番組を提供・放送
10	ブータン/国営放送局教育チャンネル	ブータン	2022/04/01 ~ 2023/03/31	5番組を提供・放送
11	ソロモン/ティーティービー	ソロモン	2022/04/01 ~ 2023/03/31	2番組を提供・放送
12	トンガ/トンガ放送協会	トンガ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	4番組を提供・放送
13	パプアニューギニア/ナショナルブロードキャスティングコーポレーション	パプアニューギニア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	1番組を提供・放送
14	パプアニューギニア/EMTV	パプアニューギニア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	2番組を提供・放送
15	パラオ/パラオ通信公社	パラオ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	3番組を提供・放送
16	フィジー/フィジー・テレビ株式会社	フィジー	2022/04/01 ~ 2023/03/31	3番組を提供・放送
17	フィジー/フィジー放送株式会社	フィジー	2022/04/01 ~ 2023/03/31	2番組を提供・放送
18	エルサルバドル/テクノビジョン	エルサルバドル	2022/04/01 ~ 2023/03/31	1番組を提供・放送
19	エルサルバドル/国営教育文化テレビ局 (10チャンネル)	エルサルバドル	2022/04/01 ~ 2023/03/31	2番組を提供・放送
20	キューバ/マルチビジョン	キューバ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	3番組を提供・放送
21	グアテマラ/グアテレビジョン (GTV)	グアテマラ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	1番組を提供・放送
22	コスタリカ/コスタリカ大学テレビ	コスタリカ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	5番組を提供・放送

＜文化芸術交流事業＞ 映像事業費／ 2. 文化資料事業費／ (2) 放送コンテンツ紹介

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
23	コスタリカ／CANAL36	コスタリカ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2番組を提供・放送
24	コスタリカ／国営ラジオ・テレビ (Canal 13)	コスタリカ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	4番組を提供・放送
25	ジャマイカ／PBCJ	ジャマイカ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	5番組を提供・放送
26	トリニダード・トバゴ／TV6	トリニダード・トバゴ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	3番組を提供・放送
27	ニカラグア／民営12チャンネル・ニカビジョン	ニカラグア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	5番組を提供・放送
28	パナマ／パナマ国営ラジオ・テレビ放送局	パナマ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	4番組を提供・放送
29	海外事務所事業経費 (メキシコ)	メキシコ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	メキシコ事務所での放送コンテンツ海外展開事業実施
30	メキシコ／アグアスカリエンテス	メキシコ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	4番組を提供・放送
31	メキシコ／カナル・オンセ	メキシコ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2番組を提供・放送
32	メキシコ／カナル22	メキシコ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	3番組を提供・放送
33	メキシコ／カピタル21	メキシコ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	4番組を提供・放送
34	メキシコ／グアナファト	メキシコ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2番組を提供・放送
35	メキシコ／ケレタロ	メキシコ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2番組を提供・放送
36	メキシコ／プエブラ	メキシコ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	4番組を提供・放送
37	メキシコ／ウナ・ボス・コン・トドス	メキシコ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	1番組を提供・放送
38	ウルグアイ／TVシウダ	ウルグアイ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	3番組を提供・放送
39	エクアドル／エクアドルテレビ	エクアドル	2022/04/01 ～ 2023/03/31	5番組を提供・放送
40	チリ／エトセトラTV	チリ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	3番組を提供・放送
41	ブラジル／エスピリトサント州局	ブラジル	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2番組を提供・放送
42	ベネズエラ／バレ・テレビ	ベネズエラ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2番組を提供・放送
43	ベネズエラ／メリダ・アンデス・テレビ	ベネズエラ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	1番組を提供・放送
44	ボリビア／イリマニ・コミュニケーション社	ボリビア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	3番組を提供・放送
45	ボリビア／報道記者共同テレビ	ボリビア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	1番組を提供・放送
46	現地ローカライズ (アゼルバイジャン)	アゼルバイジャン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	提供番組のローカライズを実施

＜文化芸術交流事業＞ 映像事業費／ 2. 文化資料事業費／ (2) 放送コンテンツ紹介

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
47	現地ローカライズ (キルギス)	キルギス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	提供番組のローカライズを実施
48	キルギス／公共放送協会 (NTRK)	キルギス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	1番組を提供・放送
49	キルギス／ピラミッド	キルギス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	8番組を提供・放送
50	現地ローカライズ (スロベニア)	スロベニア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	提供番組のローカライズを実施
51	ブルガリア／Bulgaria On Air Ltd.	ブルガリア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	1番組を提供・放送
52	ボスニア・ヘルツェゴビナ／サラエボ・カントンテレビ	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	1番組を提供・放送
53	ボスニア・ヘルツェゴビナ／連邦ラジオ・テレビ局	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2番組を提供・放送
54	ルーマニア／DIGI TV	ルーマニア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2番組を提供・放送
55	ヨルダン／ロヤテレビ	ヨルダン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	1番組を提供・放送
56	ガーナ／テレビ・アフリカ	ガーナ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	3番組を提供・放送
57	ザンビア／キューティービー	ザンビア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	1番組を提供・放送
58	ベナン／EDEN TV	ベナン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	3番組を提供・放送
59	マラウイ／ゾディアックテレビ	マラウイ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2番組を提供・放送
60	モーリタニア／シンゲッティTV	モーリタニア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	1番組を提供・放送
61	オンラインカタログ	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	放送コンテンツ海外展開事業において提供候補となるテレビ番組のサンプル動画オンラインカタログの運用
62	第49回日本賞	全世界区分困難	2022/11/01 ～ 2022/11/04	「第49回日本賞」におけるコンテンツ作品特別賞のひとつとして、国家・民族間の相互理解及び文化交流を促進したコンテンツ1編を対象に「国際交流基金理事長賞」を授与
63	『ひきだすにほんご』多言語版制作	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	『ひきだすにほんご』の多言語版制作を実施

合計額 82,661,114 円
うち共通経費 6,376,761 円

3. アジア文化交流強化事業費／ (1) アジア・文化創造協働事業 [映画チーム]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施

	事業名	開催国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
1	TIFF連携映画交流 (1) アジア映画上映	ベトナム スリランカ 中国 インド	日本	東京23区	ヒューマントラストシ ネマ有楽町他 日比谷・有楽町・銀座 地区会場	2022/10/24 ～ 2022/11/02	公益財団法人ユニジャ パン	「第35回東京国際映画祭」において、ア ジア映画6作品を東京国際映画祭と共催上 映
2	TIFF連携映画交流 (2) 交流ラウンジ	北マケドニア 台湾 ベトナム 米国	日本	東京23区	有楽町 micro FOOD & IDEA MARKET他	2022/10/25 ～ 2022/11/01	公益財団法人ユニジャ パン	「第35回東京国際映画祭」において、共 催プログラムとして「交流ラウンジ」を 開催
3	TIFF連携映画交流 (3) アジア映画人招 へい	ベトナム カザフスタン スリランカ キルギスタン イラン イスラエル トルコ 中国 インド タイ 韓国 台湾 バングラデ シュ	日本	東京23区	ヒューマントラストシ ネマ有楽町他 日比谷・有楽町・銀座 地区会場	2022/10/24 ～ 2022/11/02	公益財団法人ユニジャ パン	アジアの映画関係者（監督等映画製作関 係者、審査員、ジャーナリスト・プレ ス）を「第35回東京国際映画祭」に招待

合計額 35,058,346 円
うち共通経費 0 円

4. 映像コンテンツ海外展開事業費 / (1) 日本映画上映 [映像コンテンツ]

アジア各国及びオーストラリアにて日本の映像コンテンツを上映し、日本映画を海外に紹介

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業概要
1	インドネシア日本映画祭2022 (JFF)	インドネシア	ジャカルタ マカッサル バンドン ジョグジャカルタ	CGV Grand Indonesia CGV Panakkukang Square CGV Paris Van Java CGV J-Walk Mall	2022/11/03 ~ 2022/12/10	ジャカルタ、マカッサル、バンドン、ジョグジャカルタの4都市にてインドネシア日本映画祭を実施。『死刑にいたる病』（白石和彌監督）、『空白』（吉田恵輔監督）、『すばらしき世界』（西川美和監督）等、最新作を中心とした日本映画14作品を計64回上映。また、バンドン市で『そして、バトンは渡された』（前田哲監督）の上映後にオンラインで監督とのQ&Aイベントを実施
2	第8回カンボジア日本映画祭 (JFF)	カンボジア	バタンバン コンポンチャム プノンペン シェムリアップ	Cinema Ek Phnom Preah Sihanoni Theatre Major Cineplex 1 Major Cineplex 2 Major Cineplex 3 Major Cineplex Siem Reap	2022/12/02 ~ 2023/02/05	バタンバン、コンポンチャム、プノンペン、シェムリアップの4都市にてカンボジア日本映画祭を実施。『映画 クレヨンしんちゃん 謎メキ!花の天カス学園』（高橋渉監督）や『そして、バトンは渡された』（前田哲監督）等の最新日本映画のほか、『東京物語』（小津安二郎監督）等のクラシック作品も上映し、日本映画29作品を計70回上映
3	シンガポール日本映画祭2022 (JFF)	シンガポール	シンガポール	Shaw Theatres Lido Oldham Theatre Projector X: Picturehouse	2022/10/06 ~ 2022/11/05	在シンガポール大使館内ジャパン・クリエイティブ・センター (JCC) と現地NPO法人シンガポール・フィルム・ソサエティ (SFS) との共催でシンガポール日本映画祭を実施。『そして、バトンは渡された』（前田哲監督）や『犬王』（湯浅政明監督）等の最新作の上映のほか、田中絹代特集としてクラシック作品も上映し、日本映画24作品を計31回上映。また、オープニング作品で『ハケンアニメ!』（吉野耕平監督）を上映し、同監督とのオンラインQ&Aイベントも開催
4	タイ日本映画祭2023 (JFF)	タイ	バンコク チェンマイ	House Samyan Alliance Francaise de Chiang Mai	2023/02/07 ~ 2023/02/26	バンコクとチェンマイの2都市にてタイ日本映画祭を実施。『メタモルフォーゼの縁側』（狩山俊輔監督）、『LOVE LIFE』（深田晃司監督）、『死刑にいたる病』（白石和彌監督）等の最新作を中心とした日本映画10作品を計40回上映
5	フィリピン日本映画祭 (JFF)	フィリピン	マニラ ダバオ セブ バギオ イロイロ ナブントゥラン ネグロス	Shangli-la Plaza Cinematheque Manila UP Cine Adarna Cinematheque Davao SM City Davao SM Sea Side Cebu SM City Baguio Cinematheque Iloilo Cinematheque Nabunturan Cinematheque Negros	2023/01/20 ~ 2023/02/22	マニラ、ダバオ、セブ、バギオ、イロイロ、ナブントゥラン、ネグロスの計7都市にてフィリピン日本映画祭を実施。『竜とそばかすの姫』（細田守監督）、『BLUE/ブルー』（吉田恵輔監督）、『犬王』（湯浅政明監督）等の最新作を中心とした日本映画10作品を計138回上映

<文化芸術交流事業> 映像事業費 / 4. 映像コンテンツ海外展開事業費 / (1) 日本映画上映 [映像コンテンツ]

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業概要
6	ベトナム日本映画祭2022 (JFF)	ベトナム	ホーチミン ハイフォン ハノイ ダナン	Cinestar Hai Ba Trung Galaxy National Cinema Center Metiz	2022/10/21 ~ 2022/11/27	ホーチミン、ハイフォン、ハノイ、ダナンの4都市にてベトナム日本映画祭を実施。『空白』(吉田恵輔監督)、『映画 えんとつ町のプペル』(廣田裕介監督)、『護られなかった者たちへ』(瀬々敬久監督)等の最新作を中心とした日本映画8作品を計48回上映
7	マレーシア日本映画祭2022 (JFF)	マレーシア	クアラルンプール ペナン ジョホールバル クチン コタキナバル	GSC Mid Valley GSC NU Sentral GSC lUtama GSC Gurney Plaza GSC Paradigm JB GSC CityONE Megamall GSC Suria Sabah	2022/09/06 ~ 2022/10/09	クアラルンプール、ペナン、ジョホールバル、クチン、コタキナバルの5都市にてマレーシア日本映画祭を実施。『さかなのこ』(沖田修一監督)や『護られなかった者たちへ』(瀬々敬久監督)等、最新作を中心とした日本映画12作品を計112回上映
8	第6回ビエンチャン日本映画祭 (JFF)	ラオス	ビエンチャン	Major Platinum Cineplex	2023/02/10 ~ 2023/02/28	ビエンチャンにて『みをつくし料理帖』(角川春樹監督)、『ジョゼと虎と魚たち』(タムラコータロー監督)、『仮面病棟』(木村ひさし監督)等の日本映画8作品を計29回上映
9	オーストラリア日本映画祭2022 (JFF)	オーストラリア	キャンベラ パース ブリスベン メルボルン シドニー	Palace Electric Palace Raine Square Palace Veona Palace Barracks The Kino Palace Notron Street	2022/11/16 ~ 2022/12/11	キャンベラ、パース、ブリスベン、メルボルン、シドニーの5都市にてオーストラリア日本映画祭を実施。『大河への道』(中西健二監督)、『ブルーサーマル』(橋正紀監督)、『BLUE/ブルー』(吉田恵輔監督)等の最新作を中心とした日本映画10作品を計93回上映

合計額 51,071,500 円
うち共通経費 0 円

日本語普及事業

日本語事業費

1. 日本語企画調整費

- (1) 海外日本語教育企画事業

2. 海外事業費

- (1) 海外事務所等日本語事業
- (2) 海外日本語教育機関支援（助成）〔1〕
- (3) 海外日本語教育機関支援（助成）〔2〕
- (4) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）
- (5) 日本語専門家等派遣（日本語専門家1）
- (6) 日本語専門家派遣（日本語専門家2）
- (7) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）
- (8) 日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）
- (9) 普及支援員派遣
- (10) 外国人材日本語専門家等派遣
- (11) 国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）実施
- (12) 現地経費

3. 研修事業費

- (1) EPA研修（研修実施）
- (2) EPA研修（日本語専門家・講師派遣）
- (3) EPA研修（調整員派遣）

4. 試験運営費

- (1) 日本語能力試験（JLPT）実施

5. 試験制作費

- (1) 試験問題作成・分析評価

6. アジア文化交流強化事業費

- (1) 日本語パートナーズ派遣事業（派遣前研修）
〔日本語国際センター〕
- (2) 日本語パートナーズ派遣事業（派遣前研修）
〔関西国際センター〕
- (3) 日本語パートナーズ派遣事業
- (4) 大学連携日本語パートナーズ派遣
- (5) 日本語パートナーズ（カウンターパート訪日研修）
〔日本語国際センター〕
- (6) プノンペン連絡事務所
- (7) ビエンチャン連絡事務所

7. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費

- (1) 日本語パートナーズ派遣事業〔アジア〕

1. 日本語企画調整費 / (1) 海外日本語教育企画事業

海外日本語教育機関に関する定期的な調査、各国日本語教育事情の情報提供、日本語教育関係機関との連携等の事業を企画・実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	子ども図書貸与	韓国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	2021年度に拠点宛てに送付した子ども図書の現地送料
2	アフガニスタン避難者への日本語教育支援	アフガニスタン	2022/06/10 ~ 2022/09/30	外務省からの受託事業として、今後日本で生活をする予定のアフガニスタン人を対象に、オンラインにて日本語講座を10週間実施
3	BMCN年次大会共催	全世界区分困難	2022/10/22 ~ 2022/10/23	2022年10月22日～23日にオンラインで実施された2022BMCN年次大会「多言語環境で育つ子どもの教育を考える」のセッション1：基調講演「バイリンガル教育理論とトランスゲーミング教育学—言語政策と教育実践への示唆」を共催
4	2021年度海外日本語教育機関調査	全世界区分困難	2020/04/01 ~ 2023/03/31	2021年度に実施した調査結果の集計・分析、2022年11月に結果概要を発表、2023年3月に結果報告書・各種集計表等をウェブサイトで公開
5	国・地域別情報	全世界区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	国・地域別の日本語教育情報について、原稿の更新を各国・地域に依頼、ウェブサイト公開準備

合計額 14,839,261 円
うち共通経費 192,108 円

2. 海外事業費／(1) 海外事務所等日本語事業

国際交流基金海外事務所のほか日本人材開発センター（日本センター）日本語講座部門において、国・地域の日本語教育事情に応じた日本語普及／支援事業（日本語教師研修、ネットワーク会議、教材制作、日本語教育機関支援等）を実施

(1) ローマ日本文化会館

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	日本語アドバイザー業務	イタリア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語教師、専門家、関係機関からの情報収集等、ローマ日本文化会館が日本語事業を実施するために必要な業務全般
2	オンライン日本語教師研修	イタリア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語専門家によるオンライン日本語教師研修会を実施
3	セミナー・巡回指導（イタリア国内）	イタリア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語教育が盛んな地方や中等教育における日本語教育実施地域等に、ローマ日本文化会館派遣日本語専門家等を派遣し、当該地域の日本語教師を対象とする研修会を開催することによる、当該地域における日本語教師間ネットワークの構築への支援
4	セミナー・巡回指導（イタリア国外）	イタリア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	兼轄国における日本語教育に関し、ローマ日本文化会館派遣日本語専門家等を派遣し、当該地域の日本語教師を対象とする研修会を開催することによる、当該地域における日本語教師間ネットワークの構築への支援
5	日本語会話会	イタリア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語の母語話者ボランティアの協力を得て、イタリア人日本語学習者に日本語を使って会話する場を提供
6	日本語読書会	イタリア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語学習者が、課題図書となる小説等の文章を読み、その内容や感想について語り合う読書会の場を提供
7	海外事務所助成（さくら）	イタリア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	さくらネットワーク機関向け現地助成
8	海外事務所助成（さくら機関以外）	イタリア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	さくらネットワーク機関以外向けの現地助成
9	日本語講座運営	イタリア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ローマ日本文化会館において一般向けJFスタンダード準拠日本語モデル講座を開講
10	「みなと」搭載コース運営（2021-2022後期）	イタリア	2022/04/01 ～ 2022/05/31	「みなと」搭載コースの運営
11	「みなと」掲載コース運営（2022-2023前期）	イタリア	2022/09/01 ～ 2023/03/31	「みなと」搭載コースの運営

(2) ケルン日本文化会館

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
12	日本語アドバイザー業務	ドイツ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	担当国（ドイツ、オーストリア、スイス）及び近隣国の日本語教育機関が実施する事業への出講・参加、情報収集、意見交換等の業務
13	ケルン日本文化会館日本語教師研修	ドイツ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ケルン、ベルリン、オンライン等にてケルン日本文化会館が主催・共催する日本語教師向けの研修会

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
14	日本語体験講座	ドイツ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ケルン日本文化会館以外での文化事業等に連携した日本語体験講座の実施
15	中等教育機関 日本語教育実施校アドボカシー	ドイツ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本関連グッズを日本語教育実施校校長宛に送付するほか、文化備品の貸出を実施
16	日本語小規模助成（さくら）	ドイツ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	さくらネットワークメンバーを対象とし、小規模助成を実施
17	日本語講座運営	ドイツ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	JFスタンダード準拠講座の本コース（3か月半／年度に2回：春夏・秋冬）及び夏季コース（7月中下旬の2週間）、日本語学習1日体験コース（「入門体験コース」「テーマ別コース」「文化体験コース」「日本語しゃべりーれん」）を実施
18	継承語教育プラットフォーム運営	ドイツ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	当地の継承語教育関連団体「チームもつとつなぐ」との共催により、継承語教育に関するオンラインプラットフォームの構築及び運営

(3) パリ日本文化会館

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
19	日本語アドバイザー業務	フランス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語上級専門家や指導助手によるフランス国内や近隣諸国での日本語教師セミナーや研修会、その他日本語関連事業に対する出張指導、ワークショップ等を通じた円滑な日本語事業の実施。2022年度はコルマル市のSalon du tourismeにおいて、日本政府観光局（JNTO）に協力し、出展ブースにおいて日本語体験ワークショップを実施
20	中等教育日本語教師研修会	フランス	2022/11/18	フランスの中等教育機関に所属する日本語教師向け研修会で、仏国民教育省関係者の実施協力のもとに行われる全国規模の唯一のもの。教材や制度面での最新情報を共有し、教師間のネットワーク構築や意見交換の活性化を促進
21	日本語教師研修会	フランス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	単発、複数回シリーズの全教師を対象にした種々の教師研修会を企画実施。講師はパリ日本文化会館所属の専門家だけでなく外部からの招へい講師も含めてテーマを検討。2022年度はオンライン教師研修会を欧州拠点共同で開催し、全6回中3回をパリが主管。また、孤立しがちな現場の教師に気軽に意見交換できる場をオンライン上に提供し、毎回さまざまな関心の高いテーマで意見交換する「かたろん」を計10回実施
22	日本語教材制作	フランス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	『まるごと』、『いろどり』、『みなど』等について、その広報プロモーションを実施。研修会で取り上げたり、他機関のイベントで広報活動をする等、積極的に展開。また、学習者支援、教師支援でも言及した日本語多読活動のためのフランス独自の多読教材の開発を進める
23	高校生日本語学習奨励事業	フランス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	中等教育段階の日本語学習者支援を目的とした、日本語を学ぶフランス各地方の高校生向けの学習奨励事業。中等教育段階で日本語を学ぶ学習者は約6,000人、そのうち4,500人程度が入門段階で少ない学習時間のLVCと呼ばれるコースで学ぶ学習者。この多くの学習者も気軽に参加できる、学習意欲の刺激を目的とした事業「フランス中高生オンライン日本語フェスティバル—Festipon—」を実施。2022年2月から5月にかけて第1回大会を実施し、その評価を経て2023年2月より第2回大会を開始

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
24	日本語学習奨励・教師支援事業（多読サロン等）	フランス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	学習者の日本語力と学習意欲の向上に大変効果的と考えられている多読活動を広めるために、要望のある機関に出かけていき、多読活動のデモンストレーションを教師と学習者に対して実施。またパリ日本文化会館内の教室で実施できる学習者向けのプロモーション事業を企画実施、同会館が実施する各種催し物とのタイアップの機会があれば前向きに検討し、日本語プロモーション事業に積極的に協力。2022年度は日本語補習校1校を含む13機関に対して多読サロンを実施
25	海外事務所助成（さくら）	フランス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	さくらネットワーク機関の現地あるいは周辺国での活動・広報強化を支援。2022年度は日仏高等学校ネットワーク・コリブリ友の会の学習者奨励活動に対して助成
26	日本語講座運営	フランス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	JFスタンダードに基づく日本語講座を開講。会館JF講座運営全般
27	「みなと」搭載学習者向けコース	フランス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	eラーニング「みなと」教師サポート付きコースの運営及び「みなと」での講座展開のための広報、調査等

(4) ソウル日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
28	日本語アドバイザー業務	韓国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	韓国における日本語教育事業を効果的に行うために、(1) 情報収集活動、(2) 事業運営基盤整備、(3) 情報発信等を実施
29	日本語教育アドバイザー巡回	韓国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	韓国全土で行われる、日本語教師研修会やワークショップ、日本語スピーチ大会やディベート大会等に、日本語専門家が訪れて現場の日本語教師への講義やアドバイス、審査を行うと同時に、日本語教育現場の現状視察、関係者からの意見聴取を通じて、当国での日本語教育事業策定のための基礎情報を収集
30	中等日本語教師集中研修	韓国	2023/01/12 ～ 2023/01/18	韓国の現職の中等教育の日本語教師を対象に日本語教授能力の向上を図り、また、最新の日本語教授法に関する情報を吸収し、学生の興味を惹起する授業設計の一助とすることを目的に、学校の休暇期間を利用して集中的に行う教師研修事業を実施。2022年度は2021年度受講者を対象としたフォローアップ研修も実施
31	テーマ別特別セミナー（日本語教師サロン）	韓国	2022/06/18 ～ 2022/09/17	韓国の日本語教師や日本語学習者を対象として、日本語専門家や外部講師による講義、日本語教育に関する情報交換を行うための機会を提供。2022年度は(1) 6/18 翻訳初心者のための「翻訳スキル—あなたならどう訳す？」（オンライン）(2) 7/28 「日本の書道の先生に学ぶ（初心者のための）書道体験ワークショップ」（オンライン）(3) 「日本語教師のための教科書分析ワークショップ—世界の教科書を見てみよう！」（対面）を実施
32	継承日本語教育関連業務	韓国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	韓国継承日本語教育研究会への助成を通じて、継承語教育に取り組む団体や家庭を対象とした絵本の読み聞かせに関するオンライン講演とワークショップの開催や、「韓国における継承日本語教育活動集」の作成を実施
33	全国学生日本語演劇発表大会	韓国	2022/10/01	韓国の全国規模の中等日本語教師の組織である韓国日本語教育研究会が主催、国際交流基金・在韓大使館が共催、三井グループが協賛する、日本語を学ぶ韓国の中学生、高校生が参加する日本語の演劇発表大会を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
34	全国師範大学生日本語教育研修	韓国	2023/02/07 ～ 2023/02/10	韓国内の6つの師範大学の日本語教育課程に所属する学生を対象に、ソウル日本文化センターにおいて4日間の日本語教育研修プログラムを実施。関連して、8月12日には情報交換やネットワーキングのため、各大学日本語学科長を招いた会議も実施
35	2023オンライン教師会 (JTA) 上半期セミナー	韓国	2023/02/25	新しい教育課程に適したモデル授業模索というタイトルで全国から80名の先生が参加し、モデル授業を紹介 (オンライン+オフライン)
36	日本語教育助成 (さくら) 日本語学会 (総合日本文化講座)	韓国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	学会の主な活動基盤である大邱慶北地方をはじめ、新たに活動領域を広げ、釜山や慶南地域の日本語教育関係者、日本語学習者、日本語と日本文化に関心を持っている一般人を対象に日本語教育及び日本文化について月1回の講座を実施
37	日本語教育助成 (さくら) 韓国日本学会 (韓国日語教育学会) (韓国日語教育学会国際学術大会およびワークショップ)	韓国	2022/04/23 ～ 2022/04/24	世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響による交流の方法の変化という観点から、デジタルを利用した越境、交流、コミュニケーションの方法を考えるべく、「日本語教育における交流学習の意義と可能性」というテーマで学術大会を開催
38	日本語教育助成 (さくら) 韓国日語日文学会 (日本語教育の多様性 (ダイバーシティ))	韓国	2022/06/18	「日本語教育の多様性 (ダイバーシティ)」をテーマに国際学術大会を開催。基調講演は、神吉宇一氏 (武蔵野大学) を招待し「共生社会の実現と日本語教育—日本国内における地域の取り組み事例から—」というタイトルで実施。日本語教育発表場に、ソウル日本文化センターからも「教材分析—世界の教科書を知ろう」とのテーマで発表
39	日本語教育助成 (さくら) 韓国日本文化学会 (第62回国際学術大会)	韓国	2022/09/24	東アジアの隣接した4か国・地域である韓国・日本・中国・台湾における日本研究者たちの参加を得て、それぞれの国・地域における日本研究の現状と実態を把握し、ポストコロナ時代に求められる日本研究の新たな方向性を模索
40	日本語教育助成 (さくら) 韓国放送通信大学校 (日本学コンテスト)	韓国	2022/10/01 ～ 2022/11/05	韓国放送通信大学校全国キャンパスの日本語・日本学専攻者を対象に、スピーチ、朗読、研究発表、スタディーグループセクションを設けてオンラインでのコンペを通じて知見を共有する場を提供
41	日本語教育助成 (さくら) 韓国日本語教育研究会 (全国日本語授業研究発表大会)	韓国・日本	2023/01/26 ～ 2023/01/30	韓国日本語教育研究会の20周年を記念して、日本で日本語授業研究発表大会を開催
42	日本語教育小規模助成 (さくら以外) 2022全国中高生日本語学力競技大会	韓国	2022/05/14 ～ 2022/05/27	韓国の中・高校生を対象に日本語学習意欲を高めると共に、韓日両国の交流の場を与えることを目的として、毎年開催。成績優秀者は日本の高校生と交流に参加 ・5月14日 (土) :1次 (筆記) /2次 (スピーチ) ・5月27日 (金) :授賞式 (スペーススクエアペンタゴン)
43	日本語教育小規模助成 (さくら以外) 2022年度下半期研修会 (JTA)	韓国	2022/08/20	普段オンラインで共有している日本語教育活動関連のさまざまな資料等、活動現場にすぐ役に立つ授業やサイトの紹介、動画や音楽を編集して使える技術を共有する時間を提供すると共に、日本語教師間のネットワークや情報交換の場を提供
44	日本語教育小規模助成 (さくら以外) 韓国日本語学会第46回国際学術大会	韓国	2022/09/17	日本語学研究と日本語教育の実践的な発表により、日本をはじめアジア各国の研究者同士のネットワークを作ることを目的として開催。今回は「継承日本語研究の現況と展望」をテーマに日本語研究と継承語教育の関係を模索

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
45	日本語教育小規模助成（さくら以外）第3回 全国継承語日本語スピーチ大会	韓国	2022/09/25 ～ 2022/11/05	韓国内に居住する継承日本語学習者の児童生徒を対象とした日本語による全国スピーチ大会をオンラインで開催 ・予選：9月25日（日）、本選：11月5日（土）
46	日本語教育小規模助成（さくら以外）第18回 日韓交流スピーチ大会	韓国	2022/10/15	韓国人日本語学習者と日本人韓国語学習者を対象に、両国の社会や文化について、自身の経験等を踏まえ相手国の言葉で率直に話し、交流することによって、相互理解の増進と互いの友情を深めることを目的として開催
47	日本語教育小規模助成（さくら以外）韓国大 学生日本語ディベート大会	韓国	2022/11/19 ～ 2022/11/26	日本語4技能は勿論、調査・発表といったアカデミックスキルのさらなる向上を図ると同時に、社会人基礎力・21世型スキルを兼ね備えた「日本語ができる社会人リーダー」を育成することを目的に開催。ソウルと釜山での予選を通った4チームが本選で対戦

(5) 北京日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
48	日本語アドバイザー業務	中国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	他の事業に特定できない用務のための出張旅費、人件費、広報費、諸謝金、会議費、市内交通費、書籍購入費、学会参加費。現地出版社主催の地方研修への出講や、昨今急速に学習者数が伸びている地方への調査出張、新規企画立案のための調査、さくらネットワーク機関や過去の研修参加者フォローアップ等も実施
49	地域巡回日本語教師研修会	中国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	中国の地方都市の日本語教師を対象とし、北京日本文化センター派遣日本語専門家が各地へ出張して現地の大学等教育機関と共催で行う1～2日間の教師研修会（3機関30名以上の参加が開催条件、中等・高等それぞれ2都市程度を巡回）。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、上海市、太原市、近隣に教師の少ない孤立地域の3回ともオンライン実施
50	2022年大学日本語教師教授法集中研修会	中国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	8月に北京日本文化センターにて、3日半の日程でJFメソッドを生かした教授法を密に扱う集中研修会を実施。日本から講師1名（オンライン参加）、中国から講師2名程度を招へい。参加者20名程度で、宿泊費を国際交流基金が負担（交通費は自己負担）。自身の扱っている教科書を使い、研修で学んだ内容を生かした模擬授業を行うことが目標。2022年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響によりオンライン実施
51	第14回全国大学日本語教師研修会	中国	2022/07/01 ～ 2022/07/31	2019年まで高等教育出版社と共催のもと13回実施してきたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり中断していた。政策面の伝達を中国側、政策に沿った授業実践についての講義を国際交流基金が担当。2022年度は、コロナ禍の影響が続くことを想定し、オンラインで実施
52	第1回日本語学術交流及び発展サミット	中国	2023/03/01 ～ 2023/03/31	日本研究の中の日本語教育学を意識し、言語・文学・翻訳／通訳・文化も合わせた5分野が交流するサミットを高教社と共催。日本語教育学研究者が投稿可能なほ唯一のCSSCI認定学術誌『日語教育と研究』と、各分野の権威的機関が協力。人数規模を考慮し、1回につき3分野、2年で5分野を網羅するよう対象を設定。2022年度は日本語・言語・文学の3分野について実施
53	中等日本語教師ネットワーク構築	中国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	第二外国語及び異文化理解教育としての中等日本語教育を拡充していくべく2019年に開設した「つながる日本語教育」ウェブサイトの運営を継続。また、2021年に実施したアンケート調査により判明した、教授法の基礎を学んだ経験がなく、近隣に教育機関も少ない孤立教師に対し、新たにオンラインでの講義を実施。これらにより、中等教育における教師間ネットワークの構築を企図

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
54	中国版『まるごと』現地出版	中国	2022/09/01 ～ 2023/03/31	北京外国語大学直属の外語教学与研究出版社より、『まるごと』中国版を入門より順次出版。出版に係る経費は同社が負担。2022年度は初級2、初中級の出版が実現
55	さくらネットワーク助成	中国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	中国のさくらネットワークメンバーを対象とした助成プロジェクト。旧「さくらネットワーク助成（本部助成）」の方法を踏襲し、2021年度12月に締切を設け申請受付する中規模の助成プロジェクトを「さくらネットワーク助成」とし、年間を通して受け付ける小規模の助成プロジェクトを「小規模助成（さくら）」として整理
56	小規模助成（さくら）	中国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	中国のさくらネットワークメンバーを対象とした助成プロジェクト。旧「さくらネットワーク助成（本部助成）」の方法を踏襲し、2021年度12月に締切を設け申請受付する中規模の助成プロジェクトを「さくらネットワーク助成」とし、年間を通して受け付ける小規模の助成プロジェクトを「小規模助成（さくら）」として整理。日本語教育関連のシンポジウム、日本語教師研修、教材制作事業等を支援
57	小規模助成（さくら以外）	中国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	中国のさくらネットワーク中核メンバーを除く、中国国内の日本語教育機関、教師会等の団体が実施する日本語教育普及に資する非営利事業に対し、開催経費の一部を助成するプロジェクト。年間を通じて申請を受付

(6) ジャカルタ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
58	日本語アドバイザー業務	インドネシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ジャカルタ日本文化センターの日本語専門家がインドネシア国内において実施する日本語教育アドバイザー業務、中等教育支援・高等教育支援・専門家現地業務のうち、職員の出張、臨時職員雇用、会議、備品・消耗品等の購入、日本語専門家の執務用参考書籍購入等、所要経費を他のプロジェクトに分割計上が困難な事業
59	高校新教科書研修	インドネシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	新カリキュラム（カリキュラム2013）に準拠した高校日本語教科書『にはんご☆キラキラ』及び、専門高校向け教材『にはんご☆らくらく』を使った教授法等に関する高校教師向けの研修。対面式の研修と共に、オンライン研修も実施
60	JF日本語教育スタンダード研修	インドネシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	高等教育や民間日本語学校の教師向けのJF日本語教育スタンダードの内容や『まるごと』の使い方等に関する研修
61	専門家会議	インドネシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	国際交流基金派遣の日本語専門家等、インドネシアの日本語事業関係者が集まり、国際交流基金の日本語事業の全体方針の確認、課題の検討と協議、各専門家の活動報告等を行うための会議
62	高校日本語教師会支援	インドネシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	州高校日本語教師会に対して勉強会やセミナー等の活動経費や、高校日本語教師会年次総会の一部を助成
63	日本語教育学会支援	インドネシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	インドネシア日本語教育学会の9つの地方支部の勉強会・セミナー等の活動経費の一部を共催分担金として支援すると共に、日本語専門家による出講等を実施
64	『まるごと』現地出版	インドネシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠コースガイドの『まるごと』の現地出版及び増刷時に加筆修正をする場合のデータ変更料等

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
65	日本語プレゼンテーション大会（大学生・一般の部）ジャカルタ首都圏地区大会	インドネシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	大学生及び日本語学校等の日本語学習者を対象とした日本語プレゼンテーション大会のジャカルタ首都圏地区大会
66	高校生日本語プレゼンテーション大会	インドネシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	高校生を対象とした日本語プレゼンテーション大会の全国大会
67	漢字カップ	インドネシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	インドネシア人日本語学習者の漢字への興味・関心の喚起と学習意欲の向上を目的に実施する漢字をテーマとしたクイズ形式の対抗戦
68	海外事務所助成（さくら）	インドネシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	さくらネットワークのメンバー機関に対する助成事業
69	日本語講座運営	インドネシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	事務所が運営するJF日本語講座に関連する業務一般
70	「みなと」搭載学習者向けコース	インドネシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	オンラインと対面式を織り交ぜたハイブリット型の日本語講座及び学習者対象コースのほか、教師対象の「みなと」短期コース開講
71	その他（JSフォーラム関連）	インドネシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	「にほんご人フォーラム」の成果普及のための関連ワークショップ開催

(7) バンコク日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
72	中等教育リーダー教師育成事業	タイ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	これまでバンコク日本文化センターが育成してきた中等教育教師の中から、中核的な役割を担う実力を持つ教師を選出し、集中研修や授業コンサルティング等を通じて各地域のリーダー教師として育成する事業
73	タイ教師向け日本語教育セミナー（中等、高等）	タイ	2023/03/17	有力な日本語教育研究者を招へいして、現地の中等／高等教育日本語教師に対して、最新の日本語教育に関する情報、知見を紹介するセミナーを実施する事業
74	大学日本語教育セミナー（オンライン）	タイ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	高等教育機関教師を主対象として、日本語教育の向上や関係者ネットワーク構築を目的として連続セミナーを定期的に計5回オンラインにて実施する事業
75	現地語教科書普及・促進事業	タイ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	現地教科書のよりよい教授法の普及／定着を目的として、公開セミナー及び教授法紹介用の動画を作成する事業
76	一般教師向け公開セミナーシリーズ	タイ	2023/01/07 ～ 2023/01/17	所属機関の属性を問わずタイ日本語教師を対象として、教授法や最新の日本語教育の動向等を紹介するセミナーを複数回実施する事業。2022年度はオンラインセミナーを1回実施
77	日本語弁論大会	タイ	2023/01/17	在タイ大使館や日本人会、バンコク商工会議所等の公的団体と共催で日本語学習者を対象とした日本語弁論大会を実施する事業
78	タイ国公務員向け日本語講座	タイ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	タイ国公務員（外務省職員、教育省職員）を対象とし、当該職員の日本語教育への興味惹起、リレーション強化を目的とした日本語講座を実施する事業
79	JFスタンダード準拠講座	タイ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	JFスタンダードに準じた日本語講座の実施
80	文化日本語講座	タイ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本文化紹介を交えた日本語講座の実施
81	国費留学生渡日前研修	タイ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本政府の国費留学事業に協力する形で、留学内定者に対し計20時間程度の日本語研修を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
82	「みなと」独自コース運営	タイ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	観光・旅行をテーマにした「みなと」独自コンテンツ（自習コース）の運営

(8) マニラ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
83	日本語アドバイザー（マニラ）	フィリピン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	マニラ日本文化センターに在籍する専門家による当地日本語教育に関する情報収集、各種相談、アドバイス業務、また教育省とのコーディネーション会議等
84	日本語アドバイザー（セブ）	フィリピン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	セブに派遣する専門家による当地日本語教育に関する情報収集、各種相談、アドバイス業務、また教育省とのコーディネーション会議等
85	インテンシブ研修	フィリピン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	新たに日本語科目を担当する現地中等教師（6期生）に対する集中型研修
86	CJHインストラクター研修	フィリピン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	6期生開始に備えCJH研修講師を養成する研修。実践的な内容の短期集中型研修
87	Batch5イマージョン（後半）	フィリピン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	5期生向けの訪日研修。2021年度未実施の後半19名が対象
88	日本語教師フォーラム1（5月）	フィリピン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	フィリピン全土に居住する日本語教師を対象にしたフォーラム。年に2回実施
89	日本語教師フォーラム2（11月）	フィリピン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	フィリピン全土に居住する日本語教師を対象にしたフォーラム。年に2回実施。11月は教師会と共催
90	日本語セクション広報媒体（Nihongojin Connect!等）	フィリピン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	年に1回発行する日本語教師向けニューズレター「Nihongojin Connect!」の制作、その他、日本語に関する広報事業
91	日本語スピーチコンテスト	フィリピン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語学習者が日頃の学習成果を披露する場としてスピーチコンテストを継続実施
92	NiViCon for Nihongojin	フィリピン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	中高校生対象の日本語ビデオコンテスト
93	先生の輪	フィリピン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	教師のネットワーク構築と研鑽を目的に定期的に行うオンライン勉強会
94	おしゃべりサロン	フィリピン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	学習者に対する日本語を話す機会の提供を目的に定期的に行うオンラインサロン

(9) クアラルンプール日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
95	日本語アドバイザー業務	マレーシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語教育機関及び個人からの、日本語教育に関する各種相談やアドバイス要請、ヒアリング調査等に協力。教育省とのコーディネーション会議、日本語教育機関や関係者からの聞き取りを通じた情報収集・ネットワーク形成業務、『まるごと』マレーシア版の紹介・導入支援も実施。また、地域担当国のシンガポール、ブルネイに対しても同様の対応を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
96	教師研修会	マレーシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	一般向けの土曜研修は、その時々ニーズに応じたテーマ設定のもと、年に5回オンラインにて実施。中等教師向けには、かめり財団との共催にて「教授法研修+日本語力向上+学習体験」を主な内容とする3泊4日の中等教育日本語教師キャンプ（J-RETRA）を北部、南部、中央部の3か所で開催すると共に、オンラインフォローアップ研修を2回実施。また、2021年度にパイロット実施した「初級を教えるための日本語教授法講座」（オンライン）の内容を改良し、マレーシア日本語教師会との共催で継続実施、50名が受講
97	教員養成大学外国語キャンパス支援	マレーシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2013年から6年間の中断を経て2019年7月より再開した、教員養成大学国際語キャンパス（IPG-KBA）での中等教育機関日本語教師養成プログラムへの協力。3期生の教育実習授業評価に主任講師が出席したほか、養成プログラムを修了した3期生14名に対し、日本語教師必携の「基本教材セット」を寄贈すると共に、2日間にわたる教材の使い方ワークショップを実施して、現場に入る前の新人教師を支援
98	日本語教育国際研究発表会	マレーシア	2022/04/01 ～ 2022/12/30	マラヤ大学予備教育課程（AAJ）及びマレーシア日本語教師会（MAJLIS）との共催で、日本から招へいする講師による基調講演、公募による口頭発表、ポスター発表、アイデア広場から構成される研究発表会を、2020年、21年に続き完全オンラインにて実施。マレーシアの日本語教育に関心のある日本語教育関係者72名が参加
99	日本語教育セミナー	マレーシア	2022/10/01 ～ 2023/03/31	日本語教育・外国語教育に関する世界の最新の動向を共有し、もってマレーシアの日本語教育の発展に寄与することを目的に、宿利由希子氏（東北大学高度教養教育学生支援機構言語文化教育センター講師）を招へいして「話し手と結びついたことば遣い／『役割語』を学ぼう！」をテーマに、一日のセミナーとワークショップを完全オンラインにて開催。日本語教育関係者87名が参加
100	にほんご人フォーラム（マレーシア）	マレーシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	5か国が参加する「にほんご人フォーラム（集合研修）」は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となったが、同フォーラムに資する関連事業として、かめり財団との共催にて中等教育日本語教師キャンプ（J-RETRA）を北部、南部、中央部の3か所で実施。約130名の対象教師のうち88名が参加。同キャンプは「教授法研修+日本語力向上+学習体験」を主な内容とする3泊4日の合宿研修を中心とし、2回のオンライン研修でフォローアップを実施
101	日本語プロモーション	マレーシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語未習者、既習者を問わず、日本に関心のある層が多く集まるイベント等で、日本語学習のすそ野を広げることを目的として、クアラルンプール日本文化センターの講座やオンライン教材の紹介を通じた日本語のプロモーション活動を実施（地域担当国のシンガポール、ブルネイ含む）。2022年度前半は引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響で、オンライン上での「みなと」登録プロモーションが中心となったが、2023年1月にマレーシア北大学で実施された「日本祭り」では、コロナ禍後初めて対面で「みなと」ほかeラーニング教材紹介を約300名に対し実施
102	高校生日本語弁論大会	マレーシア	2022/04/01 ～ 2022/09/30	学習者のさらなる日本語学習意欲の向上に資するものとして、中等学校で日本語を学習する学生を対象に、第19回マレーシア高校生日本語弁論大会を開催（大使館との共催・8月実施）。新型コロナウイルス感染拡大の影響で2021年度に引き続き完全オンラインにて実施。63名の申込者のうち、教育省・国際交流基金の実施する予選を勝ち抜いたファイナリスト13名が参加

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
103	日本語スキットコンテスト	マレーシア	2022/08/01 ～ 2023/03/31	マレーシアの大学（日本留学予備教育課程を含む）や語学学校で日本語を学習している学生や社会人で構成されたグループを対象に、日本語学習意欲のさらなる向上を図ると共に、スキット作成を通して、日本語を用いて協働や独創性を養う機会を提供することを目的として実施している学習奨励事業。第14回目の2022年度は、テーマ「オノマトペ」のもとコンテストを実施し、5機関11チーム（計86名）が参加
104	小規模助成事業（さくら）	マレーシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	マレーシアさくらネットワークメンバーからの申請に基づき、各種日本語教育関連イベントを支援。より幅広い要請に応えられるよう、助成上限を「さくら以外」よりも多いRM6,000としている。2022年度は、5月から7月の3か月間にわたりオンラインで実施された、マレーシア日本語協会主催の日本語フェスティバル1件を助成、のべ1,107名の参加者に裨益
105	小規模助成事業（さくら以外）	マレーシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	さくらネットワークメンバー以外の団体からの申請に基づき各種日本語教育関連イベントを支援。助成上限額はRM5,000。2022年度は予備教育4機関の学生向け弁論大会及び、マレーシア国民大学の日本語教科書出版プロジェクトの2件を支援
106	日本語講座運営	マレーシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	『まるごと』を使った入門から中級までのJF日本語教育スタンダードモデル講座を総合講座として運営。居住地域や日本語レベルにかかわらずマレーシア全土の学習者に幅広く学習機会を提供するため、2022年度も全てオンライン講座として実施。計97名が受講し、うち62名が修了

(10) ヤンゴン日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
107	日本語アドバイザー業務	ミャンマー	2022/04/01 ～ 2023/03/31	派遣日本語専門家による高等教育機関におけるカリキュラム改訂・整備、学生指導、民間日本語学校におけるアドバイザー業務、日本語教師向けの定期勉強会の実施や日本語教育機関調査の実施等
108	教師育成プログラム	ミャンマー	2022/04/01 ～ 2023/03/31	特に外国人高度人材に対する日本語教育のニーズの急速な高まりに対応するため、新規の日本語教師を集中的に育成する目的で、オンラインでの日本語教師育成事業を実施
109	日本語教師研修	ミャンマー	2022/09/03	教師の技能・知識の向上を目的とした各種教師研修事業として、高等教育機関・民間日本語学校を含めた日本語教師のためのセミナーを実施し、教授法のトレーニングやネットワーキングのための機会を提供。2022年度は日本語能力試験（JLPT）に関するセミナーをオンラインで実施
110	日本語学習者奨励活動	ミャンマー	2022/04/01 ～ 2023/03/31	在ミャンマー大使館、ミャンマー元日本留学生協会（MAJA）と共に、日本語スピーチコンテスト、翻訳コンテスト等の日本語学習奨励イベントのほか、日本語学習者向けに日本語を使う機会を提供する日本語お話し会等を定期的実施

(11) ニューデリー日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
111	アドバイザー業務	インド	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語教育アドバイザー（日本語指導助手を含む）による、インドをはじめとする南アジア及びその他の周辺国における日本語教育の情報収集及び戦略立案、また当地の日本語教育に関する全般的なサポートを実施
112	日本語教師研修	インド	2022/04/01 ～ 2023/03/31	インド及び南アジア諸国の日本語教師に対する日本語教授法の研修を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
113	日本語教育ネットワーク強化事業	インド	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本語教育に関するシンポジウムの開催
114	日本語学習者奨励活動	インド	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本語学習を奨励する事業（SWAGATAM JFND、CHALO JAPAN、作文コンテスト等）を実施
115	海外事務所助成（さくら以外）	インド	2022/04/01 ~ 2023/03/31	各地域の日本語教師会、大学、NPO等日本語教育機関に対する助成
116	日本語講座運営	インド	2022/04/01 ~ 2023/03/31	ニューデリー日本文化センターにおいて、一般成人を対象とした直営日本語講座を運営し、本コースとして、2学期を開講するほか、外部講師への見学等を実施
117	「みなと」搭載コース	インド	2022/04/01 ~ 2023/03/31	オンライン学習サイト「みなと」のコースを実施
118	その他（日本語教師育成特別強化事業）	インド	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本語教師育成センターの運営、主に高等教育機関を対象とした日本語導入プロモーションの実施

(12) シドニー日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
119	アドバイザー業務	オーストラリア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	シドニー日本文化センターの実施する日本語教育関連事業に関連する情報収集・情報提供をオンラインを中心に実施
120	日本語教師短期集中研修（インテンシブセミナー）	オーストラリア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	オーストラリア及びニュージーランドの初中等教育機関の日本語教師を対象とした、日本語教授技能及び日本語運用能力の向上、教材紹介、情報交換、ネットワーキング強化を目的とする短期集中セミナーを年2回実施
121	教師研修	オーストラリア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	シドニー日本文化センターの日本語専門家らが現地に出向き、またはオンラインにて、その地区の全ての日本語教師を対象とした出張教師研修を実施すると共に、コンサルティングや情報収集・ネットワーキングの強化を推進。また積極的に国内外の学会に参加し国際交流基金の取組や実践を発信
122	日本語教育セミナー	オーストラリア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	オーストラリアの日本語教育が抱える課題に適した講師による日本語教育セミナーを実施。企画・運営にあたっては、近隣の高等教育機関とも協働
123	Advisory Committee Meeting	オーストラリア	2023/03/24	教育省日本語教育担当者、日本語教育アドバイザー、日本語教師会代表者、初中等段階に関連の深い大学関係者、主要カウンターパート等がオーストラリアの日本語教育の現状について話し合い意見交換を行うAdvisory Committee Meeting (ACM) の開催
124	全豪日本語教育シンポジウム (NSJLE)	オーストラリア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	各分野・テーマにおける日頃の研究や実践の発表・共有の場を提供すると共に、州や教育段階を越えた情報交換及びネットワークの構築・強化を目的に、隔年でメルボルンとシドニーで交互に実施するオーストラリア唯一の全豪規模の日本語教育シンポジウム。第5回は、基調講演にReal Schools & Real Learners創始者のAdam Voigt氏らを迎え、“Be Inspired, Be Inspiring”をテーマにメルボルンで2日間にわたり開催
125	日本語教材制作	オーストラリア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	全豪統一カリキュラムに沿った教材・教具の作成及び提供・発信。シドニー日本文化センターがインターネット上で提供している教材や教師支援教材について全豪カリキュラムや教師のニーズに沿った改良・充実の実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
126	全豪日本語弁論大会	オーストラリア	2022/09/01 ～ 2022/12/30	各州の弁論大会優勝者による「第52回全豪日本語弁論大会」を在オーストラリア大使館と共催実施。優秀な成績を収めたスピーチを後日ウェブサイト上で公開し、当地におけるトップクラスの日本語学習者の到達点を広く発信
127	ビデオまつり	オーストラリア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語を使ったビデオ作品制作を通じたクラス活動の支援。全豪及びニュージーランド各地から寄せられる日本語を使った映像作品を審査のうえ表彰。優秀作品をシドニー日本文化センターウェブサイトにて公開
128	センタービジット	オーストラリア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	初等・中等教育機関から日本語学習者のシドニー日本文化センター訪問を受け入れ、書道や風呂敷・浴衣着付けやお祭りの縁日等の日本文化体験機会を提供。学習者がアクティビティの中で日本語を学び使用する様子を見せると共に、資料を提供することを通じ、引率の日本語教師らの教室活動を支援
129	日本語講座運営	オーストラリア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	初級から上級まで (Starter, Elementary1, Elementary2, Pre-Intermediate, Intermediate1, Intermediate2, Advanced, Upper Advanced) の各10週間×4タームのスタンダードコースに加え、短期のスペシャルコース (10 Week Taster Course) を実施
130	「みなと」搭載コース	オーストラリア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	「みなと」を活用したオンライン講座の開発・運営
131	継承語教育支援ネットワーク構築	オーストラリア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2021年度に全豪レベルで実施した調査結果を、コミュニティや保護者等に発信すると共に、継承語教育関係者のネットワーク構築を図る

(13) トロント日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
132	日本語アドバイザー業務	カナダ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家、トロント日本文化センター付日本語アドバイザーを中心に、カナダの日本語教育の維持・強化を目的として、カナダ国内の教育機関訪問や学会等参加の日本語教育アドバイザー活動、各地の教育事情調査、日本語能力試験 (JLPT) の実施支援等の諸活動を実施
133	JFTオンライン夏季日本語教師研修：TPチャートで教育実践を振り返る	カナダ	2022/07/06 ～ 2022/07/13	アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家による、現場の教師にとって実践的に役立つワークショップの提供。今回は、教師が自分の行っている教育実践を振り返り、自らの教育理念を明確化するためのツールであるTPチャート (ティーチング・ポートフォリオ・チャート) の紹介、参加者自身のTPチャートの作成、振り返りを実施
134	夏季日本語ブラッシュアップ研修	カナダ	2022/07/05 ～ 2022/07/14	カナダ在住の日本語非母語話者日本語教師に対するオンラインによる日本語ブラッシュアップ研修
135	JFTオンライン日本語教師研修10：入門から書くことを教える2評価を考える	カナダ	2022/05/03	入門から初級前半レベルの書く活動について、普段の授業におけるピア・グループでのフィードバック方法、教師による添削方法、パフォーマンス評価について、参加者同士のグループディスカッションを通して、実践を振り返り、自分のクラスに合った評価方法についてヒントを得る機会を提供
136	JFT Pilot非同期オンライン日本語教師研修SDGsを取り入れようー食品ロス	カナダ	2022/04/20 ～ 2022/05/15	初級レベルから国連のSDGs (持続可能な開発目標/Sustainable Development Goals) のような社会問題を取り入れるために、どのような工夫が必要かを中等教育段階の教師と考える機会として、作成した教材を学習者として体験してもらい、フィードバックをもらうことを目的として企画。複数回にわたる研修では中等教育段階の教師の参加が見込めないことから、需要があるかを判断するため、完全非同期でパイロットとして実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
137	JFTオンライン日本語教師研修11：ポートフォリオ実践共有会	カナダ	2022/08/17	2021年度の夏季研修で行った「ポートフォリオ評価」をもとに、2021年度スクールイヤーにおいて実践された教師たちによるポートフォリオ実践共有会
138	JFT Pilot非同期オンライン日本語教師研修2 SDGsを取り入れよう—気候変動	カナダ	2022/08/30 ～ 2022/09/19	初級レベルから国連のSDGs（持続可能な開発目標/Sustainable Development Goals）のような社会問題を取り入れるために、どのような工夫が必要かを中等教育段階の教師と考える機会として、作成した教材を学習者として体験し、参加者自身がフィードバックする企画。完全非同期で実施
139	JFTオンライン日本語教師研修12：『対話型鑑賞』をやってみよう～教室活動にどう活かす？	カナダ	2022/09/21	対話型鑑賞を体験し、教室活動にどのように活かしたり、応用したりできるか、グループディスカッションを通して、自分のクラスに取り入れる方法を考える機会の提供
140	JFTオンライン日本語教師研修13：ゲーミフィケーションを活用した授業を考えよう Escape Room体験	カナダ	2022/11/10	ゲーム以外の活動にゲーム要素を取り入れるゲーミフィケーションを紹介し、教室活動にどのようにゲーム要素を取り入れられるか等、ゲーミフィケーションの可能性についてグループで検討
141	JFTオンライン日本語教師研修14：日本語教師とチャットボット～ChatGPTをどう活用する？	カナダ	2023/01/18	日本語教育関係者の間でも関心が高いChatGPTの現場での課題や活用について考える機会の提供
142	JFTオンライン日本語教師研修15：Formative Assessmentについて考えよう1—理解を確認する方法—	カナダ	2023/02/22	Formative Assessment（形成的評価）は、学習者の理解を確認し、フィードバックを与える作業のことで、これらの作業を通じ、学習者の学習を促進し、サポートすることが可能。本研修では、フィードバックの方法や、授業に取り入れやすい、理解を確認する方法に焦点を当て、グループディスカッションでの実践共有、自身の授業の振り返りを通して、Formative Assessmentについて考察する機会を提供
143	オンライン日本語サロン	カナダ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	カナダの非日本語母語話者の日本語教師が、定期的に日本語を使用すること、また、カナダ各地のほかの日本語教師間の連携を促進するため、日本語で気軽に話し合うことのできる場の提供を目的としたサロン形式のオンライン研修、及び、情報交換会。2022年度は9回実施
144	JFTオンライン日本語教師のための勉強会：中級学習者の「？（はてな）」にこたえる日本語文法	カナダ	2022/06/11	学習者からの文法に関する質問について、日本語話者であるというだけではうまく説明できないものが多数あることから、現役の日本語教師と文法について学び直し、今後の日本語教授に役立てることを目的とした勉強会
145	JFTオンライン日本語教師研修：漢字指導お悩み相談会	カナダ	2022/04/09	2021年度実施の濱川祐紀代氏（早稲田大学教授）による「漢字指導について考える」（日本語教師研修）のフォローアップとして、個別の指導に関する相談会を実施
146	JFTオンライン日本語教師研修会：ストラテジーで学ぶ日本語学習番組「ひきだすにほんご Activate Your Japanese!」	カナダ	2023/02/04	日本語学習番組「ひきだすにほんご Activate Your Japanese!」について、カナダ、及び、汎米の日本語教師に対し、日本語国際センター担当講師を招へいし、同番組の広報、及び、活用例の共有等についてのオンラインでの研修を実施
147	日本語教師情報交換会：日本語学習を継続させる 35 教室に戻った日本語教育の現場から	カナダ	2022/05/07	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会（CAJLE）との共催事業。日本語学習者の学習継続支援のための日本語教育機関間の連携を図ることを目的とするカナダ全土の日本語教育関係者のための情報交換会。オンライン授業から教室に戻った現場の紹介

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
148	日本語教師情報交換会：日本語学習を継続させる 36 オンライン語学学習に対する学習者の認識	カナダ	2022/07/16	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会 (CAJLE) との共催事業。日本語学習者の学習継続支援のための日本語教育機関間の連携を図ることを目的とする、カナダ全土の日本語教育関係者のための情報交換会。オンライン語学学習者の意識調査結果について紹介
149	第7回継承語オンラインネットワーク	カナダ	2022/06/15	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会 (CAJLE) との共催で行う、継承語としての日本語教育関係者のための教材、教授法、及び、運営等についての情報交換のためのオンライン会議。カナダ各地の継承語としての日本語教育関係者間の連携を図る目的。第7回はハリファックス補習授業校の学校紹介と質疑応答、及び、参加者間の意見交換を実施
150	第8回継承語オンラインネットワーク	カナダ	2022/12/10	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会 (CAJLE) との共催で行う、継承語としての日本語教育関係者のための教材、教授法、及び、運営等についての情報交換のためのオンライン会議。カナダ各地の継承語としての日本語教育関係者間の連携を図ることが目的。第8回は継承語としての日本語教育を行う学校の在校生、卒業者による体験談の発表を実施
151	JFT日本語教師オンライン茶話会	カナダ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	カナダの日本語教師を対象としたオンラインでの情報交換会。1回40分の情報交換会を年間で合計10回実施
152	第7回つながろう！カナダで日本語を教える人たち	カナダ	2022/04/22	現在、オンライン化が進み、カナダ全国に点在する日本語教育関係者が集まり、情報交換できる機会が増えている一方、日本語教育の対象、目的が多様であることから、テーマや対象者を限定し、深く話し合いができる機会として実施。第7回のテーマは「ICTツール、授業でどうやって使う？」
153	第8回つながろう！カナダで日本語を教える人たち	カナダ	2022/06/28	現在、オンライン化が進み、カナダ全国に点在する日本語教育関係者が集まり、情報交換できる機会が増えている一方、日本語教育の対象、目的が多様であることから、テーマや対象者を限定し、深く話し合いができる機会として実施。第8回のテーマは「日本の学校と交流するアイデアを話そう！」
154	第9回つながろう！カナダで日本語を教える人たち	カナダ	2022/10/25	現在、オンライン化が進み、カナダ全国に点在する日本語教育関係者が集まり、情報交換できる機会が増えている一方、日本語教育の対象、目的が多様であることから、テーマや対象者を限定し、深く話し合いができる機会として実施。第9回のテーマは「採点、フィードバック、どうしてる？」
155	第10回つながろう！カナダで日本語を教える人たち	カナダ	2022/12/15	現在、オンライン化が進み、カナダ全国に点在する日本語教育関係者が集まり、情報交換できる機会が増えている一方、日本語教育の対象、目的が多様であることから、テーマや対象者を限定し、深く話し合いができる機会として実施。第10回のテーマは「中級レベルの授業、何してる？」
156	第11回つながろう！カナダで日本語を教える人たち	カナダ	2023/03/28	現在、オンライン化が進み、カナダ全国に点在する日本語教育関係者が集まり、情報交換できる機会が増えている一方、日本語教育の対象、目的が多様であることから、テーマや対象者を限定し、深く話し合いができる機会として実施。第11回のテーマは「レベル差が大きいクラスの授業、どうしてる？」
157	『まるごと』教材プロジェクト	カナダ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	カナダの日本語教育の現場で『まるごと』教材をより使いやすくするための教師用レファレンスとしての「資料集」を作成するプロジェクトの第3回。『まるごと』教材を使用する際に便利なデジタルリソース、動画等を集め、同期及び非同期のオンライン授業において役に立つ「資料集」を作成

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
158	『まるごと』モデル講座教案サイトプロジェクト	カナダ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	JFT『まるごと』日本語モデル講座の全てのクラスの教案、宿題等関連資料をウェブサイトにて公開するプロジェクト。未使用機関での『まるごと』教材利用促進、及び、利用機関においてのさらなる授業内容の充実への支援
159	オンライン『まるごと』日本語モデル講座	カナダ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠教材『まるごと』を利用したオンライン通年日本語クラスをモデル講座として実施。全6レベルを開講：入門（A1）、初級1（A2-1）、初級2（A2-2）、初中級（A2/B1）、中級1（B1-1）、中級2（B1-2）
160	JFTオンライン日本語講座学年度末懇親会	カナダ	2022/07/28	トロント日本文化センターのオンライン日本語講座の学年度末懇親会をオンラインで行い、ゲームや受講生同士のネットワーキングを実施
161	教師サポート付きオンライン日本語モデル講座	カナダ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	教師サポート付き自習オンライン通年日本語クラスをモデル講座として実施。『まるごと』自習コースに出るトピックを参考にライブレッスンを加える。全3レベルを開講：入門（A1）、初級1（A2-1）、初級2（A2-2）
162	朗読会 『ブランコのむこうで』	カナダ	2022/05/14	トロント日本文化センター通年講座受講生、カナダ国内の日本語中上級学習者及び日本語を母語としない日本語教師を対象にした朗読会。星新一著『ブランコのむこうで』から文章を抜粋して、参加者が演技しながら朗読、気づき等についてディスカッションし、スピーキング・読解力・語彙力の向上を図る
163	JFTバーチャル学習スペース体験・ツアーイベント	カナダ	2022/08/30 ～ 2022/09/21	カナダ国内の日本語学習者・日本語教師及び国際交流基金拠点所属職員・学習者を対象にしたJFTバーチャル学習スペース広報イベント
164	日本語イントネーションワークショップ	カナダ	2022/10/15	トロント日本文化センターの通年コース受講生向けのテーマ別日本語授業を学習者奨励活動として実施
165	先輩トーク！	カナダ	2022/11/18	日本語学習者の動機づけとなるよう、JFT『まるごと』講座中上級クラス受講生に、日本語学習を継続させるコツや経験、成功談についての公開インタビューを実施
166	日本語でアートについて話そう！	カナダ	2022/11/25	日本語学習者の動機づけとなるよう、トロント日本文化センターで開催中の浮世絵展を活用し、日本語での対話型鑑賞を実施
167	カタカナ短期集中セルフマスターコース	カナダ	2022/12/19 ～ 2023/01/09	オンラインプラットフォームにてスタッフのサポートを時々もらいながら、トロント日本文化センター作成のさまざまな練習問題・ゲームを通してカタカナを自習・練習する、当センター通年講座受講生向け短期集中コース
168	朗読会『浦島太郎』	カナダ	2023/03/11	カナダ国内の日本語初級2・初中級学習者を対象にした朗読会ワークショップ。参加者は本事業のためにアレンジした『浦島太郎』を、指導に基づき演技しながら朗読した。日本語、日本文化、教訓に対しての気づき等をディスカッションし、スピーキング・読解力・語彙力の向上を促進
169	JFTバーチャル学習スペース	カナダ	2022/06/14 ～ 2023/03/31	メタバース空間を利用し、日本語学習者が授業外でもオンラインで日本語学習・会話練習ができ、他の学習者と繋がれるスペースを設立。自習教材の提供やスペース内でイベントを実施
170	アドボカシー活動：2022-2023スクールカレンダー作成及び配布	カナダ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	カナダ国内の日本語教育機関において、日本語教育の維持拡大を支援する目的で、日本文化についての情報、または日本語教育に関する情報を掲載したスクールカレンダーを作成。2012年以降の海外日本語教育機関調査で日本語講座の実施が確認されている中等教育機関を中心に、各機関2部ずつ配付

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
171	バーチャル日本語学習フェア	カナダ	2022/08/01 ～ 2022/08/31	日本語学習に興味を持つ一般カナダ人に対し、オンタリオ州内の日本語教育機関についての受講情報等をZoomとYouTube生配信にて提供するフェア
172	『まるごと』日本語モデル講座見学事業	カナダ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	『まるごと』及びJPスタンダードの普及を目的とし、トロント日本文化センターのオンライン『まるごと』日本語モデル講座への見学者受入れを実施
173	オタワコミコン	カナダ	2022/09/11	オタワComicconで在オタワ大使館のブース支援としてアドボカシー活動を行い、「Japanese: From Anime to Reality」のタイトルでパネル発表を実施
174	ウォータールー大学レニソン校One Sky Festival	カナダ	2022/09/17	ウォータールー大学レニソン校One Sky Festivalでのブース出展を通してアドボカシー活動を行い、日本語講座維持や拡大につながるような日本語教育に対する興味を喚起する情報提供や事業支援を実施
175	小規模助成事業（さくら）	カナダ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	さくらネットワークメンバーに対し、日本語弁論大会等の学習者奨励活動、日本語講座新規立ち上げ、教材購入及び日本語教育リソースセンター設置、教材制作等、日本語教育の発展に意義が認められる事業について、現地助成で機動的に支援
176	小規模助成事業（さくら以外）	カナダ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語弁論大会等の学習者奨励活動、日本語講座新規立ち上げ、教材購入及び日本語教育リソースセンター設置、教材制作等、日本語教育の発展に意義が認められる事業について、現地助成で機動的に支援

(14) ロサンゼルス日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
177	日本語アドバイザー業務	米国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	全米を対象とした日本語教育アドバイザー業務の実施及び全米または地方レベルの日本語教育団体や外国語教育団体への加入を通じてネットワークを構築。また外国語教育関連の年次総会・学会・研修会・会議等へ参加し、各地の現状やニーズを把握
178	日本語教師研修	米国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	地域・州・全米レベルの日本語教育において次世代のリーダーとなり得る教師を育成。ワークショップ・レクチャー形式により、リーダーシップスキルの習得、J-CANへの理解を目指した
179	アドボカシー活動	米国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国内での日本語教育に対する理解促進のため教師会、総領事館、姉妹都市協会等の外部団体と共に、行政・教育関係者や保護者らに働きかけを実施。また日本語教育の普及、課題解決に取り組んだ
180	米国グラントプログラム（さくら）	米国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	さくらネットワーク米国メンバーが企画・実施するさまざまな日本語教育促進プロジェクト（学会／教材開発／アーティキュレーション／アドボカシー／調査・研究等）に対する助成。一機関の日本語講座のみならず全米または各州・地域における日本語教育全体の普及・拡大・発展に寄与する波及効果の高いプロジェクトを対象に助成
181	米国グラントプログラム（さくら以外）	米国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国各地の日本語教育機関・団体が実施する日本語普及活動（日本語講座の運営や日本語関連事業の実施等）に対する4つの助成スキーム（講座助成／教材助成／学習者イベント助成／プロジェクト助成）での支援

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
182	JF講座運営	米国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	事務所の教室施設において開講するJFスタンダードに基づいた一般学習者向けの直営日本語講座運営
183	日本文化・日本語講座	米国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	アドボカシー活動の一環として日本に関するレクチャー・ワークショップに日本語講座の要素を加えて実施することにより、日本文化・日本語に対する興味を喚起し、将来の日本語学習者の獲得へ繋げる。日本語講座のレギュラーコース開講前やタームの間に実施
184	日本語Tea Time	米国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語会話を楽しめる交流会「Tea Time」を開催
185	日本語教育関連図書購入	米国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2021年度にオープンした電子図書館を充実させるため、日本語教育に関連する書籍を購入
186	継承日本語実態調査	米国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国内における継承語教育のキーパーソン・中核団体へのヒアリングを行い、実態及びニーズの把握に努め、継承語教育プラットフォーム／ネットワーク設立や教材開発の可能性を探索

(15) メキシコ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
187	日本語アドバイザー業務	メキシコ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	メキシコ及び中米カリブ諸国への日本語教育全般におけるアドバイザー業務を実施
188	『まるごと』中級I使い方研修	メキシコ	2022/04/18 ～ 2022/05/20	『まるごと 日本のことばと文化 中級1 B1』を使った研修を実施
189	2022年度『まるごと』使い方研修	メキシコ	2022/11/28 ～ 2022/12/19	メキシコ及び中米カリブ諸国の日本語教師を対象とした『まるごと 日本のことばと文化』の研修を実施
190	オンライン研修シリーズ「学習者の多様性を考える」第1回：「学びのユニバーサルデザイン (UDL) 入門」	メキシコ	2022/05/15	川俣智路氏（北海道教育大学教職大学院准教授）による講義及びワークショップを実施
191	オンライン研修シリーズ「学習者の多様性を考える」第2回：「日本語教師のためのUDフォント指南」・「UDフォントを活用した伝わる資料作成術」	メキシコ	2022/07/10	株式会社モリサワの高田裕美氏と野村陽香氏による講義及びワークショップを実施
192	オンライン研修シリーズ「学習者の多様性を考える」特別編：「もっと知りたい！学びのユニバーサルデザイン (UDL)」	メキシコ	2022/08/25	同研修シリーズ第1回「学びのユニバーサルデザイン (UDL) 入門」の実施後、フォローアップ研修を望む声が寄せられていたことから、川俣智路氏（北海道教育大学教職大学院准教授）による質疑応答とグループセッションを実施
193	オンライン研修シリーズ「学習者の多様性を考える」第3回：「カラーユニバーサルデザイン」	メキシコ	2022/10/02	伊藤啓氏（ケルン大学理学部動物学教授／NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構副理事長）による講義及びワークショップを実施
194	オンライン研修シリーズ「学習者の多様性を考える」第4回：「JLPT『受験上の配慮』」	メキシコ	2022/11/13	日本語能力試験 (JLPT) を点字受験したゲストスピーカーによる経験談と、日本語専門家による講義を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
195	地域別日本語教師研修 第1回@東部・南部	メキシコ	2022/06/05	メキシコを5つの地域（首都圏、北部、北西部、東部、中部）に分け、各地域の現職日本語教師を対象とした研修を各地域の日本語ノンネイティブ教師と協働し、「語彙の教え方」をテーマにした研修を実施
196	地域別日本語教師研修 第3回@北部	メキシコ	2022/07/31	メキシコを5つの地域（首都圏、北部、北西部、東部、中部）に分け、各地域の現職日本語教師を対象とした研修を各地域の日本語ノンネイティブ教師と協働し、「ARCSモデルで文字の活動を作ろう」をテーマにした研修を実施
197	地域別日本語教師研修 第5回@中部	メキシコ	2022/09/25	メキシコを5つの地域（首都圏、北部、北西部、東部、中部）に分け、各地域の現職日本語教師を対象とした研修を各地域の日本語ノンネイティブ教師と協働し、「シャドーイング」をテーマにした研修を実施
198	地域別日本語教師研修 第2回@首都圏	メキシコ	2022/06/26	メキシコを5つの地域（首都圏、北部、北西部、東部、中部）に分け、各地域の現職日本語教師を対象とした研修を各地域の日本語ノンネイティブ教師と協働し、「教科書分析」をテーマにした研修を実施
199	地域別日本語教師研修 第4回@北西部	メキシコ	2022/08/28	メキシコを5つの地域（首都圏、北部、北西部、東部、中部）に分け、各地域の現職日本語教師を対象とした研修を各地域の日本語ノンネイティブ教師と協働し、「話せる授業の組み立て方」をテーマにした研修を実施
200	地域別日本語教師研修 第6回@首都圏	メキシコ	2023/01/29	メキシコを5つの地域（首都圏、北部、北西部、東部、中部）に分け、各地域の現職日本語教師を対象とした研修を各地域の日本語ノンネイティブ教師と協働し、「学習者のことばを引き出そう」をテーマにした研修を実施
201	地域別日本語教師研修 第7回@中部	メキシコ	2023/02/12	メキシコを5つの地域（首都圏、北部、北西部、東部、中部）に分け、各地域の現職日本語教師を対象とした研修を各地域の日本語ノンネイティブ教師と協働し、「アウトプットの機会を増やそう」をテーマにした研修を実施
202	地域別日本語教師研修 第8回@北部	メキシコ	2023/02/26	メキシコを5つの地域（首都圏、北部、北西部、東部、中部）に分け、各地域の現職日本語教師を対象とした研修を各地域の日本語ノンネイティブ教師と協働し、「『聞く』活動のバリエーションを増やそう」をテーマにした研修を実施
203	中米カリブの日本語教師対象俳句ワークショップ	中米カリブ	2022/06/18 ～ 2022/06/25	「中米カリブ俳句コンテスト」の準備支援とし、中米カリブ日本語教育ネットワーク（RCCJ）内の教師を対象に、日本語の俳句及びその作り方を学ぶワークショップを実施
204	ホンジュラス日本語教師研修	ホンジュラス	2022/06/05 ～ 2022/06/12	「学習者が話すのを促すにはどうすればいい？」をテーマに、日本語専門家による研修を実施
205	ニカラグア日本語教師研修	ニカラグア	2022/08/06 ～ 2022/08/20	荒川志保氏（西インド諸島大学セントオーガスティン校言語学習センター講師）と日本語専門家による、『まるごと 日本のことばと文化』を使ったコースデザインに関する講義及びワークショップを実施
206	パナマ日本語教師研修	パナマ	2022/10/19 ～ 2022/10/20	「学習者の『恥ずかしい』気持ちを考えよう」をテーマに、日本語専門家による研修を実施
207	ジャマイカ日本語教師研修	ジャマイカ	2022/10/23	「読む目的に合った素材と質問を考えよう」をテーマに、日本語専門家による研修を実施
208	グアテマラ日本語教師研修	グアテマラ	2022/11/20	「オノマトペが学べる活動を作ろう」をテーマに、日本語専門家による研修を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
209	日本語ブラッシュアップ講座	メキシコ	2022/05/31 ～ 2022/08/09	2020年度と2021年度に引き続き、メキシコ・中米カリブ諸国の日本語教育の底上げをねらい、ノンネイティブ教師の日本語力向上を目標とした講座を実施
210	教師のための日本語コースA2	メキシコ	2022/09/13 ～ 2022/12/07	「日本語ブラッシュアップ講座」から名称変更をした講座。2020年度と2021年度に引き続き、メキシコ・中米カリブ諸国の日本語教育の底上げをねらい、ノンネイティブ教師の日本語力向上を目標として講座を実施
211	第1回「日本語、もっと話したい！」ノンネイティブ日本語教師交流会（中東・北アフリカ）	メキシコ	2022/05/21	カイロ日本文化センターと共催で、「ぜひ来てほしい！私の国の観光地」をテーマにしたノンネイティブ日本語教師交流会を実施
212	第2回「日本語、もっと話したい！」ノンネイティブ日本語教師交流会（タイ）	メキシコ	2022/07/09	バンコク日本文化センターと共催で、「朝ごはんの風景」をテーマにしたノンネイティブ日本語教師交流会を実施
213	第3回「日本語、もっと話したい！」ノンネイティブ日本語教師交流会（ベトナム）	メキシコ	2022/10/01	ベトナム日本文化交流センターと共催で、「旅行の思い出」をテーマにしたノンネイティブ日本語教師交流会を実施
214	第4回「日本語、もっと話したい！」ノンネイティブ日本語教師交流会（インドネシア）	メキシコ	2023/01/22	ジャカルタ日本文化センターと共催で、「国の独特なお菓子・デザート・スナック」をテーマにしたノンネイティブ日本語教師交流会を実施
215	中堅日本語ノンネイティブ教師研修	メキシコ	2022/10/09 ～ 2022/10/30	次代を担うリーダー的ノンネイティブ教師の育成を目指し、各地域で中心的人物となり得る資質を持った中堅日本語ノンネイティブ教師を対象に研修を実施
216	みんなで話そう！日本語教育 第1回	メキシコ	2022/06/19	サンパウロ日本文化センターと共催で、ブラジル・南米・メキシコ・中米カリブ諸国の日本語教師を対象に「なりたい！こんな先生に～あなたが考える『いい教師』とは？～」をテーマとした意見交換会を実施
217	みんなで話そう！日本語教育 第2回	メキシコ	2022/11/13	サンパウロ日本文化センターと共催で、ブラジル・南米・メキシコ・中米カリブ諸国の日本語教師を対象に「日本語教師のスキルアップ、どんなコトしてる？」をテーマとした意見交換会を実施
218	みんなで話そう！日本語教育 第3回	メキシコ	2023/03/12	サンパウロ日本文化センターと共催で、ブラジル・南米・メキシコ・中米カリブ諸国の日本語教師を対象に「使ってみよう、かな漢字学習アプリ」をテーマとした意見交換会を実施
219	バヒオ地域への日本語教育支援	メキシコ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	バヒオ地域内の日本語教育機関と日本語教師に対し、機関訪問、授業見学とコンサルティング、教師研修等を実施
220	CONANI/EXPO JAPÓN 日本語ミニレッスン	メキシコ	2022/05/05 ～ 2022/05/08	メキシコ日系人大会（CONANI）及び同時開催のEXPO JAPÓNにて、日本語ミニレッスンを実施
221	CONANI/EXPO JAPÓN 移動図書館	メキシコ	2022/05/05 ～ 2022/05/08	メキシコ日系人大会（CONANI）及び同時開催のEXPO JAPÓNにメキシコ日本文化センター所蔵の児童書26冊を持参して、会場で自由に読める移動図書館を出展
222	Japón en la Vasconcelos 日本語ミニクラス	メキシコ	2023/03/10	バスコンセロス図書館で行われたメキシコ日本文化センター文化事業「Japón en la Vasconcelos」のプログラムのひとつとして、5歳から12歳を対象とした日本語ミニクラスを実施
223	ニカラグア中米大学言語センター日本語ミニレッスン「アニメ・マンガの日本語」	ニカラグア	2022/11/23	ニカラグア中米大学言語センターの学習者を対象に、「アニメ・マンガの日本語」を使った日本語ミニレッスンを実施
224	ニカラグア Centro Publico Educativo El Japón（小学校）日本語ミニクラス	ニカラグア	2023/03/20	在ニカラグア大使館が実施する教育広報事業「Caravana Educativo Girasol（ヒラソル教育キャラバン）」に同行し、日本語ミニクラスを実施

事業名	対象国・地域	期間	事業概要
225 「みなと」搭載学習者向けコース	メキシコ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	中南米スペイン語圏母語話者を対象としたオンライン日本語学習サイトの運用
226 メキシコ国立自治大学付属第6高校 (Prepa6) 日本語クラブ	メキシコ	2022/08/25 ～ 2023/03/23	メキシコ国立自治大学付属第6高校にて日本語クラブ共催
227 メキシコ国立自治大学付属第2高校 (Prepa2) 日本語クラブ	メキシコ	2022/10/07 ～ 2023/03/24	メキシコ国立自治大学付属第2高校にて日本語クラブ共催にて新規開講
228 日本語教育広報活動	メキシコ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	JF日本語教育スタンダードや「みなと」等の広報に使用するチラシやパンフレットの印刷、SNS等での有料広告を利用した宣伝を実施
229 JLPT実施支援	メキシコ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	メキシコにおける日本語能力試験 (JLPT) の既存実施地及び新規実施地への試験実施支援
230 継承日本語教育支援事業／子ども図書館	メキシコ	2022/06/01 ～ 2023/03/31	多言語家庭における継承日本語教育支援を目的とし、メキシコの地方に在住する多言語家庭に対し、絵本・児童書の貸出しを実施
231 継承日本語教育支援事業／オンライン特別講座「絵本のある子育て一読み聞かせの効果とコツ」	メキシコ	2022/06/12	中山純子氏 (絵本セラピスト協会認定絵本セラピスト) による絵本読み聞かせ体験及び講義「絵本読み聞かせの効果とコツ」、講師との座談会を実施
232 継承日本語教育支援事業／オンラインシンポジウム「こどものことば、どう育てる？」	メキシコ	2022/11/06	ダグラス昌子氏 (カリフォルニア州立大学ロングビーチ校名誉教授／バイリンガル・マルチリンガル子どもネット理事／全米コミュニティベース継承語学校連盟理事) による基調講演、及び日本メキシコ学院メキシココース日本語教師による実践報告
233 継承日本語教育支援事業／メキシコ国内の多言語家庭に関する実態調査	メキシコ	2022/08/01 ～ 2022/10/31	現在メキシコで暮らし、今後も長く居住する予定のある多言語家庭の子ども (就学前～高校生) の日本語使用と日本語学習をめぐる実態把握のためのオンライン調査を実施

(16) サンパウロ日本文化センター

事業名	対象国・地域	期間	事業概要
234 日本語アドバイザー業務	ブラジル	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ブラジル国内や近隣の南米諸国で行われている日本語教師セミナーや研修会への日本語上級専門家及び日本語講師の出講、またワークショップや勉強会といった日本語教師向けのイベント等を実施
235 南米日本語アドバイザー業務	アルゼンチン、ボリビア、チリ、コロンビア、エクアドル、パラグアイ、ペルー、ウルグアイ、ベネズエラ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	南米スペイン語圏の日本語講師研修会やセミナーに日本語アドバイザーを派遣するほか、南米スペイン語圏各国の日本語教育に関する情報収集及び日本語教師間のネットワーク形成に資する取組を実施
236 「国境なき言語」日本語教育促進事業	ブラジル	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ブラジル連邦 (国立) 大学日本語学科所属の大学生が他大学 (他学部) 生徒にオンラインで日本語を教える「国境なき言語」プログラムを支援、2022年度は参加対象大学が5大学から55大学に拡大

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
237	中等教育教師及び生徒向けサンパウロ研修	ブラジル	2022/04/01 ～ 2022/08/31	日本語教師にとっての「子どもCan-do」を基盤とした教育実践の場及び日本語学習生徒にとっての学びと交流の場として、ブラジル各地の公教育機関の日本語教師と日本語学習生徒を対象とした日本語オンライン研修会を実施
238	南米子ども日本語教育ネットワークの集い	アルゼンチン、ボリビア、ブラジル、チリ、コロンビア、エクアドル、パラグアイ、ペルー、ウルグアイ、ベネズエラ	2022/10/01 ～ 2023/01/31	現在南米で注目を集めている子どもへの日本語教育を中心に、「子どもの成長と育成」に関わる日本語教育についてみんなで考え、学んでいく場を提供
239	初中等イラストコンクール	ブラジル	2022/06/01 ～ 2022/12/31	初中等公教育機関の生徒を対象に「私の町・家に欲しい『日本』の○○!」を題材とした日本語学習呼びかけのイラストコンクールを実施し、1,000通を超える応募作品の中から優秀作品を選出し、優秀作品を掲載したカレンダーを作成
240	ビデオコンテスト	ブラジル	2022/10/01 ～ 2023/03/31	日本語学習奨励を目的に、2022年度のテーマ「シン・ブラジル」に沿って外国人の知らないブラジルの一面を紹介する日本語ショート動画コンテストをブラジル三井物産基金との共催で実施
241	中等教育支援	ブラジル	2022/04/01 ～ 2023/03/31	リオデジャネイロ州立大学日本語学科が試験的に実施している地元の中教育機関3校に対する日本語授業の導入プロジェクトを支援
242	「みなと」搭載コース	ブラジル	2022/04/01 ～ 2023/03/31	「みなと」を活用したまるごとオンラインコース（教師サポート付き）及び受講生を対象としたポータルサイトコンテストを実施

(17) ロンドン日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
243	日本語アドバイザー業務	英国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	英国の日本語教育振興のために実施 (1) 基盤整備事業（教育機関等への支援）、(2) 情報収集活動、(3) 情報発信
244	日本語教師研修	英国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	JF/BATJ共催セミナー（年1回）、初中等教育段階教師向け研修、その他研修の開催
245	日本語教育ネットワーク強化事業	英国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語教育関係者を招へいし、英国の日本語教育の現状についての意見交換を行う会議を実施
246	小中高生対象のビデオコンテスト	英国	2022/07/09	小中高生対象のビデオコンテスト
247	大学生のための日本語スピーチコンテスト	英国	2023/03/04	大学生対象のスピーチコンテスト
248	アドボカシー活動	英国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	英国における日本語学習振興のために実施する、学習者や関係諸機関に対するアドボカシー活動
249	海外事務所助成（さくら）	英国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	英国内さくらネットワーク加盟6機関及びヨーロッパ日本語教師会に対する助成
250	海外事務所助成（さくら以外）	英国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	英国内の機関を対象とした、当該機関が実施する日本語教育事業に対する助成

(18) マドリード日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
251	日本語アドバイザー業務	スペイン、ポルトガル	2022/04/01 ~ 2023/03/31	ガリシア地方の公立語学学校 (EOI) とポルトガルのミーニョ大学への視察及びアドバイジング、日本語能力試験 (JLPT) 実施本部への運営補佐、スペインとポルトガルの教師を対象としたオンライン交流会の開催、日本語クラスを新規開講したEOIマドリード・バラハス校への視察訪問及びアドバイジング
252	日本語教師研修	スペイン、ポルトガル	2022/04/01 ~ 2023/03/31	ポルトガル日本語教師会総会 (APJP) で巡回・機関内セミナーを実施、第8~10回日本語教育オンライン講演会を実施、『いろどり 生活の日本語』の欧州スペイン語版が完成したことを記念したオンラインセミナー「『いろどり』を使ってみよう」を実施、欧州5拠点 (ロンドン、パリ、ケルン、ローマ、ブダペスト、マドリード) 共催企画のオンライン講演会を計4回実施
253	日本語教育ネットワーク強化事業	スペイン、ポルトガル	2022/04/01 ~ 2023/03/31	第14回スペイン日本語教師会 (APJE) 総会・研修会を共催、第5回ポルトガル日本語教師会 (APJP) 総会・研修会を共催、ポルトガル4大学における図書寄贈式典開催、スペイン日本語教師会 (APJE) の定例研修会を2回共催
254	日本語教材制作	スペイン	2022/04/01 ~ 2023/03/31	欧州スペイン語版『いろどり 生活の日本語』のSNS広報を実施
255	日本語学習者奨励活動	スペイン	2022/04/01 ~ 2023/03/31	ポップカルチャーイベントへのブース出展 (Manga Barcelona、JAPAN WEEKEND、日本文化週間、Fitur等)、ケルン、ローマ、ブダペストとの共催で合同読書会をオンラインで2回開催、マドリード市立図書館で読み聞かせイベントの開催、EOI及び中等教育機関での日本語ワークショップの実施、日本語会話クラブを計4回実施
256	アドボカシー活動	スペイン	2022/09/27	日本語教育を実施しているカタルーニャ州の中等教育機関で記念式典及び和太鼓ワークショップの実施
257	海外事務所助成 (さくら)	スペイン	2022/04/01 ~ 2023/03/31	スペイン日本語教師会 (APJE)、バルセロナ自治大学 (UAB)、マドリード自治大学 (UAM) に助成支援
258	海外事務所助成 (さくら以外)	スペイン	2022/04/01 ~ 2023/03/31	スペインにおける日本語教育の発展に必要なさまざまな活動への支援を通して、日本語普及を進めることを目的として公募を実施し、計2件支援
259	日本語講座運営	スペイン	2022/04/01 ~ 2023/03/31	カサ・アジアと連携しJFスタンダード準拠講座 (まるごとレギュラーコース)、目的別講座、小規模文化日本語講座及び中高生向けの日本語講座等を運営
260	「みなと」搭載学習者向けコース	スペイン	2022/04/01 ~ 2023/03/31	「JFにはんごeラーニング みなと」の計7コースを開講・運営

(19) ブダペスト日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
261	日本語アドバイザー業務	北マケドニア、クロアチア、コソボ、スロバキア、スロベニア、セルビア、チェコ、ハンガリー、ブルガリア、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、モンテネグロ、ルーマニア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	中東欧地域の日本語教育支援及び域内ネットワーク強化のため、国内外指導（オンライン含む）、日本語教育状況調査、シンポジウム・ネットワーク会議への参加等を実施
262	中東欧日本語教育研修会	北マケドニア、クロアチア、スロバキア、スロベニア、セルビア、チェコ、ハンガリー、ブルガリア、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、モンテネグロ、ルーマニア	2023/02/25 ~ 2023/02/26	中東欧域内でニーズの高いテーマを設定し、招へい講師である向後千春氏（早稲田大学）による基調講演、中東欧の代表的日本語教育機関による発表等を実施
263	日本語教師研修	ハンガリー	2022/04/01 ~ 2023/03/31	ハンガリー国内日本語教師研修、ハンガリー日本語教育シンポジウム、オンライン研修を実施
264	日本語学習者奨励活動：日本語動画コンテスト	ハンガリー	2022/09/26 ~ 2023/01/09	実践的な日本語能力の向上を奨励する目的で主に高等教育機関で学ぶ学生及び社会人を対象として日本語動画コンテストを実施
265	拠点助成（さくら）	ハンガリー	2022/04/01 ~ 2023/03/31	ハンガリー国内のさくらネットワークメンバーに対する助成事業や、共催による日本語教育事業を実施
266	拠点助成業（さくら以外）	ハンガリー	2022/04/01 ~ 2023/03/31	ハンガリー国内の日本語教育機関（さくらネットワークメンバー以外）に対する謝金、教材購入、学習者奨励活動ほか自由企画事業等の助成
267	JF日本語講座運営	ハンガリー	2022/04/01 ~ 2023/03/31	一般市民を対象に、JFスタンダードに準拠した日本語講座を実施。1. 総合コース、2. トピックコース、3. 自律学習コース
268	文化日本語講座	ハンガリー	2022/04/01 ~ 2023/03/31	主にゼロ初級者を対象に、日本文化を取り上げつつ簡単な日本語の語彙・表現も学習する「文化日本語コース」を実施
269	みなとオンライン講座	ハンガリー	2022/04/01 ~ 2023/03/31	ブダペスト以外の地域に在住する日本語学習者は、日本語教育機関での学習機会がないという実態に合わせて、地方在住者の学習者支援としてオンライン講座を実施

(20) モスクワ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
270	日本語アドバイザー業務	ロシア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本語専門家によるアドバイザー業務。日本語上級専門家による講義や参加した日本語教師との意見交換を通じてスキルアップや課題解決を目指して、日本語教師を対象としたセミナー「日本語教師の日」(オンライン)を実施したほか、『まるごと』セミナーや『いろどり』説明会をオンラインで実施
271	日本語講座運営	ロシア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	一般市民を対象に、通年でJFスタンダードに準拠した日本語講座(オンライン)を実施

(21) カイロ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
272	日本語アドバイザー業務	エジプト	2022/04/01 ~ 2023/03/31	エジプト及び中東・北アフリカ地域の日本語教育に関し、カイロ日本文化センター付日本語教育専門家によるアドバイスの実施
273	日本語教師養成講座	エジプト	2022/07/30 ~ 2023/03/31	慢性的な教師不足という現状の打開に向け、日本語教師志望者を対象とする教師養成講座の開催
274	各種セミナー	エジプト	2022/04/01 ~ 2023/03/31	エジプト及び中東・北アフリカ地域の日本語教師向けにカイロ日本文化センターが開催するセミナー
275	中東・北アフリカ日本語教育シンポジウム	エジプト	2023/02/10 ~ 2023/02/27	中東・北アフリカ地域の日本語教師を対象とするシンポジウム開催。基調講演、分科会、参加者プレゼンテーション等の実施
276	アドボカシー活動	エジプト	2022/04/01 ~ 2023/03/31	「みなと」の利用促進のための広報活動等の実施
277	日本語学習者奨励イベント	エジプト	2022/04/01 ~ 2023/03/31	中東・北アフリカ地域の日本語学習者を対象としたオンライン・コンテスト等イベントの実施
278	日本語講座運営	エジプト	2022/04/01 ~ 2023/03/31	カイロ及びアレキサンドリアにて一般学習者コースの開講18週間(5か月)コース×2回
279	日本語教材現地出版	エジプト	2022/04/01 ~ 2023/03/31	『まるごと』のエジプト及びアラビア語圏での出版

(22) ベトナム日本文化交流センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
280	日本語アドバイザー業務	ベトナム	2022/04/01 ~ 2023/03/31	教師研修、学習者奨励活動等の具体的事業を実施し、また、他機関の実施に支援、協力するための職員、日本語専門家、スタッフ等の基盤的活動(職員、専門家の調査・視察、事業方針の検討や活動評価、全国規模の事業の企画・調整を行うための会議等)
281	日本語教師研修	ベトナム	2022/04/01 ~ 2023/03/31	中等日本語教師を対象に各教師研修を実施し、日本語教授能力や日本語能力の向上を企図

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
282	教師育成特別強化事業	ベトナム	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ベトナム日本語教育における課題である教師の質の向上、教師不足の解消を目的に、教育訓練省や日本語教育を導入している大学と共催、共同し、新規日本語教師育成講座及び現職日本語教師教授法講座を実施
283	日本語教材制作（初等、中等国定日本語教科書作成・改定作業）	ベトナム	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2021年7月に、2022年9月から小学3年生～高校12年生まで一貫して日本語を学ぶ「第1外国語の日本語カリキュラム」の導入が発表されたことを受け、教科書作成（既存の教科書改訂）・出版作業を進行。具体的には、ベトナムの教科書作成団体に対する支援を中心に、（1）ベトナム日本文化交流センター派遣専門家による協力、（2）日本語専門家への謝金・出版経費を部分的に負担。また、初等日本語教師の小学校への派遣や研修も実施。出版前の教科書（試行版）を使う学校・学年に対し簡易製本版を印刷して配布
284	日本語学習者奨励活動	ベトナム	2022/09/01 ～ 2023/01/31	学習者奨励活動として「小中学生・高校生日本語ビデオコンテスト」を開催
285	日本語講座運営	ベトナム	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ハノイやホーチミンで実施・運営する日本語講座（JF講座）及びJFスタンダードや『まるごと』の対外的普及事業の実施。また、『まるごと』のベトナム語版作成及び全レベル現地出版完了に伴う実践報告会の開催
286	日本語講座運営（文化日本語体験講座）	ベトナム	2022/06/01 ～ 2023/01/31	ハノイ、ホーチミンで文化日本語体験講座をそれぞれ年2回を目安に実施。幅広いテーマで日本文化を紹介することを通じて、日本文化への理解を深めるだけでなくそのテーマ（お正月、華道、茶道、ふろしき、武道、おにぎり、かるた等）に関わる日本語も学習し、日本語学習者のさらなる学習意欲の向上を促進
287	海外日本語教育機関母語話者教師雇用促進事業	ベトナム	2022/06/01 ～ 2022/08/31	ベトナムの日本語教育機関がその教育内容の拡充を図るために日本語母語話者教師を雇用する場合に、その母語話者教師の雇用に伴う経費（給与、日本からの渡航費等）について助成

(23) ラオス日本センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
288	地域の日本語教育の促進支援事業（ルアンパバーン・サワナケート・ビエンチャン県）	ラオス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	地方中等・高等教育機関における日本語教育及び日本文化紹介のための訪問授業
289	ブラッシュアップ教師研修	ラオス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語教授力のブラッシュアップを目的とした勉強会
290	日本語講座運営	ラオス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ラオス日本センターにおける一般学習向けの日本語講座運営及びJF講座の広報活動や図書館支援等
291	第6回『まるごと』ラオス・カンボジア会議	ラオス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	カンボジア日本センターとの情報交換会議
292	日本文化体験講座	ラオス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本の文化をテーマ別に紹介する短期体験型講座

(24) ウクライナ日本センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
293	9-1 日本語講座運営	ウクライナ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	一般成人（含む大学生）向け日本語講座。在籍数約300名前後。初級から上級まで7レベル。中級以降は4技能を万遍なく伸ばすことを目標にしている。最終コースではN1受検可

(25) モンゴル日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
294	モンゴル・日本人材開発センター20周年記念事業「第28回学校対抗日本語スピーチコンテスト」	モンゴル	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本語学習者が日頃の学習の成果を発表する場として「スピーチコンテスト」を開催。本事業は在モンゴル大使館、モンゴル日本語教師会、モンゴル国立科学技術大学との共催
295	モンゴル日本センター設立20周年・JF講座開設10周年記念事業「『まるごと』コース修了生同窓会」	モンゴル	2022/04/01 ~ 2023/03/31	JF講座開設10周年を記念して、修了生のべ1万400人から来場者を募り、日本祭り形式のイベントを実施
296	日本語教育研究会例会	モンゴル	2022/04/01 ~ 2023/03/31	オンラインによる日本語教育専門家の講演・ワークショップ
297	初中等教育機関日本語教員教授法研修会2023	モンゴル	2022/04/01 ~ 2023/03/31	モンゴルの初中等教育機関の日本語教師を対象とした5日間程度のオンライン集中研修
298	市民講座	モンゴル	2022/04/01 ~ 2023/03/31	さまざまなテーマで実施されている、一般向け無料公開講座
299	日本語講座運営	モンゴル	2022/04/01 ~ 2023/03/31	『まるごと』を使用したJFスタンダード準拠講座を中心に、日本語能力試験（JLPT）体験講座・文化日本語講座の実施。日本語学習者及び指導者の自立学習者の拠点となっているセンターの図書室運営のサポート
300	JF日本語講座	モンゴル	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本語講座は夏期、秋期、春期の3期実施。春期コースと秋期コースの総合コースは『まるごと』の「かつどう／りかい」両方を使用、夏期コースは『まるごと入門1A』の「かつどう／りかい」の片方のみ使用。いずれのコースもCan-doリストによる目標設定と振り返り、ポートフォリオ、日本文化体験を取り入れ、JFスタンダードの考え方を普及・徹底
301	年中行事で学ぶ日本語	モンゴル	2022/04/01 ~ 2023/03/31	JF講座受講者やその他の日本語学習者を対象とし、回ごとに年齢や日本語能力による参加資格を設けて実施。「端午の節句」、「月見」、「正月」、「ひな祭り」の全4回を予定し、JF講座では十分に紹介できない四季折々の行事や「衣・食・住」がテーマ

(26) カンボジア日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
302	日本語教師研修会・セミナー	カンボジア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	カンボジアでは日本語教師を対象とした研修機会が限られているため、カンボジア日本人材開発センター（CJCC）で研修を実施し、教師のスキルアップや継続的な学習につなげると共に、日本語教育機関や日本語教師間のネットワーク構築を図る
303	日本語教育機関支援	カンボジア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	カンボジア国内の他の日本語教育機関に対する協力を実施。シェムリアップ地域のアンコールワット日本語教師会が実施するセミナーへの出講や発表協力。王立プノンペン大学日本語学科が実施する日本語普及活動への協力。その他地方の日本語教育機関を訪問しコンサルティングや情報収集を実施
304	日本語学習者奨励活動（日本語スピーチコンテスト）	カンボジア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	カンボジアにおける日本語教育の普及・促進を目指し、日本語学習者に学習成果の発表の場として、全国規模の日本語スピーチコンテストを開催

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
305	CJCC文化フェスティバル及び活動支援	カンボジア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	カンボジア日本人材開発センター（CJCC）主催の日本文化紹介フェスティバルやCJCCが在カンボジア大使館と共催で行う日本語学習者によるのど自慢大会に協力。日本文化の紹介を通じ日本文化に対する日本語学習者の関心や理解の深化を図り、日本語学習者の裾野拡大や新たな学習者の関心の喚起を図る
306	日本語講座運営	カンボジア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	カンボジア日本人材開発センター（CJCC）において一般学習者向けの日本語講座（JF講座）を運営。今般のオンライン化の流れを汲み、オンラインでの授業を効率的に実施できるよう調整を図る。JF講座の広報活動。『まるごと』に掲載されている日本文化紹介。図書館運営の実施。OJTや他拠点との合同研修を通じJF講座担当教師の育成を図る
307	文化日本語講座	カンボジア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	『まるごと』教科書内の日本事情や最新のポップカルチャーについてより詳しく解説し、体験できるものについては体験を随時入れる。クイズ形式で紹介したり、そのトピックで使える日本語会話を教えたりした。対象はJF講座の学習者だけでなく、他機関の学習者、日本語学習歴のない人も対象。少額でも参加費をとり、材料費がかかる場合は実費を徴収。1回1時間半～2時間の講座で年に2回実開催

(27) ウズベキスタン日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
308	日本語講座運営	ウズベキスタン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	一般学習者向けの日本語コース、JFスタンダード準拠講座、日本語能力試験（JLPT）体験講座、相互理解（文化日本語）講座の運営

(28) カザフスタン日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
309	JFスタンダード準拠『まるごと』研修	カザフスタン	2022/07/01 ～ 2023/02/28	日本語教師及び日本語教師を目指す人材を対象としたJFスタンダード準拠教材『まるごと』に関する研修
310	中等教育教師研修	カザフスタン	2022/06/01 ～ 2022/09/30	日本語を含む外国語を選択・必修科目として取り入れ始めたカザフスタンの中等教育機関の日本語講師になり得る人材に対して実施する教授法や授業組み立てに関する研修
311	オンライン日本語教師セミナー	カザフスタン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	セミナーと実習（各回3時間程度）により構成されるオンラインによる教師研修
312	学習者奨励活動	カザフスタン	2022/10/01 ～ 2023/03/31	日本文化デー等のイベントにより日本語学習者に日本語及び日本文化に触れる機会を提供する事業
313	日本語講座運営	カザフスタン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	カザフスタン日本人材開発センターにおける日本語講座の実施・運営

(29) キルギス日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
314	日本語でプレゼンテーション会	キルギス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語を使う機会の少ないキルギスの日本語学習者のため、学習成果発表や学習者間交流を通して学習意欲を高めることを目的に、日本人ゲストを迎えて自由参加型の日本語プレゼンテーション会と交流会を実施

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (1) 海外事務所等日本語事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
315	五月祭り（日本語ブース）	キルギス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	キルギス日本人材開発センターが実施する「五月祭り」に日本語学習機関、日本語学習者を奨励するための日本語学習者参加型のブースを出店
316	日本語講座運営	キルギス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	キルギス共和国日本人材開発センターにおいて、一般学習者を対象にしたJFスタンダード準拠講座『まるごと』コースを中心に、ジュニアコース、日本語能力試験（JLPT）体験講座、集中日本語コース等を実施

(30) 全世界共通

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
317	JF講座調整員派遣	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	JF講座運営のため、パリ日本文化会館、マドリード日本文化センター及びモンゴル、カンボジア、ラオスの各日本センターに調整員を派遣
318	『まるごと』の購入送付	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	海外事務所／日本センターへの『まるごと』購入及び送付

合計額 380,043,012 円
うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成) [1]

国際交流基金の海外事務所からの直接支援が届きにくい国において、当該国の日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成
 (注) 2021年度に申請されたが、新型コロナウイルス感染症や現地情勢等の影響により延期して2022年度に実施した案件を含む

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	2022年度「台湾日本語教育研究」国際学術シンポジウム ―「世界」に繋がるための日本語・日本語教育―	台湾日本語教育学会	台湾	2022/04/01 ～ 2023/01/31	日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成
2	2022年度台湾日本語文学国際学術研究会―「SDGSに向けた日本語文学研究の展望」	台湾日本語文学会	台湾	2022/10/01 ～ 2022/12/12	
3	2022年第7回漢字読みコンテスト全国大会	高雄大学東アジア言語学科	台湾	2022/04/01 ～ 2022/12/25	
4	給与助成	モンゴル日本語教師会	モンゴル	2022/06/01 ～ 2023/03/31	
5	教材購入助成	ミカ・モンゴル語学センター	モンゴル	2022/04/01 ～ 2023/03/31	
6	教材購入助成	新ウヌードゥル学校	モンゴル	2022/04/01 ～ 2023/03/31	
7	第20回日本語夏期講習サマースクール(2022年度卒業生)／日本の高校3年生	新モンゴル学園	モンゴル	2022/04/04 ～ 2023/02/10	
8	2022年度さくら日本語・日本文化普及キャラバン	王立プノンペン大学	カンボジア	2022/06/01 ～ 2022/09/30	
9	地方の公立高等教育機関での日本語普及活動	非営利活動法人メコンカンボジアジャパン	カンボジア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	
10	国際言語教育研究大会CLaSIC2022 シンガポール日本語教育冬季セミナー	シンガポール日本語教師の会	シンガポール	2022/04/01 ～ 2022/12/31	
11	スピーチ・朗読・コーラスコンテスト	YMCA東ティモール	東ティモール	2022/04/01 ～ 2023/03/31	
12	スピーチ・コーラス・コンテスト	日本語学学校協会みらいさとサレレ・チロマル	東ティモール	2022/04/01 ～ 2022/06/04	
13	給与助成	ラオス国立大学	ラオス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	
14	ラオス日本語教師養成セミナー(後期)	ラオス国立大学	ラオス	2022/04/01 ～ 2022/10/01	
15	第20回ラオス日本語スピーチ大会	ラオス国立大学	ラオス	2022/09/01 ～ 2023/03/31	

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
16	ラオス日本語教師養成セミナー (後期)	サワンナケート大学	ラオス	2022/08/19 ~ 2022/09/02	
17	教材購入助成	ラジャラタ大学	スリランカ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	
18	教材購入助成	シャーンタ・バルナジット・マハー・ウィツジャーラヤ	スリランカ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	
19	第42回ネパール全国日本語弁論大会 2022年度	ネパール日本語教師協会	ネパール	2022/11/23 ~ 2023/03/19	
20	第37回カラチ日本語弁論大会	パキスタン・日本文化協会 (シンド)	パキスタン	2023/01/11 ~ 2023/03/31	
21	教材購入助成	ダッカ大学現代言語研究所	バングラデシュ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	
22	教材制作助成	バングラデシュ日本語教師会	バングラデシュ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	
23	第14回日本語スピーチコンテスト	バングラデシュ帰国留学生会 (JUAAB)	バングラデシュ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	
24	第8回ニュージーランド日本トリビア クイズ大会	ニュージーランド日本語教師会	ニュージーランド	2022/04/01 ~ 2022/07/31	
25	教材購入助成	アシュバートンカレッジ	ニュージーランド	2022/04/01 ~ 2023/03/31	
26	ニュージーランド日本研究学会主催 第9回全ニュージーランド大学・日本語 スピーチコンテスト	ニュージーランド日本研究学会	ニュージーランド	2022/04/01 ~ 2022/11/30	
27	第12回ウェリントン地区スピーチコン テスト	ウェリントン日本語教師会	ニュージーランド	2022/04/01 ~ 2022/07/31	
28	サウスランドインタースクール日本語 スピーチコンテスト	オタゴサウスランド言語教師会	ニュージーランド	2022/04/01 ~ 2022/09/30	
29	給与助成	仙台育英&ソゲリ日本語センター	パプアニューギニア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	

合計額 6,075,548 円

うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (3) 海外日本語教育機関支援 (助成) [2]

国際交流基金の海外事務所からの直接支援が届きにくい国において、当該国の日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成
 (注) 2021年度に申請されたが、新型コロナウイルス感染症や現地情勢等の影響により延期して2022年度に実施した案件を含む

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	第20回エルサルバドル日本語スピーチコンテスト	エルサルバドル日本文化センター	エルサルバドル	2022/04/01 ～ 2023/01/31	日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成
2	第13回中米カリブ日本語教育セミナー	エルサルバドル日本文化センター	エルサルバドル	2022/04/01 ～ 2022/11/30	
3	第25回ハバナ弁論大会	ハバナ大学外国語学部	キューバ	2022/04/04 ～ 2023/03/28	
4	教材購入助成	西インド諸島大学モナ校	ジャマイカ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	
5	第25回日本語スピーチコンテスト	中米大学	ニカラグア	2022/11/01 ～ 2023/03/31	
6	第30回日本語弁論大会	在ウルグアイ日本人会	ウルグアイ	2022/05/02 ～ 2022/10/31	
7	第8回コロンビア全国日本語弁論大会	ロス・アンデス大学	コロンビア	2022/08/01 ～ 2023/03/12	
8	第31回コロンビアカリ日本語スピーチコンテスト	コロンビア日系人協会日本語センター「光園」	コロンビア	2022/07/01 ～ 2022/10/17	
9	若手日本語教師・若手日本研究者のためのセミナー	サンティアゴ大学	チリ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	
10	第8回南米スペイン語圏日本語教育会議(2022)	チリ中央日本人会、日系カルチャーセンター	チリ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	
11	第33回日本語スピーチコンテスト	パラグアイ日本人会連合会	パラグアイ	2022/04/01 ～ 2022/11/30	
12	第41回2022年度ペルー全国日本語弁論大会	ペルー日系人協会	ペルー	2022/04/01 ～ 2022/11/30	
13	第25回ヨーロッパ日本語教育シンポジウム	オランダ日本語教師会	オランダ	2022/04/01 ～ 2023/02/28	
14	第30回日本語教育セミナー	スイス日本語教師の会	スイス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	
15	第4回『トロール イ ウード』ベルゲン大学翻訳コンクール2022	ベルゲン大学	ノルウェー	2022/04/01 ～ 2022/09/30	
16	第36回日本語で語る会	フィンランド日本語日本文化教師の会	フィンランド	2022/11/01 ～ 2023/03/31	
17	給与助成	トゥルク大学東アジア研究所	フィンランド	2022/09/05 ～ 2023/03/30	

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
18	家庭から教育機関で学べる日本の文化動画 (きっずちゅーぶ) の翻訳及び吹替え	日本文化友の会	フィンランド	2022/04/01 ~ 2023/03/01	
19	教材購入助成	ベルギー日本語教師会	ベルギー	2022/04/01 ~ 2023/03/31	
20	給与助成	ミーニョ大学	ポルトガル	2022/09/01 ~ 2023/07/31	
21	教材購入助成	ルクセンブルク市ギャルソン公立 中高等学校	ルクセンブルク	2022/04/01 ~ 2023/03/31	
22	教材購入助成	オーバー・ザ・レインボー・インターナショナル・スクール	ルクセンブルク	2022/04/01 ~ 2023/03/31	
23	日本語学習で日本文化に触れる	ティラナ工科大学外国語センター	アルバニア	2022/04/01 ~ 2022/11/30	
24	第11回アルメニア国日本語弁論大会	アルメニア日本語教師会	アルメニア	2022/05/01 ~ 2023/02/10	
25	給与助成	日本教育・文化交流センター「いろは」NGO	アルメニア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	
26	第31回ウズベキスタン日本語弁論大会	ウズベキスタン日本語教師会	ウズベキスタン	2022/09/01 ~ 2023/03/31	
27	第13回エストニア国内日本語弁論大会	日本・エストニア文化交流協会	エストニア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	
28	第26回カザフスタン日本語弁論大会	カザフスタン日本語教師会	カザフスタン	2022/10/01 ~ 2023/03/31	
29	第25回中央アジア日本語弁論大会	カザフスタン日本語教師会	カザフスタン	2022/04/01 ~ 2022/05/22	
30	教材購入助成	スコピエ聖キリル・メトデウス大学	北マケドニア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	
31	キルギス共和国日本語弁論大会	キルギス共和国日本語教師会	キルギス	2022/04/01 ~ 2022/05/16	
32	第20回日本語スピーチコンテスト・日本語発表	ザグレブ大学哲学部	クロアチア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	
33	給与助成	ユライ・ドブリラ大学プーラ	クロアチア	2022/09/01 ~ 2023/08/31	
34	バルカン半島 日本語サマーキャンプ	ソフィア大学「聖クリメント・オフリドスキ」	ブルガリア	2022/04/01 ~ 2022/11/01	
35	給与助成	ゲオ・ミレフ英語学校	ブルガリア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	
36	給与助成	コンピューター・プログラミング・イノベーション職業訓練学校	ブルガリア	2022/09/15 ~ 2023/03/31	
37	教材購入助成	コンスタンティン・アラバジエフ学校	ブルガリア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
38	第4回ジャパンボウル・ブルガリア大会	ブルガリア・ジャパンボウル実行委員会	ブルガリア	2022/04/01 ～ 2022/05/21	
39	給与助成	サラエボ大学哲学部	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2022/10/01 ～ 2023/09/30	
40	第7回GUAM諸国日本語弁論大会	モルドバ日本交流財団	モルドバ	2022/04/01 ～ 2023/06/20	
41	第17回モルドバ日本語弁論大会	モルドバ日本交流財団	モルドバ	2022/04/01 ～ 2022/04/30	
42	第21回日本語弁論大会	ラトビア日本語弁論大会実行委員会	ラトビア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	
43	第7回日本語プレゼンテーションコンテスト	ルーマニア日本語教師会	ルーマニア	2022/07/01 ～ 2023/03/26	
44	給与助成	ブカレスト大学	ルーマニア	2022/10/01 ～ 2023/09/30	
45	教材購入助成	ハイファ大学	イスラエル	2022/04/01 ～ 2023/03/31	
46	2022年度日本語スピーチ・コンテスト	クウェイト日本人会	クウェート	2022/09/01 ～ 2022/12/19	
47	アンカラ日本語プレゼンテーション大会 2022	アンカラ日本語弁論大会実行委員会	トルコ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	
48	教材購入助成	アンカラ社会科学大学	トルコ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	
49	給与助成	ネヴシエヒルハジュベクタシュヴェリ大学	トルコ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	
50	日本語教師セミナー	ガーナ日本語教師会	ガーナ	2022/04/01 ～ 2023/03/25	
51	第15回ケニア日本語弁論大会	ケニア日本語教師会	ケニア	2022/08/01 ～ 2023/03/31	
52	KANJI AND KANA READING CONTEST	テンリ小学校	ケニア	2022/05/03 ～ 2023/03/31	
53	給与助成	カルバリー学習センター	ケニア	2022/04/02 ～ 2023/03/31	
54	給与助成	グレースリー教育センター	ケニア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	
55	第3回JAPANESE SONG AND SKIT	マルグマリー・ヒル高校	ケニア	2022/07/01 ～ 2023/03/31	
56	第3回アフリカ日本語教育会議	国際IFE財団	ベナン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	
57	教材購入助成	ジャパニーズ・クラブ・マヌリンツア	マダガスカル	2022/04/01 ～ 2023/03/31	

<日本語普及事業> 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (3) 海外日本語教育機関支援 (助成) [2]

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
58	教材購入助成	ダンテ・アリギエーリ協会	南アフリカ共和国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	

合計額 14,628,436 円

うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (4) 日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家)

各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において以下を実施

1. 日本語専攻学科や教師養成課程、修士課程等の立ち上げ支援や、中等教育段階での日本語導入支援のほか、現地の日本語教師養成に資するため、日本語教師研修会の実施、教師ネットワーク形成の支援、日本語教授法や日本語教材作成に関する助言・指導等

2. 現地教育機関の日本語講座や、国際交流基金海外事務所または日本人材開発センター (日本センター) で実施される日本語講座 (JF講座) の設計・運営・現地講師への助言等

(注) 新型コロナウイルス感染症や現地情勢等の影響により、日本国内からのリモート対応あり

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
1	信岡 麻理 (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2020/07/01 ~ 2023/03/31	各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において、上記記載の支援や助言等を実施
2	武井 康次郎 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2022/07/01 ~ 2024/06/30	
3	小林 学 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2020/06/15 ~ 2023/05/31	
4	三矢 真由美 (シドニー日本文化センター)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2021/04/01 ~ 2023/11/30	
5	吉川 景子 (アルバータ州教育省)	カナダ	アルバータ州教育省	2020/08/27 ~ 2023/06/02	
6	栗原 幸子 (メキシコ日本文化センター)	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2022/12/01 ~ 2024/11/30	
7	佐藤 五郎 (メキシコ日本文化センター)	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2019/09/16 ~ 2022/12/10	
8	齋藤 誠 (サンパウロ日本文化センター)	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2021/07/21 ~ 2024/08/01	
9	大船 ちさと (ロンドン日本文化センター)	英国	ロンドン日本文化センター	2021/09/27 ~ 2024/09/26	
10	東 健太郎 (ケルン日本文化会館)	ドイツ	ケルン日本文化会館	2021/08/20 ~ 2024/08/19	
11	三浦 多佳史 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2021/08/17 ~ 2024/08/16	
12	伊藤 寛 (アザディ名称世界言語大学／トルクメニスタン国民教育大学 [研究所])	トルクメニスタン	アザディ名称世界言語大学／トルクメニスタン国民教育大学 [研究所]	2021/08/01 ~ 2024/12/17	
13	吉岡 千里 (ブダペスト日本文化センター)	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2021/08/24 ~ 2023/08/23	
14	大谷 英樹 (モスクワ市立教育大学)	ロシア	モスクワ市立教育大学	2022/02/01 ~ 2025/01/31	
15	下郡 健志 (モスクワ国立大学)	ロシア	モスクワ国立大学	2021/08/23 ~ 2024/08/22	
16	蟻末 淳 (カイロ日本文化センター)	エジプト	カイロ日本文化センター	2020/07/22 ~ 2023/11/13	
17	ラオス中等日本語導入支援	ラオス	—	2022/04/01 ~ 2023/03/31	ラオス中等教育レベルへの日本語導入 (教科書作成、教師研修) 等の支援
18	日本語専門家公募	全世界区分困難	—	2022/04/01 ~ 2023/03/31	2023年度に派遣する日本語専門家等の公募業務を実施

<日本語普及事業> 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (4) 日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家)

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
19	派遣前研修	全世界区分困難	—	2022/11/01 ~ 2023/03/31	2023年度に派遣する日本語専門家等に対する派遣前研修を実施

合計額 213,637,478 円
うち共通経費 26,456,937 円

2. 海外事業費／ (5) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家1)

各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において以下を実施

1. 担当地域内の日本語教師研修会の実施や教師ネットワーク形成の支援、日本語教授法や日本語教材作成に関する助言・指導等

2. 現地教育機関の日本語講座や、国際交流基金海外事務所または日本人材開発センター (日本センター) で実施される日本語講座 (JF講座) の設計・運営・現地講師への助言等

(注) 新型コロナウイルス感染症や現地情勢等の影響により、日本国内からのリモート対応あり

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
1	大田 祥江 (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2022/07/01 ~ 2024/06/30	各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において、上記記載の支援や助言等を実施
2	古閑 紘子 (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2022/04/12 ~ 2024/04/11	
3	黒野 敦子 (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2019/07/19 ~ 2022/07/18	
4	藤田 智彦 (ソウル日本文化センター [嶺南地域担当])	韓国	ソウル日本文化センター [嶺南地域担当]	2019/04/01 ~ 2022/04/13	
5	佐久間 司郎 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2022/07/24 ~ 2024/07/23	
6	田邊 知成 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2020/09/01 ~ 2023/08/09	
7	大脇 元 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2019/09/17 ~ 2022/08/12	
8	伊達 久美子 (香港日本語教育研究会)	中国	香港日本語教育研究会	2021/05/11 ~ 2023/08/10	
9	牟田 綾 (ジャカルタ日本文化センター [中等])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター [中等]	2023/03/14 ~ 2025/03/13	
10	門井 美奈子 (ジャカルタ日本文化センター [中部ジャワ中等])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター [中部ジャワ中等]	2023/03/13 ~ 2025/03/12	
11	重村 美代子 (ジャカルタ日本文化センター [西スマトラ中等])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター [西スマトラ中等]	2021/04/26 ~ 2024/05/13	
12	村上 奈未 (ジャカルタ日本文化センター [中部ジャワ中等])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター [中部ジャワ中等]	2020/09/07 ~ 2023/03/31	
13	今井 智絵 (ジャカルタ日本文化センター [中等])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター [中等]	2020/03/17 ~ 2023/03/31	
14	レイン 幸代 (カンボジア日本人材開発センター)	カンボジア	カンボジア日本人材開発センター	2022/03/20 ~ 2024/03/19	
15	西村 尚 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/06/30 ~ 2024/06/29	
16	西島 阿弥子 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2019/04/29 ~ 2022/04/07	
17	津崎 千尋 (バンコク日本文化センター [北部中等])	タイ	バンコク日本文化センター [北部中等]	2019/04/17 ~ 2023/04/09	

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (5) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家1)

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
18	橋本 愛子 (バンコク日本文化センター [東北部中等])	タイ	バンコク日本文化センター [東北部中等]	2021/04/02 ~ 2024/04/01	
19	近藤 麻衣子 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2022/03/14 ~ 2024/03/13	
20	木元 祐輔 (バンコク日本文化センター [北部中等])	タイ	バンコク日本文化センター [北部中等]	2022/03/14 ~ 2024/03/13	
21	井手 剛平 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/04/09 ~ 2022/04/08	
22	大日方 春菜 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/01/30 ~ 2023/11/08	
23	松田 涼子 (マニラ日本文化センター [セブ])	フィリピン	マニラ日本文化センター [セブ]	2021/01/31 ~ 2023/11/08	
24	赤木 友架理 (ベトナム日本文化交流センター [南部])	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター [南部]	2021/10/28 ~ 2023/10/27	
25	栗田 恵美子 (ベトナム日本文化交流センター [南部])	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター [南部]	2021/10/28 ~ 2023/10/27	
26	武田 素子 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2019/02/18 ~ 2022/08/05	
27	柿内 良太 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2022/02/17 ~ 2024/02/16	
28	伊藤 亜紀 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2020/03/15 ~ 2023/05/19	
29	久和野 崇司 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2021/06/04 ~ 2022/09/30	
30	関山 聡之 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2019/09/23 ~ 2023/09/22	
31	藤井 舞 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2021/10/14 ~ 2024/10/13	
32	天願 千里佳 (クアラルンプール日本文化センター)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2021/04/01 ~ 2023/03/31	
33	高尾 まり子 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2022/03/20 ~ 2024/03/19	
34	宮入 英子 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2020/06/15 ~ 2023/05/31	
35	龍見 雄作 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2021/05/29 ~ 2024/03/31	
36	崖 高延 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2022/03/20 ~ 2024/03/19	

<日本語普及事業> 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (5) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家1)

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
37	朽方 修一 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2022/03/21 ~ 2024/03/20	
38	平田 佑和 (クアラルンプール日本文化センター)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2023/03/23 ~ 2025/03/22	
39	植田 一栄 (ヤンゴン日本文化センター)	ミャンマー	ヤンゴン日本文化センター	2021/04/01 ~ 2024/03/31	
40	甲藤 瞳 (ラオス日本センター)	ラオス	ラオス日本センター	2022/07/04 ~ 2024/07/03	
41	中井 千晴 (ラオス教育スポーツ省教育科学研究所)	ラオス	ラオス教育スポーツ省教育科学研究所	2020/09/12 ~ 2024/10/16	
42	奥村 朋恵 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2022/06/03 ~ 2024/06/02	
43	鈴木 千晶 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2021/05/01 ~ 2024/09/02	
44	酒見 志奈子 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2018/06/12 ~ 2022/06/11	
45	平川 俊助 (シドニー日本文化センター)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2018/09/18 ~ 2022/05/14	
46	門井 美奈子 (シドニー日本文化センター)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2019/08/20 ~ 2022/09/19	
47	前川 紘子 (シドニー日本文化センター)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2022/05/09 ~ 2024/05/08	
48	安達 祥子 (シドニー日本文化センター)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2022/09/11 ~ 2024/09/10	
49	深澤 香 (ニュージーランド教育省)	ニュージーランド	ニュージーランド教育省	2021/08/02 ~ 2023/12/13	
50	佐藤 志穂 (メキシコ日本文化センター)	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2021/06/22 ~ 2024/04/14	
51	山崎 紀子 (サンパウロ日本文化センター)	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2021/09/09 ~ 2024/09/08	
52	権藤 早千葉 (サンパウロ日本文化センター)	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2021/04/19 ~ 2024/07/28	
53	鵜飼 香奈子 (アイルランド教育省)	アイルランド	アイルランド教育省	2021/11/07 ~ 2024/11/06	
54	中島 永倫子 (ローマ日本文化会館)	イタリア	ローマ日本文化会館	2021/12/01 ~ 2024/11/30	
55	平川 俊助 (マドリード日本文化センター)	スペイン	マドリード日本文化センター	2022/08/16 ~ 2024/08/15	
56	藤崎 泰典 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2020/09/05 ~ 2023/04/06	
57	兼行 めぐみ (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2023/03/24 ~ 2025/03/23	
58	福井 朋之 (ウクライナ日本センター)	ウクライナ	ウクライナ日本センター	2022/07/19 ~ 2024/07/18	

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (5) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家1)

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
59	小林 剛史 (ウクライナ日本センター)	ウクライナ	ウクライナ日本センター	2020/08/01 ~ 2022/07/31	
60	井手 剛平 (カザフスタン日本人材開発センター)	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター	2022/07/01 ~ 2024/06/30	
61	瀬川 綾子 (カザフスタン日本人材開発センター)	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター	2017/01/06 ~ 2022/07/16	
62	坂下 太一 (キルギス共和国日本人材開発センター)	キルギス	キルギス共和国日本人材開発センター	2020/09/01 ~ 2024/04/05	
63	川島 眞紀子 (カレル大学)	チェコ	カレル大学	2018/09/17 ~ 2023/07/20	
64	片山 恵 (ブダペスト日本文化センター)	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2021/07/01 ~ 2024/08/09	
65	山岡 洋輔 (ベラルーシ国立大学/ミンスク国立言語大学)	ベラルーシ	ベラルーシ国立大学/ミンスク国立言語大学	2021/09/01 ~ 2023/07/08	
66	坂本 美知 (ヤギェロン大学)	ポーランド	ヤギェロン大学	2022/09/01 ~ 2024/08/31	
67	栗原 幸子 (ヤギェロン大学)	ポーランド	ヤギェロン大学	2019/10/12 ~ 2022/09/13	
68	本橋 啓子 (ブカレスト大学)	ルーマニア	ブカレスト大学	2021/10/03 ~ 2024/10/02	
69	里見 文 (モスクワ市立教育大学)	ロシア	モスクワ市立教育大学	2021/08/23 ~ 2023/03/31	
70	相原 幹子 (極東連邦大学)	ロシア	極東連邦大学	2021/09/13 ~ 2024/09/12	
71	佐藤 修 (キングサワード大学)	サウジアラビア	キングサワード大学	2021/12/01 ~ 2024/11/30	
72	森林 謙 (土日基金文化センター)	トルコ	土日基金文化センター	2021/08/20 ~ 2025/01/11	
73	近藤 弘 (アインシャムス大学)	エジプト	アインシャムス大学	2021/08/18 ~ 2023/08/17	
74	井手 玲奈 (ケニヤッタ大学)	ケニア	ケニヤッタ大学	2022/08/30 ~ 2024/08/29	
75	阿部 康子 (ケニヤッタ大学)	ケニア	ケニヤッタ大学	2019/08/09 ~ 2022/09/13	

合計額 410,497,869 円
うち共通経費 5,462,485 円

2. 海外事業費／ (6) 日本語専門家派遣 (日本語専門家2)

主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会や学校訪問・巡回指導等を実施

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
1	對尾 幸華 (ジャカルタ日本文化センター)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/04/05 ~ 2024/02/29	各国の国際交流基金海外事務所において、上記記載の支援や助言等を実施
2	松本 みなみ (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2022/03/13 ~ 2024/02/29	
3	遠藤 かおり (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2018/06/19 ~ 2022/09/30	
4	津崎 千尋 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2022/09/05 ~ 2024/02/29	

合計額 21,690,062 円
うち共通経費 243,400 円

2. 海外事業費／ (7) 日本語専門家等派遣 (日本語指導助手)

各国の日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において、日本語上級専門家もしくは専門家の指導のもと、高等・中等教育機関の日本語講座や国際交流基金海外事務所の日本語講座 (JF講座)、日本語普及事業の補佐を担当

(注) 新型コロナウイルス感染症や現地情勢等の影響により、日本国内からのリモート対応あり

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
1	成松 祐里 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2021/09/16 ~ 2023/09/15	各国の日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において、上記記載の日本語普及事業補佐を担当
2	一丸 夕花 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2022/06/29 ~ 2024/06/28	
3	蛭田 恭代 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/06/15 ~ 2024/06/14	
4	生駒 美帆 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2022/09/05 ~ 2024/09/04	
5	久保 亜樹 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2021/05/20 ~ 2023/05/19	
6	太田 いずみ (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2022/08/22 ~ 2024/08/21	
7	大友 茉那 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2020/09/03 ~ 2022/09/02	
8	和田 理以沙 (シドニー日本文化センター [ホバート])	オーストラリア	シドニー日本文化センター [ホバート]	2022/01/11 ~ 2024/01/10	
9	作間 温子 (ローマ日本文化会館)	イタリア	ローマ日本文化会館	2022/07/26 ~ 2024/07/25	
10	宮澤 あかね (ローマ日本文化会館)	イタリア	ローマ日本文化会館	2020/09/30 ~ 2022/06/02	
11	関根 千紘 (マドリード日本文化センター)	スペイン	マドリード日本文化センター	2023/01/15 ~ 2025/01/14	
12	迎 明香 (マドリード日本文化センター)	スペイン	マドリード日本文化センター	2021/02/07 ~ 2022/10/01	
13	中川 愛理 (ケルン日本文化会館)	ドイツ	ケルン日本文化会館	2021/09/09 ~ 2023/09/09	
14	谷口 萌子 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2022/08/25 ~ 2024/08/24	
15	杉本 沙奈絵 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2020/09/13 ~ 2022/05/30	
16	勝 成仁 (アザディ名称世界言語大学/トルクメニスタン国民教育大学 [研究所])	トルクメニスタン	アザディ名称世界言語大学/トルクメニスタン国民教育大学 [研究所]	2021/08/01 ~ 2024/12/17	

合計額 41,367,051 円
うち共通経費 668,840 円

2. 海外事業費／ (8) 日本語専門家派遣 (米国若手日本語教員)

アシスタントティーチャーとして、米国の初中等教育機関でチームティーチング、教材作成等の補助業務のほか、その地域の日本語教育や日本文化の促進活動を実施

	事業名 (氏名)	対象国・地域	都市	派遣先機関	期間	事業概要
1	共催分担金	米国	米国内各地	—	2022/04/01 ~ 2023/03/31	米国ローラシアン協会と共催で、若手日本語教員をアシスタントティーチャーとして、米国の日本語教育機関に派遣
2	小川 由梨香	米国	カストロバレー	Castro Valley High School	2021/07/20 ~ 2023/06/17	
3	今井 愛理	米国	ラ・クレセンタ	Dunsmore Elementary School	2021/07/20 ~ 2023/06/22	
4	森近 美菜	米国	ワウナキ	Madison Country Day School	2021/07/20 ~ 2023/06/28	
5	杉本 美憂	米国	グレンデール	Verdugo Woodlands Elementary School	2021/07/20 ~ 2022/09/23	
6	伊藤 大祐	米国	セント・ポール	Harding High School	2021/07/20 ~ 2023/06/27	
7	石橋 果林	米国	シャーロット	South Academy of International Languages	2021/07/20 ~ 2023/07/02	
8	黒田 麻井	米国	プカラニ	Kamehameha High School Maui Campus	2022/07/20 ~ 2024/06/14	
9	渡辺 里保	米国	ロス・ガトス	Los Gatos High School	2022/07/20 ~ 2022/11/17	
10	尾形 希	米国	サンタ・モニカ	Santa Monica High School	2022/07/20 ~ 2024/06/25	
11	藪内 志帆	米国	シーダー・ラピッツ	John F Kennedy High School	2022/07/20 ~ 2024/06/26	
12	小野田 英明	米国	ロックポート	Lockport Township High School	2022/07/20 ~ 2024/06/16	
13	音石 達朗	米国	ルイビル	Eastern High School	2022/07/20 ~ 2024/06/14	

合計額 88,322,527 円
うち共通経費 890,320 円

2. 海外事業費／ (9) 普及支援員派遣

普及支援員（生活日本語コーディネーター）の派遣に係る事業

	事業名（氏名）	対象国・地域	期間	事業概要
1	永井 宏美	インドネシア	2021/05/21 ～ 2023/05/06	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
2	大内 梨央	インドネシア	2022/09/29 ～ 2024/09/28	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
3	田嶋 勇翔	インドネシア	2022/09/29 ～ 2023/02/24	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
4	竹原 和代	カンボジア	2021/07/08 ～ 2023/05/12	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
5	荒屋敷 里子	カンボジア	2020/10/29 ～ 2022/10/28	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
6	栃丸 華緒	カンボジア	2021/01/31 ～ 2023/01/30	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
7	松尾 祐子	カンボジア	2022/12/20 ～ 2023/07/21	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
8	中尾 由樹子	カンボジア	2022/10/17 ～ 2024/10/16	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
9	角田 祥子	タイ	2021/04/25 ～ 2023/04/24	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
10	乳井 香織	フィリピン	2022/07/21 ～ 2024/07/20	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
11	横山 清夏	ミャンマー	2022/08/01 ～ 2024/07/31	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施

合計額 45,171,364 円
うち共通経費 3,497,608 円

2. 海外事業費／ (10) 外国人材日本語専門家等派遣

各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において以下を実施

1. 日本語専攻学科や教師養成課程、修士課程等の立ち上げ支援や、中等教育段階での日本語導入支援のほか、現地の日本語教師養成に資するため、日本語教師研修会の実施、教師ネットワーク形成の支援、日本語教授法や日本語教材作成に関する助言・指導等
2. 現地教育機関の日本語授業や、国際交流基金海外事務所または日本人材開発センター（日本センター）で実施される日本語講座（JF講座）の設計・運営・現地講師への助言等
3. 「特定技能」制度開始に伴う日本語教育拡充

(注) 新型コロナウイルス感染症や現地情勢等の影響により、日本国内からのリモート対応あり

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
1	池津 丈司（北京日本文化センター）	中国	北京日本文化センター	2020/08/25 ～ 2023/08/24	各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において、上記記載の支援や助言等のほか、国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の導入及び広報等を実施
2	鶴田 靖行（モンゴル日本人材開発センター）	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2022/03/02 ～ 2024/03/01	
3	手島 利恵（ジャカルタ日本文化センター〔特定技能〕）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター〔特定技能〕	2020/09/07 ～ 2024/03/19	
4	森田 衛（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/08/22 ～ 2023/08/05	
5	松田 朋子（王立プノンペン大学）	カンボジア	王立プノンペン大学	2020/03/21 ～ 2024/03/20	
6	飯尾 幸司（バンコク日本文化センター）	タイ	バンコク日本文化センター	2020/10/06 ～ 2023/10/05	
7	大黒 恵美（バンコク日本文化センター）	タイ	バンコク日本文化センター	2022/03/13 ～ 2024/03/12	
8	藤光 由子（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/02/25 ～ 2024/02/24	
9	安宅 純子（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/03/10 ～ 2024/03/09	
10	藤長 かおる（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2022/04/21 ～ 2024/04/20	
11	足立 健治（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2019/11/11 ～ 2024/03/31	
12	長田 佳奈子（クアラルンプール日本文化センター）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2021/04/14 ～ 2024/04/13	
13	小西 広明（ヤンゴン日本文化センター）	ミャンマー	ヤンゴン日本文化センター	2020/11/21 ～ 2022/11/20	
14	阿部 康子（ヤンゴン日本文化センター）	ミャンマー	ヤンゴン日本文化センター	2022/11/10 ～ 2023/08/03	

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
15	雄谷 マユミ (ヤンゴン日本文化センター)	ミャンマー	ヤンゴン日本文化センター	2019/11/13 ~ 2023/03/31	
16	小松原 奈保 (ラオス国立大学)	ラオス	ラオス国立大学	2020/09/28 ~ 2023/10/12	
17	有馬 淳一 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2019/06/03 ~ 2023/07/24	
18	黒田 朋斎 (ニューデリー日本文化センター [西インド])	インド	ニューデリー日本文化センター [西インド]	2021/05/26 ~ 2024/09/21	
19	村上 吉文 (ニューデリー日本文化センター [南インド])	インド	ニューデリー日本文化センター [南インド]	2020/06/04 ~ 2024/09/01	
20	在國寺 翔平 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2022/03/23 ~ 2023/03/22	
21	金ヶ江 洋子 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2022/04/01 ~ 2023/03/31	
22	宗像 みなみ (ケラニア大学)	スリランカ	ケラニア大学	2020/11/01 ~ 2024/10/31	
23	青木 さやか (ウズベキスタン日本センター)	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本センター	2020/09/09 ~ 2024/03/16	

合計額 218,140,961 円

うち共通経費 0 円

2. 海外事業費 / (11) 国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) 実施

主として就労のために来日する外国人を対象とした国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) をCBT (コンピューター・ベースト・テスト) 方式で実施。2022年度の国別の受験者数は以下の表のとおり。年間受験者数は46,632名

	実施国・地域	2022年5-6月 テスト受験者数	2022年7-8月 テスト受験者数	2022年8-9月 テスト受験者数	2022年10-11月 テスト受験者数	2022年12月-2023年1月 テスト受験者数	2023年2-3月 テスト受験者数	合計
1	モンゴル	78	39	66	68	58	61	370
2	インドネシア	3,518	1,967	1,851	2,623	3,295	4,334	17,588
3	カンボジア	260	275	239	224	211	210	1,419
4	タイ	263	225	346	269	196	218	1,517
5	フィリピン	879	658	519	540	670	904	4,170
6	ミャンマー	—	—	—	707	1,378	2,915	5,000
7	ネパール	533	520	584	699	771	1,446	4,553
8	インド	40	17	15	25	32	28	157
9	スリランカ	180	85	81	292	313	504	1,455
10	ウズベキスタン	20	12	30	19	9	38	128
11	バングラデシュ	—	—	—	—	—	201	201
12	日本	1,902	1,222	1,340	1,476	1,437	2,697	10,074
	合計	7,673	5,020	5,071	6,942	8,370	13,556	46,632

合計額 375,191,044 円
うち共通経費 0 円

2. 海外事業費 / (12) 現地経費

国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報や日本語教育活動の支援に係る事業を実施するための現地経費

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	北京日本文化センター	中国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
2	ジャカルタ日本文化センター	インドネシア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
3	バンコク日本文化センター	タイ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
4	マニラ日本文化センター	フィリピン	2022/04/01 ~ 2023/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
5	ヤンゴン日本文化センター	ミャンマー	2022/04/01 ~ 2023/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
6	ニューデリー日本文化センター (インド)	インド	2022/04/01 ~ 2023/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
7	ニューデリー日本文化センター (ネパール)	ネパール	2022/04/01 ~ 2023/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
8	ベトナム日本文化交流センター	ベトナム	2022/04/01 ~ 2023/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
9	モンゴル日本人材開発センター	モンゴル	2022/04/01 ~ 2023/03/31	モンゴル・日本人材開発センターに対する日本語教育事業及び調査業務の委託 (JFT-Basicの広報、ガイダンスセミナーや日本語教師研修の実施、「特定技能」制度にも関わる現地日本語教育機関のニーズ調査等)
10	モンゴル機関支援 (助成)	モンゴル	2022/09/01 ~ 2023/03/31	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育の支援を目的として、「特定技能」制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が実施する事業の実施経費の一部を助成
11	カンボジア現地経費	カンボジア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施

合計額 72,533,857 円
うち共通経費 0 円

3. 研修事業費／ (1) EPA研修 (研修実施)

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施

	事業名	対象国・地域	都市	期間	事業概要
1	インドネシア研修 (R3継続)	インドネシア	ジャカルタ	2022/04/01 ~ 2022/05/27	EPA日本語予備教育事業：インドネシア15期研修 (2021年11月～2022年5月)
2	R4インドネシア研修 (新規)	インドネシア	ジャカルタ	2022/11/22 ~ 2023/05/26	EPA日本語予備教育事業：インドネシア16期研修 (2022年11月～2023年5月)
3	教授法強化プログラム	インドネシア フィリピン	ジャカルタ マニラ	2022/07/08 ~ 2022/07/15	EPA日本語予備教育事業において、日本人講師を対象とした研修
4	派遣前研修	インドネシア フィリピン	ジャカルタ マニラ	2022/08/31 ~ 2022/09/14	EPA日本語予備教育事業において、日本人講師を対象とした研修
5	教材購入 (インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	インドネシアEPA研修用の教材等
6	フィリピン研修 (R3継続)	フィリピン	マニラ	2022/04/01 ~ 2022/06/07	EPA日本語予備教育事業：フィリピン14期研修 (2021年11月～2022年6月)
7	R4フィリピン研修 (新規)	フィリピン	マニラ	2022/11/16 ~ 2023/06/01	EPA日本語予備教育事業：フィリピン15期研修 (2022年11月～2023年6月)
8	教材購入 (フィリピン)	フィリピン	マニラ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	フィリピンEPA研修用の教材等

合計額 237,319,515 円
うち共通経費 2,170,060 円

3. 研修事業費／ (2) EPA研修 (日本語専門家・講師派遣)

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施するため日本語講師を派遣

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
1	吉田 恭子 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/07/15 ~ 2024/07/14	2022年度派遣EPA専門家
2	大脇 元 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/08/23 ~ 2025/01/09	2022年度派遣EPA上級専門家
3	大田 美紀 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/09/20 ~ 2022/09/19	2018年度派遣EPA上級専門家
4	江森 悦子 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/09/29 ~ 2025/01/07	2021年度派遣EPA上級専門家
5	竹田 恒太 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2020/12/01 ~ 2024/04/16	2020年度派遣EPA専門家
6	平田 佑和 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/08/13 ~ 2022/08/12	2019年度派遣EPA専門家
7	池田 しのぶ (R3インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ~ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
8	一丸 夕花 (R3インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ~ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
9	今岡 夏月 (R3インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ~ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
10	浦谷 賢子 (R3インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ~ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
11	大内 梨央 (R3インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ~ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
12	作間 温子 (R3インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ~ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
13	佐々木 和子 (R3インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ~ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
14	田嶋 勇翔 (R3インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ~ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
15	田中 亜依 (R3インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ~ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施

	事業名（氏名）	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
16	友松 亜希（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
17	長井 美樹（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
18	永山 静香（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
19	日坂 朋子（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
20	庭山 恵太（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
21	前田 有紀子（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
22	町田 志鶴（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
23	見神 晶子（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
24	峯下 弘美（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
25	村上 充（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
26	村山 美喜（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
27	山本 真由美（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
28	本間 結（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
29	内藤 みゆき（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
30	相原 美香（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
31	犬飼 のぞみ（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
32	鹿島 えりか（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施

	事業名（氏名）	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
33	永井 紀子（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
34	河合 彩子（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
35	松若 達平（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
36	自見 佳珠子（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
37	関 尚恵（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
38	古屋 悠子（R3インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
39	伊藤 あかり（R4インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
40	小竹 茜（R4インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
41	酒井 桃季乃（R4インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
42	福重 まゆみ（R4インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
43	高山 千歳（R4インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
44	谷畑 佳織（R4インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
45	千葉 佳寿子（R4インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
46	堤 慎一（R4インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
47	藤田 奈緒子（R4インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
48	松本 明美（R4インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
49	南谷 由紀（R4インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
50	相原 美香 (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
51	池田 しのぶ (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
52	犬飼 のぞみ (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
53	今岡 夏月 (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
54	浦谷 賢子 (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
55	西亀 あゆみ (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
56	河合 彩子 (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
57	佐々木 和子 (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
58	自見 佳珠子 (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
59	関 尚恵 (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
60	田中 亜依 (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
61	寺口 芳子 (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
62	友松 亜希 (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
63	内藤 みゆき (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
64	永井 紀子 (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
65	長井 美樹 (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
66	日坂 朋子 (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
67	前田 有紀子 (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
68	峯下 弘美 (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
69	村上 充 (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
70	山本 真由美 (R4インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/11/08 ～ 2023/05/27	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
71	久野 元 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/07/18 ～ 2024/07/17	2022年度派遣フィリピンEPA上級専門家
72	早川 直子 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2020/09/15 ～ 2024/01/14	2020年度派遣フィリピンEPA上級専門家
73	傘田 綾 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/08/08 ～ 2022/08/07	2019年度派遣フィリピンEPA専門家
74	竹本 恭子 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2020/11/16 ～ 2022/11/15	2020年度派遣フィリピンEPA専門家
75	本間 理恵 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/09/01 ～ 2024/08/31	2021年度派遣フィリピンEPA専門家
76	林 都矢子 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/10/31 ～ 2024/10/30	2022年度派遣フィリピンEPA専門家
77	増田 香織 (R3フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
78	松村 香 (R3フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
79	板倉 佑真 (R3フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
80	佐々川 修二 (R3フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
81	新崎 拓矢 (R3フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
82	乳井 香織 (R3フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
83	原 恵里加 (R3フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施

	事業名（氏名）	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
84	蛭田 恭代（R3フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
85	藤谷 友里（R3フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
86	正木 加奈子（R3フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
87	町田 優子（R3フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
88	松尾 文（R3フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
89	南 久美（R3フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
90	村野 由美（R3フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
91	横井 浩子（R3フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
92	寺口 芳子（R3フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
93	伊藤 瑠美（R3フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
94	田中 亮太（R3フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
95	松永 朝子（R3フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
96	藤巻 みちる（R3フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA日本語予備教育フィリピン担当講師として、日本国内からオンラインでフィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
97	越知 三佳（R4フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ～ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
98	笠井 稚子（R4フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ～ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
99	袴田 智津子（R4フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ～ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
100	橋本 有貴（R4フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ～ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 3. 研修事業費／ (2) EPA研修 (日本語専門家・講師派遣)

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
101	林 順子 (R4フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ~ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
102	松島 陽子 (R4フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ~ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
103	綿貫 真理 (R4フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ~ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
104	伊藤 瑠美 (R4フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ~ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
105	田中 亮太 (R4フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ~ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
106	原 恵里加 (R4フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ~ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
107	藤巻 みちる (R4フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ~ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
108	村越 友里 (R4フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ~ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
109	上島 加奈子 (R4フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ~ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
110	増田 香織 (R4フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ~ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
111	松尾 文 (R4フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ~ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
112	松村 香 (R4フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ~ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
113	南 久美 (R4フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ~ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
114	村野 由美 (R4フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ~ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
115	横井 浩子 (R4フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ~ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
116	高橋 理恵 (R4フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/11/03 ~ 2023/06/02	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師

合計額 178,378,869 円
うち共通経費 11,655,128 円

3. 研修事業費／ (3) EPA研修 (調整員派遣)

インドネシア及びフィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に、現地日本語予備教育を実施するために調整員を派遣

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	インドネシア調整員	インドネシア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	インドネシアEPA調整員の赴任旅費、休暇帰国旅費、研修費等
2	フィリピン調整員	フィリピン	2022/04/01 ~ 2023/03/31	フィリピンEPA調整員の赴任旅費、休暇帰国旅費、研修費等

合計額 2,233,794 円

うち共通経費 279,052 円

4. 試験運営費 / (1) 日本語能力試験 (JLPT) 実施

日本語を母語としない日本語学習者を対象として、日本語能力を測定・認定する日本語能力試験 (JLPT) を財団法人日本国際教育支援協会と共催で実施。2010年から開始したN1～N5の5レベルからなる新試験を実施。国際交流基金は、海外の実施機関の協力を得て海外での試験実施を行う。2022年7月3日 (日) 実施の第1回試験は、海外52の国・地域の141都市で215,352名が受験した。2022年12月4日 (日) 実施の第2回試験では海外81の国・地域の193都市で241,299名が受験した

合計額 424,120,351 円

	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数	
1	韓国	ソウル	12,715	12,397	
2		釜山	2,465	2,646	
3		全州	550	510	
4		済州	341	335	
5		仁川	1,495	1,482	
6		水原	705	1,112	
7		城南	564	681	
8		安養	897	635	
9		マナド	370	436	
10		清州	520	542	
11		大田	1,334	1,274	
12		光州	842	826	
13		春川	265	292	
14		高陽	761	722	
15		富川	505	572	
16		原州	328	311	
17		金海	304	302	
18		梁山	136	128	
19		大邱	1,712	1,761	
20		亀尾	251	226	
21		昌原	511	479	
22		晋州	276	261	
23		蔚山	491	503	
24		浦項	208	193	
25	中国	北京	3,076	—	
26		広州	6,182	—	
27		西安	4,616	—	
28		重慶	1,959	—	
29		済南	1,514	—	
30		上海	—	7,333	
31		廈門	687	623	
32		杭州	3,705	—	
33		フフホト	1,004	—	
34		洛陽	228	—	
35		蘇州	2,170	—	
36		成都	392	—	
37		南京	356	—	
38		合肥	1,917	—	
39		深セン	2,244	—	
40		南昌	2,728	—	
41		石家荘	701	—	
42		寧波	2,920	2,223	
43		貴陽	817	—	
44		イ坊	386	—	
45		揚州	2,596	—	
46		海口	904	—	
47		蘭州	580	—	
48		保定	4,087	—	
49		南通	2,126	—	
50		福州	2,878	1,322	
51		紹興	2,083	—	
52		信陽	450	—	
53		香港	6,035	6,631	
54		マカオ	—	451	
55		モンゴル	ウランバートル	1,545	1,662
56			アルバイヘル	—	41
57		台湾	台北	15,421	15,381
58			高雄	6,519	6,861
59			台中	6,742	6,642

※台湾での実施は、公益財団法人日本台湾交流協会との共催で実施

	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数	
60	インドネシア	桃園	4,465	4,388	
61		ジャカルタ	1,280	4,200	
62		バンドン	862	1,320	
63		スラバヤ	889	1,084	
64		メダン	771	818	
65		ジョグジャカルタ	—	947	
66		パダン	735	709	
67		デンパサール	—	770	
68		マナド	171	238	
69		マラン	977	1,370	
70		スマラン	1,329	873	
71		マカッサル	262	247	
72		バレンバン	255	398	
73		カンボジア	プノンペン	871	1,031
74			シェムリアップ	217	—
75		シンガポール	シンガポール	1,009	1,481
76	タイ	バンコク	8,655	9,313	
77		チェンマイ	1,025	1,488	
78		ソクラー	—	529	
79		コンケン	—	891	
80		ウボンラチャタニ	—	380	
81		フィリピン	マニラ	460	3,666
82		セブ	—	607	
83		ダバオ	238	1,054	
84	カガヤン・デ・オロ	—	40		
85	ブルネイ	バンダルスリブガワン	25	38	
86	ベトナム	ハノイ	13,995	11,314	
87		ホーチミン	10,097	10,489	
88		ダナン	2,220	2,002	
89		フエ	1,056	807	
90		マレーシア	クアラルンプール	1,381	2,139
91	ペナン	769	300		
92	イポ	—	91		
93	コタキナバル	—	100		
94	ジョホールバル	—	237		
95	ミャンマー	ヤンゴン	8,780	36,452	
96		マンダレー	3,330	9,326	
97	ラオス	ビエンチャン	—	217	
98	インド	ニューデリー	4,826	—	
99		ブネ	3,121	3,116	
100		コルカタ	641	656	
101		チェンナイ	2,320	1,695	
102		ムンガール	1,071	968	
103		ベンガール	1,309	975	
104		カルール	—	833	
105		ジャンティニクタン	359	—	
106		スリランカ	コロンボ	4,840	13,356
107		ネパール	カトマンズ	978	2,770
108		パキスタン	イスラマバード	251	265
109		—	カラチ	—	78
110		ハンガリー	ブダペスト	2,285	3,066
111		ブータン	ティンプー	—	7
112		モルディブ	マレ	—	5
113		オーストラリア	キャンベラ	87	—
114			ブリスベン	125	135
115	パース		—	127	
116	シドニー		—	306	
117	メルボルン		—	214	
118	アデレード		—	129	

	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数	
119	ニュージーランド	オークランド	111	81	
120	ニュージーランド	ウェリントン	—	34	
121		クライストチャーチ	—	60	
122		バブアニューギニア	ポートモレスビー	59	—
123	カナダ	バンクーバー	—	250	
124		トロント	—	608	
125		エドモントン	270	107	
126		オタワ	—	199	
127		米国	ロサンゼルス	—	610
128	シカゴ	—	305		
129	ニューヨーク	—	299		
130	ボノール	—	158		
131	オランダ	—	240		
132	サンフランシスコ	—	442		
133	ワシントンD.C.	—	311		
134	シアトル	—	473		
135	フェイエットビル	—	202		
136	フィラデルフィア	—	272		
137	ボストン	—	189		
138	ヒューストン	—	186		
139	アン・アーバー	—	269		
140	ボルダー	—	191		
141	マイアミ	—	254		
142	ポートランド	—	185		
143	モンテレーベイ	—	210		
144	エルサルバドル	サンサルバドル	—	93	
145	コスタリカ	サンホセ	—	161	
146	ドミニカ共和国	サントドミンゴ	—	37	
147	トリニダード・トバゴ	セント・オーガスティン	13	—	
148	メキシコ	メキシコシティ	—	899	
149		メリダ	—	171	
150		モンテレイ	—	349	
151		アグアスカリエンテス	—	249	
152		アルゼンチン	ブエノスアイレス	295	506
153		ウルグアイ	モンテビデオ	—	134
154		エクアドル	キト	—	90
155		コロンビア	カリ	—	49
156			ボゴタ	116	—
157			サンティアゴ	144	213
158			ブエノスアイレス	—	171
159	アマゾン		—	51	
160	メロン		—	103	
161	エンカルナシオン		—	74	
162	ハイボ		—	94	
163	ブラジル		サンパウロ	674	1,170
164			サンタリーナ	—	136
165	ベナン		—	96	
166	リオデジャネイロ		—	158	
167	ボルネオ		—	70	
168	ブラジル		—	122	
169	メロン	—	41		
170	マナウス	—	113		
171	クリチバ	—	143		
172	ベネズエラ	カラカス	—	150	
173	ペルー	リマ	230	189	
174	ボリビア	サンタクルス	—	88	
175	ラオス	—	59		
176	アイスランド	ダブリン	—	147	
177	イタリア	ローマ	—	668	

	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数
178	英国	ヴェネチア	—	469
179		ロンドン	—	493
180		エディンバラ	—	166
181		レスター	—	89
182		オーストリア	ウィーン	—
183	オランダ	ライデン	—	136
184	ギリシャ	アテネ	—	410
185	スイス	チューリッヒ	—	340
186	スペイン	バルセロナ	—	260
187		マドリッド	—	370
188		サンティアゴ・デ・コンポステーラ	—	73
189	—	グラナダ	—	161
190	—	ラスバルマス	—	37
191	—	バレンシア	—	157
192	デンマーク	コペンハーゲン	—	102
193	ドイツ	デュッセルドルフ	—	364
194	—	シュトゥットガルト	—	296
195	—	コングスヴィンゲル	—	46
196	フィンランド	ヘルシンキ	—	181
197	フランス	パリ	498	1,207
198	—	リヨン	—	290
199	—	ボルドー	—	149
200	—	ストラズブル	—	177
201	ベルギー	ルーヴェン	—	127
202	ポルトガル	ポルト	—	131
203	アゼルバイジャン	バクー	—	108
204	アルメニア	エレバン	—	73
205	ウズベキスタン	タンケント	—	404
206	カザフスタン	アルマティ	—	132
207	—	ヌルスルタン	—	91
208	キルギス	ビシュケク	—	165
209	ジョージア	トビリシ	—	121
210	スロベニア	リュブリヤナ	—	58
211	セルビア	ベオグラード	—	76
212	タジキスタン	ドゥシャンベ	—	68
213	チェコ	ブルノ	—	256
214	トルクメニスタン	アシガバット	—	69
215	ハンガリー	ブダペスト	—	375
216	ブルガリア	ソフィア	—	136
217	ポーランド	ワルシャワ	—	697
218	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	—	14
219	モルドバ	キシナウ	—	69
220	ルーマニア	ブカレスト	—	483
221	イスラエル	ハイファ	—	115
222	イラン	テヘラン	—	241
223	サウジアラビア	リヤド	—	120
224	—	ジッダ	—	81
225	トルコ	アンカラ	—	328
226	アルジェリア	アルジェ	—	36
227	エジプト	カイロ	—	593
228	チュニジア	チュニス	—	34
229	モロッコ	ラバト	—	132
230	ガーナ	アクラ	—	23
231	ケニア	ナイロビ	—	42
232	コートジボワール	アビジャン	—	29
233	コンゴ民主共和国	キンシャサ	—	13
234	ベナン	コトヌ	—	37
235	マダガスカル	アンタナナリボ	—	223
236	南アフリカ共和国	ヨハネスブルグ	—	38
	人数計		215,352	241,299
	総計			456,651

5. 試験制作費／ (1) 試験問題作成・分析評価

試験問題作成・分析評価・統計処理等を行うと共に、より公平で適正な試験の開発に向けて専門家による各種委員会を開催

	事業名	期間	事業概要
1	試験問題作成・分析評価	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語能力試験（JLPT）の問題作成、得点算出、及び試験に関する妥当性と信頼性を検証するため問題の分析評価を行った。また、そのために必要な各種作業部会及び委員会を運営すると共に、今後の試験開発・向上のため6月・11月に模擬試験を実施

合計額 90,486,134 円
うち共通経費 5,648,001 円

6. アジア文化交流強化事業費／ (1) 日本語パートナーズ派遣事業 (派遣前研修) [日本語国際センター]

日本語パートナーズの派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	第42回日本語パートナーズ派遣前研修	タイ	2022/04/01 ~ 2022/04/23	日本語パートナーズとして派遣するにあたり必要な知識技能を身につけさせるため、国際交流基金事業概要・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修を実施 (タイ10期については約2週間、2グループに分割し日程をずらして実施)。研修参加者数：タイ10期48名
2	第47回日本語パートナーズ派遣前研修	タイ	2023/03/12 ~ 2023/03/31	日本語パートナーズとして派遣するにあたり必要な知識技能を身につけさせるため、国際交流基金事業概要・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施。研修参加者数：タイ11期30名

合計額 11,685,567 円

うち共通経費 0 円

6. アジア文化交流強化事業費／ (2) 日本語パートナーズ派遣事業（派遣前研修）〔関西国際センター〕

日本語パートナーズの派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	第43回日本語パートナーズ派遣前研修	フィリピン ベトナム 台湾 ラオス	2022/05/22 ～ 2022/06/18	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・現地事情・安全管理等に関する研修（約1か月）を実施。研修参加者数：フィリピン9期14名、ベトナム9期15名、台湾7期15名、ラオス7期4名
2	第44回日本語パートナーズ派遣前研修	インドネシア	2022/07/31 ～ 2022/08/27	日本語パートナーズに対し最低限必要な技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・現地事情・安全管理等に関する研修（約1か月）を実施。研修参加者数：インドネシア18期29名
3	第45回日本語パートナーズ派遣前研修	マレーシア カンボジア	2022/11/20 ～ 2022/12/17	日本語パートナーズに対し最低限必要な技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・現地事情・安全管理等に関する研修（約1か月）を実施。研修参加者数：マレーシア9期9名、カンボジア7期1名
4	第46回日本語パートナーズ派遣前研修	インドネシア	2023/02/12 ～ 2023/03/11	日本語パートナーズに対し最低限必要な技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・現地事情・安全管理等に関する研修（約1か月）を立命館アジア太平洋大学で実施。研修参加者数：インドネシア19期20名

合計額 37,668,440 円

うち共通経費 441 円

6. アジア文化交流強化事業費／ (3) 日本語パートナーズ派遣事業

アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から各国の日本語教育機関に派遣

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	派遣前研修	タイ ラオス フィリピン ベトナム 台湾 インドネシア マレーシア カンボジア タイ	2022/04/01 ～ 2022/04/23 2022/05/22 ～ 2022/06/18 2022/07/31 ～ 2022/08/27 2022/11/20 ～ 2022/12/17 2023/03/12 ～ 2023/03/31	日本語パートナーズとして派遣するにあたり必要な知識技能を身につけさせるため、国際交流基金事業概要・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修を実施（タイ10期については約2週間、2グループに分割し日程をずらして実施）。研修参加者数：タイ10期48名 研修参加者数：フィリピン9期14名、ベトナム9期15名、台湾7期15名、ラオス7期4名 研修参加者数：インドネシア18期29名 研修参加者数：マレーシア9期9名、カンボジア7期1名 研修参加者数：タイ11期30名
2	タイ10期 (1)	タイ	2022/05/09 ～ 2023/02/24	幅広い世代の人材をASAEN諸国を中心としたアジアの主として中等教育機関に派遣し、現地日本語教師と学習者の日本語学習のパートナーとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をすると共に、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、アジアの日本語教育を支援。同時に、パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、アジアと日本の架け橋となることを目標とするプログラム。タイ10期 (1) 派遣人数は24名
3	タイ10期 (2)	タイ	2022/05/30 ～ 2023/02/24	タイ10期 (2) 派遣人数は24名
4	ベトナム9期	ベトナム	2022/08/18 ～ 2023/03/31	ベトナム9期派遣人数は15名
5	ラオス7期	ラオス	2022/08/24 ～ 2023/03/31	ラオス7期派遣人数は4名
6	フィリピン9期	フィリピン	2022/09/30 ～ 2023/03/31	フィリピン9期派遣人数は14名
7	台湾7期	台湾	2022/09/15 ～ 2023/03/31	台湾7期派遣人数は15名
8	インドネシア17期 (1)	インドネシア	2022/08/16 ～ 2023/03/03	インドネシア17期 (1) 派遣人数は21名
9	インドネシア17期 (2)	インドネシア	2022/09/06 ～ 2023/03/10	インドネシア17期 (2) 派遣人数は26名
10	インドネシア18期	インドネシア	2022/09/27 ～ 2023/03/17	インドネシア18期派遣人数は29名
11	マレーシア9期	マレーシア	2023/03/21 ～ 2023/03/31	マレーシア9期派遣人数は9名
12	カンボジア7期	カンボジア	2023/02/02 ～ 2023/03/31	カンボジア7期派遣人数は1名

<日本語普及事業> 日本語事業費 / 6. アジア文化交流強化事業費 / (3) 日本語パートナーズ派遣事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
13	ラオス短期2期	ラオス	2023/03/01 ~ 2023/03/12	東南アジアの日本語教育を実施する機関等に日本語ネイティブスピーカーを10日間程度派遣。現地の日本語学習者と交流する機会を提供することで、日本語学習者の日本に対する関心や学習のモチベーションを高めることや、新型コロナウイルス感染拡大の影響により制約のあった対面での交流を通じた市民交流の促進を目的とする。同時に、日本語パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、現地での経験を帰国後に日本国内の多文化共生や異文化理解に係る活動に活かす等、アジアの架け橋となることを目指して実施。ラオス短期2期は、守谷市国際交流協会の会員4名を含む計6名を派遣
14	日本語パートナーズ経験者と話す会	マレーシア カンボジア ベトナム インドネシア タイ ラオス 台湾 フィリピン	2022/04/01 ~ 2023/03/31	募集期間に合わせて、応募希望者が日本語パートナーズ経験者の活動報告を聞き、質疑応答を行うオンラインでの会を実施。年3期、計14回実施
15	日本語パートナーズ派遣事業オンライン公開質問会	東南アジア地域 区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	募集期間中の広報施策の一環として、応募希望者を対象として実施したオンライン配信事業。募集対象の派遣先で活動した4名程度の日本語パートナーズ経験者が座談会形式で現地の活動内容等を紹介すると共に、オンラインで受け付けた質問に回答する質疑応答を実施。年3期、計3回実施。リアルタイムでの配信に加え、事後にアーカイブ映像を一般公開
16	2022年度国際交流基金・埼玉県共催セミナー「海外滞在型事業への参加経験の活かし方―地域に根差した活動につなげるために―」	東南アジア地域 区分困難	2022/12/03 ~ 2022/12/03	埼玉県との共催事業。日本語パートナーズ経験者や、埼玉県内の多文化共生に関わる団体関係者等を対象とした対面セミナー。国際交流基金が実施する、数か月以上海外で活動する「海外滞在型事業」のうち、日本語パートナーズ派遣事業と、日米草の根交流コーディネーター派遣事業（JOI）の経験者が、現地での経験や学びが帰国後にどのように活かされているかを発表。また、埼玉県が実施する「埼玉グローバル賞」の受賞団体で国際交流や多文化共生に関わる活動を実施する団体関係者が、国内の現場の様子や、海外滞在型事業への参加経験を帰国後に地域に根差した活動に活かしていく可能性等を発表
17	交流協会業務委託費	台湾	2022/04/01 ~ 2023/03/31	交流協会業務委託費

合計額 505,803,744 円
うち共通経費 27,215,171 円

6. アジア文化交流強化事業費／ (4) 大学連携日本語パートナーズ派遣

日本語教師養成課程を有する国内大学との連携により、ASEAN10か国に対し、日本語教育実習生（インターン）を、大学連携日本語パートナーズとして派遣

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	人数 (学部生)	人数 (大学院生)	期間	事業概要
1	桜美林大学	タイ	サイアム大学	4		2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携日本語パートナーズ）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
2	大阪大学	タイ	チュラーロン コーン大学		1	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携日本語パートナーズ）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
		タイ	チェンマイ大学	1			
3	沖縄国際大学	台湾	東海大学	1		2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携日本語パートナーズ）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
4	学習院大学	タイ	スィーパトゥム 大学	2		2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携日本語パートナーズ）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
		タイ	カセサート大学	2			
5	京都産業大学	インドネシア	サナタ・ダルマ 大学	1		2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携日本語パートナーズ）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
6	神戸松蔭女子学院大学	ベトナム	ベトナム国家大 学 ホーチミン 市校	4		2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携日本語パートナーズ）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
		タイ	スワンスナン ター・ラチャ パット大学	5			
		タイ	スワンスナン ター・ラチャ パット大学		3		

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	人数 (学部生)	人数 (大学院生)	期間	事業概要
7	国際教養大学	台湾 台湾 台湾 台湾 マレーシア	元智大学 輔仁大学 淡江大学 開南大学 マレーシア科学 大学		2 2 2 2 5	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携日本語パートナーズ）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
8	山陽学園大学	台湾	中華大学／国立 屏東大学	3		2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携日本語パートナーズ）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
9	城西国際大学	台湾 台湾	台北城市科技大 学 台北城市科技大 学	1 1		2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携日本語パートナーズ）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
10	筑紫女学園大学	マレーシア	マレーシア科学 大学	2		2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携日本語パートナーズ）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
11	筑波大学	マレーシア	マレーシア工科 大学	4		2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携日本語パートナーズ）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
12	東京外国語大学	中国 台湾 ベトナム	上海外国語大学 国立台湾大学 ハノイ国家大学 外国語大学		2 1 1	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携日本語パートナーズ）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
13	同志社女子大学	台湾 台湾	国立政治大学 静宜大学	5 3		2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携日本語パートナーズ）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	人数 (学部生)	人数 (大学院生)	期間	事業概要
14	東北大学	インドネシア	アル・アザール・インドネシア大学	2	2	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携日本語パートナーズ）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
15	武蔵野大学	タイ	マハーサーラカーム大学	2		2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携日本語パートナーズ）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
		タイ	タマサート大学	3			
		台湾	東海大学	2			
		台湾	大葉大学	2			
		ベトナム	ハノイ国家大学 外国語大学	3			
		ベトナム	フエ大学フエ外国語大学	2			
		ベトナム	ホーチミン市師範大学	1			
		ベトナム	ホーチミン市師範大学	1			
16	桃山学院大学	台湾	輔仁大学	2		2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携日本語パートナーズ）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
		台湾	輔仁大学	1			
17	一橋大学	台湾	東呉大学		3	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携日本語パートナーズ）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
18	広島大学	インドネシア	ブラウイジャヤ大学	2		2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携日本語パートナーズ）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
		台湾	天主教輔仁大学	1			
		タイ	タマサート大学	2			

合計額 14,834,509 円
うち共通経費 0 円

6. アジア文化交流強化事業費／ (5) 日本語パートナーズ (カウンターパート訪日研修) [日本語国際センター]

日本語パートナーズのカウンターパートの日本語教師を招へいし、日本語・日本文化・日本語教授法の研修を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
1	カウンターパート訪日研修 (インドネシア)	インドネシア	39	アルフィ マワッダー アンドリ ドゥワイ アストゥティ デディ アリスティヤント デウィ ヌラフィアニ ドワイ フィディアルストウティ エウイス クリスナワティ エヴィアティ アグスティン ハジャル アリヤ ラーミ イ ケトゥット ライ スディアルタ ジュリ ジャヤティ レニ ヘルディアニ スリアディジャジャ マルティアナ アダウィヤー エフェン ディ メリナ フィトリヤニ ミルダ スジャンナー ハラハブ ミラ マリアウルフア モハマド ヨガ ノール ファラビアン シャ ニ ニョマン アリト プトリ ワルダニ ニ プトゥ インダー ディアンタリ ニ プトゥ ウィダヤニ サプトリ ニ ワヤン スアルナディ ヌルレラ ニョマン ララ ウィダヤニ アストラ	2022/11/01 ~ 2022/11/16	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を対象とした、日本語パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と日本文化への理解を深めることを目的とした訪日研修

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要	
			オクタフィア アディ ムルヤティ プジ ウィドド ルスタム ラフミ シティ サルダー ラティ プラティウィ プトリ リナ マリアニ ヤシン サイフル バルマワイ サンティ シャールニ セルリ エヴァンチナ スンビリン シットウル フィトリヤティ スリ ハルヤティ スリ ムリヤティ スリ ワユニ スシ スジャナ トリ ハンダヤニ サプトロ ヴィンダ ユリア アデリナ ワストゥ ボンダン スサンティヤトノ ヤフラ アンディ キスティ			
2	カウンターパート訪日研修 (タイ)	タイ	15	ロードランシー ブッサバン チャイルシー チッチャノック サワンスック コンハタイ チャナシット クリッサダー チャロンボン マッタニン ミンクワン ナーラダー カムパンラー プリーヤーマート ミーピアン サリントーン	2023/03/07 ~ 2023/03/21	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を対象とした、日本語パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と日本文化への理解を深めることを目的とした訪日研修

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
			チュンサック サーウィットリー イッサラナーウエット スパッサラー サーラウィティーン スラッサワディー ポーエック トーフアン ウィティアンティアブ ワッタナ キャトサンウォン ヤーニサー チューチュム パークプーム		

合計額 25,391,060 円
 うち共通経費 0 円

6. アジア文化交流強化事業費 / (6) プノンペン連絡事務所

日本語パートナーズ派遣事業の現地経費

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	日本語パートナーズ派遣事業	カンボジア	2022/04/01 ~ 2023/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施

合計額 265,011 円

うち共通経費 0 円

6. アジア文化交流強化事業費／ (7) ビエンチャン連絡事務所

日本語パートナーズ派遣事業の現地経費

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	日本語パートナーズ派遣事業	ラオス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	近年ラオスでは日系企業の進出や日本人観光客の増加により、日本語のできる人材の需要が高まっている。他方、ラオス国内で日本語教育は大学や民間の日本語学校数校に止まり、日本語教育の裾野を拡大及び日本語教育をより身近なものにしていく必要がある。ラオスでは民間学校の支援で2015年9月よりビエンチャン高校にて日本語教育が開始され、その後、国際交流基金日本語事業部の「ラオス中等教育日本語導入支援」により教科書の作成と日本語教師の育成が進められている。現在までビエンチャン市内の4つの中等教育学校にて第2外国語として日本語教育が開始されており、日本語パートナーズもこの支援と連動し、日本語の正しい発音や日本文化紹介等を通じ日本語教師のアシスタントとして活躍中

合計額 3,687,393 円
うち共通経費 0 円

7. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (1) 日本語パートナーズ派遣事業 [アジア]

アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から各国の日本語教育機関に派遣

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	台湾6期	台湾	2022/04/01 ~ 2022/07/01	幅広い世代の人材をASAEN諸国を中心としたアジアの主として中等教育機関に派遣し、現地日本語教師と学習者の日本語学習のパートナーとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をすると共に、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、アジアの日本語教育を支援。同時に、パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、アジアと日本の架け橋となることを目標とするプログラムの実施。台湾6期派遣人数は13名
2	ベトナム8期	ベトナム	2022/04/01 ~ 2022/06/03	ベトナム8期派遣人数は14名
3	マレーシア8期	マレーシア	2022/04/01 ~ 2022/10/28	マレーシア8期派遣人数は18名
4	カンボジア6期	カンボジア	2022/04/01 ~ 2022/09/30	カンボジア6期派遣人数は1名

合計額 44,385,911 円
うち共通経費 1,955,975 円

日本語普及事業

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 海外日本語教師基礎研修
- (2) 海外日本語教師日本語研修
- (3) 【外国人材】教師訪日研修
- (4) 海外日本語教師オンライン研修
- (5) 海外日本語教師専門研修（国別）
- (6) 海外日本語教師専門研修（企画型）
- (7) 海外日本語教師教授法総合研修
- (8) キャパシティ・ビルディング（訪日研修）
- (9) 受託研修（日本語国際センター）

2. 制作事業費

- (1) 海外日本語教育企画事業〔日本語国際センター〕（紀要）
- (2) 日本語教材・教授法等開発・普及
- (3) カリキュラム・教材作成
- (4) 図書館運営（日本語国際センター）

1. 研修事業費／ (1) 海外日本語教師基礎研修

海外の日本語教授経験の比較的小さい現職日本語教師を6か月招へいし、日本語運用能力の向上と基礎的な日本語教授法の研修を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
1	海外日本語教師基礎研修	モンゴル インド インド スリランカ ネパール ネパール バングラデシュ コスタリカ ドミニカ共和国 ニカラグア ホンジュラス メキシコ メキシコ ウルグアイ コロンビア ブラジル ベネズエラ ペルー ウクライナ ウズベキスタン ウズベキスタン カザフスタン カザフスタン	27	ブレベアー アルタンブラグ ラジャニ マンシ グプタ チェタン サマラウィーラ アーラッチゲー ドゥリニ ウ マーシャ ディネーンドラー マハルジャン ミケシュ シュレスタ スベッチャ カトゥン カディザ サンチェス ロドリゲス カロル ミレナ ダ クニア アトア ラケル ゴメス ソト アンジャリ マリア パチェコ ジュニ アスセナ ダバロス サンチェス ジャネット イボン メディナ ノエル バンタンクル フロレス ホアキン エミリオ ロピエール アルバレス クリスチャン ピニエイロ ノゲイラ エマヌエラ サンチェス オシオ アンドレア ガブリエラ ペラエス チョンバ マイテン エステファニ ディブスカ テチャナ イサコワァ ノディラホン カユムホジャエヴァ シャフノザ アベウオヴァ ディナラ カスムベコウァ カミリヤ	2022/08/29 ~ 2023/02/24	海外の日本語教授経験の比較的小さい現職日本語教師を6か月招へいし、日本語運用能力の向上と基礎的な日本語教授法の研修を実施

<日本語普及事業> 附属機関日本語国際センター事業費 / 1. 研修事業費 / (1) 海外日本語教師基礎研修

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
	キルギス		イシライロワ ジルディズ		
	トルクメニスタン		アマンガリディエワ ヌルゴゼリ		
	ハンガリー		デーカーニ ミクローシュ		
	イラク		アハマド イサーム カーディム		

合計額 39,217,165 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (2) 海外日本語教師日本語研修

日本語運用力の一層の向上を必要とする海外の日本語教師を対象に、日本語、日本文化に特化した研修を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
1	海外日本語教師日本語研修	モンゴル インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア タイ タイ タイ フィリピン フィリピン ベトナム マレーシア マレーシア ラオス ラオス インド		アルタンツェツェグ ロザ ファーミ サイフディン エフィット フィットリ カルティカ サクティ オクタフィアニ エヴイナ ワーユ アグスティナ ファドラー ルスリ スリ レスタリ ヌルアイヌン ファンニ アルムナワロー ファトナー ウイドワティ グンディス トリ ハトマンティ スシアニ サーブパークワン ナワラット マーライ ワイクーン マニーカット アピラック サルミエント チャーリー ソロン アルケーロ マイケル アツワラ チャン トゥー チャン ジャニカ ビン ジェッピ シティ レハナ ビンティイスニン ウォラチット タヴィーワン ヴォンサイ レオカム シャルマ ジョティ	2022/07/04 ～ 2022/08/17	日本語教授経験が短く日本語運用力の一層の向上を必要とする外国人日本語教師を6週間招へいし、日本語・日本事情の短期間の集中研修を実施

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
	インド		ダブ アヌラダ アストサ		
	スリランカ		ダヤス ペレンダ パチィラゲー プリーニ ヴィノーダニー		
	スリランカ		モハメッド ラジャーブディーン ファー ティマ リフナ		
	スリランカ		スミトラ アラッチゲ プラディーピカ サ マンティ ジャヤワルダーナ		
	ネパール		トゥラダル シラ		
	ネパール		サキヤ ズニ		
	ネパール		マハルジャン ジャヤ ラム		
	ニュージーランド		ウェブスター ウェンディ マリー		
	カナダ		フェリス タミー ルイーズ		
	米国		スプリンツ イライジャ ダニエル		
	ドミニカ共和国		テハダ メリャジョエル アーサー		
	メキシコ		ロペス テハダ イサイアス		
	メキシコ		ペドロサ ペレス リンシィ パトリシア		
	メキシコ		メンドザ オヘダ ソチトル グアダルペ		
	ブラジル		メスキッタ ネット アントニオ		
	ブラジル		オリベイラ ダス ネヴェス タッスィア マリア		
	ベネズエラ		ディアス フロレス オリアナ ロシーオ		
	ウクライナ		シャポワル オルハ		
	マダガスカル		ラザフィンツヤラマ ヘリニリナエリカ		

合計額 20,906,927 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(3) 【外国人材】教師訪日研修

「特定技能」制度を活用して来日する者に対して行われる日本語教育事業の支援を目的として、当該日本語教育を行っている機関・団体の日本語教師を日本へ招へいし、JF日本語教育スタンダードや課題遂行を目標とした教授法の理論及び方法論の知識を深めること及び、生活や就労のために必要な日本語の教育能力を向上させることを目的に行う研修を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
1	特定技能制度による来日希望者のための日本語教授法オンライン研修	インドネシア インドネシア インドネシア タイ タイ タイ タイ タイ フィリピン フィリピン フィリピン ベトナム ベトナム ベトナム ベトナム ミャンマー	16	ロマンド リオ リズキ エファ レラナ サリ アリフ プラボウォー グリーンホーム サックシット サマックラー ピヤティダー アリー タローンシークサン ナグンラム モンター グイーゲーヴ パームプーン アガルット シーラメイ バウティスタ ケヴィン ポール ネイリン ジョイ アルシャガ グエン ティ ジェップ トウイ フィン ティ ゴック ホア ダオ ティ トウイ チャン ブイ タイン イエン エイ エイ ウィン	2022/07/08 ～ 2022/08/12	特定技能制度を活用して来日する者に対して日本語教育を行っている機関の日本語教師を対象に、オンラインでJF日本語教育スタンダードや課題遂行を目標とした教授法の理論及び方法論の知識を深めること及び生活や就労のために必要な日本語の教育能力の向上を目指す日本語教授法の研修を実施
2	特定技能制度による来日希望者のための日本語教授法訪日研修（第1回）	モンゴル モンゴル インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア	25	バータルフー チンフスレン ラハガワ アズザヤ ロベルトウス ユリアント ファイサル シャー マデ ヤニ アンガラワティ ダルマヤンティ	2022/09/05 ～ 2022/10/06	特定技能制度によって来日を希望する学習者に対して行う日本語教育について必要な知識を導入し、教授技術の向上をはかることを目的とする研修を実施

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
	インドネシア		エンガル デワンティ		
	インドネシア		アグスティア ワーユニンシー		
	インドネシア		レニー プスピタサリ		
	インドネシア		ニ コマン トリ ジャヤンティ		
	インドネシア		サトヤント		
	インドネシア		ノフィヤンティ		
	カンボジア		オン ソバンナリー		
	カンボジア		ロス ロムオン		
	カンボジア		ケム ソペェブ		
	タイ		カムシー パイサン		
	タイ		ブラスチャナイ パッチャリン		
	フィリピン		バトハノン ジェッシー ブリトン		
	フィリピン		アルゲザ ジェインハイル カラテロ		
	フィリピン		トゥンパーラン アードリッチ ロスケタ		
	ベトナム		グエン ティ ニエン		
	ベトナム		トゥルオン ティ アイン ダオ		
	ベトナム		タイ ホン デュック		
	ネパール		シュレスタ マニシュ		
	ネパール		マハルジャン ラビンドラ		
3	特定技能制度による 来日希望者のための 日本語教授法訪日研 修（第2回）	24	ダワー ズルザヤ アムガセド ミャグマルドルジ リドワン ティッサ マハディアニ マリザ ブブン ヘルマワン ディアナ ガネパ	2022/11/14 ～ 2022/12/14	特定技能制度によって来日を希望する学習者に対して行う日本語教育について必要な知識を導入し、教授技術の向上をはかることを目的とする研修を実施

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
	インドネシア		ルーフィ ヌル ファジュリナ		
	インドネシア		アガタ デシ ダマヤンティ		
	インドネシア		ヒルナ イスティコマー		
	インドネシア		高崎 美佳		
	インドネシア		デウィ カルニア ウィディヤニルム		
	インドネシア		アドリアン ランディ タマラ		
	インドネシア		セスティ アルヌディアルティ		
	タイ		ジャーンリー パウイン		
	タイ		ナームアンラック サッジャー		
	タイ		ナームパラパー スッティチャイ		
	フィリピン		ラミレズ マリア セレステ パッション		
	フィリピン		オブリガー フェルナン モロス		
	ベトナム		ブイ ヴー キム ホン		
	ベトナム		グエン ティ ジェム ハー		
	ベトナム		グエン チャー ミー		
	ベトナム		ファム ティ ゴック ハン		
	ネパール		バン サジブ ジャン		
	ネパール		マナンダール スレシュ		
4	特定技能制度による 来日希望者のための 日本語教授法訪日研 修（第3回）	23	ガンバートル オユントンガラグ ツェグメド ツェンゲルスレン エンジェリック グロリアナ イ グ デ アグス ドウィ チャンドラ ハリス サプトラ エリン ヌル アイニ ムハammad ファウザン スラウィレドジャ	2023/02/27 ～ 2023/03/29	特定技能制度によって来日を希望する学習者に対して行う日本語教育について必要な知識を導入し、教授技術の向上をはかることを目的とする研修を実施

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
	インドネシア		セップティアン デリ プラコサ		
	インドネシア		ザイナブ ハニー シャハブ		
	インドネシア		ムム ムハッマド リファイ		
	インドネシア		ラマダニ ドゥイヤント		
	インドネシア		シティ ジュラエハ		
	カンボジア		ニー パニット		
	カンボジア		チャン ソックヘン		
	タイ		ナムウォンサー ゲートサラポー		
	タイ		スサマナ シーウィン		
	フィリピン		ディオネス ジェニファー ガリド		
	フィリピン		ゴー フレデリック ユー		
	フィリピン		タンテオ マリア エレノル		
	ベトナム		ブイ ティ ホアイ		
	ベトナム		グエン タイン トウイ ティエン		
	ベトナム		グエン ティ トウ フオン		
	ネパール		ズキズ シュレスタ ビクラム		

合計額 25,522,034 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (4) 海外日本語教師オンライン研修

海外の日本語教師を対象に日本語運用力、日本語教授能力、日本語教授法に関する知識等を高めることを目指した、オンラインによる研修を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
1	JF日本語教育スタンダード	台湾 中国 日本 ベトナム ベトナム ベトナム バングラデシュ フランス	8	游 凱莉 韓 強 俵 直子 ドウ フウ ギャー ヴ ティ テュ ヒェン フエン ティ トウ トウイ フェルドシー メヘラブル 砂押 紫麻	2022/04/01 ～ 2022/05/03	海外の現職の日本語教師を対象に、オンラインで日本語教育の教授法に関するテーマについて、理論及び指導のための基礎知識を学ぶ約5週間の研修。目標は、「JF日本語教育スタンダード」の基本的な考え方と特徴を理解すること
2	会話の教え方 (A日程)	台湾 台湾 中国 日本 インドネシア ベトナム ベトナム マレーシア バングラデシュ ニュージーランド コロンビア パラグアイ スペイン	13	游 凱莉 顔 正忠 付 永紅 三代 梓 デハース リズキー オーレリア プトリ グエン チィ トウイ ヴォン レ ゴック クイン ニュー エン カーケオン フェルドシー メヘラブル トムソン ブロンウィン アポンテ マヌエル 久岡 村久木 長井 江美 ロペス ガルシア ディエゴ	2022/04/01 ～ 2022/05/02	海外の現職の日本語教師を対象に、オンラインで日本語教育の教授法に関するテーマについて、理論及び指導のための基礎知識を学ぶ約5週間の研修。目標は、会話についての理論と会話の基本的な指導法を理解すること

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
3	会話の教え方 (B日程)	中国 日本 日本 日本 日本 タイ フランス	7	阮 金華 俵 直子 平松 舞子 荒川 はるか 半田 美穂 シューリン シースダー 砂押 紫麻	2022/04/04 ~ 2022/05/04	海外の現職の日本語教師を対象に、オンラインで日本語教育の教授法に関するテーマについて、理論及び指導のための基礎知識を学ぶ約5週間の研修。目標は、会話についての理論と会話の基本的な指導法を理解すること
4	文法の教え方 (A日程)	台湾 ベトナム ミャンマー 米国 パラグアイ	5	游 凱莉 グエン チィ トゥイ ヴォン ナン モーピンピュー バーレス 愛 久岡 村久木 長井 江美	2022/05/17 ~ 2022/06/27	海外の現職の日本語教師を対象に、オンラインで日本語教育の教授法に関するテーマについて、理論及び指導のための基礎知識を学ぶ約5週間の研修。目標は、文法についての基本的な考え方やコミュニケーションにつながる文法指導について、理解を深めること
5	文法の教え方 (B日程)	中国 日本 日本 フランス ブルガリア ブルガリア	6	朱 羚 深尾 まどか 三角 映子 砂押 紫麻 ヨヴチュヴァ ヤナ ニコロヴァ エフゲニア	2022/05/19 ~ 2022/06/29	海外の現職の日本語教師を対象に、オンラインで日本語教育の教授法に関するテーマについて、理論及び指導のための基礎知識を学ぶ約5週間の研修。目標は、文法についての基本的な考え方やコミュニケーションにつながる文法指導について、理解を深めること
6	日本語教育と文化	韓国 日本 タイ タイ ベトナム ベトナム ミャンマー	10	金 善美 齋藤 あずさ ポーシッリンパグン プリヤワン トンミー ナリサラ レ ゴック クイン ニュー トラン アン ナン モーピンピュー	2022/05/18 ~ 2022/06/28	海外の日本語教師を対象に、オンラインで日本語教育の教授法に関するテーマについて、理論及び指導のための基礎知識を学ぶ約5週間の研修。目標は、文化の特徴や異文化理解能力、日本語教育に文化を取り入れる意義と方法について理解を深めること

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
		ウクライナ ブルガリア ブルガリア		ホメンコ ナタリア ヨヴチェヴァ ヤナ ニコロヴァ エフゲニア		
7	作文の教え方 (A日程)	中国 中国 日本 ベトナム ベトナム ミャンマー バングラデシュ 米国 パラグアイ	9	呉 秀麗 付 永紅 柳葉 雪枝 レ ゴック クイン ニュー トラン アン ナン モーフィンピュー フェルドシー メヘラブル バーレス 愛 久岡 村久木 長井 江美	2022/07/05 ～ 2022/08/15	海外の現職の日本語教師を対象に、オンラインで日本語教育の教授法に関するテーマについて、理論及び指導のための基礎知識を学ぶ約5週間の研修。目標は、日常生活における書く活動の特徴と作文教育の基本的な理論を確認し、授業での取入れ方について理解すること
8	作文の教え方 (B日程)	中国 日本 日本 日本 マレーシア フランス ブルガリア	7	趙 興財 深尾 まどか 山下 颯 荒川 はるか エン カーケオン 砂押 紫麻 ヨヴチェヴァ ヤナ	2022/06/30 ～ 2022/08/10	海外の現職の日本語教師を対象に、オンラインで日本語教育の教授法に関するテーマについて、理論及び指導のための基礎知識を学ぶ約5週間の研修。目標は、日常生活における書く活動の特徴と作文教育の基本的な理論を確認し、授業での取入れ方について理解すること
9	読解の教え方	中国 日本 ベトナム ベトナム マレーシア ミャンマー	10	呉 秀麗 柳葉 雪枝 フエン ティ トウ トウイ グエン チィ トウイ ヴオン エン カーケオン ナン モーフィンピュー	2022/07/06 ～ 2022/08/16	海外の現職の日本語教師を対象に、オンラインで日本語教育の教授法に関するテーマについて、理論及び指導のための基礎知識を学ぶ約5週間の研修。目標は、読解についての理論と読解の基本的な指導法を理解すること

＜日本語普及事業＞ 附属機関日本語国際センター事業費／ 1. 研修事業費／ (4) 海外日本語教師オンライン研修

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
	バングラデシュ		フェルドシー メヘラブル		
	米国		バーレス 愛		
	米国		ダノバン 張 美亜		
	マダガスカル		ラリソン ルィメミー		

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(5) 海外日本語教師専門研修 (国別)

国・地域別の日本語教師研修。当該国政府（教育省等）、国際交流基金海外事務所等からの推薦により参加者を決定

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
1	大韓民国中等教育日本語教師研修	韓国	23	姜 渡玉	2022/07/11 ～ 2022/08/03	韓国教育部が推薦する同国の中等教育の日本語教師を対象とする研修を実施
		韓国		李 垠叔		
		韓国		宋 昌錫		
		韓国		朴 芝希		
		韓国		崔 仙姮		
		韓国		劉 智賢		
		韓国		李 修政		
		韓国		金 承信		
		韓国		李 来耕		
		韓国		李 知営		
		韓国		金 京模		
		韓国		李 知暎		
		韓国		申 東午		
		韓国		李 恩和		
		韓国		李 智諒		
		韓国		李 振英		
		韓国		崔 基清		
		韓国		鄭 載勳		
		韓国		金 寿男		
		韓国		安 吉鉉		
		韓国		全 美貞		
		韓国		柳 志恩		
		韓国		李 ハンナ		

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
2	中国中等学校日本語教師研修	中国 中国 中国 中国 中国 中国 中国 中国 中国	9	黄 華 陳 宝玉 王 昕佳 高 懷氷 張 凌雪 張 雪思 崔 沢慧 胡 蝶 王 麗麗	2023/01/05 ～ 2023/02/18	中国の中等教育機関の日本語教師を招へいし、日本語運用能力の向上を図ると共に、日本語教授活動、日本事情の知識拡充等を目的とした集中研修を実施
3	フィリピン中等教育日本語教師研修	フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン	21	アティエンザ アレクシス プリード ボホールスト ユライヤ デラクルーズ コルテス ジェリン モタル エスピーナ マリオン スマーヤ ハビエル チェリー ジョイ マグンダヤオ ダトゥライタ マリヴィク・ラデーラ マルバイ ジェザ ボボ マンガラッド ミルドレッド パグンサン ナイガン ダイアナ ジェーン ダヴィッド オレーナ ジャーウィン・ナダル プレシラ グラディス リマス キハーノ レスター ジョン テギハノン ラゾン マリッサ マラリト サルバドール フランシス ライアン アルマデン シーカット ネプタリ マナバット タバーレス ルーファ アベルガス	2022/08/15 ～ 2022/08/26	フィリピンの日本語教師22名を日本に招へいし、日本社会や文化に対する知見を深めると共に、副教材作成のための資料・情報を収集し、教師が所属する学校での日本語授業に還元することを目的に、フィールドワーク(埼玉、京都、東京)、文化体験(華道、茶道)、高校訪問(大宮国際中等教育学校)、ホームビジット等を実施

<日本語普及事業> 附属機関日本語国際センター事業費／1. 研修事業費／(5) 海外日本語教師専門研修(国別)

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
	フィリピン		タヤーバン レイナリン アリンダーヨ		
	フィリピン		ピメンテル ジェニー メイ タン		
	フィリピン		ゾルディーリヤ メアリー カール サガロン		
	フィリピン		レスタウロ ジェンリン イソラナ		
	フィリピン		カフゴム エルビン レンシオ		

合計額 12,052,595 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (6) 海外日本語教師専門研修 (企画型)

日本語国際センターの主催・共催で、日本語教育の研修事業を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
1	全国JET日本語教授法研修	韓国 中国 中国 中国 中国 モンゴル インドネシア シンガポール ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス オーストラリア オーストラリア オーストラリア ニュージーランド カナダ カナダ 米国 米国 米国 米国 米国	30	イ ジュンヨブ 銭 慧文 馬 琳 劉 開麗 黄 紫娟 シンジェー ボロルチメグ ウィラスティ アンレニ チー エンジャ ファン グエン アン トウイット ライ ジュエン トン ティ ニュン チャン ハーアイン ワン マシュー マジュキー プーン カー イン ビビアン マイケル タイナン ヴィアネス スペンサー ジロー トリニ ダッド 安井 オラ ジャン イーミン ライト シアン ニコール サンティアゴ アムザラグ カサンドラ ジャスティス ララ ジーン ホルベルト アリッサ ジョセフィン カーランド	2022/05/16 ~ 2022/05/24	日本に滞在中のJET (語学指導等を行う外国青年招致事業／The Japan Exchange and Teaching Programme) プログラム参加者で、将来日本語教師になりたいと考えている対象者に、コミュニケーションを重視した日本語の授業の方法や日本で入手できる情報を使って日本語を教える日本語教授法の研修を実施

＜日本語普及事業＞ 附属機関日本語国際センター事業費／ 1. 研修事業費／ (6) 海外日本語教師専門研修 (企画型)

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
	トリニダード・トバゴ		クリステン アレグラ ライオンズ		
	ブラジル		シマダ マリアンネ ハルコ		
	ドイツ		ホイザ ヴィンセント		
	ドイツ		藤本 カタリナ		
	ドイツ		シュターク アンネマリー		
	ラトビア		ボイツェホブスカ アルタ		
	南アフリカ共和国		ウーリカ マリ ホーガールド		

合計額 239,160 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (7) 海外日本語教師教授法総合研修

海外の日本語教授経験の豊富な現職日本語教師を3～5週間招へいし、さらなる日本語教授能力の向上のための研修を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
1	海外日本語教師教授法総合研修	台湾 台湾 中国 モンゴル スリランカ スリランカ ネパール バングラデシュ オーストラリア コスタリカ アルゼンチン ブラジル イタリア ギリシャ スペイン キルギス ブルガリア ポーランド イラン トルコ ケニア	21	蕭 光瑜 廖 育卿 高 原 ツォグバダラッハ ウーリーントヤ ノーニス ダクシカ アーンチャリー クマーリ ディサーナーヤカ シャミラー ハルシャニー シュレスタ プラカシュ ネサ フォジラテウン ウエン イージェン セースペデス グティエーレス アレハンドロ 大城 ディエゴ セバステイアン 田名網 神野 ラケル ファンティーニ ヴァレーリア ガニカ エカテリーニ ルイス マルティネス ダニエル マケショワ アイジャン イヴァノヴァ ツヴェトミラ フリストヴァ ツァバ ユリア ニコル ホセイニ セイエッド アヤット チフトチ ウムハン サーレ シャー アルパ シャンティラル	2023/01/10 ～ 2023/02/23	日本語教授能力の向上を目的とした6週間の研修

合計額 12,743,059 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (8) キャパシティ・ビルディング (訪日研修)

日本語教育普及上の課題への緊急の対応が必要な国・地域の現地日本語教師に対し、訪日研修を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
1	海外日本語教師基礎研修	インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア カンボジア タイ フィリピン フィリピン ベトナム ベトナム マレーシア マレーシア ミャンマー ラオス ラオス	17	ヤヌアル ルツフィ ローマン トリ クルニヤワティ ヌルフィトリ ネルヴィタ ハリマトウス サディア ムハッマド ムジャヒディン スン ソチェッター ウティワットチャラナード ウティチャイ チュア ジョシー メイ スंगा リアン アキコ ガビオラ グエン ティー フォン ズン レ ボ フォン リン ニオ チンチア チャン イーハン チョクトウエー ニャトウ ブッサディウオン スリチャン ルンニー	2022/08/29 ~ 2023/02/24	日本語教授経験の浅い若手日本語教師が、日本語運用力を向上させ、日本語教授法を学び、また日本理解を深めるための約6か月の研修
2	海外日本語教師教授法総合研修	インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア タイ	9	ユルフィア カニザ ニ マデ ウィリアニ ハイルン アル ラシド イクワン ムクオリス ソンラオング ワロット	2023/01/10 ~ 2023/02/23	日本語教授能力の向上を目的とした約6週間の研修

<日本語普及事業> 附属機関日本語国際センター事業費／ 1. 研修事業費／ (8) キャパシティ・ビルディング (訪日研修)

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
	タイ		ウォンプーン マンユター		
	ベトナム		グエン ティ ト トウイ		
	ベトナム		グエン ヴァン ガー		

合計額 13,241,264 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(9) 受託研修 (日本語国際センター)

国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
1	博報堂教育財団 第13回日本語交流プログラム	台湾	1	陳 建旭	2022/11/14 ~ 2022/11/30	公益財団法人博報堂教育財団が主催する「第13回日本語交流プログラム (海外教師日本研修 [Aプロ])」の実施
		モンゴル	1	エンフトヤ ラグバジャブ		
		インドネシア	2	ニニ サプトリ		
				ノピ クルニアワン		
		タイ	1	ポーンティップ カンパンペーン		
		マレーシア	1	ノー サハユ ビンティ ハムザ		
		オーストラリア	1	ミシェル ルカチンスキ		
		ブラジル	1	ラウラ 美枝 渡辺 山本		
		スペイン	1	ミネルヴァ テラデス オリベラス		
	トルコ	1	ラービア バルカンジ			

合計額 1,192,206 円
うち共通経費 0 円

2. 制作事業費 / (1) 海外日本語教育企画事業 [日本語国際センター] (紀要)

国際交流基金の日本語教育に携わる日本語教育専門員、日本語専門家等が執筆した研究論文や実践報告書等を掲載した『国際交流基金日本語教育紀要』を年1回発行

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	日本語教育紀要	全世界区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	国際交流基金の日本語教育事業に携わる日本語教育専門員、海外派遣日本語専門家、職員等が執筆した論文及び報告を掲載し、さまざまな国・地域における日本語教育に関する論考や実践等を紹介

合計額 519,789 円

うち共通経費 0 円

2. 制作事業費 / (2) 日本語教材・教授法等開発・普及

日本語学習の多様なニーズに対応すべく、商業ベースで製作することが困難ながらも、教育の現場で必要とされている各種の教材、教授法等のツールを開発・普及

	事業名	期間	事業概要
1	「JF日本語教育スタンダード」関連	2022/04/01 ~ 2023/03/31	JF日本語教育スタンダードの紹介・普及、「JF日本語教育スタンダード」サイトを通じた情報提供を実施
2	『まるごと』制作一般	2022/04/01 ~ 2023/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』の紹介セミナー等、普及活動の実施
3	『まるごと』現地出版等	2022/04/01 ~ 2023/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』現地出版等の実施
4	『まるごと』サイト保守・運用	2022/04/01 ~ 2023/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』の音声ファイルや教材を提供する「まるごとサイト」の保守・運用
5	「みんなのCan-do」サイト	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本語の熟達度を「～できる」という形式で示した「Can-do」のデータベース。「Can-do」の参考になる教材情報を掲載や、広報活動を実施
6	「みんなの教材」サイト	2022/04/01 ~ 2023/03/31	主に海外の日本語教師を対象に教材作成を支援するウェブサイト「みんなの教材サイト」を運営。制作から年数が経った教室活動の内容を一部更新。同サイトのFacebookと連動し、教材の活用方法を発信。ユーザビリティ向上のため、ユーザー登録及びログイン不要で約4,300点の素材を利用可能とする改修を実施
7	「エリンが挑戦！にほんごできます。」サイト	2022/04/01 ~ 2023/03/31	中等教育向け日本語・日本文化学習教材「エリンが挑戦！にほんごできます。」コンテンツライブラリーをウェブサイトで運営
8	「ひきだすにほんご」サイト	2022/04/01 ~ 2023/03/31	2021年度に、日本での生活・就労を目指す外国人や日本の社会生活について学びたい日本語学習者を主な対象とした日本語学習番組『ひきだすにほんご』を株式会社NHKエデュケーショナルと共同で制作。2022年度は、番組を教材として活用するための日本語教師向けウェブサイトを見直し、新規構築したほか、多言語化（ベトナム語・インドネシア語・南米スペイン語字幕制作）及び広報（セミナー・学会出講）等を実施
9	日本語教育通信	2022/04/01 ~ 2023/03/31	主に海外の日本語教師を対象に、国際交流基金の日本語教育事業に関する最新ニュース、日本語教育情報や授業のアイデア等を発信
10	東南アジア初学者向けアプリ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	中等教育段階の日本語初学者向けに、日本語テストアプリ「エリンと挑戦！にほんごテスト」を運営。アプリ公式ウェブサイトにて日本語教師のためのアプリ活用のヒントやリソースを発信

合計額 39,270,019 円
うち共通経費 4,159,339 円

2. 制作事業費／ (3) カリキュラム・教材作成

教材『いろどり 生活の日本語』をウェブサイト上で提供。日本での生活に必要な基本的な日本語のコミュニケーション能力、また、国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の基準点到達に必要な日本語能力の習得を支援

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	ウェブサイト保守・運用	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	教材『いろどり 生活の日本語』をウェブサイト上で提供
2	各国語版制作	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	教材『いろどり 生活の日本語』の各国語版を制作

合計額 8,420,298 円
うち共通経費 935,820 円

2. 制作事業費 / (4) 図書館運営 (日本語国際センター)

国内外における日本語教育の促進を目的として、日本語教科書・教材をはじめ、日本語教育、日本語、言語学、日本の文化・社会、外国語教育に関する資料や情報を収集・提供する日本語教育専門図書館を運営。日本語国際センター研修参加者や内外の日本語教育関係者の教育研究活動の支援、所蔵資料の一般公開、国際交流基金内外の関係機関との相互協力等の図書館サービスを実施

	事業名	蔵書数ほか	期間	事業概要	利用者数
1	図書館運営	図書46,450点、雑誌類791種、新聞6種、視聴覚資料7,829点、電子資料1,495点、レファレンス件数878件、貸出し件数6,529件	2022/04/01 ~ 2023/03/31	国際交流基金日本語国際センターが招へいする海外の日本語教師をはじめ、内外の日本語教育関係者の教育研究活動を支援する日本語教育専門図書館として、資料の収集・提供及びレファレンスサービス、関係機関と連携した資料の相互利用等、各種図書館サービスを実施	6,814

合計額 3,347,404 円

うち共通経費 0 円

日本語普及事業

附属機関関西国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 図書館運営（関西国際センター）
- (2) 専門日本語研修（外交官・公務員）
- (3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）
- (4) 海外日本語教師研修（国別）
- (5) 日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）
- (6) 海外日本語教育企画事業〔関西国際センター〕
- (7) 受託研修（関西国際センター）
- (8) 総合日本語eラーニングコース開設
- (9) 外国人材日本語事業（eラーニング）

1. 研修事業費／ (1) 図書館運営 (関西国際センター)

関西国際センターの研修生に対し、レファレンス等の各種図書館サービスを提供

	事業名	蔵書数ほか	期間	事業概要	利用者数
1	図書館運営	図書55,181点、雑誌類306種、新聞6種、視聴覚資料1,972点、電子資料70点	2022/04/01 ～ 2023/03/31	「日本語パートナーズ派遣前研修」参加の研修生等を支援すると同時に所蔵資料を一般に公開する専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、在外の国際交流基金関係図書館や国内の関係機関と連携した資料の相互利用等、各種図書館サービスを実施	9,195

合計額 3,001,338 円
うち共通経費 1,379,433 円

1. 研修事業費／ (2) 専門日本語研修 (外交官・公務員)

諸外国の若手外交官及び業務上の目的で日本語の習得を必要とする政府・公的機関等の若手公務員を8か月間日本に招へいして、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
1	2021年度専門日本語研修 (外交官)	インドネシア	MARDANIA, Adinda	2021/12/15 ~ 2022/07/01	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を対象に、日本語及び日本事情のオンライン研修を実施
		インドネシア	RAMADHANI, Fitria		
		カンボジア	SOK, Sam Ath		
		カンボジア	HAN, Sereyputhea		
		マレーシア	LAI, Yin Yee		
		ラオス	SAYAVONG, Oulinda		
		ネパール	PARAJULI, Nabin		
		パキスタン	AHMED, Farhan		
		バングラデシュ	UDDIN, Md Nashir		
		モルディブ	MOHAMED, Saya		
		モルディブ	NASEEM, Hawlath		
		パプアニューギニア	GALEMO, Leon		
		マーシャル	KELEN, Garrick Ngitwa		
		グアテマラ	BUSTAMANTE RAMIREZ, Siddy Jovanna		
		ハイチ	PERRIN, Rose Daphney Synndie		
		メキシコ	ARMENDARIZ SANCHEZ, Ivan		
		ガイアナ	WATSON, Nacifa Meningo		
		コロンビア	NEGRETE, Jessica		
		コロンビア	COVARIA, Nicolas		
		チリ	MORALES VERGARA, Tamara Judith		
	ペルー	RIOS PEREYRA, Sahra Stephanie			
	カザフスタン	KASSENOVA, Daniya			
	タジキスタン	ILHOMZODA, Farzona			

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	タジキスタン	ZARIFOV, Khasan		
	モンテネグロ	IVANISEVIC, Petar		
	イエメン	AL-ASWADI, Loay Abbas Ghalep		
	イラク	AL-NASRWAI, Salam Mohammed Ali Jasim		
	イラン	ELYASI, Mahdi		
	スーダン	ALBAGER, Jafar		
	エリトリア	HINTSA, Misgina		
	ガーナ	BOATENG, Akua Ofosua		
	ガボン	ENGOUANGOYE MBOKANGOYE, Chadriel Label		
	ケニア	KOTUT, Teresa Chepkorir		
	コモロ	HABIBILLAH BEN, Daoud		
	コンゴ共和国	KINOUBANI MBALOULA, Jack Elie		
	シエラレオネ	SALL, Umaru		
	ジンバブエ	MANDAVA, Musindo Casper		
	セーシェル	ISNARD, Wendy Guillian		
	ソマリア	HAJI YUSUF, Mohamud Abdihafid		
	タンザニア	PHILIPO, Albert Mwombeki		
	チャド	MAHAMAT, Saleh Al-Bayine		
	中央アフリカ	OUABY-BEKAI, Prince Boris		
	ブルキナファソ	BAGAYOGO, Seydou Stephane		
	マダガスカル	RANDRIAMBOLOLONA, Mandrantonavalona		
	南スーダン	PIOK, Abuk Simon Bol		
	モーリタニア	NDIM, Hawoly		
	リベリア	HIAMA, Catherine		

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
2	2021年度専門日本語研修 (公務員)	モンゴル ラオス キルギス トンガ トルコ ギニア コンゴ民主共和国 ボツワナ モザンビーク	NYAM-OSOR, Shurentsetseg LAKHAMSAY, Phantavanh AKMATOVA, Meerim LOLOMANAIA, Sosefo Amato SEN, Gultin BARRY, Amadou Lamarana MUNGUAKONKWA, Kujirabwinja Deogratias SEMETSA, Malebogo JONHANE, Leonel Joaquim	2021/12/15 ~ 2022/07/01	諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を対象に、日本語及び日本事情のオンライン研修を実施
3	2022年度専門日本語研修 (外交官)	インドネシア インドネシア カンボジア カンボジア マレーシア ラオス モルディブ モルディブ グアテマラ モンテネグロ ハイチ メキシコ タジキスタン イラン エリトリア ガボン	Adinda Mardania Fitria Ramadhani SOK, Sam Ath HAN, Sereyputhea Lai Yin Yee SAYAVONG, Oulinda Saya Mohamed Hawlath Naseem BUSTAMANTE RAMIREZ, Siddy Jovanna IVANISEVIC, Petar PERRIN, Rose Daphney Synndie ARMENDARIZ SANCHEZ, Ivan ZARIFOV, Khasan ELYASI, Mahdi YARED, Misgina Hintsa ENGOUANGOYE M, Chadriel Label	2022/10/25 ~ 2023/06/23	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施

<日本語普及事業> 附属機関関西国際センター事業費 / 1. 研修事業費 / (2) 専門日本語研修 (外交官・公務員)

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
		コモロ	HABIBILLAH BEN, Daoud		
		シエラレオネ	SALL, Umaru		
		セーシェル	ISNARD, Wendy Guilian		
		ソマリア	Mohamud, Abdihafid Haji yusuf		
		チャド	MAHAMAT, Saleh Al-Bayine		
		中央アフリカ	OUABY-BEKAI, Prince Boris		
		リベリア	HIAMA, Catherine Bendu		
4	2022年度専門日本語研修 (公務員)	トンガ	LOLOMANAIA, Sosefo Amato	2022/10/26 ~ 2023/06/23	諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
		トルコ	SEN, Gulcin		
		ギニア	BARRY, Amadou Lamarana		
		ボツワナ	SEMETSA, Malebogo		
		モザンビーク	JONHANE, Leonel Joaquim		

合計額 43,594,081 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (3) 専門日本語研修 (文化・学術専門家)

諸外国の研究者 (社会科学または人文科学専攻) 及び海外の大学院で社会科学または人文科学の分野を専攻し、将来日本研究関連の職業につくことを希望している大学院生で、研究活動上の目的で日本語の習得を望む人を対象に日本語の集中研修を実施

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
1	2022年度専門日本語研修 (文化学術専門家) 2か月コース	カナダ 米国 ブラジル イタリア スペイン スペイン スペイン クロアチア クロアチア セルビア	CHATEAUNEUF, Michael REICHENBACH, Cosima Titania Felicie COIMBRA CABRAL, Thyago BARBIERI, Francesco Eugenio ORTEGA CALVO, Raquel ALBARRAN MARTIN, Maria del Carmen DE VARGAS DIAZ DEL RIO, Ferran TOMASIC, Lucija MAVRIC, Monika DIMIC, Milan	2023/01/11 ~ 2023/03/08	専門業務及び研究活動を円滑に遂行するうえで日本語能力を必要とする専門家 (研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等) のために、各専門業務の特色に配慮した2か月間の日本語研修を実施
2	2022年度専門日本語研修 (文化学術専門家) 5か月コース	韓国 台湾 ベトナム ベトナム カナダ 英国 フランス スロバキア	JANG, Keyyoung WU, Cheng-hsien VU, Thi Phuong Hoa LAM, Ngoc Nhu Truc VAN HARTINGSVELDT, Michael Jordan AGER, Elisha Claire PIERRE, Maxime Georges emile MATYIOVA, Veronika	2022/07/19 ~ 2022/12/14	専門業務及び研究活動を円滑に遂行するうえで日本語能力を必要とする専門家 (研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等) のために、各専門業務の特色に配慮した5か月間の日本語研修を実施
3	2022年度専門日本語研修 (文化学術専門家) 訪日活動 (11月)	フィリピン カナダ 米国	TANGCO, Maria Ysabel Avellana KOSLOWSKI, Michael Nathan BERGAMINI, Clara Marion	2022/11/17 ~ 2022/12/14	専門業務及び研究活動を円滑に遂行するうえで日本語能力を必要とする専門家 (研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等) のための訪日活動を実施

＜日本語普及事業＞ 附属機関関西国際センター事業費／ 1. 研修事業費／ (3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	英国	HOSKINS, Jonathan		
	オランダ	BOONEN, Marte Catriona Henryke		
4	2022年度専門日本語研修 （文化学術専門家）訪日活 動（3月）	韓国 LEE, Changhee 中国 GUO, Ying 中国 CHEN, Ziru 米国 TAGORE-ERWIN, Eimi Ann ブラジル GUIMARAES GASSERT, Laura	2023/03/02 ～ 2023/03/29	専門業務及び研究活動を円滑に遂行するうえで日本語能力を必要とする専門家（研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等）のための訪日活動を実施

合計額 13,038,106 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費 / (4) 海外日本語教師研修 (国別)

非公募による国・地域別日本語教師研修として、当該国政府（教育部等）、国際交流基金海外事務所、在外公館等からの推薦により参加を決定する以下の研修を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
1	タイ中等教育教員日本語教授法 訪日集中研修	タイ タイ	30	KONGBOON, Apiradee KOMOLMADCHAI, Chanida SUKARAT, Chatkaew BOONSERM, Chatsuda YOSVILAI, Jidapa INTOON, Jiraporn BUDHONG, Kittichai KHRUAWAN, Kleebkularb NAKCHAN, Lisa HANAMCHAI, Nanthawat KONGTHAI, Phakawan PROMKHUN, Sadanan CHAMONTREE, Parita CHAOVANAPANICH, Rakina KHAMINTHAKUL, Sudhathai PAEKOH, Sutisa ONGART, Tuangsorn SRISAOWAKONTHON, Waritta ROOWONG, Suchada BUBPASIRI, Chompoonuth	2022/09/26 ~ 2022/10/21	タイ国内の中等教育機関において、第2外国語としての日本語授業を行っているタイ人教師30名を対象に日本語運用能力を高めるための訪日研修を実施

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
	タイ		SAN-IN, Ilada		
	タイ		TA-IN, Kampanat		
	タイ		KAEOWISET, Kanokwun		
	タイ		TAWEEDACH, Nuttida		
	タイ		SRIJAN, Rattiya		
	タイ		CHURIN, Srisuda		
	タイ		SINGNOY, Sutasinee		
	タイ		FONGSOMBOON, Suthatip		
	タイ		SAWANG-NGAM, Uraiwan		
	タイ		IMDECHA, Wichuda		

合計額 2,748,220 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費 / (5) 日本語学習者訪日研修 (高校生) (関西国際センター)

海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業概要
1 李秀賢氏記念青少年訪日研修	韓国	20	BAEK, Jihyeon BANG, Duhyeon CHOI, Gyua CHOI, Jaewon JANG, Hyeonbin JEONG, Seulgi JUNG, Jaemin KIM, Taehoon KIM, Taelin KIM, Yeyoung LEE, Daeun LEE, Gyuhun LEE, Nayoung LEE, Sooin LEE, Yeryeong LEE, Younju PARK, Byeongjun PARK, Hyebeen PARK, Jinseon SHIN, Seunghyun	2023/02/01 ~ 2023/02/15	2001年に東京のJR新大久保駅で線路に落ちた乗客を助けるために事故死した韓国人留学生・李秀賢氏の勇気ある行動を顕彰し、日本語を学習する韓国の高校生を招へいして14日間の訪日研修を実施

合計額 5,194,744 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (6) 海外日本語教育企画事業〔関西国際センター〕

海外日本語教育関係機関等との連携事業を企画・実施

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
1 大阪府JET来日時日本語研修	シンガポール	TAN, Clover Hwee Ting	2022/09/16 ～ 2022/09/22	大阪府内の自治体がJET（語学指導等を行う外国青年招致事業／The Japan Exchange and Teaching Programme）プログラムにより招致するJET青年に対して、日常生活や職場で必要となる日本語会話や日本人とのコミュニケーション手法を習得するための集中研修を実施
	フィリピン	ESPANOLA, Jetsy		
	オーストラリア	MACCUCHEON, Alexander David		
	ニュージーランド	DENG, Howe		
	ニュージーランド	GILLIES, Liam		
	カナダ	BARDIERI, Garnet		
	カナダ	CHANG, Kevin		
	カナダ	STEHR-SO, Hannah		
	カナダ	Taverner, Rachel		
	カナダ	JEEVA, Ethan		
	カナダ	IP, Clarissa Helena		
	カナダ	ZOTZMAN, Phoenix		
	米国	GARCIA, Nicole		
	米国	LORKOWSKI, Saori		
	米国	TEDRICK, Bronwen Clare		
	米国	KALLINI, Maria		
	米国	HOLCK, Chauncey		
	米国	ALLEN-MCGORAN, Clay		
	米国	HUMMEL, Sukanya		
	米国	CILLIANI, Daniel		
米国	PIERCE, Trinity			
米国	NG, Tyler Lee			
米国	ONYEOZIRI, Divine			

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	米国	BENJAMIN, Kayla		
	米国	CHARDIET, Isabella		
	米国	CHOEDON, Namgyal		
	米国	CARL, Jaison		
	米国	VILARREAL, Karrie Saron		
	米国	PAULSEN, Elena		
	米国	CAMPBELL, Ella		
	米国	HILL, Kyle		
	米国	PORTER, Riley		
	米国	CONNELL, Emmeune		
	米国	XIONG, Gaoza Jennifer		
	米国	WILLIAMS, Mia		
	米国	KILLION, Kyle		
	米国	REYES, Serah		
	米国	ROEBUCK, Brenna		
	米国	SANDERS, Amy		
	米国	PATTERSON, Devon		
	米国	LAMB, Molly Amanda		
	米国	SCHWARCK, Chantel		
	米国	BARRY, Alana Yeal Eder		
	アイルランド	DUNNE, Josephine		
	アイルランド	FOLEY LANDERS, Elizabeth		
	英国	MACCALLUM, Scott		
	英国	SIMPSON, Caitlin		
	英国	AYOUBI, Jasmine		

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	英国	CHARLESON, Patrick		
	英国	ABBASZADEH HABASHI, Farid		
	英国	ROBBIE, Bowsher		
	英国	O' SULLIVAN, Megan		
	英国	MOWAT, Beatriz		
	南アフリカ共和国	LARSEN, Danielle		
2 大阪府クイーンズランド州日本語教師研修	オーストラリア	DRURY, Amanda	2023/01/04 ~ 2023/01/17	大阪府とオーストラリア・クイーンズランド州との提携により、クイーンズランド州の日本語教師を対象とした訪日研修を実施
	オーストラリア	HANDLEY, Michelle		
	オーストラリア	HEWETT, Elizabeth		
	オーストラリア	SHERIDAN, Hayley		
	オーストラリア	WILLIAMS, Nathan		
3 オンライン文化講座（書道）：ソウル	韓国	—	2022/07/28	韓国の書道初心者の日本語学習者及び日本語教師を対象にした二宮千寿子師範によるオンライン書道ワークショップをソウル日本文化センターと開催
4 オンライン関西弁：ロサンゼルス日本文化センター	米国	—	2022/07/01	ロサンゼルス日本文化センターより関西弁ワークショップの講師依頼があり、関西国際センターから松井一美専門員を出講し、オンライン関西弁ワークショップを実施。同センター所管の日本語学習者に対して「方言を通して、日本語の多様性を知る」、「関西弁の特徴（音声、文法、表現）を知り、よく使われる表現などを使ってみる」ことを目指して実施
5 移動ゼミ合宿	日本	—	2022/06/01 ~ 2022/09/30	大学等の研究室やゼミ等を対象に、関西国際センターの講義と施設利用機会をセットで提供する「移動ゼミ合宿」を実施
6 東南アジア7か国日本語教育関係者訪日プログラム（かめのり財団共催）	インドネシア	Taufiq Bagus Prakoso Ismujati	2023/02/21 ~ 2023/03/01	公益財団法人かめのり財団との共催により、インドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア、ベトナム、カンボジア、ラオスの日本語教育関係者24名を対象とした訪日プログラムを実施
	インドネシア	Yunitasari		
	インドネシア	Rahadiyan Adianto		
	カンボジア	IM, Ya		
	カンボジア	SEY, Virak		
	カンボジア	PROK, Teabsarun		
	タイ	SARIPHAT, Onweera		
	タイ	NUDTAKIEN, Ngernyuang		

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	タイ	LARBPRASERTPORN, Usana		
	タイ	CHOTIRAT, Nongsiri		
	フィリピン	ANDREY, Mikael Sandino Trinidad		
	フィリピン	BURGOS, Victoria Bucad		
	フィリピン	PERFECIO, Elaine Figura		
	ベトナム	Le Thi Dien		
	ベトナム	Mai Anh Ngoc		
	ベトナム	Vuong Que Thu		
	ベトナム	Phan Xuan Nam Hai		
	マレーシア	Azlina Binti Ahmad		
	マレーシア	Charanjit Kaur Swaran Singh		
	マレーシア	Sadiyah Binti Jaafar		
	マレーシア	Adeebah Binti Ali		
	ラオス	KHAMSAKPASIT, Chaleunsak		
	ラオス	NOUANTHALAVONG, Youngkham		
	ラオス	PHOMMAVANH, Malavanh		

合計額 2,380,828 円
うち共通経費 12,340 円

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	個別区分困難	Eric Lindblom		
	個別区分困難	Joanna Burgess		
3 2022-23 冬J-ShIPプログラム	韓国	CHAE, Juyoen	2023/01/05 ~ 2023/01/30	大阪大学からの業務委託による受託研修として、オーストラリア、中国、韓国からの大学生19名が、CEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）でB2.1（中級・自立した言語使用者）、日本語能力試験（JLPT）でN3相当の実用的な日本語の口頭・書記能力を身につけることを目指した。初級で学んださまざまな構文や語彙をいろいろな文脈で活用しながら復習し、日本語の運用能力を高め、日本の社会及び文化のトピックに関する語彙や漢字、及び論理的な説明文を構成するために必要なさまざまな構文や文法形式を学習し、日本語の書き言葉の基礎を確立することを目標に研修を実施
	韓国	JANG, Hyoseo		
	韓国	LEE, Jinseo		
	韓国	LEE, Seoeun		
	韓国	LEE, Seyoung		
	中国	JIANG, Yahui		
	中国	LI, Qingyun		
	中国	TU, Suying		
	中国	WU, Yizhe		
	中国	YANG, Pengze		
	中国	ZHANG, He		
	オーストラリア	ZHOU, Michael Tiantong		
	オーストラリア	CHEER, Nicholas William Kumhoi		
	オーストラリア	DI PAOLO, Emma Kate		
	オーストラリア	DIBDEN, Angus Fredrick		
	オーストラリア	KIM, Jane Minsuh		
	オーストラリア	LINOSSIER, Jacob Daniel		
	オーストラリア	WHITE, Jasper Brody		
	オーストラリア	WIGNEY, Fraser Lewis		

＜日本語普及事業＞ 附属機関関西国際センター事業費／1. 研修事業費／(7) 受託研修（関西国際センター）

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
4	インドネシア大学生日本語研修	インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア	Beby Fitri Xaviera Gunawan Mochamad Januar Rizki Mutiar Rachmadini Effendi Nidar Lutfiyatur Rohmah	2023/01/11 ～ 2023/03/08	公益財団法人大阪ガス国際交流財団からの委託を受け、インドネシアの大学で日本語専攻の4名に対し、2か月間の研修を実施

合計額 3,649,319 円
うち共通経費 935,956 円

1. 研修事業費 / (8) 総合日本語eラーニングコース開設

ASEAN諸国の潜在的学習者、入門初中級の学習者向け自学自習用日本語学習総合eラーニングコースを開設・運用

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	調査	全世界区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	2014年度より開始した「JFeラーニング総合プロジェクト」に関する最新動向調査や広報等のため、国内外のeラーニングや日本語教育に関する講習会・学会等に参加・出講
2	LMS・プラットフォーム	全世界区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	2016年7月に一般公開した、「JFeラーニング総合プロジェクト」の基幹となるプラットフォーム「JFにほんごeラーニング みなと」(学習管理システム)の保守運用及びセキュリティ強化に伴う改修を実施。同プラットフォームの年間受講者数は約14万3,000人
3	コンテンツ開発	全世界区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	「JFにほんごeラーニング みなと」上で開講する「まるごと日本語オンラインコース」の初中級(A2B1)レベルを制作、公開
4	現行サイト保守	全世界区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	「ひろがる もっといろんな日本と日本語」の保守運用。年間アクセス数は約51万PV。「日本語でケアナビ」の保守運用。年間アクセス数は約66万PV。「アニメ・マンガの日本語」の保守運用。年間アクセス数は約137万PV。「NIHONGO eな」の保守運用。年間アクセス数は約87万PV。「まるごと+」の保守運用。年間アクセス数は約798万PV。アプリ「HIRAGANA Memory Hint」「KATAKANA Memory Hint」「KANJI Memory Hint 1&2&3」の保守運用。年間ダウンロード数は合わせて約27万件
5	サイト多言語化	全世界区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	「まるごと日本語オンラインコース」初中級(A2B1)レベルの英語版制作、「JFにほんごeラーニング みなと」のトップページ改修に係る翻訳等を実施
6	NHK国際放送監修	全世界区分困難	2022/10/14 ~ 2023/03/31	『NHK World』の日本語講座番組『やさしい日本語プラス』の1シリーズ『ポップカルチャーの日本語』の監修及び出演

合計額 71,500,452 円
うち共通経費 3,863,795 円

1. 研修事業費／ (9) 外国人材日本語事業 (eラーニング)

外国人材受入れ拡大のための日本語事業の一環として、日本の生活場面で必要となる日本語を学ぶためのeラーニングコースを開設・運用

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	コンテンツ開発	個別区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	外国人材受入れ拡大のための日本語事業の一環として、日本の生活場面で必要となる日本語を学ぶための「いろいろ日本語オンラインコース」入門 (A1) コースの日本語・英語版、初級1・初級2 (A2) コースの8言語版 (中国語・モンゴル語・インドネシア語・クメール語・タイ語・ベトナム語・ミャンマー語・ネパール語) を公開、入門 (A1) コースの8言語版 (同上) を制作
2	サイト多言語化	個別区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	外国人材受入れ拡大のための日本語事業の一環として、日本の生活場面で必要となる日本語を学ぶための「いろいろ日本語オンラインコース」初級1・初級2 (A2) コース及び入門 (A1) コースの8言語版 (同上) 原稿を作成
3	25周年シンポジウム	個別区分困難	2023/01/24 ~ 2023/03/31	関西国際センター開設25周年を記念し、シンポジウム「外国人材の受け入れ・共生のための日本語教育支援—海外での支援から国内へ—」を開催。国際交流基金で取り組んでいる外国人材向け日本語事業を総合的に紹介すると共に、これらの取組を日本国内の外国人材向けにどのように活かしていくことができるか、ワークショップやデモンストレーション、外部の有識者・関係者との議論を通じて考えた

合計額 187,939,795 円
うち共通経費 0 円

日本研究・国際対話事業

企画開発費

1. 人物交流事業費

(1) 人物交流一般業務〔企画調整チーム〕

2. 文化資料事業費

(1) 文化資料一般業務〔企画調整チーム〕

1. 人物交流事業費 / (1) 人物交流一般業務 [企画調整チーム]

人物交流に関わる一般業務

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	第1回日本研究フェロー・カンファレンス	全世界区分困難	2022/07/01	フェローの研究発表の場を設けると共に、研究者間のネットワーキングの機会を創出することを目的とした、東京大学東洋文化研究所との共同事業
2	第2回日本研究フェロー・カンファレンス	全世界区分困難	2022/12/10	フェローの研究発表の場を設けると共に、研究者間のネットワーキングの機会を創出することを目的とした、国際日本文化研究センターとの共同事業
3	国際シンポジウム「不確実な時代の国際交流」	全世界区分困難	2022/10/27	新型コロナウイルス感染症拡大や戦争により不確実性の増した世界における国際文化交流のあり方を、国際文化機関の代表者や文化交流の実践者と共に議論するシンポジウム。ゲーテ・インスティトゥート東京、ブリティッシュ・カウンシルとの共催

合計額 12,545,520 円
うち共通経費 3,962,199 円

2. 文化資料事業費 / (1) 文化資料一般業務 [企画調整チーム]

日本研究基本書目、図書寄贈に関わる一般業務費

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	日本研究図書等購送	全世界区分困難	2022/04/01 ~ 2023/03/31	ワシントン大学の『The Journal of Japanese Studies』と上智大学の『Monumenta Nipponica』を海外の日本研究機関に対し購送

合計額 1,039,240 円
うち共通経費 0 円

日本研究・国際対話事業

米州交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究基盤整備
- (2) 日本研究プロジェクト助成
- (3) 日本研究ネットワーク強化助成
- (4) 現代日本理解特別プログラム

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（長期）
- (2) 日本研究フェローシップ（短期）
- (3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

1. 日本研究事業費 / (1) 日本研究基盤整備

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	21世紀の日本語教育のための日本研究	ユタ大学 (4年目)	米国	2022/07/01 ~ 2023/06/30	ユタ大学及びソルトレイクシティ地域における日本研究及び日本語教育拡充のため、近代日本文学・文化を専門とする教員の採用 (特に比較宗教学、演劇学あるいはジェンダー学に力点を置く)、会議・ワークショップ開催、学生の夏期研修奨学金、図書拡充を実施
2	日本研究への総合的アプローチの構築: 古典文化、グローバルな出会い	アリゾナ大学 (3年目)	米国	2022/08/01 ~ 2023/07/31	東アジア研究学部における日本研究拡充のため、近世日本文学専門のテニユアトラック助教授の新規採用、ワークショップやゲスト講演会の開催、大学院生TAの設置、図書資料の購入、大学院生及び学部生への研究・研修支援を実施
3	スワスモア・カレッジにおける日本研究教員ポスト	スワスモア大学 (2年目)	米国	2022/07/01 ~ 2023/06/30	日本研究のテニユア教員枠確立に向け雇用する客員助教授の給与を助成
4	インパクト・ジャパン	ペンシルバニア大学 (2年目)	米国	2022/07/01 ~ 2023/06/30	社会科学分野の日本研究強化のための教員の新規採用、日本人客員講師の招へい、講座の開講のほか、日米協会との共催公開講座や日本語カリキュラムの補強を実施
5	DH Japan/JapanLab: ウィズコロナ・ポストコロナ世界における日本研究の新構想	テキサス大学オースティン校 (2年目)	米国	2023/03/01 ~ 2024/02/29	日本研究のためのオンライン・プラットフォーム構築を目標とする事業。人材育成に向けた博士研究員の採用、トレーニングプログラム、カリキュラム開発等を実施

合計額 44,298,017 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費 / (2) 日本研究プロジェクト助成

海外で実施される日本研究のさまざまなプロジェクトに対し経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	UPEACE日本講座教授招へい等事業	国連平和大学	コスタリカ	2022/10/01 ~ 2023/03/31	国連平和大学が、日本研究者を招き、国際協力や持続可能な開発等のテーマによるオンライン講演会を実施
2	エル・コレヒオ・デ・メヒコ日本研究学生修士論文研究訪日研修	エル・コレヒオ・デ・メヒコ	メキシコ	2022/04/01 ~ 2023/01/31	エル・コレヒオ・デ・メヒコ日本研究学科修士課程学生11名及び引率教員1名が11月下旬より20日間の日程により（個々の研究活動日程により異なる）訪日し、修士論文のための研究リサーチ活動を実施
3	チリにおける日本庭園の倫理と美学：経験と持続可能な都市生活	Pontificia Universidad Catolica de Chile	チリ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	チリの都市への日本庭園の導入による持続可能な開発に対する貢献を分析

合計額 2,095,161 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費 / (3) 日本研究ネットワーク強化助成

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国との長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や研究者同士のネットワーク形成等に対して、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	2022年度カナダ日本研究学会（JSAC）年次大会 テーマ「翻訳」	カナダ日本研究学会	カナダ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	さまざまな術語や概念等の伝播にあたり、翻訳がいかに重要な役割を果たしてきたかについて採り上げた。基調講演では、社会科学・人文科学分野での言語、アイデア、概念の翻訳の重要性について理論的側面と実践的側面の両方から触れ、研究発表では、翻訳に影響を及ぼす国際情勢、異文化の視点、学問的伝統や方法論等に焦点を当て議論の対象として実施

合計額 2,107,704 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (4) 現代日本理解特別プログラム

主に社会科学分野（特に日本政治・外交）における知日派人材の育成を促進するため、現代日本関連講義の拡充等を支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	危機下の政策イノベーション：日米協力の新しい道（3年目）	ハーバード大学	米国	2023/03/01 ～ 2024/02/29	ハーバード大学が行う「危機下の政策イノベーション：日米協力の新しい道」プロジェクト（第2期3年目）
2	ジョンズ・ホプキンス大学SAIS 日本の地経学（3年目）	ジョンズ・ホプキンス大学高等国際問題研究大学院（SAIS）ライシャワー東アジア研究所	米国	2023/01/15 ～ 2024/01/14	ジョンズ・ホプキンス大学高等国際問題研究大学院（SAIS）ライシャワー東アジア研究所が進めている「ジョンズ・ホプキンス大学SAIS日本の地経学」（第2期3年目）
3	日本の政治とグローバル政治経済（3年目）	イエール大学	米国	2023/03/01 ～ 2024/02/29	イエール大学が行う「日本の政治とグローバル政治経済」プロジェクト（第2期3年目）

合計額 53,884,358 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費 / (1) 日本研究フェローシップ (長期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	WHALEY Benjamin Evan	カルガリー大学准教授	カナダ	神奈川大学	2023/03/09 ~ 2023/08/08	ホロコーストを描く：戦後マンガにおけるユダヤ人表象
2	HARVEY Valerie	テリュク大学研究助手	カナダ	甲南大学	2022/03/08 ~ 2023/01/15	母親の変化するイメージと育児政策における父親の役割
3	ONO Tsuyoshi	アルバータ大学教授	カナダ	国立国語研究所	2021/08/18 ~ 2022/08/17	非流暢発話の文法と使用
4	ORTABASI Melek Su	サイモンフレーザー大学准教授	カナダ	神奈川大学	2021/10/28 ~ 2022/09/11	世界の中の近代日本児童文学、1870~1930年—国境を越える源泉と発展
5	LOFTS Stephen	西オンタリオ大学キングス・ユニバーシティ・カレッジ教授	カナダ	京都大学	2021/11/01 ~ 2022/04/30	エルンスト・カッシーラーと京都学派：グローバルな世界のための開いたコスモポリタニズムの構築
6	AIRRIESS Hannah	インディアナ大学ブルーミントン校助教授	米国	早稲田大学	2023/01/15 ~ 2023/06/14	「ホワイト・カラー」メディア論—高度経済成長時代での明るい生活と中間階級を描く映画
7	ANDREI Talia Johanna	ウェズリアン大学助教授	米国	学習院大学	2022/09/17 ~ 2022/12/15	聖地への巡礼と組織間の対抗意識—中世日本の参詣曼荼羅と勸進の技巧
8	KELLY Michaela Jon	ハーバード大学アソシエイト	米国	国際日本文化研究センター	2022/10/02 ~ 2023/09/30	福島県における家族づくり—「人新世」の中の女性の出産・子育てネットワークの民族誌
9	WARD Max	ミドルベリー大学准教授	米国	早稲田大学	2022/02/28 ~ 2022/11/07	近代日本における警察力
10	HEITZMAN Kendall Robert	アイオワ大学准教授	米国	早稲田大学	2022/02/17 ~ 2023/02/16	「翻訳的・越境的な詩人」1964年～現在
11	LINKHOEVA Tatiana	ニューヨーク大学助教授	米国	東京大学	2022/03/08 ~ 2022/08/10	国境を越える「小人」—ブリヤートモンゴル、日本帝国とソ連
12	OGASAVARA Mario Henrique	ESPM (広告マーケティング大学) 教授	ブラジル	慶應義塾大学	2022/03/08 ~ 2022/09/07	特定地域への進出における、日系多国籍企業と外資系多国籍企業の国際戦略の差異に関する研究
13	DOMINGOS CORDEIRO Veridiana	サンパウロ大学研究者	ブラジル	横浜市立大学	2022/02/28 ~ 2022/06/30	日系ブラジル人女性における自伝的記憶とアイデンティティ
14	DE CARVALHO DIAS LEITE Augusto Bruno	オウロ・プレト連邦大学研究者	ブラジル	京都大学	2022/03/08 ~ 2022/07/15	哲学としての翻訳
15	PEREIRA LIMA FILHO Jose Floriano	ブラジル政府上院立法学校上級教育コーディネーター	ブラジル	東京大学	2021/10/28 ~ 2022/10/27	ラテンアメリカにおける日本の経済戦略とこの地域における中国の拡大の影響

合計額 32,728,541 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費 / (2) 日本研究フェローシップ (短期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	ABEL Jonathan E.	ペンシルバニア州立大学准教授	米国	早稲田大学	2023/02/12 ~ 2023/03/11	世界の字幕—フェイクニュース、虚構の真実、ソーシャル・メディア
2	LE Tom	Pomona College准教授	米国	明治学院大学	2022/12/18 ~ 2023/01/07	アジアでの耐久性のある同盟の構築: 日韓間の調停における米国の役割
3	OROS Andrew Lee	ワシントン・カレッジ教授	米国	慶應義塾大学	2023/01/03 ~ 2023/01/26	日本とインド・太平洋地域における安全保障に与える人口変動の影響
4	SHIELDS James Mark	バックネル大学教授	米国	国際日本文化研究センター	2022/11/20 ~ 2023/01/03	戦後の日本の仏教社会運動: 批判的及び比較分析
5	ERICSON Steven John	ダートマス大学准教授	米国	国際日本文化研究センター	2022/03/16 ~ 2022/05/13	戦後の米国占領期におけるビジネス改革—日本企業と政府の対応
6	FABELO CONCEPCION Sunamis	国際政治研究所 (CIPI) 研究員	キューバ	日本貿易振興機構	2022/03/08 ~ 2022/05/13	日本・キューバ・サブサハラ地域間の三角協力の発展性—教育・人材育成
7	MAIRE PALMA Gonzalo Andres	アドルフオ・イバネス大学教授	チリ	京都市立芸術大学	2023/01/09 ~ 2023/03/08	京都国立博物館における博物館学に関する審美的研究: 西洋分類から日本の芸術作品を考察
8	TASHIRO PEREZ Eliza Atsuko	サンパウロ大学准教授	ブラジル	大阪府立大学	2023/03/15 ~ 2023/05/12	『日本の言語研究の用語辞書—1. 文法編』作成・編集のための調査
9	KANASHIRO Victor Uehara	サンパウロ大学ポスドク研究員	ブラジル	沖縄国際大学	2022/03/08 ~ 2022/05/13	日本の治水: 東京都と那覇市の経験

合計額 6,414,587 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費 / (3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた若手研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	CIAVARELLA Charlotte	ハーバード大学博士課程	カナダ	東京大学	2022/08/04 ~ 2023/08/03	資本主義と海の狭間で：同化、雇用不安、そして日本の漂流漁民の終焉
2	HYNES Mairead Cecille	コロンビア大学博士課程	米国	東京大学	2023/03/30 ~ 2024/03/29	近代日本の女性史
3	CHOI Yoon-Jee Sarah	シカゴ大学博士課程	米国	金沢美術工芸大学	2023/02/05 ~ 2023/06/17	江戸と明治の金沢工芸の再発見
4	WELCH Christine Isabella	ウィスコンシン大学マディソン校博士課程	米国	早稲田大学	2022/08/10 ~ 2023/01/04	巡遊浮世：古代東アジア旅行記の蓬萊の旅
5	HIRANO Yu	ノースウエスタン大学博士課程	米国	大阪市立大学	2022/03/08 ~ 2023/03/07	近代大阪の大気汚染問題 (1868~1995年)
6	ASHIWA Alice	カリフォルニア大学ロサンゼルス校博士課程	米国	上智大学	2021/09/05 ~ 2022/09/04	戦後のアートシーンの創造と変遷：草月アートセンターを中心に
7	ISMAIL Ramsey	カリフォルニア大学サンディエゴ校博士課程	米国	慶應義塾大学	2021/10/28 ~ 2022/10/27	「今年はみんなが引きこもりだった」新型コロナウイルス感染拡大による自粛中の認識の変化と、社会との離脱の経験
8	KUROMIYA Naomi	コロンビア大学博士課程	米国	上智大学	2021/11/26 ~ 2022/11/25	未来に過去を探る：近現代日本における「統合芸術」
9	MAEDA Takuya	ブラウン大学博士課程	米国	東京大学	2021/11/14 ~ 2022/11/13	人工列島：人工島と戦後トランスパシフィックの構築
10	NARDY Deanna	コロンビア大学博士課程	米国	早稲田大学	2021/10/28 ~ 2022/10/23	他者の受容：現代日本文学及びビジュアル・メディアにおける黒人
11	REEHL Duncan	ボストン大学博士課程	米国	九州大学	2021/10/28 ~ 2022/10/27	ソニック・スチュール：日本仏教音との情動的調和についての民俗誌
12	SOGO Alexander	コロンビア大学博士課程	米国	龍谷大学	2021/11/26 ~ 2022/11/25	慈悲の限界：日本中世仏教における障害・ジェンダー・身体論
13	THIELEN Joel	カリフォルニア大学バークレー校博士課程	米国	岩手県立大学	2021/11/26 ~ 2022/11/25	漆の国：環境批評的美術史からみた安比川流域の漆器 (1868~2020年)
14	TSAI Catherine	ハーバード大学博士課程	米国	早稲田大学	2021/10/28 ~ 2022/10/27	八重山諸島の国境の発展：1920年代から1970年代までにおける移住と国籍問題
15	WIES Lillian	メリーランド大学博士課程	米国	上智大学	2021/10/28 ~ 2022/10/27	彼女の描いたもの：近代日本における女性画家とそのイメージ、1900~1930年代
16	LEVINE Emily Frances	セントルイス・ワシントン大学博士課程	米国	国際基督教大学	2021/10/28 ~ 2022/08/11	「あちらの世界」への旅：倉橋由美子の「桂子さんシリーズ」におけるセクシュアリティ、パステリーシュ、フェミニズム思想

<日本研究・国際対話事業> 米州交流事業費／2. 人物交流事業費／(3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
17	BECKMAN Jason Michael	スタンフォード大学博士課程	米国	東京大学	2021/10/28 ～ 2022/05/05	クリティカル・メディア：デジタル時代における現代日本文学
18	COLDREN David Adam	ミシガン州立大学博士課程	米国	早稲田大学	2022/03/08 ～ 2022/12/16	国家のための死：明治と戦後日本の国家構築における犠牲の記念
19	D'AMICO John Clark	イエール大学博士課程	米国	東北大学	2022/03/08 ～ 2023/03/07	日本近世における商業・資本・権力—近江商人中井源左衛門家を事例に
20	DUERR Susannah Hall	デューク大学博士課程	米国	駒澤大学	2021/11/26 ～ 2022/11/25	現代日本の「読者の仏教」：仏教的な自己啓発書
21	RUNYAN Colton John	ケンブリッジ大学博士課程	米国	京都大学	2022/04/27 ～ 2023/04/26	身体的な競技と平安政治の関わり
22	VELOZA FRANCO Daniel Fernando	モナシユ大学博士課程	コロンビア	一橋大学	2022/03/08 ～ 2022/07/14	スペイン語圏における日本の文化外交：コロンビア及びスペインのケース
23	SILVA FONSECA Marco Aurelio	イリノイ大学博士課程	ブラジル	東京大学	2021/11/26 ～ 2022/08/19	日本語における音変異～第二言語習得と機械学習～
24	FUNABASHI Eric	カンザス大学博士課程	ブラジル	慶應義塾大学	2021/10/28 ～ 2022/08/11	教育家庭厨房：明治家庭料理本の教育的イデオロギー的性質
25	KOGAN Gabriel	サンパウロ大学博士課程	ブラジル	京都大学	2022/03/01 ～ 2022/09/02	1950年以降の家の建築ブラジルと日本の比較研究

合計額 50,788,618 円

うち共通経費 0 円

日本研究・国際対話事業

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）
- (2) 北京日本学研究センター招へい（北京大学）
- (3) 北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）
- (4) 北京日本学研究センター派遣（北京大学）
- (5) 北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）
- (6) 北京日本学研究センター運営（北京大学）
- (7) 北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）
- (8) 北京日本学研究センター研究支援（北京大学）
- (9) 日本研究ネットワーク強化
- (10) 日本研究ネットワーク強化助成
- (11) 日本研究基盤整備
- (12) 日本研究プロジェクト助成
- (13) 現代日本理解特別プログラム

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（長期）
- (2) 日本研究フェローシップ（短期）
- (3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）
- (4) 日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）

1. 日本研究事業費／ (1) 北京日本学研究中心招へい（北京外国語大学）

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを実施

	事業名	被招へい者	受入機関	期間	事業概要
1	博士20期フェロー（ZHANG Bei）	張 蓓	早稲田大学社会科学総合学術院	2022/04/27 ～ 2023/03/31	研究テーマ：戦後日本の対中国国家イメージ構築研究
2	博士20期フェロー（LIU Jiarong）	劉 嘉璐	早稲田大学大学院文学研究科	2022/04/27 ～ 2023/03/31	研究テーマ：宝塚歌劇「源氏劇」研究
3	博士20期フェロー（ZHENG Xinchao）	鄭 新超	東京大学大学院 総合文化研究科	2022/06/15 ～ 2022/09/30	研究テーマ：1990年代以降の日本学界における漢学の変遷研究
4	2022訪日研究（修士36期生）2022年度分	修士36期計10名	京都大学他	2022/04/01 ～ 2023/03/31	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供、日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教員となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導
5	博士21期フェロー（LEI Jialu）	雷 嘉璐	東京大学	2022/03/08 ～ 2023/03/07	研究テーマ：平成時代以降日本政治の変容
6	博士21期フェロー（ZHOU Jiang）	周 江	国際日本文化研究センター	2022/09/20 ～ 2023/07/31	研究テーマ：横井小楠と康有為の改革思想の比較研究
7	博士21期フェロー（SONG Xiangyu）	宋 祥玉	立教大学大学院文学研究科	2022/09/15 ～ 2023/09/14	研究テーマ：戦後日本における小松左京の文学
8	2023訪日研究（修士37期生）2022年度分	修士37期計10名	大阪大学他	2023/03/29 ～ 2023/07/30	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供、日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教員となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導

合計額 32,040,051 円
うち共通経費 15,200 円

1. 日本研究事業費／ (2) 北京日本学研究中心招へい（北京大学）

北京大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを実施

	事業名	被招へい者	受入機関	期間	事業概要
1	2022オンライン特別研修（博士第17期）	第17期生9名	—	2022/07/11	北京大学現代日本研究センターの講義受講生（博士第17期）に対し、講義で得た理解を深めるためにオンライン研修を実施

合計額 175,340 円
うち共通経費 1,540 円

1. 日本研究事業費／ (3) 北京日本学研究中心派遣 (北京外国語大学)

北京外国語大学で実施される日本研究講座に対し、専門家を派遣

	事業名	被派遣者	受入機関	期間	事業概要
1	国際アドバイザー	Verena Blechinger-Talcott	北京日本学研究中心	2021/09/01 ～ 2022/08/31	国際アドバイザーとして、北京日本学研究中心の国際化に係る助言を国際交流基金及びセンターに与える。必要に応じて講義を実施
2	日本側主任教授	園田 茂人	北京日本学研究中心	2022/04/01 ～ 2023/03/31	北京日本学研究中心の教育・研究活動及び運営方針策定及び実施に係る助言、運営に関わる会議への参加、またその会議内容の国際交流基金への報告。必要に応じて講義の実施
3	日本側事務主任	和泉 日実子	北京日本学研究中心	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本側主任教授、派遣教授を補佐すると共に、北京日本学研究中心内の日本側事務局の運営事務
4	2022春学期派遣 (日本社会、オンライン)	吉見 俊哉	北京日本学研究中心	2022/02/28 ～ 2022/07/01	北京日本学研究中心において、日本社会コースの講義・学生指導を担当 (オンライン講義)
5	2022春学期派遣 (日本文学、オンライン)	石井 公成	北京日本学研究中心	2022/02/28 ～ 2022/07/01	北京日本学研究中心において、日本文学の講義・学生指導を担当 (オンライン講義)
6	2022春学期派遣 (日本語教育学、オンライン)	田中 祐輔	北京日本学研究中心	2022/02/28 ～ 2022/07/01	北京日本学研究中心において、日本語教育学コースの講義・学生指導を担当 (オンライン講義)
7	2022秋学期派遣 (日本語学、オンライン)	堀江 薫	北京日本学研究中心	2022/08/31 ～ 2022/12/28	北京日本学研究中心において、日本語学コースの講義・学生指導を担当 (オンライン講義)
8	2022秋学期派遣 (日本文化、オンライン)	劉 建輝	北京日本学研究中心	2022/09/02 ～ 2022/12/30	北京日本学研究中心において、日本文化コースの講義・学生指導を担当 (オンライン講義)
9	2022秋学期派遣 (日本経済、オンライン)	田中 彰	北京日本学研究中心	2022/08/29 ～ 2022/11/01	北京日本学研究中心において、日本経済コースの講義・学生指導を担当 (オンライン講義)
10	2022年度修士課程対象オンライン・ワークショップ	小島 庸平	北京日本学研究中心	2022/12/16 ～ 2022/12/17	北京日本学研究中心修士課程学生を対象に、小島庸平氏 (東京大学准教授) によるオンラインワークショップ (ブックトーク) を実施
11	2023春学期派遣 (日本文学、オンライン)	小谷 瑛輔	北京日本学研究中心	2023/02/22 ～ 2023/06/21	北京日本学研究中心において、日本文学コースの講義・学生指導を担当 (オンライン講義)
12	2023春学期派遣 (日本語教育学、オンライン)	笹尾 洋介	北京日本学研究中心	2023/02/23 ～ 2023/06/22	北京日本学研究中心において、日本語教育学コースの講義・学生指導を担当 (オンライン講義)
13	2023春学期派遣 (日本社会、オンライン)	吉川 徹	北京日本学研究中心	2023/02/23 ～ 2023/06/22	北京日本学研究中心において、日本社会コースの講義・学生指導を担当 (オンライン講義)

合計額 11,363,419 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (4) 北京日本学研究中心派遣 (北京大学)

北京大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家を派遣

	事業名	被派遣者	受入機関	期間	事業概要
1	日本の外交・安全保障政策 (博士第17期)	彦谷 貴子	北京大学現代日本研究センター	2022/05/25 ~ 2022/05/27	北京大学現代日本研究センター博士第17期生に対する「日本の外交・安全保障政策」科目でのオンライン講義を実施
2	日本のメディア (博士第17期)	音 好宏	北京大学現代日本研究センター	2022/04/29 ~ 2022/05/13	北京大学現代日本研究センター博士第17期生に対する「日本のメディア」科目でのオンライン講義を実施
3	日本側主任教授	角南 篤	北京大学現代日本研究センター	2022/09/30 ~ 2023/08/31	北京大学現代日本研究センター運営等を担当
4	日本文化 (博士18期)	毛 丹青 太田 達	北京大学現代日本研究センター	2022/11/12 ~ 2022/11/16	北京大学現代日本研究センター事業 (博士第18期) において「日本文化」に関するオンライン講義を実施
5	日本政治・行政 (博士18期)	高田 寛文	北京大学現代日本研究センター	2022/11/21	北京大学現代日本研究センター事業 (博士第18期) において「日本政治・行政」に関するオンライン講義を実施
6	日本経済 (博士18期)	清水 剛	北京大学現代日本研究センター	2022/11/30	北京大学現代日本研究センター事業 (博士第18期) において「日本経済」に関するオンライン講義を実施
7	SDGs (博士18期)	北村 友人 赤松 友成	北京大学現代日本研究センター	2022/12/21 ~ 2022/12/23	北京大学現代日本研究センター事業 (博士第18期) において「SDGs」に関するオンライン講義を実施
8	日中関係 (博士18期)	高原 明生	北京大学現代日本研究センター	2023/03/16	北京大学現代日本研究センター事業 (博士第18期) において「日中関係」に関するオンライン講義を実施
9	日本の教育 (博士18期)	黒田 一雄	北京大学現代日本研究センター	2023/03/23	北京大学現代日本研究センター事業 (博士第18期) において「日本の教育」に関するオンライン講義を実施
10	日本のメディア (博士18期)	音 好宏	北京大学現代日本研究センター	2023/03/27	北京大学現代日本研究センター事業 (博士第18期) において「日本のメディア」に関するオンライン講義を実施

合計額 2,119,430 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費 / (5) 北京日本学研究中心運営 (北京外国語大学)

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、事業運営に対する支援等を実施

	事業名	期間	事業概要
1	現地経費 (運営)	2022/04/01 ~ 2023/03/31	北京日本学研究中心現地運営にかかる経費を支援
2	現地業務費	2022/04/01 ~ 2023/03/31	北京日本学研究中心の日本側派遣専門家の現地活動費
3	協力会議	2022/04/01 ~ 2023/03/31	北京日本学研究中心の運営に関する基本方針、運営、研究・教育活動の内容等について、日中の関係者、関係機関が協議

合計額 2,185,655 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費 / (6) 北京日本学研究中心運営 (北京大学)

北京大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、事業運営に対する支援等を実施

	事業名	期間	事業概要
1	現地経費 (運営)	2022/04/01 ~ 2023/03/31	北京大学現代日本研究センター現地運営にかかる経費を支援
2	連携会議等出張費	2022/04/01 ~ 2023/03/31	北京大学現代日本研究センター主任教授等運営に関わる教員、日本側主任教授、国際交流基金職員により、同センターの運営方針等について議論する連携会議及び、博士課程選考面接、訪日研修説明会にかかる出張費

合計額 9,372,532 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費 / (7) 北京日本学研究中心研究支援 (北京外国語大学)

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者育成を支援

	事業名	期間	事業概要
1	文献複写	2022/04/01 ~ 2023/03/31	北京日本学研究中心図書資料館が日本国内の図書館に対して文献複写依頼を行う経費を支援
2	教材等購送	2022/04/01 ~ 2023/03/31	北京日本学研究中心で利用する講義用図書、図書館資料等の購送費
3	現地経費 (教育・研究)	2022/04/01 ~ 2023/03/31	北京日本学研究中心が実施する紀要「日本学研究」ほか日本研究図書の出版、研究プロジェクト経費等の支援
4	客員教授	2022/04/01 ~ 2023/03/31	北京日本学研究中心において、諸コースの講義・学生指導を担当

合計額 11,141,717 円
うち共通経費 53,465 円

1. 日本研究事業費／ (8) 北京日本学研究中心研究支援 (北京大学)

北京大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者育成を支援

	事業名	期間	事業概要
1	図書等購送	2022/04/01 ~ 2023/03/31	北京大学現代日本研究センターに対し図書館資料等を購送

合計額 112,797 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費 / (9) 日本研究ネットワーク強化

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推進するため、世界の主要な地域の日本研究調査を実施すると共に、日本研究をテーマとした国際会議や巡回セミナー等を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	第4回次世代日本研究者協働研究ワークショップ	韓国 台湾 中国 インドネシア シンガポール タイ ベトナム インド バングラデシュ	2022/12/06 ~ 2023/02/21	異なる国や地域においてさまざまな分野を研究する、バックグラウンドの異なった「次世代日本研究者」である大学院生に対し、協働研究発表に関する実践的なワークショップをオンライン及び対面で実施
2	日本研究機関図書寄贈プロジェクト（中国）	中国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	新型コロナウイルス感染拡大の影響でさまざまな困難に直面する中国の日本研究機関に対する単年度限りの緊急支援として、日本研究関連図書及び日本語教材を寄贈

合計額 13,783,171 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (10) 日本研究ネットワーク強化助成

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国との長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や研究者同士のネットワーク形成等に対して、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	第6回東アジア日本研究者協議会	北京外国語大学北京日本学研究センター	中国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	東アジア初の国際的な日本研究学会が開催する国際学術大会の第6回目。大会開催経費の一部を支援
2	インドネシア日本研究学会（年次総会、公開講座、学会誌発行）	インドネシア日本研究学会	インドネシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本とインドネシアにおける女性の役割を主題とする年次総会（2022年11月）、公開講座（2022年9月、2023年1月、同年3月）、及び定期学会誌発行（2回）にかかる経費の一部を支援
3	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
4	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
5	シンガポール元日本大学卒業生協会	シンガポール元日本大学卒業生協会	シンガポール	2022/04/01 ～ 2023/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
6	タイ国日本研究協会（年次総会、委員会会議、セミナー及び学術雑誌『jsn Journal』刊行）	タイ国日本研究協会	タイ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	タイ唯一の日本研究の全国的ネットワークに対し、年次総会、学会誌発行、運営委員会実施にかかる経費の一部を支援
7	タイ王国元日本留学生協会	タイ王国元日本留学生協会	タイ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
8	元日本留学生フィリピン連盟	元日本留学生フィリピン連盟	フィリピン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
9	ブルネイ元日本留学生会	ブルネイ元日本留学生会	ブルネイ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
10	ベトナム元日本留学生会	ベトナム元日本留学生会	ベトナム	2022/04/01 ～ 2023/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
11	マレーシア元留日学生協会	マレーシア元留日学生協会（JAGAM）	マレーシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
12	東方政策留学生同窓会	東方政策留学生同窓会（ALEPS）	マレーシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
13	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー	2022/04/01 ～ 2023/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
14	ラオス元日本留学生会	ラオス元日本留学生会	ラオス	2022/04/01 ~ 2023/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援

合計額 27,117,568 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費 / (11) 日本研究基盤整備

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	日本専門家招へいセミナー	ソウル大学日本研究所	韓国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	国内外の日本専門家を招き、学内外の研究者・学生を対象としてセミナーや講演会を開催するための経費の一部を支援
2	訪日研究・研修：ジュニア・フェロー	ソウル大学日本研究所	韓国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	ソウル大学の学部生を対象に、日本研究講座やグループ研究発表会、ワークショップ等を開催する経費の一部、また一部優秀学生に日本研修の機会を提供するための経費の一部を支援
3	出版助成：英文ジャーナル『Seoul Journal of Japanese Studies』発刊	ソウル大学日本研究所	韓国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	韓国語で発表された優秀な日本研究論文を英文に翻訳し、海外に向けて発信する『Seoul Journal of Japanese Studies』刊行のための費用の一部を支援
4	図書拡充	ソウル大学日本研究所	韓国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	韓国内における最大規模の日本関連図書センターとして、現代日本に関する資料を中心に拡充させていくための経費の一部を支援
5	訪日研究・研修：大学院生現地資料調査	ソウル大学日本研究所	韓国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本関連研究を行うソウル大学大学院生が、日本での資料調査と収集活動を行うための費用の一部を支援
6	大学院生海外学術訓練プログラム	ソウル大学アジア言語文明学部日本言語文明専攻	韓国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	2023年2月にハワイ大学東西センターで開催された国際大学院生会議に参加するための経費の一部を支援
7	図書拡充	ソウル大学アジア言語文明学部日本言語文明専攻	韓国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	研究領域の拡大を目指した図書文献拡充のための経費の一部を助成
8	図書拡充	翰林大学日本学研究所	韓国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	広く一般にも開かれている「日本学図書館」のさらなる充実のための図書拡充経費の一部を支援
9	日本学図書出版	翰林大学日本学研究所	韓国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	1932年～1933年までを収録する『朝日新聞外地版（朝鮮版）記事名索引』の第11・12巻刊行費用の一部を支援
10	『跨境／日本語文学研究』第14号、第15号刊行事業	高麗大学グローバル日本研究院	韓国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	東アジアにとどまらず、国際的な研究者が投稿者・編集者・査読委員として参加しているSCOPUS掲載の学術書、『跨境／日本語文学研究』第14号、第15号の出版にかかる経費の一部を支援
11	客員教授派遣（東京大学大学院：鹿毛利枝子教授）	政治大学	台湾	2022/04/01 ~ 2023/03/31	比較政治学、社会市民論を専門とする鹿毛利枝子氏（東京大学大学院総合文化研究科教授）による「日本の政治と社会」を主題としたオンライン講義を、2022年9月から約2か月間実施
12	研究・会議助成：中国大学教師日本歴史文化（民俗研究）上級講習班	浙江工商大学東方語言哲学学院・東亜研究院	中国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	2022年7月に中国・貴州省にて、日中両国の専門家を招き、民俗学を主題とするワークショップをオンライン開催するための経費の一部を支援
13	図書拡充（現物）	浙江工商大学東方語言哲学学院・東亜研究院	中国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本に関する歴史文化、文化交流、仏教、経済、政治分野の研究用図書を拡充
14	大学院生訪日研修	南開大学	中国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	大学院生向け訪日研修の経費を一部支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
15	図書拡充（現物）	南開大学	中国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本に関する歴史文化、文化交流、仏教、経済、政治分野の研究用図書を拡充
16	研究・会議助成：在日中国人学者と日中関係：日中国交正常化50周年を記念して	復旦大学	中国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2022年11月に中国・上海にて、日本、中国の専門家を招へいし、在日中国人学者と日中関係を主題とする国際シンポジウムを開催するための経費を一部支援
17	図書拡充（現物）	復旦大学	中国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本に関する歴史文化、文化交流、仏教、経済、政治分野の研究用図書を拡充
18	奨学金（修士課程学生奨学制度支援）	インドネシア大学	インドネシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	インドネシア大学で日本研究を専攻している修士課程生12名に対し奨学金を支援
19	日本研究論文集シリーズ出版	ベトナム国家大学附属人文社会科学大学（ハノイ校）	ベトナム	2022/04/01 ～ 2023/03/31	「『送り出し日本』から『受入れ日本』へー移民から多文化共生を考えるー」と題する日本研究論文集シリーズの出版にかかる経費の一部を支援
20	研究・会議助成：インド・南アジアにおける日本研究の地域的フットプリントと新たな次元の追求	ジャワハルラル・ネルー大学日本研究学科（JNU-CJS）	インド	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2023年2月に「インド・南アジアにおける日本研究の地域的フットプリントと新たな次元の追求」と題した、南アジア地域における日本研究のネットワーク構築を目指す国際会議開催のための経費の一部を支援
21	研究・会議助成：インドと日本のパートナーシップは70歳	ジャワハルラル・ネルー大学国際関係科（JNU-SIS）	インド	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2022年9月に日印国交70周年を記念したオンライン会議を実施し、その成果を出版するための経費の一部を支援
22	シャンティニケトン、インドと日本の絆	ビシュババラティ大学日本学科	インド	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2022年11月にシャンティニケトンにて「シャンティニケトン、インドと日本の絆」と題する国際会議をオンライン開催するための経費の一部を支援
23	研究・会議助成：日本研究を推進するための国際共同研究と研究会議	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本人学者と国際共同研究を実施し、その成果を発表する国際会議を2023年1月にオンラインと対面のハイブリッド形式で開催するための経費の一部を支援
24	出版助成	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	『The Journal of Japanese Studies: Exploring Multidisciplinary』という査読付き国際学術誌の第2号を発刊するための費用の一部を支援
25	教員訪日研修	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2022年10月に教員2名が訪日し、日本の各大学と交流及びネットワーキングを行うための経費の一部を支援
26	図書拡充	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	学生及び教員の研究活動のため、日本に関連するさまざまな分野の図書を拡充するための経費を支援

合計額 22,568,397 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (12) 日本研究プロジェクト助成

海外で実施される日本研究のさまざまなプロジェクトに対し経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	近世日本における日常文化に関する研究事業	檀国大学日本研究所	韓国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	近世の日本人の生活を各分野の専門家を通して研究し、資料調査、研究会と学術シンポジウムの開催、叢書の刊行等を実施するプロジェクトの費用の一部を支援
2	韓国日本学会創立50周年記念・韓国日本研究団体国際学術大会（第11回目）	韓国日本学会	韓国	2022/05/01 ～ 2023/02/15	2022年8月にソウルにて、「韓国日本学会創立50周年と日本研究の座標：共生と連帯に向けて」というテーマで対面とオンラインのハイブリッド形式にて開催される学術会議の費用の一部を支援
3	「多様性・共通性に求められる国際日本学—ビッグデータ時代に向けて」国際学術シンポジウム	台湾大学	台湾	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2022年10月の台湾にて日台の日本研究者を招へいし「ビッグデータ時代における日本研究」を主題としたシンポジウム開催のための資金を一部支援
4	日本研究に関する図書資料の拡充	上海交通大学日本研究センター	中国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本に関する多様な分野の研究用図書の拡充にかかる経費の一部を支援
5	オムニバス講義「日本現代社会研究」及び図書出版	南京大学	中国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	南京大学の大学院生を対象に日本の社会科学分野の研究者14名による「日本現代社会研究」をテーマとしたオンライン・オムニバス講義を行い、講義内容を翻訳した論文集を刊行するための経費の一部を支援
6	インドネシアと日本のデジタル・ヒューマニティーズ連携	ビナ・ヌサンタラ大学	インドネシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本のデジタル・ヒューマニティーズと連携し、人文科学分野におけるデジタル・ヒューマニティーズ推進を目指す研究プロジェクトの経費の一部を支援
7	19世紀における日本及び東アジアの発展：批判的再評価	シンガポール国立大学	シンガポール	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2022年9月にシンガポールにて、19世紀における日本と東アジアの発展に関する国際会議開催にかかる経費の一部を支援
8	日本研究非常勤講師謝金	タマサート大学	タイ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	主に社会科学分野の日本研究関連講座を担当する、他学部／大学所属の非常勤講師5名分の謝金にかかる経費の一部を支援
9	訪日研修支援	タマサート大学	タイ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	申請機関の修士・博士課程在籍の大学院生計2名が論文執筆用資料収集のために日本で実施する2週間の訪日研修にかかる経費の一部を支援
10	「日本の企業文化」に関する書籍出版	バリア・ブントウ大学	ベトナム	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本の企業文化に関する調査研究を行い、書籍（教材）を出版する事業の経費の一部を支援
11	「ウィズコロナ時代における日本、韓国、台湾とベトナムの経験」国際シンポジウム	ベトナム社会科学アカデミー附属東北アジア研究所	ベトナム	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2022年9月にハノイにて、日本、韓国、台湾及びベトナムの学者・研究者が新型コロナウイルス感染拡大状況下における各国の現状、経済・財政政策、医療提供体制、社会福祉・雇用対策等を報告・討論する国際シンポジウム開催にかかる経費の一部を支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
12	ジャパン・アップデート	オーストラリア国立大学ジャパンインスティテュート	オーストラリア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2022年9月にオーストラリアのキャンベラ及びシドニーにおいて、「ポストコロナ禍の日本」を主題とする会議（実地・オンラインのハイブリッド型）を実施するための経費を一部支援

合計額 13,144,279 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (13) 現代日本理解特別プログラム

主に社会科学分野（特に日本政治・外交）における知日派人材の育成を促進するため、現代日本関連講義の拡充等を支援

	事業名	申請者	対象国・地域	都市	期間	事業概要
1	オーストラリア国立大学豪 日研究センター	オーストラリア国立大学	オーストラリア	キャンベラ	2022/07/01 ～ 2023/06/30	オーストラリアの対日理解深化に寄与する専門家の育成に資する 事業の8年目。講座運営の実施経費の一部を支援

合計額 14,113,500 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費 / (1) 日本研究フェローシップ (長期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	CHOI Mimi	淑明女子大学責任研究員	韓国	学習院大学	2021/10/28 ~ 2022/09/30	日本と韓国の子育て支援に関する比較研究：ECEC施設におけるパートナーシップを中心に
2	LEE Junyoung	漢陽大学講師	韓国	北海道大学	2021/10/28 ~ 2022/10/27	樺太に移住した朝鮮人の社会的活動：葛藤と交渉の歴史
3	CHEN Mei Ling	東呉大学准教授	台湾	京都外国語大学	2021/11/12 ~ 2022/05/11	日本語学習者の談話標識を示す接続表現の運用能力について—学習環境の違いの関連性を中心に—
4	KUO Pei Chun	中央研究院博士研究員	台湾	京都大学	2023/02/01 ~ 2023/07/31	日本中世の仏教願文における神国と仏国
5	LAI Sharon Tzu-Yun	台湾師範大学教授	台湾	立教大学	2022/03/08 ~ 2023/09/09	子供時代の共有された記憶：台湾における日本語版から重訳された児童文学
6	LIN Wen Jiun	中央研究院デジタル文化センター学術出版編集、デジタル博物館学芸員、博士研究員	台湾	慶應義塾大学	2021/11/12 ~ 2022/09/11	近世日本における漢文学史の「中国明代詩論」の影響と変容について
7	TSAI Chang-ting	交通大学博士研究員	台湾	京都大学	2022/03/08 ~ 2023/03/07	日本における征服王朝論の発展とその後
8	TSENG Chiu-Kuei	淡江大学教授兼学科主任	台湾	同志社大学	2023/01/15 ~ 2023/03/14	村上春樹研究の連携と拡大—研究の体系化を目指して—
9	YEH Yi-hsuan	東呉大学准教授	台湾	学習院大学	2022/03/08 ~ 2022/09/15	上級日本語学習者の「書く」における問題点—中国語を母語とする日本語学習者の日本語翻訳文をもとに—
10	GAO Yang	揚州大学講師	中国	早稲田大学	2023/03/01 ~ 2023/12/31	20世紀初頭における日中演劇の欧米公演に関する比較研究
11	HAN Shangrong	社会科学文献出版社、北京第二外国語大学博士研究員	中国	明治大学	2022/12/22 ~ 2023/12/21	コミュニケーションの原点としての日本現代哲学における「間」論とその美学上の確立
12	LIU Feifei	中国揚州大学専任講師	中国	名古屋大学	2022/03/08 ~ 2023/03/07	初期読本作家における漢籍受容の研究
13	SONG Ting	吉林大学専任教師	中国	西南学院大学	2022/08/04 ~ 2023/02/03	高齢化社会を背景にした日本の「老人文学」に関する研究
14	WANG Guangtao	復旦大学准教授	中国	京都大学	2023/01/10 ~ 2023/04/09	理論研究と地域研究の対話としての日本研究
15	WANG Jian	中国社会科学院研究員	中国	東京大学	2022/03/08 ~ 2022/12/15	新時代の中日関係における台湾問題
16	YIN Hu	浙江工商大学准教授	中国	名城大学	2022/03/08 ~ 2022/09/15	海洋環境保全の国際連携：海洋ゴミ問題をめぐる日中協力に関する考察
17	TURMUNKH Odontuya	モンゴル科学技術大学附属高専高等専門学校上級講師	モンゴル	東北大学	2021/11/26 ~ 2022/10/10	社会体制の変容によるライフスタイルの変化とその多様性に関して—日本人とモンゴル人女性の主婦化の観点から—
18	ALVAREZ Kerby Clado	フィリピン大学助教授	フィリピン	東京大学	2022/10/29 ~ 2023/03/28	太平洋における地震研究の先駆的研究：19世紀におけるフィリピン、日本、及び両国間における地震学的知見の生産ネットワーク

＜日本研究・国際対話事業＞ アジア・大洋州交流事業費／ 2. 人物交流事業費／ (1) 日本研究フェローシップ（長期）

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
19	CHENG CHUA Karl Ian Uy	アテネオ・デ・マニラ大学助教授	フィリピン	一橋大学	2022/02/28 ～ 2023/01/10	1930年代～1950年代の日本の漫画における外国人の描写
20	PIOCOS Carlos III Monteza	デ・ラ・サール大学教授	フィリピン	京都大学	2022/09/21 ～ 2023/01/20	有望で不安定な道：物語、戦い、戦略を通して日本のフィリピン外国人研修生とインターンの合法性と違法性を探る
21	SAN JOSE Benjamin Arcena	アテネオ・デ・マニラ大学助教授	フィリピン	政策研究大学院大学	2021/10/28 ～ 2022/07/31	新型コロナウイルス感染拡大以降の移民政策形成：移民産業と日本の外国人材受入れにおけるその拡大する役割
22	NGUYEN Anh Tuan	ベトナム社会科学院東南アジア研究所 経済社会情勢学部長	ベトナム	国際日本文化研究センター	2022/12/01 ～ 2023/04/30	安倍政権下の日・ASEAN関係の再考：新政権下における方向性とは
23	BENNY TEH Cheng Guan	マレーシアサインズ大学准教授	マレーシア	東京大学	2023/03/15 ～ 2023/08/14	地域安全保障体制における日本の認識共同体と政策言説
24	SAI Seng Sai	メイティーラ経済大学教授	ミャンマー	兵庫県立大学	2021/12/11 ～ 2022/11/25	東アジア経済統合下の産業政策：ミャンマーの新しい開発政策を求める
25	REDDY Sreedevi	国立高等研究所（インド科学研究所内） 非常勤准教授	インド	同志社大学	2021/11/26 ～ 2022/10/10	女性雑誌『女人芸術』における文化・ジェンダー・言説：長谷川時雨を中心に
26	CHANDRASEKERA DISSANAYAKE HERATH MUDIYANSELAGE Premaratna	ケラニヤ大学上級講師	スリランカ	一橋大学	2022/04/21 ～ 2023/04/20	英語を非母語とする国での教授媒介言語としての英語：日本とスリランカの高等教育計画に関する比較研究
27	ULLANDUPITIYA PATABENDALAGE Prasad Serasinghe	コロombo大学上級講師	スリランカ	専修大学	2021/11/26 ～ 2022/10/10	スリランカと日本における地方行政下の財政連邦主義の比較：とくに歳入増強権の委譲について
28	AVENELL Simon Andrew	オーストラリア国立大学准教授／ 副学部長	オーストラリア	上智大学	2022/03/15 ～ 2023/02/14	日本の戦後とアジア：アイデンティティ、市民活動と、国際交流
29	BORLAND Janet Lorraine	香港大学助教授	オーストラリア	東京大学	2022/02/28 ～ 2022/08/31	丹頂鶴の戦前史：日本における社会、文化、環境的考察
30	LI Narangoa	オーストラリア国立大学教授	オーストラリア	東京大学	2022/11/06 ～ 2023/03/05	記憶、危機、アイデンティティ：元寇と近代日本
31	MCCLELLAND Gwyn Andrew	ニュー・イングランド大学講師	オーストラリア	東京大学	2022/10/21 ～ 2022/12/20	五島列島でのトラウマと世界遺産：1856年～1899年
32	TANU Danau	西オーストラリア大学名誉研究員	オーストラリア	早稲田大学	2022/03/08 ～ 2023/03/07	東京の多文化青年：日本の高等学校における多様性とアイデンティティ

合計額 73,267,169 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費 / (2) 日本研究フェローシップ (短期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	BAE Jinsung	釜山大学教授	韓国	国立民族学博物館	2022/12/26 ~ 2023/02/22	支石墓と民間信仰
2	HONG Sungkee	仁荷大学教授	韓国	ヴァスコ・ダ・ガマ法律会計事務所	2022/12/15 ~ 2023/02/11	放送機関条約とTDMに対する日本の姿勢
3	LEE Kitae	統一研究院研究委員	韓国	神戸大学	2022/12/15 ~ 2023/02/11	自由で開かれたインド太平洋 (FOIP) における日韓協力の研究
4	LEE Sanghyuk	高麗大学講師	韓国	名古屋大学	2022/02/28 ~ 2022/04/21	戦後の沖縄文学における情動
5	MA Bing	北華大学講師	中国	国際日本文化研究センター	2022/08/22 ~ 2022/10/19	雑誌「満蒙」と満蒙文化協会の歴史
6	YIP Ngai Ming	香港城市大学教授	中国	大阪公立大学	2022/12/01 ~ 2023/01/06	アジアのコンパクトシティにおける居住分離
7	JATURASANGPAIROJ Matana	チュラーロンコーン大学講師	タイ	早稲田大学	2022/12/10 ~ 2023/01/15	日本文学と映画のアダプテーション—村上春樹と市川準「トニー滝谷」を読む—
8	SOLIS Manuel Peter Samonte	マニラ天文台上席主任研究官	フィリピン	早稲田大学	2022/11/15 ~ 2022/12/05	炭素制約のある世界でのフィリピン原子力エネルギープログラムの開発：日本から学ぶ教訓
9	NGUYEN Tuan Anh	ベトナム社会科学院東南アジア研究所経済社会情勢学部長	ベトナム	国際日本文化研究センター	2022/12/01 ~ 2023/04/30	安倍政権下の日・ASEAN関係の再考：菅新政権下における方向性とは
10	MOHAMAD Mariam	マレーシア科学大学講師	マレーシア	香川高等専門学校	2022/08/01 ~ 2022/09/28	触覚文字とモバイルアプリケーションで日本の失読症の子供を支援
11	GHIMIRE Him Lal	レドン・カレッジ (トリブバン大学提携) 教授	ネパール	国際日本文化研究センター	2022/03/08 ~ 2022/05/13	日本の若者の伝統や文化に対する認識について
12	KHOSO Ghulam Murtaza	シンド大学助教授	パキスタン	立命館大学	2022/02/28 ~ 2022/05/05	日本の自由で開かれたインド太平洋戦略について：この地域における戦略的バランス維持への挑戦
13	AHMED K S Sarwar Uddin	ユニバーサル・カレッジ・バングラデシュ教授	バングラデシュ	長崎大学	2022/11/30 ~ 2023/01/14	環境、社会、ガバナンス (ESG) 基準を銀行融資プロセスに組み込む日本の慣行：バングラデシュへの教訓
14	MIAH Mohammad Khasro	ノース・サウス大学教授	バングラデシュ	広島大学	2022/03/08 ~ 2022/04/14	人的資源管理論の企業業績に与える影響：バングラデシュにおける日系企業子会社及び合併事業を例として
15	BLANCIAC Francois Dominique Joseph	シンガポール国立大学准教授	オーストラリア	東京大学	2022/11/23 ~ 2022/12/14	1962年～1992年の建築における歴史主義的ポストモダニズムの発展に対する日本の影響
16	KIMURA Tets	フリンダーズ大学研究員	オーストラリア	—	2022/03/01 ~ 2022/04/28	戦時中の日本国内のファッション

<日本研究・国際対話事業> アジア・大洋州交流事業費／ 2. 人物交流事業費／ (2) 日本研究フェローシップ (短期)

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
17	WARD Rowena Gai	ウーロンゴン大学上級講師	オーストラリア	上智大学	2023/01/10 ～ 2023/02/13	日本占領期の連合国軍：イギリス系インド兵及びネパール系グルカ兵

合計額 9,406,578 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた若手研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	BAHN Jae Young	高麗大学博士課程	韓国	早稲田大学	2022/03/08 ～ 2023/02/15	解放後「韓国学」の形成過程と戦後日本の文化界との知識連鎖—「文化冷戦」（Cultural Cold War）の克服を中心に
2	JEONG Hyeonil	釜山大学博士課程	韓国	福岡大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	東アジアの包容都市のタイプ：日本・韓国の都市の量的包容力と質的包容力を中心に
3	KIM Gina	カリフォルニア大学サンディエゴ校博士課程	韓国	東京大学	2021/11/26 ～ 2022/07/09	大連から長春まで：旧満州における美術の形成と政治性をめぐって
4	KIM In Ah	カリフォルニア州立大学アーバイン校博士課程	韓国	上智大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	災害データの生産と共有を通じた絆の構築：都市環境と災害共同体における日本の市民セクターの社会文化的関係性
5	KIM Miyoung	慶熙大学博士課程	韓国	同志社大学	2022/02/28 ～ 2023/02/07	日本の政治問題としての沖縄問題—大田昌秀の思想及び生き方の軌跡を中心に
6	LEE Sang Pil	ペンシルバニア大学博士課程	韓国	東京工業大学	2021/10/28 ～ 2022/05/11	磯崎新の拡張された環境：第一電子時代における日本と米国の建築交流、1955～1976年
7	LIM Sungchol	成均館大学博士課程	韓国	名古屋大学	2021/10/28 ～ 2022/10/10	財政健全化の再建に向けた漸進的財政規律の法制化に関する研究—日本、米国、イギリスの法制を中心に—
8	YI Yunsu	弘益大学博士課程	韓国	東京大学	2023/03/13 ～ 2024/03/12	物と語り合う：1980年代の日本と韓国の現代美術
9	HSIEH Chu-Wen	ノースカロライナ大学チャペルヒル校博士課程	台湾	早稲田大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	コンタクトゾーンとして基地の街と基地文化—1945年以降の沖縄と神奈川における米軍基地をめぐる比較民俗誌研究—
10	CHEN Jiayi	シカゴ大学博士課程	中国	東京大学	2022/03/08 ～ 2022/07/15	江戸時代における囲碁の大衆化：文学と演劇の役割
11	CHEN Junnan	プリンストン大学博士課程	中国	早稲田大学	2023/03/15 ～ 2024/01/14	第三世界における時間：冷戦期日本文学と映像文化
12	CUI Lina	韓国学中央研究院博士課程	中国	北海道大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	1900～1910年代の韓国及び中国の日本留学生が自国の国民意識近代化に与えた影響に関する研究
13	HANG Tianran	コロンビア大学博士課程	中国	龍谷大学	2021/11/26 ～ 2022/11/25	土蜘蛛と天狗が描く「悪」の肖像—中世における「正統」の構築
14	HU Lei	セントルイス・ワシントン大学博士課程	中国	早稲田大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	音楽と言語—1890年代～1930年代の日本近代文学における「音楽」
15	HU Yize	ジョンズ・ホプキンス大学博士課程	中国	東京大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	社会をエンジニアリングする方法—1950～1970年代の日本におけるコンピュータシミュレーションとシステム工学の成立
16	JIANG Chen	コロンビア大学博士課程	中国	東京藝術大学	2022/03/08 ～ 2023/03/07	いにしえのリバイバル—菊池容齋と歴史の視覚化
17	JIANG Keyi	香港中文大学博士課程	中国	上智大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	時空を越えたアジア主義：日本と中国における半周辺イデオロギーについて

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
18	JIANG Wei	四川外国語大学博士課程	中国	早稲田大学	2022/02/28 ～ 2022/12/07	安部公房の満州経験及び作品におけるディスプレイメント—＜第三空間＞を視座として
19	KIANG Chi Ho	ベルリン自由大学博士課程	中国	東京大学	2022/03/08 ～ 2022/09/15	占領の味：華北占領地における食糧、戦争、社会、1937～1945年
20	LAU Tsui Shuen	香港中文大学博士課程	中国	上智大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	うちの雰囲気を楽しむ：日本統治時期台湾における観光旅行と帝国の構造 (1900～1930年代)
21	LI Jingyi	アリゾナ大学博士課程	中国	九州大学	2022/08/01 ～ 2023/05/31	「文人」のまぼろし—近世日本の知識人を考え直す
22	MA Lingling	ハーバード大学博士課程	中国	立命館大学	2022/09/13 ～ 2023/09/12	創造的な生命—美の進化と日本近代
23	SHAN Dan	ライス大学博士課程	中国	東京大学	2022/09/12 ～ 2023/07/11	絵画のつながり：中世中国と日本におけるモデルとデザインの伝播
24	SUN Yao	オックスフォード大学博士課程	中国	大阪大学	2021/11/26 ～ 2022/11/25	方言を消費する：大阪方言の商品化と言語イデオロギーについて
25	WANG Xiaoyu	オレゴン大学博士課程	中国	沖縄国際大学	2021/10/28 ～ 2022/05/11	沖縄文学から見た文化のハイブリッド化
26	WANG Yingxue	ハーバード大学博士課程	中国	大阪大学	2022/09/01 ～ 2023/08/31	仏の色：技術・医術・王権から見た古代仏教美術
27	WEI Ran	ワシントン大学セントルイス博士課程	中国	関西大学	2023/03/15 ～ 2023/12/31	大阪文学における「家 (Home)」の表出 (1920～1950年代)
28	WU Bohao	ハーバード大学博士課程	中国	早稲田大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	冷戦期東南アジアをめぐる日中間の協調と相克、1955～1972年
29	WU Peng	中国社会科学院大学博士課程	中国	早稲田大学	2022/09/21 ～ 2023/06/20	安部公房研究—その創作と思想を中心に
30	XIA Kangziyi	オックスフォード大学博士課程	中国	名古屋大学	2021/11/26 ～ 2022/11/25	18世紀の日朝関係における対馬藩のエージェンシーとアイデンティティ
31	XIANG Shengkai	四川外国語大学博士課程	中国	法政大学	2022/10/13 ～ 2023/10/12	「シチュエーションの文学」としての開高健文学研究
32	XIAO Xiao	コロンビア大学博士課程	中国	京都大学	2021/11/26 ～ 2022/06/10	不浄と周辺化に囲まれて—清水寺早期発展における暗い側面
33	XU Shuang	北京外国語大学博士課程	中国	東京大学	2023/02/09 ～ 2024/02/08	池田大伍と中国戯曲：翻訳、研究、改作
34	ZHAO Xinyi	コロンビア大学博士課程	中国	早稲田大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	リアリティとドキュメンタリーインパルスの狭間に—満洲国映画の誕生
35	ZHU Jiageng	香港中文大学博士課程	中国	上智大学	2022/08/01 ～ 2023/01/31	戦後日本の国家建設過程における産業遺産保存とその役割：釜石市における産業遺産の活用に関する事例研究
36	TAN Chun Kiang Isaac	コロンビア大学博士課程	シンガポール	東京大学	2021/11/01 ～ 2022/04/30	現代日本における血液型研究—科学・帝国・マスメディアをめぐって—
37	THAIRUNGROJ Ajjana	プリンストン大学博士課程	タイ	早稲田大学	2021/11/27 ～ 2022/11/26	私的空間と「幻想的」な情動 (アフェクト) :1970～1990年代日本における日常性、遊戯、怪物

＜日本研究・国際対話事業＞ アジア・大洋州交流事業費／ 2. 人物交流事業費／ (3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
38	THAM Chui Jun	ケンブリッジ大学博士課程	マレーシア	京都大学	2021/09/23 ～ 2022/09/22	中近世の東アジアの支配者が行った鎮魂儀式と正統思想の関係 (日本編)
39	ARORA Shweta	シンガポール国立大学博士課程	インド	京都大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	日本の20世紀における「女性自己」：与謝野晶子の小説集『雲のいろいろ』を中心に
40	BAKSHI Parul	ジャワハルラル・ネルー大学博士課程	インド	東京大学	2021/10/28 ～ 2022/05/11	日本の福島原発事故後の再生可能エネルギーへの移行：ドイツのエナギーヴェンデからの教訓
41	CHATTERJEE Subhajit	ビシュババラティ大学博士課程	インド	青山学院大学	2021/10/28 ～ 2022/06/10	ジャータカ物語と日本霊異記：文化的な説話の合流
42	Mohammad Jawed Ahmed	ジャワハルラル・ネルー大学博士課程	インド	大阪大学	2022/08/11 ～ 2023/02/10	会話における日本語の談話標識「って、だって、っている」の使用法に関する分析：ヒンディー語翻訳の観点から
43	PASWAN Sunil Kumar	ジャワハルラル・ネルー大学博士課程	インド	東京学芸大学	2021/10/28 ～ 2022/09/11	童話における人間と動物の〈共存〉の概念：新美南吉の童話を中心に
44	SARKAR Chandrali	ジャワハルラル・ネルー大学博士課程	インド	慶應義塾大学	2022/02/28 ～ 2023/02/27	インド太平洋の接続性における日本の役割：インフラ投資の調査、1990～2018年
45	THAPLIYAL Stuti	デリー大学博士課程	インド	早稲田大学	2022/03/08 ～ 2022/09/15	大田洋子著『屍の街』に見られる女性問題

合計額 86,066,726 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (4) 日本研究フェローシップ (高砂熱学工業)

インドネシア、フィリピン、マレーシア、ベトナムの日本研究専攻の学生に奨学金を供与

	事業名 (氏名)	現職	所属国・地域	受入機関	期間	事業概要
1	高砂熱学工業フェロー (ALVAREZ Kerby Clado)	フィリピン大学助教授	フィリピン	東京大学	2022/10/29 ~ 2023/03/28	高砂熱学工業寄附金による運用益予算 (1,600千円) をフェローシップ経費に充当

合計額 1,600,000 円
うち共通経費 0 円

日本研究・国際対話事業

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化助成
- (2) 日本研究基盤整備
- (3) 日本研究プロジェクト助成

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（長期）
- (2) 日本研究フェローシップ（短期）
- (3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

3. 催し等事業費

- (1) 現代日本理解特別プログラム

1. 日本研究事業費／ (1) 日本研究ネットワーク強化助成

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国との長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や研究者同士のネットワーク形成等に対して、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	イタリア日本研究学会	イタリア日本研究学会	イタリア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2022年9月にボローニャ大学にて、川上未映子氏、阿部和重氏（オンライン）及び土肥秀行氏の3名をゲスト講演者として招へいして第46回年次大会を開催
2	BAJS英国日本研究協会大会2022	英国日本研究協会	英国	2022/04/01 ～ 2022/10/31	2022年9月7日～9日の3日間、マンチェスター大学において3年に一度の大会を開催。対面での大会は2019年以来につき、複数の分科会における120名程度の研究発表と研究者間のネットワーキングを重視したイベントとした。2021年に開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により欧州日本研究学会総会が2020年から2021年へ延期されたことを受け、同年開催を避けるため1年延期し、2022年に開催
3	ヨーロッパ日本研究協会	ヨーロッパ日本研究協会	ドイツ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2022年8月にパラツキー大学オロモウツ（チェコ）で第18回PhDワークショップを、2022年10月にチューリッヒ大学（スイス）で第3回出版ワークショップを開催
4	NIASリンク 日本関連データベース助成	NIAS（北欧アジア研究所）	ノルウェー	2022/04/01 ～ 2023/03/31	NIASメンバー機関に対し、新聞記事データベースをはじめ、日本関連のオンラインデータベースを提供
5	イスラエル日本学会	イスラエル日本学会	イスラエル	2022/04/01 ～ 2023/03/31	イスラエル・日本関係樹立70周年を記念して、2022年11月に「70年の視点から見たイスラエルと日本の関係：複数の歴史的・現代の変容」等をテーマに、第6回日本学会総会をハイファ大学で開催
6	西アフリカ仏語圏日本研究協会（AEJAOF）	フェリックス・ウフェ＝ボワニ大学	コートジボワール	2022/11/01 ～ 2023/03/31	第4回日本研究学会をフェリックス・ウフェ＝ボワニ大学にて、同大学内の日本研究センターの正式オープンを記念し、「アフリカの経済成長、社会的包摂インクルージョン及び環境保護：日本の開発史発展の歴史からの教訓を学ぶ」と題して開催。西アフリカ地域の8か国の研究者が参加し、西アフリカ仏語圏日本研究協会の発足を正式に発表

合計額 13,848,887 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (2) 日本研究基盤整備

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	タシケント国立東洋学大学客員教授派遣助成	タシケント国立東洋学大学	ウズベキスタン	2023/03/01 ～ 2023/03/31	パルデシ・プラシャント・ウィジヤイ氏（国立国語研究所教授）による言語学の集中講義、学生に対する論文指導及び日本語教員に対する学術カウンセリングを実施

合計額 2,280,207 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (3) 日本研究プロジェクト助成

海外で実施される日本研究のさまざまなプロジェクトに対し経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	「国際問題の中の日本」コースの実施	ルイス大学	イタリア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	現代日本の政治・社会に焦点を当てた多角的な講義を、Menegazzi氏（ルイス大学教授）と川村仁子氏（立命館大学准教授／オンライン）の2名が大学院で実施
2	第6回スペイン日本研究会国際大会及び第15回スペイン日本研究会全国大会	サラマンカ大学	スペイン	2022/04/01 ～ 2022/12/31	スペイン日本研究会主催による定例学会を、2022年10月にサラマンカ大学を会場に開催。スペイン国内のみならず欧州各国や中南米諸国、日本からも参加。オンラインと対面両方で実施。学生・関係者に成果発表とネットワーキングの機会を提供
3	第32回日本資料専門家欧州年次大会	マカオ科学文化センター	ポルトガル	2022/04/01 ～ 2022/12/31	日本資料専門家欧州協会の第32回年次総会を2022年9月にマカオ科学文化センターを会場として開催。ライブラリアン、ミュージアムのキュレーター、情報科学者、日本研究者等が、日本関連資料の活用・保存・広報について議論
4	ロシア・アルメニア大学日本研究講義シリーズ	ロシア・アルメニア大学	アルメニア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	アルメニア・日本及びその他海外の講師が月1回もしくは2か月に1回行う歴史・文化・文学・社会等、日本に関する講義。オンラインと対面形式の両方で実施
5	日本におけるビジネスと経済	タルトゥ大学	エストニア	2022/05/01 ～ 2023/03/31	日本の経済とビジネス環境に重点を置いた東アジア地域の経済の講義を、録画講義とセミナーで構成して大学院で実施
6	日本書籍コレクション目録作成	リュブリャナ大学	スロベニア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	リュブリャナ大学内東アジアリソースセンターで所蔵されている日本関連資料をオンライン検索も可能な形でデジタル目録化する事業

合計額 6,681,326 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費 / (1) 日本研究フェローシップ (長期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	WEINGARTNER Till	アイルランド国立大学コーク校助教	アイルランド	東京大学	2022/08/01 ~ 2022/12/31	日本の映画スター・高峰秀子のイメージの変遷について、1939年～1945年、及び1945年～1952年の時期に焦点を当てた研究
2	MARINUCCI Lorenzo	京都大学ポスドク研究員	イタリア	京都大学	2021/10/28 ~ 2022/09/30	匂い・日本文化と嗅覚的な思想
3	MCAULEY Thomas Evelyn	シェフィールド大学助教授	英国	早稲田大学	2023/03/01 ~ 2023/06/30	885～1203年における歌合せの発展、意義及び影響
4	LARM Lars Ingemar	イェーテボリ大学准教授	スウェーデン	東京大学	2022/03/08 ~ 2022/07/21	明治時代における論理学と言語哲学及びその後の国語学理論
5	LIMORTE MENCHON Cayetano	マドリード・コンプルテンセ大学	スペイン	東京藝術大学	2021/10/28 ~ 2022/05/11	アートvsテクノロジー。21世紀日本のための芸術的地図：2000～2020年
6	GONZALEZ DE LA FUENTE Eduardo	バルセロナ自治大学研究員	スペイン	琉球大学	2022/03/08 ~ 2022/11/15	平和の心：空手のユネスコ立候補を支える言説の研究
7	SCHMIDT Carmen Elisabeth	オスナブリュック大学教授	ドイツ	文教大学	2022/11/14 ~ 2023/05/13	ローカルレベルのデジタルトランスフォーメーションの実装と影響：藤沢サステナブルスマートタウンの研究とその波及効果
8	SCHMIDT Jan Peter	ルーヴェン・カトリック大学 (KUL) 准教授	ベルギー	早稲田大学	2021/10/28 ~ 2022/08/27	1910～1950年代の日本における商工会議所の政治文化史—地域経済団体の情報収集と文化事業、そして海外市場をめぐる政治行動に関する研究
9	TURAPOVA Nargiza	タシケント国立東洋学大学教師	ウズベキスタン	名古屋大学	2022/09/07 ~ 2023/09/06	日本語における身体語彙慣用句の意味分析と言語文化的解釈
10	RAUD Rein	タリン大学教授	エストニア	京都大学	2022/10/03 ~ 2022/12/15	20世紀の日本哲学における社会存在論
11	SUCHOMEL Filip	プラハ舞台芸術アカデミー副学長、講師	チェコ	佐賀県立九州陶磁文化館	2022/04/15 ~ 2023/02/14	明治・大正時代に海外輸出された九州の焼物
12	UMEMURA Yuko	エトヴェシュ大学学科長	ハンガリー	城西国際大学	2021/09/01 ~ 2022/07/31	パリ講和に際してのハンガリーに対する日本委員の役割
13	TENEV Darin Voynov	ソフィア大学 (聖クリメント・オブリドスキー) 准教授	ブルガリア	東京都立大学	2022/03/16 ~ 2023/02/15	近現代の日本・西欧文学における猫の表象—死とセクシュアリティ
14	KANDILAROV Evgeniy Gerchev	ソフィア大学 (聖クリメント・オブリドスキー) 准教授	ブルガリア	明治大学	2022/04/23 ~ 2023/03/22	冷戦終結後の日本・中東欧関係におけるバルカン地域
15	BOCHORODYCZ Beata Malgorzata	アダム・ミツキエビッチ大学教授	ポーランド	政策研究大学院大学	2022/04/15 ~ 2023/03/14	冷戦後の日米関係同盟—同盟管理・パブリック・ディプロマシー・米国中心同盟への手がかりと教訓
16	GUSEVA Anna	国立高等経済学院大学准教授	ロシア	早稲田大学	2022/09/14 ~ 2023/09/13	国内外の日本の芸術と文化について教える：21世紀の挑戦とアプローチ

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
17	MAGERA Iuliia Aleksandrovna	国立高等経済学院大学上級講師	ロシア	龍谷大学	2022/03/08 ～ 2023/03/07	マンガのグローバル化：日本マンガにおける日本と西洋の美術画家の使用法
18	LEPEKHOVA Elena	東洋学研究所ロシア科学アカデミー上級研究員	ロシア	創価大学	2022/03/08 ～ 2023/03/07	6～15世紀の東アジアにおける国家と仏教サンガとの相互関係を形成する儀式とテキスト
19	MORRIS Yaara Elior	エルサレム・ヘブライ大学名誉研究員	イスラエル	国際日本文化研究センター	2022/03/08 ～ 2023/03/07	金峰山秘密伝：中世の宗教的伝統と地政学的実在の分岐点
20	JOSKOVICH Erez	テルアビブ大学、ベングリオン大学非常勤教員	イスラエル	早稲田大学	2022/03/08 ～ 2022/09/15	在家禅：現代日本における民衆的な禅
21	KOWNER Rotem	ハイファ大学教授	イスラエル	名城大学	2022/03/08 ～ 2022/05/19	日本海海戦とそのユーラシアにおける影響
22	REZAEI Alireza	テヘラン大学教授	イラン	明治大学	2022/02/28 ～ 2023/02/27	無常の比較研究：日本の無常観と「ハイヤム」の無常観の比較を中心に
23	TOPACOGLU Hasan	ユスキュダル大学助教授	トルコ	国際日本文化研究センター	2022/09/01 ～ 2023/08/31	メディア・イベントとしての「本土復帰50年」（2022年）とメディア・記憶・アイデンティティ
24	AKSOY SUGIYAMA Ceren	アンカラ大学准教授	トルコ	中部大学	2022/03/12 ～ 2022/09/14	エンゲージメント・にっぽん：トルコ共和国から日本へ移住した人々の日常生活諸様相—自然環境、清掃衛生、食生活
25	MANSOUR Nermeen Ezz Eldin Abdel Hameed	カイロ大学講師	エジプト	お茶の水女子大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	大正・昭和初期の日本における教育思想—近代教育の変容と日本人のアイデンティティ形成への影響—
26	SALEH Adel Amin	カイロ大学教授	エジプト	早稲田大学	2022/09/30 ～ 2023/09/29	日本の近代化における言語教育の再評価：「国語」という「神話」

合計額 73,778,021 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェローシップ（短期）

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	REGGIANI Marco	ストラスクライド大学助教	イタリア	筑波大学	2022/03/08 ～ 2022/05/13	日本の縮小都市の活性化：青森県の新幹線がもたらす社会・空間への影響に関する研究
2	MARINUS SEGERS Theodorus Maria	オランダ国際関係研究所教授	オランダ	大阪大学	2022/08/13 ～ 2022/10/10	21世紀の新世界秩序における日本の位置と役割
3	SYLVESTER Katherine Anne	ルンド大学客員研究員	スウェーデン	日本体育大学	2022/09/05 ～ 2022/09/25	女性は大学スポーツがもたらす恩恵とキャリア展望をどう受容するか
4	TORRENTS Alba	バルセロナ自治大学兼任教授	スペイン	新潟大学	2022/10/17 ～ 2022/12/13	アニメに見る技術性、物質性及び仲介性：生態学的アプローチ
5	GRONNING Terje	オスロ大学教授	ノルウェー	関西大学	2022/09/11 ～ 2022/11/08	山形県と富山県における日本の生命科学及び革新的イニシアティブの理論的根拠と経験
6	HOUDART Sophie	フランス国立科学研究センター上級研究員	フランス	東北大学	2022/10/05 ～ 2022/11/15	時と場所が変わる時—核化された領土での一貫性
7	HARUTYUNYAN Gayane	アルメニア国立経済大学	アルメニア	東北大学	2022/08/02 ～ 2022/09/18	日本の環境リスク保険にかかる法的モデルの研究（アルメニアの持続可能な経済発展のための基礎と優先事項として）
8	OSADCHA FERREIRA Yuliia	ボン大学、ウクライナ国立科学アカデミー附属シェフチェンコ文学大学大学院生、会長、博士研究者	ウクライナ	筑波大学	2022/11/15 ～ 2023/01/10	明治初期の文芸論争：主題、内容、方法
9	HERA Gabor	国立公共サービス大学	ハンガリー	中央大学	2022/10/02 ～ 2022/11/29	補完的警備組織—日本の交番制度の研究
10	TAMAS Csaba Gergely	パズマニー・ペーテルカトリック大学	ハンガリー	国際日本文化研究センター	2023/01/05 ～ 2023/01/26	日本における憲法の発展と改正の試み
11	GORIACHEVA Elena	極東諸民族歴史・考古・民族学研究所研究員	ロシア	国際日本文化研究センター	2022/09/02 ～ 2022/10/30	日本新聞におけるロシア関連・日露関係の報道傾向に関する調査分析—ソ連崩壊後から現在まで—
12	AL-AMERI Alaa Fadhil	ムスタンシリーヤ大学准教授	イラク	千葉大学	2022/12/11 ～ 2023/02/02	日本の近代化体験の文脈から見たアベノミクス：イラクの改革という視点から読み解く
13	ABDELRAZEK Hassan Kamal Hassan	カイロ大学文学部日本研究センター、ミスル工科大学日本語学科所長、学科長	エジプト	横浜国立大学	2022/08/03 ～ 2022/09/30	エジプトにおける日本の歴史書の重要性—一次資料に基づく学術書の執筆に向けて—

合計額 13,931,521 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた若手研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	GRADI Filippo	プリンストン大学博士課程	イタリア	帝京大学	2023/01/17 ～ 2023/08/18	帝国日本における参政権、民主主義、大衆政治の台頭
2	TURINA Stefano	トリノ大学博士課程	イタリア	大阪芸術大学	2022/09/27 ～ 2023/02/26	1950～1960年代におけるイタリアと日本の芸術交流の継続性と前衛性
3	CRESSY Thomas Alec	コーネル大学博士課程	英国	東京藝術大学	2022/09/15 ～ 2023/09/13	バッハ：日本における社会文化的な受容史
4	YEUNG Sheung Chun Jonathan	ケンブリッジ大学博士課程	英国	早稲田大学	2022/10/03 ～ 2023/09/30	中国留日学生と大日本帝国の構築 (1896～1945年を中心に)
5	BOOTH Thomas Rowland	ケンブリッジ大学博士課程	英国	東京大学	2022/09/01 ～ 2023/08/31	ハチの群れ：15世紀の徳政蜂起の原因と動機
6	HUI Lok Hang	ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン博士課程	英国	一橋大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	モノを通して「家族」を知る—仏壇と日々の暮らし
7	MONAGHAN Thomas Neill	イェール大学博士課程	英国	東京大学	2022/03/08 ～ 2022/12/19	日本の砂糖史、1790～1945年
8	GARBAGNI Giulia	ケンブリッジ大学博士課程	英国	東京大学	2022/03/08 ～ 2022/08/06	非組織的な外交史：戦後初期の日本における「特使外交」
9	MORAND Friso Godefroy Wilhem	香港城市大学博士課程	オランダ	島根大学	2021/10/28 ～ 2022/04/27	日本の環境技術政策：開発志向国家の回復力
10	PRIETO GARCIA Alejandra	TAI芸術大学博士課程	スペイン	早稲田大学	2022/08/28 ～ 2022/12/26	日本の現代人形浄瑠璃劇場 文楽の人形遣いの存在に関する調査
11	SALVADOR CABRERIZO Maria	ハーバード大学博士課程	スペイン	早稲田大学	2022/03/08 ～ 2023/03/07	痕跡と影—春日信仰の美術と本地垂迹
12	JELBY Morten Engholm	高等師範学校博士課程	デンマーク	京都大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	田辺元と西谷啓治における世界内在
13	STASSAR Nicolas Marlo G.	ベルリン自由大学博士課程	ドイツ	東京大学	2022/10/01 ～ 2023/09/30	敵を裁く—日本軍法体制による捕虜の地位に関する法解釈 1929～1948年
14	SETZER-MORI Morgaine Martina	ルール大学ボーフム博士課程	ドイツ	一橋大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	高井蘭山 (1762～1839年) と19世紀前期における大衆向けの歴史叙述
15	DOERING Henri Paul Arthur	フランクフルトゲーテ大学、コップ・アッセンマハー・ヌサー弁護士事務所博士課程	ドイツ	上智大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	日本とドイツにおけるバーゼル条約の国内実施
16	WOLLNIK Daniel Alexander	ルール大学ボーフム博士課程	ドイツ	青山学院大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	昭和戦時期における通信省：構造・思想・権力 (1931～1945年)
17	DALEM Noya Ikeda	フランス国立東洋言語文化学院博士課程	フランス	名古屋大学	2022/09/06 ～ 2023/08/31	日本語現代文学のヘテロリンガリズム—言語的・歴史的・政治的な関係の考察
18	SCHERRER Jean-Baptiste	パンテオン・ソルボンヌ大学博士課程	フランス	早稲田大学	2021/10/28 ～ 2022/05/07	作者人格権と創造の自由。フランス、ドイツ、及び日本の法律の比較研究

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
19	ABDUKHAMIDOVA Dilafruz Abdukhairovna	タシケント国立東洋学大学博士課程	ウズベキスタン	筑波大学	2022/08/11 ～ 2022/12/09	親族名称・呼称の認知意味論的アプローチから見た「家」の概念に関する資料収集と調査
20	USSEN Botagoz	ハーバード大学博士課程	カザフスタン	東京大学	2022/03/12 ～ 2023/01/11	赤いフェミニズム：トランスナショナルな視点とハイブリッドなアイデンティティ
21	MARKOVIC Mina	ケンブリッジ大学博士課程	セルビア	早稲田大学	2022/03/12 ～ 2023/01/11	国力の測定と比較：近代日本国家における人口統計
22	DENES Mirjam	ハンガリー国立美術館・ホップ・フェレンツ東洋美術館博士課程	ハンガリー	大阪芸術大学	2022/10/16 ～ 2023/06/14	明治時代の文化政策とジャポニズムの市場の相関関係—フェティック・オットー博士のコレクション
23	SZABO Noemi Anna	カーロリ・ガーシュパールカールビン派大学博士課程	ハンガリー	早稲田大学	2022/04/15 ～ 2022/08/14	鎖国時代にハプスブルク帝国の新聞記事に掲載された日本に関するニュース
24	EGOROVA Natalia	ウィスコンシン大学マディソン校博士課程	ロシア	慶應義塾大学	2022/08/20 ～ 2023/08/19	芸術と広告
25	SKOVORONSKIKH Mikhail	コロラド大学ボルダー校博士課程	ロシア	東京大学	2022/09/01 ～ 2023/06/30	「微言と直筆」—前期水戸学の研究
26	VANEIAN Elizaveta	モスクワ国立総合大学博士課程	ロシア	早稲田大学	2022/09/09 ～ 2023/03/08	仏・菩薩の応現における図像表現：平安後期から鎌倉時代を中心に
27	SEREBRIAKOVA Polina	ケンブリッジ大学博士課程	ロシア	東京大学	2022/04/01 ～ 2023/01/15	日本中世儀礼に見る武家棟梁の正当性
28	MANDALAWI Dhekra Adil Abdulqader	バグダッド大学博士課程	イラク	東京大学	2022/09/22 ～ 2023/01/21	21世紀のアラブ世界に向けた日本の文化外交歴史的展望
29	KAYA Nesibe	アンカラ大学博士課程	トルコ	早稲田大学	2021/11/26 ～ 2022/11/25	戦後の日本文学を文学社会学の観点から検討
30	ATICI Selim Gokce	スタンフォード大学博士課程	トルコ	慶應義塾大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	薬物依存症治療の政治的意義：現代日本の当事者と医師の共同作業から
31	CAKMAK BILGILI Nihal	アンカラ大学博士課程	トルコ	麗澤大学	2022/02/28 ～ 2023/02/27	日本語とトルコ語の複合動詞の対照研究—谷崎潤一郎の作品とトルコ語の翻訳を中心に—

合計額 67,354,657 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費 / (1) 現代日本理解特別プログラム

主に社会科学分野（特に日本政治・外交）における知日派人材の育成を促進するため、現代日本関連講義の拡充等を支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	EU-アジアプロジェクト（3年目）	欧州大学院	イタリア	2023/01/01 ～ 2023/12/31	EUと緊密な関係を有する国際的教育機関において、現代日本に関する社会科学分野の研究促進を支援。専属研究者の雇用支援、講座・セミナーコース運営、ワークショップ等の開催支援。5年事業の3年目
2	キングスカレッジ日本プログラム：国際的な歴史・安全保障・戦略研究における日本研究の発展（第2期3年目）	ロンドン大学キングス・カレッジ	英国	2022/09/01 ～ 2023/08/31	英国における日本研究の新たな分野を開拓することを目的とし、現代日本社会・政治の課題を既存のディシプリンの枠組みから分析する系統的な日本研究プログラムとして、講座開設をはじめ学部生向け留学支援や、研究者の訪日研修、招へい講師によるセミナーシリーズを実施。助成事業第2期（3か年）の3年目

合計額 32,463,391 円

うち共通経費 0 円

日本研究・国際対話事業

国際対話事業費

1. 催し等事業費

- (1) 国際対話・ネットワーク形成強化〔企画開発チーム〕
- (2) 国際対話・ネットワーク形成強化〔事業第1チーム〕
- (3) 日中知的交流強化

2. アジア文化交流強化事業費

- (1) ふれあいパートナーズ事業〔1〕（アジア文化交流強化事業費）
- (2) ふれあいパートナーズ事業〔2〕（日本語普及事業費）

3. 運営諸費

- (1) ニューヨーク日本文化センター各種事業

1. 催し等事業費／ (1) 国際対話・ネットワーク形成強化〔企画開発チーム〕

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	国際交流会議「アジアの未来」	タイ	2022/05/26 ～ 2022/05/27	アジア太平洋地域の各界のリーダーが域内の持続的発展について話し合う日経フォーラム「アジアの未来」において、国際文化交流をテーマとしたパネルセッション「文化交流が拓くアジアのビジネス」を実施
2	文芸対話プロジェクト“YOMU”	タイ マレーシア	2022/04/01 ～ 2023/03/31	各国の社会や文化のありようを映し出す「文芸」に着目し、多様な価値観への理解促進とネットワーク形成を目的とする事業。マレーシアから作家・出版者を招へいたほか、作家・松田青子氏をタイに派遣し、日本と東南アジアの文芸関係者による対話事業を実施
3	専門家欧州派遣（対談）事業	ドイツ ハンガリー スペイン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2022年4月の国際交流基金組織改編を通じ、国際対話部が設置された趣旨及びグローバルな視点での事業展開における地域バランスに鑑み、旧来の旧・日米センター、旧・日中交流センター、旧・アジアセンターの各事業では対応しきれなかった欧州地域に対し、日本の専門家を巡回派遣し、各地において対談事業を企画。欧州地域で環境及び社会の観点から注目の高い「食文化」に着目し、食・農業に関する思想史／文化史の専門家である藤原辰史氏（京都大学准教授）を欧州地域（ドイツ、ハンガリー、スペイン）に巡回派遣し、各国の有識者と対談を行うことで、国際対話を推進し、専門家同士のネットワーク形成を行うと共に、「日本の文化・社会的背景や日本の持つ知見、経験の積極的な発信」（第5期中期目標より）を実施
4	朝日地球会議2022	全世界区分困難	2022/07/01 ～ 2023/03/31	朝日新聞社が主催する「朝日地球会議2022」において、同会議のテーマ「希望と行動が世界を変える」のもと、日本と海外の優れた知識人同士の対話事業を企画・収録し、動画コンテンツとして配信する事業。ロボット工学者の石黒浩氏（大阪大学教授）とイスラエルの歴史家、ユヴァル・ノア・ハラリ氏（ヘブライ大学教授）の二人が「テクノロジーと社会—未来をどうつくる」と題し、AIやロボットと社会の関係を議論
5	日本ASEAN友好協力50周年国際シンポジウム	東南アジア地域 区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本ASEAN友好協力50周年を記念し、東南アジア諸国連合から13名の有識者・文化人を登壇者として招き、日本の研究者と共に日本とASEAN諸国の「これまで」と「今後」の関係性について討議するシンポジウム。国際政治・経済から学術・文化芸術まで幅広い分野で重要性和存在感を増すASEAN諸国と、課題先進国として豊富な経験を有する日本が、共通課題や各国・地域固有の課題にどう対処してきたか。それぞれの先進的な取組や知見を共有しながら、新たな関係の構築に向けた方策と可能性を議論

合計額 63,295,934 円
うち共通経費 277,690 円

1. 催し等事業費／ (2) 国際対話・ネットワーク形成強化〔事業第1チーム〕

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	ベルリン日独センター共催シンポジウム「日独対話から考える食の未来」	ドイツ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2023年1月25日にベルリン日独センターと共催で、オンライン・シンポジウム「日独対話から考える食の未来」を開催。食を取り巻く環境が変化する中で、食のサステナビリティ推進と食文化をテーマに日独で食と農に携わる研究者、実務家が対話を行い、課題解決に向けて互いの知見を共有。シンポジウムはオンラインで生配信したほか、アーカイブ映像を公開

合計額 1,709,831 円

うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (3) 日中知的交流強化

滞日経験がない（または少ない）中国の知識人を招へいし、滞日理解を増進し、知的ネットワークの強化を図る

	氏名	対象国・地域	期間	事業概要
1	個人：胡 新宇	中国	2022/11/21 ～ 2023/01/05	北京文化遺産保護センター理事の胡新宇氏に対し「日本での遺産保護へのコミュニティ参加促進における役割」をテーマに訪日研究機会を提供
2	個人：孔 喆	中国	2023/01/10 ～ 2023/02/09	Development Innovation Insider創立者の孔喆氏に対し「日本の国際開発協力における民間部門の役割」をテーマに訪日研究機会を提供
3	個人：呉 文成	中国	2023/03/28 ～ 2023/05/27	外交学院『外交評論』編集部主任の呉文成氏に対し「地域的グローバルガバナンスと第三国市場における日中協力」をテーマに訪日研究機会を提供
4	個人：李 一諾	中国	2023/03/27 ～ 2023/07/26	一土学校創立者の李一諾氏に対し「日本のK-12教育エコシステムの理解」をテーマに訪日研究機会を提供
5	個人：範 銘	中国	2023/03/16 ～ 2023/05/31	中央電視台主筆の範銘氏に対し「新メディア時代における日本の実写映画とドキュメンタリーの実践と課題」をテーマに訪日研究機会を提供
6	個人：董 海萍	中国	2022/12/10 ～ 2023/01/10	北京微乎科技有限公司CEOの董海萍氏に対し「日中のインターネット安全をめぐる状況や進展、オンライン・プラットフォームを通じた日中人文交流」をテーマに訪日研究機会を提供
7	個人：秦 軒	中国	2022/10/16 ～ 2023/02/15	フリージャーナリスト秦軒氏に対し「日中関係における中国のアジェンダを決めているのは誰なのかー中国と日本のメディアの報道に関する比較研究」をテーマに訪日研究機会を提供

合計額 10,443,153 円
うち共通経費 188,737 円

2. アジア文化交流強化事業費 / (1) ふれあいパートナーズ事業 [1] (アジア文化交流強化事業費)

中国「ふれあいの場」設置大学に、「ふれあいの場」の活動や日本語授業をサポートするふれあいパートナーズを派遣

	事業名	対象国・地域	都市	受入機関	期間	事業概要
1	長沙	中国	長沙	湖南大学	2022/04/01 ~ 2022/08/31	「ふれあいの場」の運営・活動をサポートしながら日本語の授業も行う専門家を派遣
2	延辺	中国	延吉	延辺大学	2022/04/01 ~ 2023/01/31	「ふれあいの場」の運営・活動をサポートしながら日本語の授業も行う専門家を派遣

合計額 439,502 円
うち共通経費 20,625 円

2. アジア文化交流強化事業費／ (2) ふれあいパートナーズ事業〔2〕 (日本語普及事業費)

中国「ふれあいの場」設置大学に、「ふれあいの場」の活動や日本語授業をサポートするふれあいパートナーズを派遣

	事業名	対象国・地域	都市	受入機関	期間	事業概要
1	長沙	中国	長沙	湖南大学	2022/04/01 ～ 2022/08/31	「ふれあいの場」の運営・活動をサポートしながら日本語の授業も行う専門家を派遣
2	延辺	中国	延吉	延辺大学	2022/04/01 ～ 2023/01/31	「ふれあいの場」の運営・活動をサポートしながら日本語の授業も行う専門家を派遣

合計額 3,501,765 円

うち共通経費 0 円

3. 運営諸費 / (1) ニューヨーク日本文化センター各種事業

ニューヨーク日本文化センターが実施する事業に要する経費で、小規模助成、出張旅費、会議費、広報・調査費等を含む

(1) 教育アウトリーチ小規模グラント

	事業名	都市	期間	事業概要
1	バッファロー・金沢姉妹都市提携60周年記念式典	バッファロー	2022/07/01 ~ 2022/12/31	2022年9月30日～10月1日の2日間にニューヨーク州バッファローにて、バッファローと石川県金沢市の姉妹都市関係60周年を記念した大型日本文化イベントを実施
2	和太鼓の演奏教室	ノックスヴィル	2022/08/27 ~ 2022/08/29	2022年8月28日にテネシー州ノックスビルで開催される第9回アジアフェスティバルで、太鼓集団「祭り座」のパフォーマンスを実施
3	お月見イベント	ナッシュビル	2022/09/01 ~ 2022/10/31	2022年10月9日にテネシー州ナッシュビル所在のチークウッド日本庭園にて、日本祭りイベントである第8回お月見イベントを実施
4	ジャパン・ビレッジ家族夏祭り2022	ブルックリン	2022/08/20 ~ 2022/09/03	ニューヨーク市ブルックリンのジャパンビレッジで行われる夏祭りで太鼓や三味線・よさこいをはじめとした日本文化パフォーマンスを実施
5	増田セバスチャンによる「カラー・フォー・ピース」	ニューヨーク	2022/07/14 ~ 2022/08/30	全米ウクライナ女性協会と日本人アーティストの増田セバスチャン氏のコラボレーションによるチャリティアート展を実施
6	ジャパンフェス・アトランタ2022 子供スペースでモトコと民話を作ろう	アトランタ	2022/09/17 ~ 2022/09/18	2022年9月17日～19日にジョージア州アトランタで行われるJapan Festで日本人の語り手 Motoko Dworkin氏を招待し、子どもを対象とした鬼をテーマにした講演並びにワークショップを実施
7	ウォーターフロント植物園定期総会 内山貞文学芸員による講演	ルイビル	2022/10/31 ~ 2022/11/30	2022年11月2日にケンタッキー州ルイビル所在のウォーターフロント植物園で開催する定期総会にポートランド日本庭園のチーフキュレーター・内山貞文氏を招待し、日本庭園をテーマにした講演を実施
8	けん玉を通したマインドフルネスプログラム	ミネアポリス	2022/11/07 ~ 2022/12/16	2022年11月にミネソタ州ミネアポリスの3つの公立学校で計6日間、体育の授業時間を利用してけん玉に関するアウトリーチ活動を実施
9	日本研究プログラムの学生を対象とした学習コース開発：大学生と日本人コミュニティの相互学習プログラム	ブルーミントン	2023/01/20 ~ 2023/08/14	インディアナ大学・パデュー大学インディアナポリス校 (IUPUI) の日本プログラム拡大の一環として、2023年春学期に行うサービスマスターリングコースプログラムを開講
10	木版画エキシビションと教育支援プログラム	カラマズー	2023/02/01 ~ 2023/12/31	ウェスタンミシガン大学 (WMU) の曾我日本センターとカラマズーブックアートセンターが共同して、日本の木版画家の船坂芳助氏並びに同氏に師事した地元の木版画アーティストの展示を実施。またWMUや地元のミュージアムでパレンのワークショップやトークイベントを実施
11	無の世界：禅の世界を作る	ヒューストン	2023/03/09 ~ 2023/04/28	日本で組み立て茶室の禅庵を作っている建築家兼茶道家の椿邦司氏をヒューストンに招へいし、禅庵組み立てのデモ、茶道実演、茶道と禅庵についての講義を実施
12	アーカンソー桜祭り2023	ホットスプリングス	2023/03/30 ~ 2023/04/02	2022年4月2日にアーカンソー州ホットスプリング市で日本祭りイベントを実施
13	オールデン・B・ダウ・ホーム&スタジオとの共同事業	サギノー	2023/03/19 ~ 2023/12/03	お茶会と生け花イベントを開催後ハーバート&グレース・ダウ夫妻の訪日記念関連プレゼンテーションを実施

	事業名	都市	期間	事業概要
14	ナッシュビル桜祭り2023 文化芸術エリアの拡大	ナッシュビル	2023/03/15 ～ 2023/05/15	2022年4月15日にテネシー州ナッシュビルで第13回桜まつりを実施
15	アメリカ西部における日本人の歴史体験	インディアナポリス	2023/03/15 ～ 2023/05/15	Chrissy Yee Lau氏による日系アメリカ人の戦前並びに戦時中の歴史についての講義と、戦時中に強制収容を体験した日系アメリカ人Jean Umemura氏による講演を実施
16	広島を記憶に残す：都市、芸術、環境、そして生きた経験	モスコウ	2022/08/15 ～ 2022/10/15	アイダホ大学にて「ヒロシマを忘れない、Remembering Hiroshima」をテーマに、被爆体験、戦後の広島復興、環境問題等についてパネルディスカッション、映像上映、展示等を実施

(2) 日米グローバル・パートナーシップ小規模助成

	事業名	都市	期間	事業概要
17	パンデミック後の日米グラスルーツサミット復活に向けて	コロンバス	2022/10/28 ～ 2023/10/27	新型コロナウイルス感染拡大以降、初めての実施となった長野県小布施町での小規模グラスルーツサミット並びに2023年9月にオハイオ州で開催したフルスケールでのグラスルーツサミットに向けた準備を実施
18	SDGsプログラムの開発 平和に特化した日本研究プログラム、コミュニティの育成	ブルーミントン	2023/03/01 ～ 2024/02/29	インディアナ大学・パデュー大学インディアナ校（IUPUI）で平和研究に関するコース開設を行うべく、その準備のための日本でのフィールドワークを実施

(3) 日米協会キャパシティービルディング助成事業

	事業名	都市	期間	事業概要
19	日本関係団体のプログラム・会員制度・理事会組織のノースカロライナ日米協会への統合に向けた戦略策定事業	ローリー	2023/03/01 ～ 2023/12/31	ノースカロライナ州を拠点とする日本関係団体を効率的かつ戦略的な統合を目指して、理事会組織やプログラムの統合を実施
20	テネシー日米協会スタッフと理事メンバーによる戦略策定と資金調達案策定のための事業	ナッシュビル	2023/02/01 ～ 2024/01/31	新しいCEOの着任を踏まえて、新型コロナウイルス感染拡大前に作った組織戦略の見直し・資金調達戦略のアップデートを外部専門家と共に実施
21	ハワイ日米協会によるコミュニケーションプロジェクト第2弾	ホノルル	2023/02/01 ～ 2024/01/31	組織のブランディング・広報戦略の見直しをすべく、外部専門家と一緒にウェブサイトのアップデートとコミュニケーションガイドラインを作成
22	全米ジャパンボウル：パンデミック後のリカバリーと持続性樹立のための事業	ワシントンD.C.	2023/02/01 ～ 2024/01/31	2023年・2024年に日本関連のクイズ・日本語能力を競うコンテストであるジャパンボウルを実施
23	アイオワ日米協会の持続的財政基盤構築のための事業	デモイン	2023/03/30 ～ 2024/03/29	資金調達計画の策定や、各種プログラム運営を実施
24	2023年お盆フェスティバルとよさこいワークショップ	ミネアポリス	2023/03/27 ～ 2023/08/20	新型コロナウイルス感染拡大以降、初めての対面実施となるお盆祭りとよさこいダンスワークショップを2023年夏に実施
25	スタッフ人件費申請事業	オースティン	2023/03/01 ～ 2024/02/28	日本語プログラム等、事業運営と組織基盤強化を実施

	事業名	都市	期間	事業概要
26	戦略的な事業実施プランと多様なプログラムの広報戦略策定	フィラデルフィア	2023/02/01 ～ 2024/01/31	戦略的な事業実施プランと多様なプログラムの広報戦略を外部のPR専門家と共同で策定

(4) 草の根アウトリーチ人材支援助成事業

	事業名	都市	期間	事業概要
27	日本を知るウェビナーシリーズ	個別区分困難	2023/03/15 ～ 2024/03/14	日本を知るウェビナーシリーズ、3年目の継続実施とプログラムの拡大を実施
28	けん玉を通じたマインドフルネスプログラム	ミネアポリス	2023/03/15 ～ 2024/03/14	けん玉を使った日本文化理解と改善・集中等の精神性（マインドフルネス）を学ぶワークショップをミネアポリス地域の公立学校で150回程度実施
29	JETアルムナイネットワークの組織化並びにアルムナイの日米関係フィールドへの取り組み	ワシントンD. C.	2023/03/31 ～ 2024/03/30	JETプログラム（語学指導等を行う外国青年招致事業/The Japan Exchange and Teaching Programme）アルムナイネットワークの組織化並びにアルムナイの日米関係フィールドへの継続した関与を目指し、キャリアカウンセリング、ウェビナー、ネットワーキングイベント等を実施
30	日本文化と創造産業	ブルーミントン	2023/03/15 ～ 2024/01/15	インディアナ大学（ブルーミントン校）イーストアジア・スタディーセンターで、学生並びにコミュニティを対象に、創造産業、異文化研究・日本研究に関する理解を深めるワークショップ等を実施

(5) その他事業

	事業名	都市	期間	事業概要
31	安倍フェロー・フォローアップ事業	ニューヨーク	2022/04/01 ～ 2023/03/31	安倍フェローシップ新規募集停止後もフェローのネットワークを維持、強化するためのフォローアップ事業を実施
32	NAJAS（全米日米協会連合会）支援事業	ワシントンD. C.	2022/04/01 ～ 2023/03/31	NAJAS年次総会、日米協会間のメンターシップ事業、NAJASスタッフによる各日米協会訪問を通じたネットワーク強化を実施
33	オンライン事業	ニューヨーク	2022/04/01 ～ 2023/03/31	鑑に関する教育ビデオの作成と配信
34	U. S. -Japan Network for the FutureコホートメンバーのAASパネル支援	ボストン	2023/02/01 ～ 2023/03/31	2023年3月にボストンで実施されたAAS年次会議においてU. S. -Japan Network for the Futureコホートメンバーが参加したパネル・ディスカッションを実施
35	野球伝来150周年記念事業・パネル討論プログラム	ニューヨーク	2022/04/01 ～ 2023/03/31	野球伝来150周年を記念してパネル討論イベントをコロンビア大学で実施

(6) 一般管理業務

	事業名	都市	期間	事業概要
36	事業広報・調査	個別区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ウェブサイトの運営・管理や広報資料の作成

合計額 106,236,307 円
うち共通経費 0 円

日本研究・国際対話事業

日米交流推進費

1. 人物交流事業費

- (1) 市民交流支援 (JOI)
- (2) 安倍フェローシップ

2. 催し等事業費

- (1) 日米交流助成
- (2) 日米グローバル・パートナーシップ強化 [企画開発チーム]
- (3) 日米グローバル・パートナーシップ強化 [事業第1チーム]
- (4) 日米グローバル・パートナーシップ強化助成 [事業第1チーム]
- (5) 日米相互理解促進

1. 人物交流事業費／ (1) 市民交流支援 (JOI)

中西部南部地域における日本理解の促進及び草の根交流の担い手育成を目的に、コーディネーターを米国に派遣する経費。共催機関への業務分担金、関連事業実施経費を含む

	事業名	対象国・地域	都市	受入機関	期間	事業概要
1	共催分担金	米国	シアトル	ローラシアン協会	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日米草の根交流コーディネーター
2	第19期：渡辺 洋子	米国	デンバー	コロラド日米協会	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
3	第19期：山岡 舞花	米国	メンフィス	メンフィス大学・メンフィスボτανニックガーデン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
4	第19期：永井 麻莉子	米国	リンカーン	ネブラスカ大学リンカーン校	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
5	第19期：波多野 愛子	米国	メイビル	メイビル州立大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
6	第19期：山本 将大	米国	フェニックス	ジャパニーズ・フレンドシップ・ガーデン・オブ・フェニックス (鳳凰園)	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
7	第19期：岡村 奈々花	米国	カロウイー	ウェスタンカロライナ大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
8	第19期：岩本 彩	米国	エドモンド	セントラルオクラホマ大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
9	第20期：青木 俊介	米国	ディキンソン	ディキンソン州立大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
10	第20期：鮎川 友貴	米国	ララミー	ワイオミング大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
11	第20期：川添 愛実	米国	ウェスト・リバティ	ウェストリバティ大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
12	第20期：榊原 ひと美	米国	コーパス・クリスティ	テキサス州立美術館アジア文化教育センター・テキサスA&M大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業

	事業名	対象国・地域	都市	受入機関	期間	事業概要
13	第20期：立尾 諭世	米国	フィンドレー	フィンドレー大学マッツア美術館	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
14	第20期：早坂 武志	米国	デモイン	アイオワ日米協会	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
15	第20期：久富 叔恵	米国	ローレンス	カンザス大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
16	第20期：山本 由梨子	米国	フランクフォート	ケンタッキー日米協会	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
17	第20期：森 薫	米国	ビルングス	モンタナ州立大学ビルングス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
18	第20期：梅原 瑞喜	米国	クリーブランド	デルタ州立大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
19	アラムナイ・ネットワーキング・イベント	米国	東京		2022/09/10	JOI経験者のフォローアップと今後の経験者同士の主体的な交流の促進を目指し、経験者の過去の経験から現在のプログラムの広報やコーディネーターの活動のサポート等に活かせるアイデアを集める検討会や意見交換会等のプログラムを実施。ローラシアン協会と共催
20	JOIウェブサイト	米国	東京		2022/04/01 ～ 2023/03/31	JOIプログラム募集及び周知のためのウェブサイト運営

合計額 126,788,871 円
うち共通経費 4,477,543 円

1. 人物交流事業費／ (2) 安倍フェローシップ

社会科学の分野における質の高い政策研究を促進し、日米の専門家間の新しい協働関係とネットワーク形成を推進するため、学術研究者及びジャーナリストに対しフェローシップを供与する経費。共催機関への業務分担金、関連事業実施経費を含む

	事業名	被派遣者	共催機関	期間	研究テーマ・事業概要
1	安倍フェローシップ	—	米国社会科学研究評議会 (SSRC)	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日米間の知的交流を促進すると同時に、現代の地球規模の政策課題で緊要の取組が必要とされる問題に関する学術的、国際的な調査研究を増進し、日米の専門家間の新しい協働関係とネットワーク形成を支援

合計額 39,930,400 円

うち共通経費 0 円

2. 催し等事業費／ (1) 日米交流助成

日米間の対話・交流・ネットワーク形成及び米国における対日理解促進等に資する事業に対して助成

	事業名	助成対象者	期間	事業概要
1	アイオワ日米協会基盤強化とプログラム開発 (2年事業/2年目)	アイオワ日米協会	2022/04/01 ~ 2023/03/31	組織基盤強化のため、人材雇用の支援、ボードメンバーを対象としたセミナーを開催。アイオワにおける日本への理解と関心を高め、関係者・関係機関とのネットワークを拡充するため、地元の大学、NGO、企業との連携促進に向けたプログラム開発を実施
2	RIPS日米パートナーシップ・プログラム (第7期、2年事業/1年目)	一般財団法人平和・安全保障研究所 (RIPS)	2022/07/28 ~ 2023/07/27	日本の安全保障研究の専門家、実務家の育成を目指し、2年1期として実施するフェローシップ事業。研究会、論文指導、訪米研修等の機会を提供

合計額 15,272,774 円

うち共通経費 0 円

2. 催し等事業費／ (2) 日米グローバル・パートナーシップ強化 [企画開発チーム]

「レジリエントな社会の構築」「社会的包摂の実現」「科学技術で豊かな社会の創造」の3つのテーマ領域において、日米の団体がグローバルな共通課題に取り組むプロジェクトに対し経費の一部を助成する。第三国や地方を含む多様なアクターの参画と次世代の人材育成を重視

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	企画開発業務	米国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	国際対話部に必要な企画開発を実施

合計額 1,705,292 円
うち共通経費 0 円

2. 催し等事業費／ (3) 日米グローバル・パートナーシップ強化 [事業第1チーム]

「レジリエントな社会の構築」「社会的包摂の実現」「科学技術で豊かな社会の創造」の3つのテーマ領域において、日米が共同でグローバルな共通課題に取り組むプロジェクトを主催事業もしくは共催事業として実施する。第三国や地方を含む多様なアクターの参画と次世代の人材育成を重視

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業概要
1	日米対話フォーラム「文化芸術を通じた多様性社会推進に向けてー『ソーシャルサーカス』のアプローチが持つ可能性ー」	米国	東京23区	国際交流基金本部ホールさくら	認定NPO法人スローレーベル	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国のソーシャルサーカスの専門家Lottie Byram氏を招へいし、人種・ジェンダー・社会階層等多様な人々を対象とした、貧困や差別等の課題への取組を紹介するフォーラムを2022年12月16日に実施。日米双方の事例を通じ、企業や当該分野の研究者も含め、多角的に社会包摂を考える機会とする。実施後、アーカイブ映像を公開

合計額 4,874,520 円

うち共通経費 0 円

2. 催し等事業費／ (4) 日米グローバル・パートナーシップ強化助成 [事業第1チーム]

「レジリエントな社会の構築」「社会的包摂の実現」「科学技術で豊かな社会の創造」の3つのテーマ領域において、日米の団体がグローバルな共通課題に取り組むプロジェクトに対し経費の一部を助成する。第三国や地方を含む多様なアクターの参画と次世代の人材育成を重視

	事業名	助成対象者	都市	会場	期間	事業概要
1	持続可能な社会変革の日米共創へ向けて：消費と生産に見る可能性	慶應義塾大学SFC研究所	ワシントンD.C.、ニューヨーク	区分困難	2022/05/01 ～ 2023/04/30	消費や生産行動、投資、政策等の日米比較に基づいて、持続可能な日米パートナーシップ推進の方向性を明らかにすることを目的としたプロジェクト。衣食住の各分野について、実態調査や課題抽出の作業後にワークショップを開催し、インターネットツールやポッドキャスト等で成果を共有するほか、書籍としても出版
2	沖縄とニューヨークの若者によるプラスチック汚染対策	ファンドフォーニューヨークシティ	竹富町(沖縄県)、ニューヨーク	区分困難	2022/04/15 ～ 2023/04/14	ニューヨークと沖縄の環境教育団体が協力し、マンハッタンと西表島の小学生がプラスチックゴミや自然破壊、気候変動等の環境問題について、オンラインでの交流を通して共に考える機会を提供。その様子をまとめた映像資料やプログラムの成果としての教育資料を作成
3	新型コロナウイルス以後の再交流：社会的養護を経験した若者の癒し、レジリエンス、アドボカシーにおける日米協力	インターナショナル・フォスターケア・アライアンス(IFCA)	ロサンゼルス、東京23区、福岡市	区分困難	2022/05/01 ～ 2023/04/30	日米の社会的養護を経験した若者の相互理解やエンパワーメントを目的とし、日本からの米国地方の児童養護専門家やアドボカシー団体等の訪問と、米国の若者を日本に招き日本各地の社会的養護関係者と交流を行うユースサミットを実施。シンポジウムやブックレット等で成果を普及
4	災害における行政と市場：キャパシティ・ビルディング、負担の共有、保険	ノースイースタン大学	ボストン、ワシントンD.C.、仙台市	区分困難	2022/05/01 ～ 2023/04/30	災害リスク削減のためのキャパシティビルディング、中央・地方行政の役割分担、保険の活用等について有効な枠組みを明らかにすることを目的とし、日米の研究者が東北やワシントンD.C.にて行政やコミュニティ関係者に聞き取り調査等を行う。ワークショップ及び一般メディア記事等で成果を普及
5	健康でレジリエントな高齢化社会のための日米交流	米国法人日本国際交流センター	東京23区、横浜市等	区分困難	2022/07/01 ～ 2023/06/30	日米の高齢化問題への取組を共有し、関連団体や次世代専門家のネットワーク構築を行うことを目的としたプロジェクト。高齢者に優しいコミュニティづくりに取り組む米国リーダーが、類似課題に取り組む日本の地方を訪問し、視察・意見交換を行う。申請機関ウェブサイト等で成果を普及
6	気候変動と食のシステムにおける若者の取り組み	アイリーブ	那須塩原市	区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	アジア学院と共同して、日米の18歳から30歳までを対象にリーダーシップや環境問題をテーマにした教育プログラムをハイブリッド形式で実施。オンラインでの準備の後に、那須塩原で実地研修を行い、最終的には学習した内容を行動に移すためのアクション・プランを作成
7	日米協働資金提供者向け インパクト・アナリスト研修	一般財団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ	シカゴ、サンフランシスコ	区分困難	2023/01/01 ～ 2023/12/31	社会課題への取組を資金面で拡大するために投資サイドの意識変革を促す研修プログラム。資金提供側(金融機関、助成財団、休眠預金の分配団体等)を対象とする人材育成事業で、社会的投資及びインパクト評価の実践を学ぶと共に官民双方の資金提供機関のネットワークングをはかる。研修の講師やアドバイザーとして米国の専門家を招き、インパクト投資が米国で発展したその文化・社会的背景についても学ぶ講座を設定

	事業名	助成対象者	都市	会場	期間	事業概要
8	日米対話によるインクルーシブな社会の実現にむけた協働事業—専門人材の育成とダイバーシティマネジメントの促進— (3年事業/2年目)	認定NPO法人スローレーベル	シアトル	区分困難	2023/01/17 ～ 2024/01/16	日米双方のソーシャルインクルージョン分野におけるフロント・ランナーやステーク・ホルダーによる知見・経験・事例等の共有とネットワーク形成、協働のための日米対話を経て、協働事業に取り組んだ。障がい者をはじめとする対象の社会進出を支援する専門人材の育成及び、企業等を対象とした研修プログラムの開発
9	日米次世代パブリック・インテレクチュアル・ネットワーク事業 (第6期2年目)	モーリーン・アード・マイク・マンスフィールド財団	東京23区、山口市等	区分困難	2023/03/01 ～ 2023/10/31	米国の政策・世論形成に関与することが期待される中堅・若手世代の日本専門家（研究者・実務家）による日米間のアジェンダ理解とネットワーク形成を目的とする3年間のプログラム。米国内での会合や訪日研修に参加し、日本や日米関係をとりまくイシューについての理解を深め、最終年にポリシーペーパーの発表と公開シンポジウムを開催。訪日研修及びモンタナ州で研修を実施
10	日米次世代女性リーダー交流事業	ジャパン・ソサエティ ニューヨーク	ニューヨーク	区分困難	2023/03/01 ～ 2024/02/29	日米両国の多様な分野における次世代の女性リーダーのキャリア向上と対話・相互支援のネットワーク構築を図るプロジェクト。日米の関係機関の協力のもと、多様な分野で活躍する女性リーダーを対象に、女性のキャリア向上とエンパワーメントを目的としたイベント及びワークショップを開催。参加者間のネットワークを構築すると共に、ジェンダー平等の推進をはじめグローバルな諸課題に対する知見を広く発信
11	Collective Impact Learning Journey～共創を通じた社会課題解決に向けた国境を超えた学び合いと実装～	特定非営利活動法人クロスフィールズ	サンフランシスコ、ソウル	区分困難	2022/08/10 ～ 2023/08/09	社会課題の解決に向け、セクターを越えた連携を図りコレクティブ・インパクトを目指す日・米・アジア対話事業。孤独・孤立対策をテーマにソーシャルセクターの専門家が米国及び韓国を視察し、現地の行政機関、社会的企業、NPO等との学び合いを実施。調査から得た知見を国内のさまざまなセクターに共有し、共創を通じた課題解決に向けた事業を検討

合計額 166,467,220 円
うち共通経費 180,000 円

2. 催し等事業費 / (5) 日米相互理解促進

日米関係の緊密化を促進するため、日米両国の各界各層における対話や交流事業を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	第20回日系アメリカ人リーダーシップ・シンポジウム	米国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	外務省が日本に招へいする日系アメリカ人リーダーの滞日中に、シンポジウム・セミナーを実施する事業。2023年3月9日に東京都内において、「多様性と社会的包接の推進—日系アメリカ人から見た米国の現状」と題したシンポジウムを開催

合計額 2,209,596 円
うち共通経費 2,209,596 円

日本研究・国際対話事業

日中21世紀事業基金

1. 人物交流事業費

- (1) 中国高校生の招へい事業
- (2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）
- (3) 日中高校生対話・協働プログラム

2. 催し等事業費

- (1) ネットワーク整備事業（催し・主催）
- (2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

3. 文化資料事業費

- (1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト）

1. 人物交流事業費／ (1) 中国高校生の招へい事業

中国の高校生を招へいし、日本の社会と文化を知る機会を提供すると共に、日本の人々にも中国人と直接交流し、中国の文化を知る機会を提供

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	中国高校向け日本文化用品寄贈特別事業	中国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日中国交正常化50周年を記念して、これまで高校生長期招へい事業を通じて学生を日本に派遣してきた中国の高校とのネットワークを維持し、それら学校で日本語を学ぶ高校生の対日関心をさらに喚起して将来的な交流促進に繋げるべく、派遣実績校（35校）に対し日本文化用品の特別寄贈を実施。また、日本文化理解促進のため、文化用品を活用したオンラインセミナーも合わせて実施

合計額 17,441,222 円
うち共通経費 109,420 円

1. 人物交流事業費／ (2) ネットワーク整備事業 (派遣・招へい)

日本と中国の間での主として青少年交流事業を実施し、将来にわたる交流の担い手としてのネットワーク構築を企図

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業概要
1	大学生交流事業広報費	中国	—	—	—	2022/04/01 ～ 2023/03/31	—
2	第1回大学生交流事業オンライン (昆明)	中国	昆明	雲南師範大学	昆明ふれあいの場	2022/07/01 ～ 2023/03/31	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ4名と昆明「ふれあいの場」(雲南師範大学)のカウンターパート学生(協同実施者・日本語を学ぶ学生)が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を全てオンラインで実施
3	第1回大学生交流事業オンライン (広州)	中国	広州	中山大学	広州ふれあいの場	2022/07/01 ～ 2022/11/30	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ5名と広州「ふれあいの場」(中山大学)のカウンターパート学生(協同実施者・日本語を学ぶ学生)が数か月にわたって共同作業を行い、その成果をイベントとして全てオンラインで実施
4	第1回大学生交流事業オンライン (長沙)	中国	長沙	湖南大学	長沙ふれあいの場	2022/07/01 ～ 2022/10/31	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ6名と長沙「ふれあいの場」(湖南大学)のカウンターパート学生(協同実施者・日本語を学ぶ学生)が数か月にわたって共同作業を行い、その成果をイベントとして全てオンラインで実施
5	第1回大学生交流事業オンライン (アモイ) ふれあいの場企画	中国	アモイ	アモイ大学嘉庚学院	アモイふれあいの場	2022/07/01 ～ 2022/10/31	日中の若者同士の文化交流と異文化理解促進を目的として日本の大学生グループ5名とアモイ「ふれあいの場」(厦門大学嘉庚学院)学生グループが、「ふれあいの場」で企画した交流企画・イベントを実施。数か月にわたって準備からイベント当日の運営まで全てオンラインで実施
6	第1回大学生交流事業オンライン (杭州) 日本語コーナー	中国	杭州	浙江工商大学	杭州ふれあいの場	2022/07/01 ～ 2022/09/30	日中の若者同士の文化交流と異文化理解促進、「ふれあいの場」の学生の日本語学習の意欲と言語レベルの向上を目的として日本の大学生グループ4名と杭州「ふれあいの場」(浙江工商大学)学生グループが数か月にわたって主に日本語を使用してオンライン交流を実施
7	第1回大学生交流事業オンライン (延辺) 日本語コーナー	中国	延辺	延辺大学	延辺ふれあいの場	2022/07/01 ～ 2022/09/30	日中の若者同士の文化交流と異文化理解促進、「ふれあいの場」の学生の日本語学習の意欲と言語レベルの向上を目的として日本の大学生グループ5名と延辺「ふれあいの場」(延辺大学)学生グループが数か月にわたって主に日本語を使用してオンライン交流を実施
8	第1回大学生交流事業オンライン (ハルビン) 日本語コーナー	中国	ハルビン	黒龍江大学	ハルビンふれあいの場	2022/07/01 ～ 2022/09/30	日中の若者同士の文化交流と異文化理解促進、「ふれあいの場」の学生の日本語学習の意欲と言語レベルの向上を目的として日本の大学生グループ4名とハルビン「ふれあいの場」(黒龍江大学)学生グループが数か月にわたって主に日本語を使用してオンライン交流を実施

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業概要
9	2022年度ふれあいの場サポーター	中国	オンライン	ふれあいの場	ふれあいの場	2022/12/01 ~ 2023/03/31	「ふれあいの場」事業の活性化と交流事業の質の向上を目的として、過去に「大学生交流事業」に参加した学生のうち交流意欲の高かった日本人学生5名に「ふれあいの場サポーター」業務を委嘱し、継続的に「ふれあいの場」でオンラインイベントを実施
10	第2回大学生交流事業オンライン (済南)	中国	済南	山東師範大学	済南ふれあいの場	2022/12/01 ~ 2023/03/31	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ5名と済南「ふれあいの場」(山東師範大学)のカウンターパート学生(協同実施者・日本語を学ぶ学生)が数か月にわたって共同作業を行い、その成果をイベントとして全てオンラインで実施
11	第2回大学生交流事業オンライン (貴陽)	中国	貴陽	貴州大学	貴陽ふれあいの場	2022/12/01 ~ 2023/03/31	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ4名と貴陽「ふれあいの場」(貴州大学)のカウンターパート学生(協同実施者・日本語を学ぶ学生)が数か月にわたって共同作業を行い、その成果をイベントとして全てオンラインで実施
12	第2回大学生交流事業オンライン (桂林)	中国	桂林	広西師範大学	桂林ふれあいの場	2022/12/01 ~ 2023/03/31	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ6名と桂林「ふれあいの場」(広西師範大学)のカウンターパート学生(協同実施者・日本語を学ぶ学生)が数か月にわたって共同作業を行い、その成果をイベントとして全てオンラインで実施
13	第2回大学生交流事業オンライン (重慶) ふれあいの場企画	中国	重慶	重慶師範大学	重慶ふれあいの場	2022/12/01 ~ 2023/03/31	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生個人応募者による4名のグループと重慶「ふれあいの場」(重慶師範大学)の学生グループが数か月にわたって対話活動をオンラインで実施
14	第2回大学生交流事業オンライン (長春) 日本語コーナー	中国	長春	吉林大学	長春ふれあいの場	2022/12/01 ~ 2023/03/31	日中の若者同士の文化交流と異文化理解促進、「ふれあいの場」の学生の日本語学習の意欲と言語レベルの向上を目的として日本の大学生グループ4名と長春「ふれあいの場」(吉林大学)学生グループが数か月にわたって主に日本語を使用してオンライン交流を実施

合計額 4,796,451 円
うち共通経費 443,950 円

1. 人物交流事業費 / (3) 日中高校生対話・協働プログラム

日中両国の高校生が、お互いの文化や社会についての理解を深めながら、学校生活や地域社会等の共通の課題の解決についてオンラインも活用しながら対話・協働することを通じて、両国青少年層に連帯や協力の意識を醸成することを目的とする事業。(オンラインを活用した新規事業)

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
1	日中高校生協働研究 (立命館守山高等学校・南京外国語学校)	守山市 (滋賀県) 南京	立命館守山高等学校 南京外国語学校	2022/04/01 ~ 2023/03/31	立命館守山高等学校 南京外国語学校	立命館守山高等学校と南京外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
2	日本・中国お国自慢! (互いのよいところを見つけよう!) (高知県立高知東高等学校・黄岡市外国語学校)	高知市 黄岡	高知県立高知東高等学校 黄岡市外国語学校	2022/04/01 ~ 2023/03/31	高知県立高知東高等学校 黄岡市外国語学校	高知県立高知東高等学校と黄岡市外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
3	パンダとSDGsがつなぐ日中交流 (和歌山県立橋本高等学校・成都外国語学校)	橋本市 (和歌山県) 成都	和歌山県立橋本高等学校 成都外国語学校	2022/04/01 ~ 2023/03/31	和歌山県立橋本高等学校 成都外国語学校	和歌山県立橋本高等学校と成都外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
4	Global Link 2022 (三重高等学校・洛陽外国語学校)	三重県その他 洛陽	三重高等学校 洛陽外国語学校	2022/04/01 ~ 2023/03/31	三重高等学校 洛陽外国語学校	三重高等学校と洛陽外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
5	日本文化紹介・国際交流 (横須賀市立横須賀総合高等学校・中山市小欖中学)	横須賀市 (神奈川県) 中山	横須賀市立横須賀総合高等学校 中山市小欖中学	2022/04/01 ~ 2022/07/31	横須賀市立横須賀総合高等学校 中山市小欖中学	横須賀市立横須賀総合高等学校と中山市小欖中学の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
6	日中高校生オンライン交流会 (埼玉県立蕨高等学校・北京外国語大学附属外国語学校・長春外国語学校)	蕨市 (埼玉県) 長春 北京	埼玉県立蕨高等学校 長春外国語学校 北京外国語大学附属外国語学校	2022/04/01 ~ 2023/03/31	埼玉県立蕨高等学校 長春外国語学校 北京外国語大学附属外国語学校	埼玉県立蕨高等学校と北京外国語大学附属外国語学校・長春外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
7	汉语×日本語=Future! 言葉は私たちの未来! 互いの言語で楽しもう! (東京学芸大学附属国際中等教育学校・北京市月壇中学)	東京23区 北京	東京学芸大学附属国際中等教育学校 北京市月壇中学	2022/04/01 ~ 2023/03/31	東京学芸大学附属国際中等教育学校 北京市月壇中学	東京学芸大学附属国際中等教育学校と北京市月壇中学の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
8	「你好 こんにちは」から始まる日中 (中日) 交流 (大阪府立桜塚高等学校・吉林省和龍高級中学)	豊中市 (大阪府) 延辺	大阪府立桜塚高等学校 吉林省和龍高級中学	2022/04/01 ~ 2023/03/31	大阪府立桜塚高等学校 吉林省和龍高級中学	大阪府立桜塚高等学校と吉林省和龍高級中学の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
9	日本と中国の架け橋になるゲストを囲んでの日中高校生交流会 (敦賀気比高等学校・北京市十一学校)	敦賀市 (福井県) 北京	敦賀気比高等学校 北京市十一学校	2022/08/01 ~ 2023/03/31	敦賀気比高等学校 北京市十一学校	敦賀気比高等学校と北京市十一学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
10	デジタルでつながる日中高校生の未来 (立命館宇治高等学校・河北唐山外国語学校)	宇治市 (京都府) 中山	立命館宇治高等学校 中山市小欖中学	2022/01/10 ~ 2023/03/31	立命館宇治高等学校 中山市小欖中学	立命館宇治高等学校と中山市小欖中学の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
11	君の街は。你的城市。One-Day Tripをプロデュース! (東京学芸大学附属国際中等教育学校・杭州外国語学校)	東京23区 杭州	東京学芸大学附属国際中等教育学校 杭州外国語学校	2022/08/01 ~ 2023/03/31	東京学芸大学附属国際中等教育学校 杭州外国語学校	東京学芸大学附属国際中等教育学校と杭州外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
12	日中友好のための高校生による文化相互理解 (長崎県立壱岐高等学校・福州外国語学校)	長崎県その他 福州	長崎県立壱岐高等学校 福州外国語学校	2022/08/01 ~ 2023/03/31	長崎県立壱岐高等学校 福州外国語学校	長崎県立壱岐高等学校と福州外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
13	日中高校生文化交流 (大阪府立夕陽丘高等学校・瀋陽市外国語学校)	大阪市 瀋陽	大阪府立夕陽丘高等学校 瀋陽市外国語学校	2022/08/01 ~ 2023/03/31	大阪府立夕陽丘高等学校 瀋陽市外国語学校	大阪府立夕陽丘高等学校と瀋陽市外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
14	日中高校生オンライン交流 (立命館慶祥高等学校・岳陽市外国語学校)	江別市 (北海道) 岳陽	立命館慶祥高等学校 岳陽市外国語学校	2022/08/01 ~ 2023/03/31	立命館慶祥高等学校 岳陽市外国語学校	立命館慶祥高等学校と岳陽市外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
15	オンラインで繋がる日中国際交流 (盛岡中央高等学校・中山市小欖中学・瀋陽市朝鮮族第一中学)	盛岡市 (岩手県) 中山 瀋陽	盛岡中央高等学校 中山市小欖中学 瀋陽市朝鮮族第一中学	2022/08/01 ~ 2023/03/31	盛岡中央高等学校 中山市小欖中学 瀋陽市朝鮮族第一中学	盛岡中央高等学校と中山市小欖中学・瀋陽市朝鮮族第一中学の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流

合計額 3,747,094 円
うち共通経費 556,174 円

2. 催し等事業費／ (1) ネットワーク整備事業 (催し・主催)

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を企図

	事業名	都市	期間	共催機関	事業概要
1	リードアジア	中国	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日中学生交流連盟	日中交流に馴染みのなかった層へのアプローチを目的に、学生が高い関心を寄せる「就職」「ビジネス」の要素を取り入れたプログラム共同体験を通じて日中の学生間の相互理解を促進
2	日中21世紀交流事業参加者交流会	中国	2023/02/18		過去の日中21世紀交流事業参加者同士がネットワークを築き、若者自身が交流の楽しさを体験する場を提供すると共に、参加者から今後の日中交流事業のアイデアや改善点を提案してもらう場として交流会を実施

合計額 3,789,564 円

うち共通経費 0 円

2. 催し等事業費／ (2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

日本と中国の間での主として青少年交流事業を実施し、将来にわたる交流の担い手としてのネットワーク構築を企図

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
1	成都	中国	成都	中日会館	2022/04/01 ～ 2023/03/31	中日会館	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を四川省成都市の中日会館に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
2	長春	中国	長春	吉林大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	吉林大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省長春市の吉林大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
3	延辺	中国	延吉	延辺大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	延辺大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省延吉市の延辺大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
4	ハルビン	中国	ハルビン	黒龍江大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	黒龍江大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を黒龍江省ハルビンの黒龍江大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
5	西寧	中国	西寧	青海民族大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	青海民族大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を青海省西寧市の青海民族大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
6	重慶	中国	重慶	重慶師範大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	重慶師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を重慶市の重慶師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
7	広州	中国	広州	中山大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	中山大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を広東省広州市の中山大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
8	杭州	中国	杭州	浙江工商大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	浙江工商大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を浙江省杭州市の浙江工商大学東アジア研究院内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
9	昆明	中国	昆明	雲南師範大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	雲南師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を雲南省昆明市の雲南師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
10	済南	中国	済南	山東師範大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	山東師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を山東省済南の山東師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
11	長沙	中国	長沙	湖南大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	湖南大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を湖南省長沙市の湖南大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
12	西安	中国	西安	陝西師範大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	陝西師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を陝西省西安市の陝西師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
13	貴陽	中国	貴陽	貴州大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	貴州大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を貴州省貴陽市の貴州大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
14	アモイ	中国	廈門	アモイ大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	アモイ大学嘉庚学院	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を福建省のアモイ大学嘉庚学院内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
15	桂林	中国	桂林	広西師範大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	広西師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を広西チワン族自治区桂林市の広西師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
16	フフホト	中国	呼和浩特	内蒙古大学	2022/04/01 ～ 2023/03/31	内蒙古大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を内モンゴル自治区フフホト市の内蒙古大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
17	南昌	中国	南昌	南昌高松中日友好会館	2022/04/01 ～ 2023/03/31	南昌高松中日友好会館	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を江西省南昌市の南昌高松中日友好会館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
18	日本文化セミナー	中国	中国内各地	ふれあいの場	2022/04/01 ～ 2023/03/31	南昌高松中日友好会館 陝西師範大学 黒竜江大学 貴州大学 浙江工商大学 湖南大学 アモイ大学嘉庚学院 雲南師範大学 広西師範大学	新型コロナウイルス感染の世界的な影響が続くなか、日本文化理解の機会が減少している「ふれあいの場」において、中国人学生の関心が強い日本文化をテーマにしたセミナーをオンラインで実施
19	事務担当者会議	中国	中国内各地	ふれあいの場	2022/08/01 ～ 2023/03/31	延辺大学 青海民族大学	中国各地の「ふれあいの場」の実務担当者がオンラインで顔を合わせ、活動報告及び情報共有を実施

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
						陝西師範大学 中日会館 重慶師範大学 黒竜江大学 貴州大学 吉林大学 浙江工商大学 山東師範大学 湖南大学 アモイ大学嘉庚学院 雲南師範大学 中山大学 広西師範大学 内蒙古大学 南昌高松中日友好会館	
20	代表学生研修	中国	中国内各地	ふれあいの場	2023/02/09	延辺大学 青海民族大学 中日会館 重慶師範大学 黒竜江大学 貴州大学 吉林大学 浙江工商大学 山東師範大学	中国各地の「ふれあいの場」の代表学生1名がオンラインで顔を合わせ、活動報告及び情報共有を実施

事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
					湖南大学 アモイ大学嘉庚学院 雲南師範大学 中山大学 広西師範大学 内蒙古大学	
21 雑誌	中国	中国内各地	ふれあいの場	2022/04/01 ～ 2023/03/31	延辺大学 青海民族大学 陝西師範大学 南昌高松中日友好会館 中日会館 重慶師範大学 黒竜江大学 貴州大学 吉林大学 浙江工商大学 山東師範大学 湖南大学 アモイ大学嘉庚学院 雲南師範大学 中山大学 広西師範大学 内蒙古大学	中国「ふれあいの場」全17か所に対し、「ふれあいの場」利用者に現代日本の最新情報を提供するため、最新の日本の雑誌を毎月購入し、送付

事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業概要
22 内装費支援	中国	成都	中日会館	2022/04/01 ～ 2023/03/31	中日会館 貴州大学	中国「ふれあいの場」のうち、設置から長期間経過して老朽化が目立つ箇所や、大学の小教室を利用して日本の雰囲気を感じられない箇所に対し、日本文化の発信拠点としての魅力向上と、活動の活性化を目的に、内装改修費用の一部を支援
23 日中国交正常化50周年記念事業	中国	中国内各地	ふれあいの場	2022/08/01 ～ 2022/12/31	延辺大学 青海民族大学 南昌高松中日友好会館 黒竜江大学 貴州大学 浙江工商大学 山東師範大学 湖南大学 アモイ大学嘉庚学院 雲南師範大学 中山大学	日中国交正常化50周年記念事業として、全「ふれあいの場」を対象にショート・ショート創作コンテストと、「ふれあいの場」横断日中友好写真・動画投稿大会を実施

合計額 35,834,411 円
うち共通経費 799,911 円

3. 文化資料事業費／ (1) ネットワーク整備事業 (ウェブサイト)

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を企図

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	ウェブサイト運営	中国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日中21世紀交流事業の広報をすると共に、事業報告及び事業参加者の声を日中両言語で発信する「心連心ウェブサイト」を運営。モバイル端末ユーザー向けにレスポンス化業務を実施
2	コンテンツ管理	中国	2022/04/01 ~ 2023/03/31	帰国した留学生の近況や卒業後の進路についてのインタビュー記事、「ふれあいの場」のイベントレポート、大学生交流事業の写真付報告書等を「心連心ウェブサイト」に日中両言語で掲載するほか、メールマガジンを配信

合計額 10,466,357 円

うち共通経費 0 円

調査研究及び情報提供事業等

広報事業費

1. 文化資料事業費

(1) 広報

2. 調査研究費

(1) 本部ライブラリー・受付関連事業

(2) 国際交流顕彰事業

1. 文化資料事業費／ (1) 広報

基本的なパンフレット等の広報資料作成、ウェブコンテンツ・事業記録としての映像資料作成、その他広報用資料の印刷作成及び事業広報の実施

	事業名	期間	事業概要
1	認知度調査	2022/04/01 ～ 2023/03/31	国際交流基金（JF）の組織の認知度調査
2	年報	2022/04/01 ～ 2023/03/31	国際交流基金の事業に関する和文年報及び英文年報の作成 URL : https://www.jpf.go.jp/j/about/result/ar/index.html
3	事業実績	2022/04/01 ～ 2023/03/31	国際交流基金が実施した事業の一覧を作成し、国際交流基金ウェブサイトで公開 URL : https://www.jpf.go.jp/j/about/result/pr/index.html
4	公式ウェブサイト	2022/04/01 ～ 2023/03/31	国際交流基金公式ウェブサイトの運営及び保守、リニューアルを実施 URL : https://www.jpf.go.jp/
5	ウェブマガジン「をちこち」	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ウェブマガジン「をちこち」を通年で運営。年2回テーマを設定した特集記事（寄稿、対談・鼎談、報告等）を日英で掲載。前身である紙媒体の広報誌『をちこち』の記事もデータベースとして提供 URL : https://www.wochikochi.jp/
6	新聞クリッピング	2022/04/01 ～ 2023/03/31	国内の国際交流基金関連新聞記事をクリッピング
7	SNSモニタリング	2022/04/01 ～ 2023/03/31	国内外の国際交流基金関連ウェブ記事及びSNS投稿をモニタリング
8	組織広報・メディアリレーション	2022/04/01 ～ 2023/03/31	プレスリリース等を発信する広報・メディアリレーション業務を実施するほか、SNSの運営（国際交流基金の事業に関する告知や報告を、TwitterやFacebookで公開）等 Twitter URL : https://twitter.com/Japanfoundation Facebook URL : https://www.facebook.com/TheJapanfoundation

合計額 70,068,152 円
うち共通経費 37,460,107 円

2. 調査研究費／ (1) 本部ライブラリー・受付関連事業

国際文化交流に関する情報提供のため、ライブラリーとイベントスペースを運営

	事業名	期間	事業概要
1	図書等資料	2022/04/01 ～ 2023/03/31	図書等資料の購入
2	新聞購読料	2022/04/01 ～ 2023/03/31	新聞の購読
3	データベース使用料	2022/04/01 ～ 2023/03/31	データベースの使用
4	システム管理・保守	2022/04/01 ～ 2023/03/31	システム管理・保守
5	インターネット環境整備	2022/04/01 ～ 2023/03/31	インターネットプロバイダ等
6	資料保存・修復	2022/04/01 ～ 2023/03/31	資料の保存・修復
7	ライブラリー・受付消耗品・備品	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ライブラリー・受付の消耗品・備品の管理
8	国際交流基金事業記録	2022/04/01 ～ 2023/03/31	国際交流基金の事業記録
9	ライブラリー特別展示	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ライブラリー展示
10	イベント	2022/04/01 ～ 2023/03/31	国際交流基金本部ホール [さくら] でのイベントの実施

	事業名	期間	事業概要蔵書数	利用件数	事業概要
11	図書館運営	2022/04/01 ～ 2023/03/31	図書36,592点 雑誌類482種 新聞8種 視聴覚資料998点 電子資料425点	レファレンス件数981件 貸出点数1,599点 利用者数4,444人	国際交流基金の実施事業に関する出版物や映像資料、国際文化交流・文化政策に関する図書資料、外国語で書かれた日本関係図書・映像資料等を収集し、研究者や国際文化交流に関心のある幅広い利用者に情報資料を提供する図書館を運営

合計額 20,719,029 円
うち共通経費 160,399 円

2. 調査研究費/ (2) 国際交流顕彰事業

国際文化交流により、我が国に対する諸外国の理解あるいは日本人の対外理解を深め、国際相互理解の促進に特に顕著な貢献があった個人/団体等に対しその功績を顕彰する国際交流基金賞、国内各地で行われている地域に根ざした国際交流活動を振興するために、この分野で活躍している国内団体を顕彰する国際交流基金地球市民賞からなる

国際交流顕彰事業（国際交流基金賞）

	受賞者	現職	授賞理由
1	ロベール・ルパージュ	俳優/脚本家/舞台・映画監督（カナダ）	俳優で演出家、劇作家であり、カナダで創設した創作集団の「エクス・マキナ」を率い、演劇、オペラ、映画そしてサーカスまでその活動領域は広範囲に及ぶ。最新のテクノロジーを果敢に取り入れた独自の演出は、これまでの常識を覆すものとして世界から高い評価を受けている。日本との関わりも深く、広島を題材にした『太田川七つの流れ』等演出作品の来日公演や、日本人アーティストとのコラボレーションを行う等、日本の舞台芸術界に大きな影響を及ぼしている。こうした活動が国際相互理解の促進に貢献したことを評価
2	社団法人韓日協会	青少年を対象とした日本語教育等の活動を行う社団法人（韓国）	日韓両国の友好親善と共同繁栄を促進することを目的に1971年に設立され、50年にわたり日本語教育分野において、青少年層を対象とした未来志向の地道な活動を続けている。韓国の中高生を対象とした日本語学力コンテスト、大学生を対象とした日本語翻訳大会、「李秀賢記念事業」を毎年実施する等、若者の人材発掘・育成事業に関わってきた。日本留学&日本就職フェアの実施を通じ若者のキャリア支援にも尽力。長年、青少年を対象とした多様な交流活動を通して日韓両国の相互理解・友好親善及び人材育成の促進に貢献してきたことを評価
3	グナワン・モハマド	詩人/作家/画家（インドネシア）	ジャーナリスト、市民活動家、詩人や劇作家であると共に、多面的な才能を放つインドネシアを代表する知識人で、1971年に週刊誌『テンポ』を発刊し、インドネシアにおける自由と民主主義の重要性を訴え続けた。その活動は広く、詩や戯曲、美術等の分野でも多彩な能力を発揮し、文筆活動と共にアート全般の普及にも寄与した。1997年に国際交流基金・国際文化会館共催のアジア・リーダーシップフェローとして来日し、さまざまな分野で関係が拡大し、アジアを中心とするグローバルな視野での日本・インドネシアの知的交流における貢献を評価

国際交流顕彰事業（国際交流基金地球市民賞）

	受賞者	所在地	授賞理由
4	特定非営利活動法人アレッセ高岡	富山県高岡市	外国ルーツの青少年が、日本とルーツ国の架け橋や地域社会の一員として活躍する人材となるよう、学習支援等の事業を推進している。また、子どもの「支援」という枠組みを超え、地域の全ての人々が互いの違いを理解・尊重し、多様性を真に受けとめる市民となっていくよう、「市民性教育」プログラムを展開する。外国人散在地域の課題に向き合い、多文化共生社会の実現を目指し努力を重ね、地域活性化に貢献していることを評価
5	特定非営利活動法人Peace Culture Village	広島県広島市	世界から広島を訪れる人々に対し、平和ガイドや対話プログラムを提供している。原爆投下から77年が過ぎ、多くの団体が語り部の高齢化や組織の維持に悩むなか、XRといったテクノロジーを活用し、若い世代も参画する新たな取組を展開。コロナ禍には旅行会社と連携し、オンラインツアーや授業を企画してきた。また若者が有償で活動に参画するしくみを構築する等、今後の国際交流活動のあり方に新たな可能性を提示していることを評価
6	特定非営利活動法人地域サポートわかさ	沖縄県那覇市	那覇市若狭公民館の民営化に際し、管理運営を担うべく近隣住民が協力して設立されたNPO法人であり、住民自治を尊重し、住民の自発的な活動を後押ししている。また、アーティストと協働するユニークなプログラムや細やかな情報発信にも定評がある。「誰一人取り残さない」をモットーに、地縁組織に属さないひとり親世帯や多様な家庭環境にある子どもたち、在留外国人のセーフティネットの役割も果たす。近年はネパール人住民の活動も支援し、住民同士の相互理解に貢献していることを評価

合計額 40,014,871 円
うち共通経費 350,877 円

調査研究及び情報提供事業等 企画・評価費

1. 調査研究費
 - (1) 調査研究

1. 調査研究費 / (1) 調査研究

国際文化交流の促進に資する各種調査研究を行い、この成果を広く内外に公開

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	業務実績等報告書の作成	個別区分困難	2022/04/01 ~ 2022/06/30	「第4期中期目標期間業務実績等報告書（自己評価書）」及び「令和3年度業務実績等報告書（自己評価書）」を作成

合計額 174,697 円
うち共通経費 174,697 円

調査研究及び情報提供事業等

文化事情調査費

1. 調査研究費

(1) 文化事情調査

1. 調査研究費／ (1) 文化事情調査

プログラムガイドライン作成・発送、特定国・地域に関する調査・出張等に係る経費

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	JF50年：歩みと展望制作	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	国際交流基金創設50周年を記念し、国際交流基金が50年間にわたり行ってきた国際文化交流事業の意義を紹介する特設ウェブサイト及び小冊子を日本語・英語で制作すると共に、関連の広報活動を実施
2	手引ガイドライン作成・送付	全世界区分困難	2022/04/01 ～ 2023/03/31	事業の手引及び公募プログラムガイドラインの作成・送付

合計額 20,998,816 円
うち共通経費 175,658 円

在外事業に必要な経費

支部

1. 京都支部

海外事務所

1. ローマ日本文化会館
2. ケルン日本文化会館
3. パリ日本文化会館
4. ソウル日本文化センター
5. 北京日本文化センター
6. ジャカルタ日本文化センター
7. バンコク日本文化センター
8. マニラ日本文化センター
9. クアラルンプール日本文化センター
10. ヤンゴン日本文化センター
11. ニューデリー日本文化センター
12. シドニー日本文化センター
13. トロント日本文化センター
14. ニューヨーク日本文化センター
15. ロサンゼルス日本文化センター
16. メキシコ日本文化センター
17. サンパウロ日本文化センター
18. ロンドン日本文化センター
19. マドリード日本文化センター
20. ブダペスト日本文化センター
21. カイロ日本文化センター
22. ベトナム日本文化交流センター

京都支部

広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
1	基礎から学ぶ実践日本語教育講座	2022/04/09 ～ 2023/03/18	京都市及び近隣の外国籍住民の日本語習得を支援するために、地域で日本語教育に携わる人たちの日本語教授法の基礎力・応用力を養成することを目的として実施。前期10回、後期10回に分け、日本語の基礎知識、日本語の教え方を学ぶ講座に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
2	京都国際文化交流展	2022/05/10 ～ 2022/05/22	日本人作家、海外在住外国人作家、日本在住外国人作家15名による作品の展示、作家による作品解説の公開等、国内外の作家の交流を通じて機会や契機の創出を目指す展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
3	日本名作映画上映会 6月kokoka	2022/06/14 ～ 2022/06/17	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として、公益財団法人京都市国際交流協会と共催で開催。新型コロナウイルス感染防止対策として、対象は主に市内在住者とし、収容人員も抑え、手指消毒等の対策を徹底し、英語字幕付き日本名作映画を上映。上映作品は、6月14日『流転の王妃』（田中絹代監督）、6月15日『流れる』（成瀬巳喜男監督）、6月16日『長いお別れ』（中野量太監督）、6月17日『勝手にふるえてろ』（大九明子監督）の計4作品
4	トラディショナル・シアター・トレーニング2022	2022/08/12	国内外の研究者らに、伝統芸能を通して日本の文化理解を深める機会をもたらすと同時に、伝統芸能が長きに渡り継承されてきた方法やその精神についての知識や経験を体感する機会をもたらすことを目的とした、公益財団法人京都市芸術文化協会主催の事業。2022年度は、能・落語の各コース参加者が7月25日～8月11日の期間トレーニングを行い、8月12日に大江能楽堂にて発表会を開催。京都支部は発表会を共催で実施
5	日本名作映画上映会 8月kokoka	2022/08/16 ～ 2022/08/19	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として、公益財団法人京都市国際交流協会と共催で開催。新型コロナウイルス感染防止対策として、対象は主に市内在住者とし、収容人員も抑え、手指消毒等の対策を徹底し、英語字幕付き日本名作映画を上映。上映作品は、8月16日『あしたの私のつくり方』（市川準監督）、8月17日『ゼロ弾きのゴーシュ』（高畑勲監督）、8月18日『アルプススタンドのはしの方』（城定秀夫監督）、8月19日『花束みたいな恋をした』（土井裕泰監督）の計4作品
6	能楽チャリティ公演～祈りよとどけ、京都より～	2022/08/25	2016年度から被災地復興を支援するため、京都に籍能楽師有志が主催で実施している舞台公演事業に、京都支部は共催で開催。2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、YouTubeにて無料配信を期間限定で実施。2021年度は有観客で実施を計画のところ、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、前日に中止決定となった。2022年度は2021年度に計画した演目を有観客で実施。第1部：能『田村 替装束』、狂言『柿山伏』、能『鍾馗』、第2部：半能『右近』、狂言『舎弟』、能『鞍馬天狗 白頭』
7	日本名作映画上映会 9月歴彩館	2022/09/07	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として開催。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、2021年9月15日実施予定の『小早川家の秋』（小津安二郎監督）が中止となったことから、2022年度は同作品を再企画で実施
8	和の祭典	2022/10/09	3部構成からなる尺八、箏の演奏において、和楽のさまざまな形を表現し、京都における和の集大成を行う。その中で保存・伝承等を考え、未来に向けた取組を行っていくことを目的として開催された公演に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援

＜在外事業＞ 京都支部

	事業名	期間	事業概要
9	第36回京都芸術祭美術部門国際交流総合展	2022/10/18 ～ 2022/10/23	国内外において各ジャンルで活躍している作家約110名の作品を紹介し、芸術を通じて国際的な文化交流を図り、諸外国との交流の輪を広げ、地域文化の振興や育成、充実と発展を目指すことを目的として開催の展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
10	倭歌劇『GENJI』創作オペラ☆アルティルネサンス	2022/11/01	2022年度「古典の日（11月1日）」法制化10周年及び文化庁京都移転の祝祭、さらには源氏物語千年紀・古典の日よびかけ人でもあった故瀬戸内寂聴氏の一周忌追善として、寂聴氏が愛した『源氏物語』を題材に、古典と西洋音楽等によるオペラを創作・初演。改めて新型コロナウイルス感染収束後の新たな令和ルネサンスの道程標とすることを目的として開催した公演に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
11	日本名作映画上映会 11月kokoka	2022/11/08 ～ 2022/11/11	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として、公益財団法人京都市国際交流協会と共催で開催。新型コロナウイルス感染防止対策として、対象は主に市内在住者とし、収容人員も抑え、手指消毒等の対策を徹底し、英語字幕付き日本名作映画を上映。上映作品は、11月8日『破戒』（市川崑監督）、11月9日『こころ』（市川崑監督）、11月10日『丹下左膳余話 百万両の壺』（山中貞雄監督）、11月11日『刺青一代』（鈴木清順監督）の計4作品
12	日本名作映画上映会 12月歴彩館	2022/12/07	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として、京都府立京都学・歴彩館と共催で開催。新型コロナウイルス感染防止対策として、対象は主に市内在住者とし、収容人員も抑え、手指消毒等の対策を徹底し、英語字幕付き日本名作映画を上映。上映作品は、『カツベン!』（周防正行監督）
13	第45回京都国際文化協会エッセイコンテスト＜私の京都＞	2022/12/11	日本在住の日本語を母語としない人たちから、「私の京都」をメインテーマとして、京都への思い、提案、提言を全国から公募。予備審査で選ばれた5編の優秀作品の作者が最終発表会で口頭発表、最優秀作品を決定、表彰。京都府民との対話を通じて国際理解と交流を深めることを目的に開催されたコンテストに、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
14	国際交流のタペー能と狂言の会2022【動画配信（無料）】	2022/12/24 ～ 2023/12/24	海外からの留学生や外国人、国際交流基金のフェロー、関西国際センター研修生を対象に、日本の伝統文化にふれてもらう機会を提供することを目的として、毎年秋に舞台公演を開催のところで、2021年度に引き続き2022年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一般有料観客は無し、限定観客（国際交流基金フェロー、関西国際センター研修生のみ入場）の舞台公演映像を1年間無料配信。演目は、狂言：茂山千五郎（大蔵流狂言師）『二人大名』、能：片山九郎右衛門（観世流能楽師）『大会』
15	日本名作映画上映会 大阪	2023/02/21 ～ 2023/02/24	国際交流基金フェローや関西在住の外国人等が日本文化理解を深めることを目的として、公益財団法人大阪国際交流センターと共催で開催し、英語字幕付き日本名作映画を上映。上映作品は、2月21日『セトウツミ』（大森立嗣監督）、2月22日『百日紅～Miss HOKUSAI～』（原恵一監督）、2月24日『おくりびと』（滝田洋二郎監督）の計3作品
16	特別展 初代 志野宗信没後五百年記念「香道 志野流の道統」展	2023/03/04 ～ 2023/05/31	室町時代後期に誕生した日本文化の最高峰“香道”を、初代志野宗信から現家元20世幽光齋宗玄氏までの志野流500年の道統を紹介する展覧会。現在拠点を名古屋に置いている志野流は2024年に京都に戻ることもあり、貴重な名香と香にまつわる美術工芸品を展覧すると共に、本展をきっかけとして香道の認知度を高め、その魅力を京都から発信していくことを目的に開催する展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
17	日本名作映画上映会 3月kokoka	2023/03/15 ～ 2023/03/17	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として、京都市国際交流協会と共催で開催。新型コロナウイルス感染防止対策については、会場入口に検温消毒器を設置し、使用は観客各自に判断を委ねて、英語字幕付き日本名作映画を上映。上映作品は、3月15日『ろくでなし』（吉田喜重監督）、3月16日『嵐を呼ぶ十八人』（吉田喜重監督）、3月17日『カムイ外伝』（崔洋一監督）の計3作品

<在外事業> 京都支部

	事業名	期間	事業概要
18	広報	2022/04/01 ~ 2023/03/31	国際交流基金京都支部の主要事業を紹介することを目的に、年4回『国際交流基金（JF）京都支部ニュースレター』を発行。2022年度は第51号（春）、第52号（夏）、第53号（秋）、第54号（冬）の各号を刊行

合計額 11,515,522 円
うち共通経費 20,000 円

ローマ日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	「日本の庭園 四季の京都の庭園」水野克比古写真展	2022/04/01 ~ 2022/05/06	ケルン日本文化会館の所蔵展示セットを活用した「日本の庭園 四季の京都の庭園」水野克比古写真展をローマ日本文化会館にて開催。同日本文化会館日本庭園のリニューアルオープン記念事業として実施。2021年度からの継続事業
2	「動物会議」ポスター展	2022/05/20 ~ 2022/07/29	北沢永志氏（DNP文化振興財団）及びロッセツラ・メネガッツォ氏（ミラノ大学）の共同キュレーションにより、日本を代表するグラフィックデザイナーによる、動物をテーマとしたポスター展をローマ日本文化会館にて実施
3	（巡回展）「すしを愛でる」展	2022/09/14 ~ 2022/11/25	国際交流基金巡回セット「すしを愛でる」展（監修：日比野光敏氏（愛知淑徳大学教授／清水すしミュージアム名誉館長））をローマ日本文化会館にて開催。全国味噌工業協同組合連合会との共催による味噌の紹介事業も併せて実施
4	ガーデン・コンサート	2022/06/27	ローマ・フィルハーモニック・アカデミーが毎年夏季に実施し、各国の音楽を紹介するイベントにて「寶船」による阿波踊り紹介事業を共催実施
5	CoRai公演	2022/10/20	木原健太郎氏（ピアノ）と山口ひろし氏（三味線）のデュオコンサートをローマ日本文化会館講堂にて実施。在バチカン大使館との共催による、日本バチカン外交樹立80周年記念事業
6	書道レクチャーデモンストレーション	2023/03/03	書道家・川口雄峰氏及び川口青漣氏によるレクチャーデモンストレーションをローマ日本文化会館にて実施
7	在外映画上映：日本映画上映会（春）	2022/06/09 ~ 2022/06/30	映画専門家ラッファエーレ・メアーレ氏及びエンリコ・アッザーノ氏のキュレーションによる、ローマ日本文化会館フィルムライブラリー作品上映会をローマ日本文化会館にて実施。上映作品：『おしん』（富樫森監督）、『まっぴが！』（藤井克彦監督）、『ボクのおやじとボク』（中原俊監督）、『白い手』（神山征二郎監督）、『夏のページ』（及川善弘監督）、『カッパの三平』（平田敏男監督）、『学校の怪談』（平山秀幸監督）
8	生け花レクチャーデモンストレーション	2022/06/01	小原流家元・小原宏貴氏による生け花レクチャーデモンストレーションをローマ日本文化会館講堂にて実施。在バチカン大使館との共催による、日本バチカン外交樹立80周年記念事業。協賛飲酒メーカーの日本酒試飲イベントも併せて実施
9	金継ぎデモンストレーション	2022/11/22	京都・漆芸舎の清川廣樹氏による金継ぎデモンストレーションをローマ日本文化会館講堂にて実施。在バチカン大使館との共催による、日本バチカン外交樹立80周年記念事業
10	在外映画上映：イゾラ・デル・チネマ日本の夏	2022/06/28	ローマ市内ティベリーナ島で毎年夏に行われる映画祭において、在イタリア大使館、日本政府観光局（JNTO）ローマ事務所及びイゾラデルチネマ映画祭事務局との共催で、日本映画上映を行うと共に、阿波踊り集団「寶船」公演のほか、浴衣着付け、書道体験等の日本文化紹介及び日本観光案内を実施。2022年度は四国をテーマに、『竜とそばかすの姫』（細田守監督）を上映
11	日本庭園公開	2022/04/01 ~ 2023/03/31	修景工事が完了した当館日本庭園を一般に公開し、オーディオガイドによる庭園の概要と歴史等について解説案内を実施。リニューアル・オープン式典も実施
12	ローマ大学附属植物園HANAMI	2022/04/09 ~ 2022/04/10	ローマ大学附属植物園が主催する春の恒例イベントHANAMIに共催参加し、日本文化紹介事業を実施

＜在外事業＞ ローマ日本文化会館

	事業名	期間	事業概要
13	在外映画上映：三島有紀子監督作品上映会	2022/05/11 ～ 2022/05/12	ヴェネチア大学カ・フォスカリのショートフィルムフェスティバルにて行われる三島有紀子監督のマスタークラス及び作品上映会の機会を捉え、ローマ日本文化会館にて作品上映及び同監督によるトークを実施。上映作品：『よろこびのうた Ode to Joy』『Red』『幼な子われらに生まれ』
14	日本映画上映：「日本バチカン国交樹立80周年記念映画上映会」	2022/09/20 ～ 2022/10/27	国際交流基金本部パッケージ「日本映画傑作選21'」4作品及びローマ教皇庁文化評議会後援のロベール・ブレッソン賞を受賞した是枝裕和監督の作品『奇跡』からなる日本映画上映会をローマ日本文化会館にて実施。在バチカン大使館との共催による、日本バチカン国交樹立80周年事業
15	現地事業協力	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本文化が紹介される機会の少ない地方都市等にて行われる良質な日本文化紹介事業に共催参加。ヴェネチアのアカデミア美術館にて開催された三嶋りつ恵氏個展及びボローニャ開催の日本文化フェスティバルNipPopにてローマ日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を用いた日本映画上映を共催実施
16	日本映画上映：バラエティ	2023/01/17 ～ 2023/02/28	国際交流基金本部パッケージ「バラエティ（栗）」4作品に、ローマ日本文化会館フィルムライブラリー作品『ぼくたちの家族』（石井裕也監督）及び『四月の永い夢』（中川龍太郎監督）を合わせた日本映画上映会をローマ日本文化会館にて実施
17	ローマ日本文化会館訪問グループへの対応	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ローマ日本文化会館を訪問する学校等グループに対応し、館内案内・映画上映・文化紹介ワークショップ等を実施
18	アジア映画祭	2023/03/30	ローマで開催されるアジア各国の作品を紹介するアジア映画祭において、日本映画最新作上映に協力し、上映権料の一部負担等を実施。上映作品：『弟とアンドロイドと僕』（阪本順治監督）
19	ファーイースト映画祭	2022/04/22 ～ 2022/04/30	当国において極東地域の映画を紹介する最大の映画祭であるファーイースト映画祭における日本の最新作上映に協力実施。上映作品：『オーディション』（三池崇史監督）、『犬王』（湯浅政明監督）、『ちょっと思い出ただけ』（松居大悟監督）、『乾いた花』（篠田正浩監督）、『ポプラン』（上田慎一郎監督）、『大怪獣のあとしまつ』（三木聡監督）
20	Il Cinema in Piazza映画祭	2022/07/07	若者を中心とした多くのボランティア・スタッフ等により実施される夏の屋外映画祭として近年メディア等に注目されているIl Cinema in Piazza（広場で映画）における日本映画上映に際し一部経費負担協力を行った。黒沢清監督作品『トウキョウソナタ』上映に伴い監督が来伊し、上映前後のトーク及び観客からの質疑応答を実施
21	I-fest国際映画祭	2022/09/08 ～ 2022/09/18	2021年に新規開催されたI-festカラブリア国際映画祭における日本映画上映に協力。イタリア南部地域は日本映画上映機会の特に稀な地域であり、日本映画上映事業の展開の好機である。上映作品：『半島の鳥』（和田淳監督）、『かの山』（山下つぼみ監督）、『ユキとの写真』（ラチェザール・アヴラモフ監督）
22	『杉原千畝 スギハラチウネ』上映会	2022/09/22	ローマのユダヤ人コミュニティにおける友好的対日感情増進を目的として、ローマ・ユダヤ人コミュニティ関係者ほかを招待し、ローマ日本文化会館において『杉原千畝 スギハラチウネ』（チェリン・グラック監督）の上映会実施を在イタリア大使館との共催にて実施
23	ローマ日本文化会館コレクション展	2023/01/25 ～ 2023/03/31	山口蓬春《花菖蒲》や草間彌生《南瓜》をはじめ、当館設立時より60年間ローマ日本文化会館内各所で常設展示を行ってきた日本画や洋画、書道作品、現代版画等、選りすぐりの作品を展示ホールにて一挙に展示を行うと共に、ローマで活躍する生け花の各流派（池坊、小原流、草月流）の協力にて展示作品にちなんだ生け花作品を披露

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
24	イタリア日本研究学会 (AISTUGIA) 関連	2022/09/15 ~ 2022/09/17	ボローニャ大学にて開催された2022年度イタリア日本研究学会 (AISTUGIA) の年次大会関連事業にローマ日本文化会館より館長及び職員が参加
25	フェローフォローアップ事業	2023/03/15 ~ 2023/03/31	フェローフォローアップとして、元国際交流基金フェローによる講演会やフェロー事業後の活動調査等を実施。2021年度に引き続きオンライン形式により、アンナ・スペッキオ氏 (トリノ大学、2021年度フェロー) を紹介した
26	日本研究ブックトーク	2023/03/15 ~ 2023/03/31	ローマ日本文化会館所蔵図書の中から、日本研究専門家により自身の専門分野等の推薦図書を紹介してもらうオンライン・ブックトークシリーズ。2022年度はJ・K・マウロ・ピエルコンティ氏 (建築) を紹介
27	イタリアにおける社会科学分野日本研究懇談会	2023/03/27	イタリアの日本研究は従来から人文系分野への偏りが顕著で、社会科学分野 (政治・経済・法律・国際関係等) は研究者数・専攻学生数共に少ない。イタリア各地の社会科学分野の日本研究者との会合を開き、社会科学分野日本研究の現状の分析と課題の抽出、考え得る振興策の討論、及び研究者・関係機関のネットワーク構築を図った。研究者を集めた会合を開催し、第1セッションでは各参加者からの現状報告、第2セッションでは課題の分析、振興策に関する自由討論を実施。会合及び会議後の懇談会には在イタリア大使館からもオブザーバー参加があった

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
28	広報・図書館運営・調査	2022/04/01 ~ 2023/03/31	ウェブサイト、ニュースレター、SNS (Facebook、Instagram、YouTube) で事業案内、催し告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信。図書館では、38,500冊に及ぶ図書・視聴覚資料を提供すると共にレファレンスサービスを実施 URL: https://jfroma.it/

合計額 98,628,187 円
うち共通経費 0 円

ケルン日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	日独対話展	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日独間の芸術家交流、及び新型コロナウイルス感染症拡大による影響で発表の場のない芸術家支援を目的に、一定のテーマで公募、芸術作品を通して日独のアーティストが「対話」を表現する展覧会公募を実施
2	(在外映画) フィルムライブラリーを活用した上映会	2022/04/01 ~ 2023/03/31	フィルムライブラリー所蔵作品を活用して、ケルン日本文化会館の内外で上映会を開催
3	ケルン日本文化会館ホールにおける公演	2022/04/01 ~ 2023/03/31	文化芸術活動の再活性化を企図し、現地アーティストを中心にケルン日本文化会館のホールを活用した公演事業を実施
4	(日本映画特集) 田中絹代監督映画特集	2022/04/11 ~ 2022/07/24	ベルリン・ミュンヘンの協力機関と連携して3都市で田中絹代監督作品特集を実施
5	デュッセルドルフ日本デー・コンサート	2022/05/18 ~ 2022/05/26	デュッセルドルフ日本デーのトップアクトとして日本のポップアーティストによるコンサートを実施
6	(日本映画上映) 若者映画特集	2022/05/27 ~ 2022/07/28	フランクフルト・ニッポンコネクション映画祭と連携して実施する各時代の若者をテーマとした映画特集
7	(巡回展) 「すしを愛でる」展	2022/07/01 ~ 2022/07/29	ケルン日本文化会館において本部巡回展「すしを愛でる」展を開催
8	第7回ケルン日本文化会館夏祭り	2022/07/23	ケルン日本文化会館において、日本語講座、文化講演会、アニメ映画上映等を行う夏祭り
9	日独現代アートグループ展	2022/09/02 ~ 2022/12/18	日独の現代アーティストによるグループ展を開催
10	(在外映画) ジブリ映画特集	2022/09/01 ~ 2022/09/29	当地で人気の高いスタジオジブリによる映画特集をDCPにより実施
11	(在外映画) 濱口竜介監督映画特集	2022/10/01 ~ 2022/10/29	濱口竜介監督作品特集を実施
12	ケルン美術館の夜	2022/11/05	ケルンの美術館・博物館等が深夜2時まで一斉に特別開館するフェスティバルに参加し、日本文化を紹介
13	(日本映画上映) 新作映画特集	2023/02/23 ~ 2023/03/05	本部の新作映画パッケージを使った映画特集
14	文化芸術事業在外助成	2022/04/01 ~ 2023/03/31	ドイツ及びケルン日本文化会館担当国内において実施される良質の事業に対する助成
15	東京オリンピック写真展	2022/04/08 ~ 2022/06/03	ドイツ人写真作家のマルセル・ハウプト氏が撮影した、2021年開催の東京2020オリンピックに関する写真を、1964年開催の東京オリンピックに関する写真と共に展示
16	ケルン日本文化会館館蔵巡回展	2022/04/01 ~ 2023/03/31	ケルン日本文化会館所蔵の巡回展を、ケルン日本文化会館のほかドイツ国内及び担当国内にて巡回実施
17	他国文化交流機関との連携事業	2022/04/01 ~ 2023/03/31	ノルトラインヴェストファーレン州内に所在する他国文化交流機関と連携した文化事業
18	地域担当国内公演	2022/04/01 ~ 2023/03/31	ケルン日本文化会館の地域担当国内で実施する外部公演

＜在外事業＞ ケルン日本文化会館

	事業名	期間	事業概要
19	文化芸術交流一般事業（文化備品、調査、出張、租税公課等）	2022/04/01 ～ 2023/03/31	複数の文化芸術交流事業にまたがる文化備品の修繕・購入、調査、出張、芸術家社会保険料、アーティスト等源泉徴収の処理等を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
20	ドイツにおける日本庭園についてのセミナー	2022/04/25	『ドイツの日本庭園』（原題：JAPANGÄRTEN IN DEUTSCHLAND）の著者Horst Schmidt氏の講演
21	日本酒紹介セミナー	2023/02/04	ドイツにおける日本酒市場のパイオニアで『SAKE—日本のこころが醸す麗薬』（原題：SAKE - Elixier der japanischen Seele）の著者である上野ミユラー佳子氏による日本酒セミナー
22	大学連携日本関連講義及び論文集の出版	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ボン大学、ケルン大学と連携し、大学生及び一般を対象としたオンライン講義を実施し、その成果を論文集として出版

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
23	広報	2022/04/01 ～ 2023/03/31	イベントプログラムを定期的に変更し、印刷し、ケルン日本文化会館内のほか日本関連機関（教育機関の日本関連学部、日本食レストラン等）等に配布。また、SNSやメールマガジンでの情報発信を実施
24	図書館運営	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本研究者を主たるターゲットとしつつ、日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ一般市民に対して、日本研究、日本文化理解、日本語教育・学習に資する図書・視聴覚資料を提供すると共にレファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：4,224名 (2) レファレンス数（年間）：257件 (3) 貸出点数（年間）：5,033点
25	ウェブサイト運営	2022/04/01 ～ 2023/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://co.jp.go.jp/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：113,522件 (3) メールマガジン配信数（年間）：11回、宛先総数 36,357件

合計額 112,784,794 円
うち共通経費 0 円

パリ日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	文明開化の子どもたち	2022/04/01 ~ 2022/05/21	2021年度より継続（2022年3月29日～）。子ども浮世絵や書籍約140点の資料の展示を通じ、文明開化により変化する日本社会の様子と其中で学び遊んだ子どもたちの姿を紹介する展覧会。町田市立国際版画美術館と共催
2	Les Êtres Lieux	2022/06/22 ~ 2022/10/01	邦題：「いきている場所」。自然環境、故郷、歴史等、「場所／環境」と作家の創作行為、ひいては人間のいとなみとの相互作用について問う現代美術展。日本人作家及び日本にゆかりのあるフランス人作家計4名（Amie Barouh氏、磯辺行久氏、増山たづ子氏、Sara Ouhaddou氏）の作品を展示。キュレーターはÉlodie Royer氏（カディスト財団アドバイザー）
3	いきもの：江戸東京 動物たちとの暮らし	2022/11/08 ~ 2023/01/21	開館25周年記念展。東京都江戸東京博物館と共催。動物との暮らしを楽しむ人々が描かれた浮世絵や、生活用品のデザインに取り入れられた動物たちの姿等、江戸・東京の人々といきものの暮らしの歴史と文化を、同館の珠玉の所蔵コレクション約120点の展示を通じて紹介
4	濱野年宏—世界が認めた東洋の心と形	2022/04/13 ~ 2022/05/11	濱野年宏氏が奈良中宮寺新御殿の鳩和殿建立に当たり完成させた「聖徳太子絵伝四季図大屏風」を中心とした展覧会を実施。主催：公益財団法人メセナかがわ及び濱野年宏芸術交流協会、共催：ブルーニュ大公城ナント歴史博物館
5	日仏女性劇団セラフ『川端の女たち』公演	2022/06/16 ~ 2022/06/18	フランス在住の演出家、岡田小夜里氏が主宰する日仏女性劇団「セラフ」の新作公演、川端康成が小説に描いた女性像を中心に展開する演劇作品を上演
6	伊藤キム『病める舞姫』	2022/06/23 ~ 2022/06/24	フランス国立ダンスセンター（CND）が毎年開催するワークショップフェスティバル「Camping」と協働で実施するダンス公演。伊藤キム氏が土方巽の著書をもとに創作した自作ソロダンス作品『病める舞姫』を上演
7	大石将紀（サクソフォン）× 日原史絵（箏）	2022/05/25	入野義朗、Julien Malaussena、小出稚子、宮城道雄ほかの作品を大石将紀氏と日原史絵氏が演奏
8	喜多流大島衣恵氏レクデモ	2023/03/10 ~ 2023/03/14	喜多流の女流能楽師である大島衣恵氏を招いてのレクチャーデモンストレーションを実施
9	ファッションショー「WFR（Wheelchair Fashion Row）」	2022/09/27	一般社団法人日本障がい者ファッション協会が、パリ・ファッションウィークの期間中に、NextUD（Next Universal Design）を発表
10	北之台雅楽アンサンブル雅楽公演	2022/09/30 ~ 2022/10/01	雅楽を通して国際文化交流を行っている北之台雅楽アンサンブルによる公演を実施
11	Maxime Kurvers作・演出『4 questions à Yoshi Oida』	2022/10/11 ~ 2022/10/15	演出家のMaxime Kurvers氏作・演出の『Théories et pratiques du jeu d'acteur（1428-2021）』のフラグメントのひとつとして創作された笈田ヨシ氏との対話シーンをもとに制作される『4 questions à Yoshi Oida』の公演。フェスティバル・ドートンヌ公式プログラム
12	八代亜紀コンサート	2022/10/21 ~ 2022/10/22	日本の歌謡界を代表する演歌歌手の一人である八代亜紀氏のコンサート。フランスの観客に日本独自の歌謡文化を紹介
13	山田由梨作・演出 贅沢貧乏『わかろうとはおもっているけど』	2022/11/04 ~ 2022/11/09	劇作家・演出家・俳優として注目を集める山田由梨氏が主宰する劇団「贅沢貧乏」による演劇作品の上演。フェスティバル・ドートンヌ公式プログラム

	事業名	期間	事業概要
14	前川知大作・演出劇団イキウメ公演『外の道』	2022/11/22 ～ 2022/11/26	ジャポニスム2018ではラジオ朗読（パトリック・ドゥヴォス氏翻訳）にて参加した前川知大氏の作・演出による現代演劇作品『外の道』のパリ公演。フェスティバル・ドートンヌ公式プログラム。11月23日には、同劇団の代表作『散歩する侵略者』を黒沢清監督が映画化した同名作も特別上映
15	中野公揮コンサート	2023/01/27 ～ 2023/01/28	当地で活躍するピアニスト中野公揮氏によるコンサート。マドンナのツアーの振付等で注目を集めている新鋭の振付家・ダンサーのNicolas Huchard氏を招いて、最新アルバム『Oceanic Feeling』の楽曲を披露
16	「男はつらいよ」特集	2022/04/01 ～ 2023/03/31	山田洋次監督が手掛けた「男はつらいよ」シリーズ全作品を2022年1月から1年をかけ一挙に上映（2022年度は全50作品のうち32作品のほか、反響の大ききから2023年1月からは再上映を実施）。作品上映にあわせ、同監督の研究者であるClaude Leblanc氏やジャーナリストのドラ・トーザン氏らによるトークのほか、自治体国際化協会パリ事務所（CLAIR Paris）や兵庫県パリ事務所の協力を得て、関連イベントを開催。作品上映前には山田洋次監督からのメッセージ動画も上映
17	第16回Kinotayo現代日本映画祭	2022/12/06 ～ 2022/12/17	新作・フランス初上映の日本作品を中心にした映画祭。今回は『選挙』『選挙2』『LOVE LIFE』『浅田家！』『PEACE』『空白』『ちょっと思い出しただけ』『港町』『とら男』『マイ・ブローケン・マリコ』『牡蠣工場』『夜を走る』『精神』『精神0』『スープとイデオロギー』『めくらやなぎと眠る女』の16作品を上映。非営利団体Kinotayoとの共催
18	NHK WORLD-JAPANへようこそ	2022/09/03 ～ 2022/11/05	『カールさんとティーナさんの古民家村だより』『餅ばあちゃんの物語～菓子職人・桑田ミサオ～』『陰翳礼讃～谷崎潤一郎と日本の美～』『横綱 白鵬 “孤独”の14年』『高田賢三～純粋に服を愛し純粋に人を愛した～』『映像記録 東日本大震災 発災からの3日間』『Eclairer l'avenir : le dernier voyage couture du styliste Nakazato Yuima』『17才の帝国』『空白を満たしなさい』『今ここにある危機とぼくの好感度について』の10本を上映。NHK WORLD-JAPANとの共催
19	2011 - 2023 : 東日本大震災から12年	2023/03/11	『映像記録 東日本大震災 発災からの3日間』を上映。NHK WORLD-JAPANとの共催
20	裏千家茶道デモンストレーション	2022/04/01 ～ 2023/03/31	当館の裏千家寄贈の茶室を使用しての事業。茶道・お茶席の一部を茶室にて見学した後、参加者は抹茶とお茶菓子を実際に試飲・試食
21	裏千家茶道教室 入門コース	2022/04/01 ～ 2023/03/31	茶道の基本となる立ち居振る舞い、道具の扱いを学びつつ、茶道の精神に触れ、実際にお点前を茶室にて学ぶ。春コース、秋コース、冬コースとして季節コースで展開
22	表千家茶道茶会	2022/04/01 ～ 2023/03/31	表千家による茶会。定員12名、毎期3日実施、1日3セッション
23	表千家茶道立礼入門教室	2022/04/01 ～ 2023/03/31	表千家による茶道立礼入門教室
24	書道教室	2022/04/01 ～ 2023/03/31	書道教室。入門者・初級者対象
25	囲碁教室 入門コース及び上級コース	2022/04/01 ～ 2023/03/31	フランス囲碁連盟・リーグ所属の有段者が講師を務め、子どもから大人までレベルに合わせて指導
26	生け花教室 入門及び中級コース	2022/04/01 ～ 2023/03/31	イケバナ・インターナショナル・パリ、小原流・草月流・池坊から講師を迎え、生け花を通じた日本文化を体験する。各流派6セッションで1コース。毎期初めに館内での展示・デモンストレーションを開催
27	生け花展	2022/04/04 ～ 2022/04/09 2023/01/17 ～ 2023/01/21	イケバナ・インターナショナル・パリのメンバーによる作品を展示
28	生け花 小原流ワークショップ	2022/06/11	生け花のさまざまな流派を学べる特別ワークショップ

＜在外事業＞ パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業概要
29	生け花 流派別特別ワークショップ：草月流	2022/10/22	講師による解説とデモンストレーションの後、実際に草月流の生け花を体験
30	生け花 流派別特別ワークショップ：一葉式	2023/01/28	講師による解説とデモンストレーションの後、実際に一葉式の生け花を体験
31	生け花3流派文化体験ミニ講座	2020/04/01 ～ 2023/03/31	6セッション継続講座である生け花入門・中級講座とは別に、生け花を全く知らない方でも気軽に生け花文化を体験してもらう文化体験ミニコースを展開。より幅広い層への文化普及を図る事業
32	折り紙アトリエ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	子ども向け・大人向け折り紙教室。講師は、Michel Charbonnier氏。6～9歳クラスと10歳以上クラスの2つを実施
33	環境に優しい布ぞうり体験ワークショップ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本文化の体験と、不要になった手持ちの布を再利用するという環境保護の側面から、日本の小学校や中学校等で教育プログラムとして取り入れられている布わらじを作ることができる体験ワークショップ
34	カタヒラヨシミ 漫画集中講座	2022/04/26 ～ 2022/04/29 2022/07/07 ～ 2022/07/09 2022/10/25 ～ 2022/10/29	フランスでイラストレーター・漫画家として活躍するカタヒラヨシミ氏の集中講座。12歳以上を対象にイラストの描き方、漫画の描き方を学ぶ
35	剣の道入門ワークショップ	2022/10/25	武道家・松浦真人氏が、木刀を使って剣術の基礎を教示
36	着付け体験講座	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本の伝統的な着物を体験してもらい、日本文化に親しんでもらうワークショップ。単発制、きものはレンタル制。女性対象
37	日本画教室	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本画の特徴や技術を紹介、実際に体験し学ぶコース。教室定員12名。講師小間典子氏
38	日本庭園教室	2022/04/01 ～ 2023/03/31	パリ在住造園家の遠藤浩子氏による日本庭園に関する講義とワークショップを入門、中級の2コースで実施
39	日本舞踊入門教室	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本舞踊の基礎を学べる入門教室。着付けから日舞の基本的な動き、扇子や手ぬぐいといった道具の扱い方、等の指導
40	篆刻ワークショップ	2022/04/16 2022/10/22	久保美希氏による篆刻ワークショップ
41	小倉ヒラク氏による発酵文化講演会・ワークショップ	2022/06/02 ～ 2023/06/02	発酵デザイナー・アートディレクターとして活躍されている小倉ヒラク氏の来欧の機会に当館で発酵文化に関する講演会、セミナー、展示等を実施し、発酵食大国であるフランスで発酵を切り口に日本の食文化を発信
42	レクチャー&テイスティング「SAKE made in Paris」	2022/06/03	小倉ヒラク氏によるレクチャーに加えて、パリ近郊で日本酒を製造するWAKAZEの杜氏・今井翔也氏もゲストで登場、日本酒の醸造方法とフランスでの酒造りの可能性を聞きながら、WAKAZEの酒をテイスティング
43	麴づくりワークショップ	2022/06/04	小倉ヒラク氏が麴づくりメソッドを解説、仕込み部分をワークショップで一緒に体験
44	講演会「和食文化を作る日本の概念」	2022/10/13	料理研究家・土井善晴氏が日本文化、日本料理について講演。その後、料理家・土井光氏と、日本留学経験のあるシェフ・Blanche Loiseau氏が対談

＜在外事業＞ パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業概要
45	銅板折鶴ワークショップ	2023/01/21	銅板で折鶴を折るワークショップ。講師は内野友和氏
46	「いけばな古流理恩会」家元生け花事業	2022/05/17 ～ 2022/05/21	「いけばな古流理恩会」家元・宇田川理翁氏を迎え、生け花展示、講演会、ワークショップ、上映会、デモンストレーションを実施
47	展覧会オープニング講演会	2022/11/08	「いきもの：江戸東京動物たちとの暮らし」展開幕に際して、同展キュレーター・小山周子氏（江戸東京博物館学芸員）による講演会を実施
48	上映会&トーク『アケジ、山に棲む』	2022/10/15	書家・住吉明治のドキュメンタリー映画『アケジ、山に棲む』を上映。監督のMélanie Schaan氏、Corentin Leconte氏の両氏と、チェルヌスキ美術館日本コレクション担当者のManuela Moscatiello氏によるトークも実施
49	蔵マスター 日本酒コンクール関連事業	2022/07/05	蔵マスターアソシエーションによる日本酒コンクールは、フランスにおけるフランス人による日本酒のコンクールとして、当地における日本酒の紹介事業として有効性が高い。この関連事業として、フランス人ソムリエであり審査委員長のテュイザ氏、その他日本酒関係者に日本酒について解説、そしてコンクールで受賞した日本酒の試飲会も開催。ジャーナリストやソムリエ等が多数参加
50	日本茶セミナー・ワークショップ	2022/06/18	日本茶の種類、生産地、製造工程、効用をセミナーで学び、ワークショップを通じてそれぞれのお茶の味を感じ、また、どのようにお茶を淹れるかワークショップを通じて体験。寿月堂丸山海苔主催
51	海苔講座	2023/02/04	寿月堂丸山海苔が海苔講座を実施
52	子ども・家族向けアニメ上映会	2022/04/29 ～ 2022/05/07	『となりのトトロ』『ももへの手紙』『白蛇伝』『映画 妖怪ウォッチ』『千と千尋の神隠し』の5作品を上映
53	子ども・家族向け公演・ワークショップ	2022/10/28 ～ 2022/10/29	デジタルアート、造形芸術、アコースティック音楽、電子音楽を駆使し、ライブで作られていく白黒アニメーション『Naikō』。公演後にはワークショップも開催
54	学校向け公演「落語 怪談噺」	2023/02/09	100本のろうそくを立てて、100の怪談話を語りあう日本の伝統的な怪談会「百物語」。学校の生徒たちに向けて、フランス人落語家のStéphane Ferrandez氏が怪談噺を披露
55	子ども・家族向けアニメ上映会	2023/02/23 ～ 2023/03/04	『長ぐつをはいたネコ』『どうぶつ宝島』『崖の上のポニョ』『ペンギン・ハイウェイ』『海獣の子供』『Les Nouvelles Aventures de Rita et Machin』の6作品を上映
56	子ども向け・親子向けワークショップ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	子ども向け、もしくは、親子で参加できるワークショップを毎期学校休み期間に開催
57	文明開化展関連ワークショップ・紙芝居事業	2022/04/01 ～ 2022/05/14	「こどもたちの文明開化展」に合わせて、版画、兜、鯉のぼり及び凧のワークショップ、Compagnie Filou氏及び浅井宏美氏による紙芝居を実施
58	DULALAアソシエーション紙芝居コンクール受賞式及び紙芝居事業	2022/06/09	バイリンガル教育や複数言語教育に重きを置くアソシエーションが開催する紙芝居コンクールに協力し、パリ日本文化会館でコンクールの結果発表・授賞式を開催。優秀作品は地下3階フォワイエに展示。授賞式後は参加の子どもたちを対象に日本文化を楽しめるワークショップを実施
59	学校グループ受け入れ事業	2022/04/01 ～ 2023/03/31	フランスの幼稚園・小中高の学校機関を対象に学校の要望に応じて、日本文化を体験できるプライベートワークショップを学級単位で随時実施。折り紙、紙芝居、生け花、書道、茶道、風呂敷等、在仏のアーティスト・講師と協力しつつ展開
60	ウェブ番組「Le Studio」制作・配信事業	2022/04/01 ～ 2023/03/31	パリ日本文化会館の施設、人材、ネットワークを活用しながら行うウェブ動画コンテンツの制作・配信事業。専門家らへのインタビューを通して日本文化への理解を深めるLe Studio（ル・ステュディオ）の動画を制作・配信

＜在外事業＞ パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業概要
61	TUTOS動画シリーズ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	パリ日本文化会館で実施しているワークショップ・教室事業をメインとして月1本動画を制作
62	蔵マスター共同制作動画「日本の味」シリーズ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本の各地方の食文化を日本酒と料理、または、食材を通して紹介していく動画シリーズ
63	「小さなデザイン 駒形克己」展	2022/11/29 ～ 2023/01/14	板橋区立美術館の協力のもと、フランスでも人気の高い絵本作家駒形克己氏の展示を実施。11/29には同氏による講演会「本がうまれるとき」も開催

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
64	講演会「明治時代の子どもたち：新しい生活様式と教育」（「文明開化の子どもたち展」関連講演会）	2022/04/09	当館展覧会「文明開化の子どもたち」で紹介する明治時代の家族像、子どもたちをとりまく生活環境・教育について議論を展開。講師にはChristian Galan氏（トゥールーズ・ジャン・ジョレス大学教授）、Yves Cadot氏（トゥールーズ・ジャン・ジョレス大学准教授）、Clara Wartelle-Sakamoto氏（BnF国立児童文学センター研究員）
65	講演会「アフリカ、フランス、日本 交差する視点」	2022/09/24	2022年チュニジアでの第8回アフリカ開発会議（TICAD8）開催に合わせ、アフリカ、日本、フランスの現代文化を軸にリンクを探ることを目的として実施。登壇者にはウスビ・サコ氏（京都精華大学全学研究機構長）、坂井真紀子氏（東京外国語大学大学院教授）、Eloi Ficquet氏（社会科学高等研究院准教授）、モデレーターに阿毛香絵氏（京都精華大学特任講師）。オンライン開催
66	ポッドキャスト事業	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本研究・日本文化への入門となるポッドキャスト番組を制作・配信。主にフランス在住の多様な分野の日本研究者・日本専門家によるトークを配信するMiso Point、及びより身近な日本、個人的な体験のなかに見える日本にフォーカスした短編番組Mon Japonの2種類の番組により構成
67	ラウンドテーブル「瀬戸内国際芸術祭 ～響きあう芸術と自然～」	2022/09/16	第5回瀬戸内国際芸術祭の実施に合わせ、観光につながる芸術、インスタレーション、自然や現代アートの対話をテーマに講演会を実施。モデレーターにClélia Zernik氏（パリ国立高等美術学校教授）、登壇者に本芸術祭への参加経験のあるNicolas Darrot氏、Nicolas Floe'h氏、Véronique Joumard氏、Georges Rousse氏の4名のアーティストを迎え、ラウンドテーブルを実施
68	講演会「日本でジャーナリストとして働くこと」	2022/05/14	日本の新聞社での研修経験を持つCésar Castellvi氏（パリ大学准教授）の著書『Le dernier empire de la presse』出版に際し、Castellvi氏と櫻田玲子（時事通信社パリ特派員）を講師に迎え、日本で働くジャーナリストの位置づけ、女性ジャーナリストとして働くこと等にフォーカスし、講演会を実施
69	講演会「アングレーム国際漫画祭における日本」	2022/06/04	アングレーム国際漫画祭における作品選定にかかる分析を通し、フランスにおける日本の漫画の位置づけとその発展、漫画の形態を取り上げた講演会。講師はJulien Bouvard氏（ジャン・ムーラン・リヨン第三大学准教授）
70	講演会「フランスにおける日本文学の翻訳—その過去と現在」	2022/06/24	第25、26、27回小西国際交流財団日仏翻訳文学賞の記念式典開催にあわせ、日仏文学の翻訳の過去と現在、今後の展望を議論する講演会を実施。講師にはPhilippe Forest氏（ナント大学教授／作家）、Dominique Palmé氏（翻訳家）、Jean-Noël Robert氏（コレージュ・ド・フランス教授）、Daniel Struve氏（パリ大学教授）、モデレーターにAnne Bayard-Sakai氏（フランス国立東洋言語文化学院教授）
71	講演会「夢の浮橋 コリーヌ・アトランとの対話」	2022/10/19	Corinne Atlanによる『Le Pont flottant des rêves』（La Contre Allée社）出版を記念し、翻訳すること、他の文化や言葉に置き換えることの喜びや課題について考察する講演会。登壇者はCorinne Atlan氏（翻訳家）、大江ゴティニ純子氏（ヴィヲ丸九条山元特任館長／国際芸術文化交流事業コンサルタント）

＜在外事業＞ パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業概要
72	講演会「日本における男女平等・機会均等」	2022/11/05	職場、学校、家庭、夫婦間等における女性の立場、社会の制度や習慣等さまざまな分野に根強く残る男女格差や今後の取組について、日本のジェンダー研究を専門とするAline Henninger氏（オルレアン大学准教授）を講師に迎え、同日開催公演『わかつろうとはおもっているけど』演出家の山田由梨氏との対談を実施
73	2022年度渋沢クロード賞記念講演会	2022/11/25	第39回（2022年度）渋沢・クロード賞（フランス側）受賞者Damien Peladan氏（ボルドー・モンテーニュ大学准教授）を迎え、受賞対象博士論文『大規模倭寇の時代—変遷する東シナ海の流通—1350年から1419年を中心に』について講演を実施
74	講演会「肉食主義文化における動物」	2023/01/11	展覧会「いきもの：江戸東京 動物たちとの暮らし」関連講演会。日本における動物の文化史についてMarie Parmentier氏（トゥールーズ第二大学准教授）とFrançois Macé氏（INALCO元教授）が分析を実施
75	講演会「小説家ミュリエル・バルバリを迎えて」	2023/02/16	ヴィラ九条山の元レジデントアーティスト（2008年～2009年）であるMuriel Barbery氏とAlice Develey氏（フィガロ文学担当ジャーナリスト）を迎え、Barbery氏がActes Sud社から出版した最新2作『Une rose seule』（2020年）、『Une heure de ferveur』（2022年）をもとに、日本が彼女に与える創作のインスピレーションについて焦点を当て講演会を実施
76	講演会「日本におけるフィクションと歴史」	2023/03/09	François Macé氏（INALCO元教授）による、浦島伝説を題材としたフィクションと歴史の関係についての分析に続き、澤田直氏（立教大学教授）による、NHK大河ドラマを出発点とした史実との距離の取り方、人間関係や台詞まわし等の演出等から、フィクションと歴史の関係の考察を実施する講演会
77	講演会「共愉の風景へ ～ 金野千恵による建築講演会」	2023/03/17	設計事務所tecoを主宰する金野千恵氏（建築家）を迎え、仕組みや制度を横断しながら、地域や近隣のコミュニティ形成に貢献する彼女のアプローチを紹介する講演会を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
78	「横浜写真」展	2022/04/12 ～ 2022/04/23 2022/05/24 ～ 2022/06/11	日本写真史研究者であるClaude Estèbe氏が収集した「横浜写真」のコレクションを紹介
79	「妖怪を探そう！」展	2022/04/26 ～ 2022/05/14	イラストレーターのRomain Taszek氏が手がけた妖怪のイラスト作品を展示
80	「ガロの時代 1964年-1974年」展	2022/06/14 ～ 2022/07/30	漫画雑誌『ガロ』及び関連発行物、現物の漫画資料、パネルの展示等を紹介。6月25日には本展企画者Claude Leblanc氏による講演会も実施
81	スポーツポスター展	2022/09/01 ～ 2022/10/08	日本を代表するグラフィックデザイナー（青葉益輝氏、浅葉克己氏、上西祐理氏、葛西薫氏、亀倉雄策氏、佐藤卓氏、田中一光氏、福田繁雄氏、横尾忠則氏）によるスポーツポスターを24点厳選して紹介。DNP文化振興財団との共催
82	講演会「日本のグラフィックデザインとモダニティ」	2022/09/22	スポーツポスター展を監修したデザイナーMichel Bouvet氏と、美術史家Diego Zaccaria氏が、戦後から現代に至るまでの日本のグラフィックデザインの歴史とモダニティの追求に焦点をあてながら、現代日本の代表的なデザイナーを紹介し、彼らのオリジナリティを読み解く
83	第10回「伝統と先端と」展	2022/11/02 ～ 2022/11/19	自治体国際化協会パリ事務所が、日本の地方に根付いた伝統工芸品や伝統産業技術にスポットを当て、日本の地方が持つ知られざる魅力を発信

＜在外事業＞ パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業概要
84	「動物会議」展	2023/01/24 ～ 2023/03/25	ドイツの詩人・作家のエーリヒ・ケストナーの代表作『動物会議』のコンセプト、「未来の人間と動物との共生」に賛同した、日本を代表するグラフィックデザイナー、アートディレクター、アーティスト19名のポスター32点を展示。共催：ミラノ大学、特別協力：DNP文化振興財団
85	広報	2022/04/01 ～ 2023/03/31	フランスでの広報事業としては、イベントプログラムを年3回作成・印刷し、パリ日本文化会館内及びその会員等に配布し、ニュースレターを会員やプレスにe-mailで配信。また、ウェブサイトの見える化のため、ウェブサイトのレイアウトの変更を中心としウェブサイトを更改。その他、外部事業（日本政府観光局（JNTO）事業）であるサロン・ド・ツーリズムのブースでの日本語講座の協力、大学のイベントへの出展等の協力による知名度向上に向けた活動を実施。日本での認知向上に向けた事業としては、（1）日本経済新聞にて25周年記念広告の掲載、（2）瀬戸内国際芸術祭とのコラボレーション（日本でのパリ日本文化会館スタンドの設置）、（3）展覧会の日本語パンフレットの作成、（4）日本向け事業紹介動画の作成等を実施。邦人プレスへの毎月のニュースレター発信も実施
86	図書館運営	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：12,048人 (2) レファレンス（年間）：1,118件 (3) 貸出点数（年間）：1,289点
87	ウェブサイト運営（含むSNS）	2022/04/01 ～ 2023/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、日本語教育・学習、日本研究に関する情報、講演会等のオンライン発信、オンラインコンテンツの発信等発信 (1) URL：https://www.mcjp.fr/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：378,744件 (3) ページビュー数（年間）：950,980件

合計額 612,312,792 円
うち共通経費 0 円

ソウル日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	(センター助成) 第23回全州国際映画祭	2022/04/28 ~ 2022/05/07	日本特別セクションを韓国のヨン・サンホ監督がプログラミングし、黒沢清監督の『CURE』、片山慎三監督の『さがす』等を上映する「Jスペシャル」ほか、日本作品の字幕作成等を支援
2	(地方都市における文化イベント) 仁川ミリム劇場日本映画上映会	2022/05/01 ~ 2022/10/30	2020年度から共催している日本映画定期上映会のシーズン4にあたる。6名のアーティストから、インスピレーションを受けた日本映画を選定してもらい、5月から10月まで月に1作品を上映し、上映後のトークイベントを実施
3	(センター助成) 黒沢清監督『CURE』デジタルリマスタリング制作記念上映会・対談	2022/05/04 ~ 2022/05/05	『CURE』制作25周年と本作品の4Kデジタルリマスタリング制作を記念し、ソウルの4K上映館を保有する劇場での上映、黒沢清監督と韓国の映画評論家、韓国の映画監督、映画専門記者、観客との対談を実施
4	(本部日本映画上映) 日本映画上映会 (新藤兼人特集)	2022/06/15 ~ 2022/06/26	2012年に他界した日本の代表的な映画監督であり脚本家でもある新藤兼人監督の『裸の島』等11作品を上映し、専門家による対談を実施
5	(センター助成) 第26回富川ファンタスティック映画祭	2022/07/07 ~ 2022/07/17	ジャンル映画を対象に44か国から277作品を上映。日本の作品は『土竜の唄 FINAL』(三池崇史監督)、『リング・ワンダリング』(金子雅和監督)等、長・短編をあわせて23作品を上映。監督や俳優を招へい
6	(地方都市における文化イベント) 富川日本映画交流の夕べ	2022/07/09	富川ファンタスティック映画祭2022 (BIFAN2022) にて、上映作品の監督、俳優をゲストとして迎えて日韓映画関係者の交流を図る交流会を実施
7	(地方都市における文化イベント) 浮世絵釜山展示会 (四季)	2022/07/12 ~ 2022/07/21	ソウル日本文化センターが所蔵している浮世絵の新企画を釜山で展示。歌川広重の「名所江戸百景」や「東海道五十三次」を中心に、日本の四季の風情と叙情あふれる風景画、人物画等を春夏秋冬の4部、57点で構成
8	(センター助成) 第19回ソウル国際実験映画フェスティバル	2022/07/14 ~ 2022/07/22	実験的な試みを行っている映画関係者、アーティストの作品を紹介する映画祭で、2022年は世界60か国から約1,400の作品が公募に参加。日本関連では1972年に日本で結成されたビデオアートコレクティブ「Video Hiroba」の作品紹介、坂本裕文氏(育英館大学教授)が講演を実施
9	(センター助成) 第37回韓日学生会議 (東京夏季会議)	2022/08/08 ~ 2022/08/19	日韓の大学生たちが共同で企画・準備・実施する学術及び交流行事。2022年度は東京で11泊12日間実施
10	(センター助成) 次世代アジアレジデンシャルプログラム	2022/08/14 ~ 2022/08/27	韓中日等多国籍の非言語パフォーマンスを行うアーティストら16名程度がソウルで青少年向けの芸術理論、心理学を学び、それらをもとにした作品を創作し、制作過程及び成果物を一般に公開
11	(センター助成) 第23回ソウル国際女性映画祭	2022/08/26 ~ 2022/09/01	約30か国から105作品を上映。田中絹代監督のDCP復元作『恋文』の上映、本選審査委員として斎藤綾子氏(明治学院大学教授)及び『Unlock Your Heart ひらいて』の首藤凜監督等、日本から3名のゲストを招へい

＜在外事業＞ ソウル日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
12	(本部日本映画上映) 大島渚回顧展	2022/08/31 ~ 2022/09/09	生誕90周年を迎える大島渚監督の回顧展。『青春残酷物語』『日本の夜と霧』等、代表作12編を上映。9月3日の『戦場のメリークリスマス』、4日の『絞死刑』上映後はそれぞれ、映画評論家の四方田犬彦氏によるオンライン講演、オンライン対談を実施
13	作家講演会	2022/09/24 ~ 2022/09/25	2005年から行われているソウル国際作家フェスティバルに作家の村田沙耶香氏を招へいし、朗読会及び作家のカン・ファギル氏との対談を実施
14	(センター助成) 第4回大田鉄道映画祭	2022/09/29 ~ 2022/10/04	鉄道と共に都市に成長した大田の歴史と芸術映画を組み合わせた映画祭。黒澤明監督の『天国と地獄』のほか、10作品前後の上映と、トークイベント、舞台公演や音楽等アーティストとのコラボレーションを実施
15	(センター助成) 第4回HOTPOT東アジア舞踊プラットフォーム	2022/09/25 ~ 2022/10/04	第25回ソウル世界舞踊フェスティバルの中のプログラムとして日本から笠井瑞丈氏、北尾亘氏らダンサーを招へいし、公演を実施
16	2022ソウル国際公演芸術祭	2022/10/04 ~ 2022/10/30	芸術経営支援センターが主催するSPAF (Seoul Performing Arts Festival) でのヒロアキウメダ氏によるダンス公演及びPAMS (Performing Arts Market Seoul) での同氏の出品作品の制作過程についてのワークショップを実施
17	文化情報室関連事業	2022/10/09	ソウル日本文化センター図書館(文化情報室)の利用者増加を目的として、市民を対象にした読み聞かせイベントや講演会を実施したほか、第18回ワウブックフェスティバルに作家の原田ひ香氏をオンライン招へいし対談イベントを実施
18	(センター助成) 第22回富川国際アニメーションフェスティバル	2022/10/21 ~ 2022/10/25	審査委員として廣田裕介監督、関弘美プロデューサーを招へい。長編部門で『鹿の王 ユナと約束の旅』、『幾多の北』、『夏へのトンネル、さよならの出口 群青』の上映のほか、東映アニメーション特別展と、声優や監督によるプログラム・クラスを実施
19	(センター助成) 第23回世界無形文化財招へい琉球舞踊公演	2022/11/04	歴史的・芸術的価値をもった世界各国の多様な伝統舞踊の中から、琉球舞踊の男踊りを韓国に紹介する公演を実施
20	(センター助成) OB/SCENE Festival_New Illusion	2022/11/10 ~ 2022/11/13	サウンドエンジニアリングと映像を活用した岡田利規氏の新作の世界ワールドプレミア公演を実施
21	第9回日韓フォトコンテスト	2022/08/01 ~ 2022/12/08	写真を通じた日韓間の文化交流促進を図り、日韓両国の魅力を広報し、両国間の相互理解増進と観光振興に寄与する目的で日本または韓国の国籍を有する者から日韓両国の魅力をテーマに撮影した写真を募集するコンテスト
22	(本部巡回展) 「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展	2022/12/14 ~ 2023/03/26	絵巻から錦絵、和本、おもちゃへとメディアの変遷と共に、妖怪のイメージが怖ろしいものから親しげで可愛いものへと変化していく様子を示し、現代まで人々の想像力に生き続ける妖怪文化の魅力を紹介
23	市民青少年交流事業(主催) ひらがなカタカナデザインコンテスト	2022/07/14 ~ 2022/12/14	韓国の中学・高校生を対象に、日本語の文字(ひらがな、カタカナ)をモチーフに創作したデザインのコンテストを実施すると共に、授賞式を実施
24	(センター助成) 美しき青年李秀賢モイム	2023/01/14	日韓両国の青年が集まり故李秀賢氏の利他精神を考える機会とすると共に、地域社会での未来志向の日韓関係に役立てるため「美しき青年李秀賢モイム」を2010年度から2019年度まで10回実施。2022年度に11回目として再開

＜在外事業＞ ソウル日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
25	(センター助成) FICS2023WinterSeoul&TotyoSession	2023/02/07 ~ 2023/02/20	ソウル大学と東京大学に所属する日韓の大学生が共同で企画・準備し、学術会議FICS2023WinterSeoul&TotyoSessionを実施
26	日韓若手文化人対話事業	2023/03/10 ~ 2023/03/11	2021年10月と2022年3月にオンラインで実施したいずれも詩人の三角みづ紀氏とオウン氏による対談のフォローアップ事業として、三角氏を韓国に招へいし、詩創作ワークショップ及び詩の朗読会を実施
27	(在外映画) アートナイン日本映画上映会	2023/03/18 ~ 2023/03/26	愛をテーマにしたクラシックから新作まで日本映画14作品『浮雲』『それから』『愛がなんだ』『君の臍臓をたべたい』等を上映
28	(在外映画) ジャパンファウンデーションムービーフェスティバル (JF映画祭)	2023/01/25 ~ 2023/02/11	韓国映像資料院との共催事業で2022年で11回目。川端康成の『伊豆の踊子』『雪国』、夏目漱石の『それから』『こころ』、林芙美子の『放浪記』『浮雲』等、近代小説を原作とした映画16作品を上映
29	「日韓交流おまつり2022」関連助成	2022/09/25	2022年で第18回目となる日韓交流おまつりに日本より招へいする公演団に対する招へい費用等を助成。3年ぶりにオフラインで実施され、「コスプレコレクション2022ソウル」「煌めきアンフォレント」の2組を招へい
30	日本文化に親しむ企画文化講座	2022/04/01 ~ 2023/03/31	一般市民を対象に日本に関する多様なテーマの講演会を3つのテーマをそれぞれ3週連続で講座を開催。6月は「日韓映画交流」をテーマに「日韓の映画及び観客」(女性映画祭ファン・ミヨジョ)、「日本映画字幕翻訳」(翻訳家カン・ミンハ氏)、「映画と文化交流」(at9 film 理事チュ・ヒ氏)を実施、2月は「日本旅行」をテーマに「日本の職人」(代表パク・ソンヒ氏)、「温泉と発酵文化」(石元淳子教授)、「しまなみ海道・瀬戸内サイクリング旅行」(作家キム・ソヌ氏)を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
31	次世代日本研究者国外調査支援プログラム	2022/07/01 ~ 2023/03/31	李熙健韓日交流財団と共催で、韓国において次世代を担う日本研究者の研究活動を支援し、持続的な研究者育成の一助とするために、次世代日本研究者が質の高い研究活動を行えるよう、論文執筆のための調査・資料収集等を目的とした短期の海外渡航に対して1人上限500万ウォンを助成。2022年度は13名に対して支援
32	次世代研究者ネットワーク形成のための人材発掘・育成プログラム	2022/07/30 ~ 2023/03/31	次世代を担う若手・中堅(49歳以下)の日本研究者及び人文分野の専門家を新たに発掘・育成してネットワークを形成し、共通の関心事項による情報発信の場を提供するため若手研究者の研究発表と討論を行う「次世代日本研究者研究会」を月1回オンライン開催(2022年度は第8回~14回を開催)。また2023年3月には対面形式の「JFフェロー&次世代日本研究者交流会」も実施
33	現地事業助成(日本研究・知的交流事業) 韓国日本研究総連合会第10回国際学術大会	2022/04/16	地方を基盤にする4つの学会(大韓日語日文学会、韓国日本語学会、韓国日本文化学会、日本語文学会)がネットワークを図る年1回の連合型の学術大会。2022年は10回目を迎える節目の年であり「地域と大学との共生を図る日本研究の可能性」をテーマとした企画シンポジウムを開催
34	現地事業助成(日本研究・知的交流事業) 東アジア日本学会2022年春季国際学術大会	2022/05/28	東アジア日本学会の春季国際学術大会の国際シンポジウムにおいて、小松和彦名誉教授による「日本人の神観念の基層を葛再考する」という基調講演を含め、東アジアの日本関連研究者約40名による発表及び討論を実施

＜在外事業＞ ソウル日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
35	現地事業助成（日本研究・知的交流事業）世宗研究所地域フォーラム・公州大学セミナー	2022/07/25 ～ 2022/07/26	「世宗研究所次世代知的研究フォーラム：国際秩序の変容と韓国の戦略-地域への含意」と題し、次世代日本研究者をはじめ、米国、中国を基盤とする国際政治の若手専門家が一同に集まり、「国際秩序の変容と新たな安保危機」と「東北アジアの葛藤と韓国の戦略」というテーマで、多方面の専門家同士の知的交流を深めるセミナーを実施
36	現地事業助成（日本研究・知的交流事業）2022韓国政治学会年例学術大会「日韓交流パネル」	2022/12/10	2022韓国政治学会年例学術大会において日本政治学会と共同で「日韓交流パネル」が開催され、ソウル日本文化センターは、日本から招へいされる小椋郁馬氏（茨城大学）と劉敏榮氏（京都大学）2名に対して一部渡航経費を支援

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
37	図書館運営	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供。施設を利用して絵本読み聞かせも実施 (1) のべ来館者数（年間）：10,676名 (2) 貸出点数（年間）：13,168点
38	ウェブサイト・SNS運営	2022/04/01 ～ 2023/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://jpf.or.kr (2) ウェブサイト訪問数（年間）：74,601件 (3) メールマガジン配信先数（年間）：272,161件 (4) SNSフォロワー数：（Facebook）12,154名、（Instagram）2,631名

合計額 216,452,386 円
うち共通経費 0 円

北京日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	巡回展「日本の贈り物：心を形にして―日本における贈答の美―」 展現地経費	2022/06/01 ～ 2022/10/23	巡回展「日本の贈り物：心を形にして―日本における贈答の美―」展を重慶、大連、上海、瀋陽の4都市に巡回
2	日本文化紹介	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ポップカルチャー、ライフスタイル、文学、手仕事・クラフト、伝統文化等を紹介する小規模展示やワークショップ、講演会、交流会その他イベントを実施
3	第46回香港国際映画祭	2022/08/15 ～ 2022/08/31	第46回香港国際映画祭に、フェスティバルパートナーとして参画。〈田中絹代特集上映（中国名：柔韧之鏡―田中絹代导演作品展）〉で上映される日本映画6作品及びその他企画部門にて上映される日本映画7作品の計13作品が支援対象
4	邦楽動画配信事業	2022/07/01 ～ 2023/03/31	センターSNSを活用し、琴による邦楽演奏動画のオンライン配信を実施。季節に合わせた楽曲を選出し、日本の伝統文化を身近に感じる機会を広く創出
5	裏千家茶道デモンストレーション	2022/09/24 ～ 2022/09/25	日中国交正常化50周年事業として中国日本商會が開催した「北京日本フェス（中国語名称：日中国交正常化50周年記念活動「協創未来」）」にて、裏千家との合同企画として、茶道のデモンストレーションを実施
6	第19回香港アジアフィルムフェスティバル	2022/10/25 ～ 2022/11/13	第19回香港アジアフィルムフェスティバルに、フェスティバルパートナーとして参画。映画祭で上映される日本映画計8作品が支援対象
7	「日本を知る」講座2022 デザイン・建築（オンライン編）	2022/12/15 ～ 2022/12/20	上海総領事館が2021年より開始したシリーズ講座のフォーマットを活用しつつ、従来型のオフラインでのイベント開催に加え、新たにオンラインでの生配信を取り入れた。日本文化に関心のある層だけでなく、デザインや建築といったのテーマ自体に関心のある層にも日本の魅力を伝えるべく、上海で開催されるイベントを、北京を含む中国全域に向けて発信
8	「Beyond Borders : Architectures of Japan」 オンラインシンポジウム	2023/02/18	日中国交正常化50周年事業として国際交流基金が主催した日本現代建築展「Beyond Borders : Architectures of Japan」の関連イベントとしてシンポジウム（プレゼンテーションとディスカッションの二部構成）を開催。本展キュレーターのケンタダシオオシマ氏、本展参加建築家の青山周平氏に加え、中国を拠点に世界で活躍する日本人建築家の早野洋介氏によるプレゼンテーション、並びに建築史家の市川紘司氏をモデレーターに迎えたディスカッションを実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
9	日知事業に関する調査・フォローアップ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本研究・知的交流事業の基礎となる現状調査や案件発掘のための出張や面談等
10	講演会・講座等	2022/04/01 ～ 2023/03/31	海外の中国人日本研究者の成果及び在中国の日本研究者によるシリーズ講義をSNS上で13回にわたり紹介
11	【小規模助成】 四川外国語大学日本学研究所	2023/02/28 ～ 2023/03/08	「重慶地域日本研究学術イベント（2023年）」〈勝又浩氏（法政大学名誉教授）、銭鷗氏（同志社大学教授）の講演会及び現地日本研究者らによる座談会〉を支援

<在外事業> 北京日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
12	インタビューシリーズ「中国の日本研究50年一歩みと展望」	2022/04/01 ～ 2023/03/31	中国における日本研究と、国際交流基金の支援の約50年の歩みを振り返るインタビュー及び動画制作

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
13	広報	2022/04/01 ～ 2023/03/31	(1) URL : http://www.jpfbj.cn/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 367,074件 (3) SNSフォロワー数 : WeChat 41,673人 / 微博104,988人 (2022年度末現在)

合計額 133,648,485 円
うち共通経費 0 円

ジャカルタ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	ショートフィルムコンペティション関連事業	2022/04/01 ~ 2022/11/18	株式会社TBS主催によるショートフィルムコンペティションの、インドネシアにおける選考と、専門家を招いたショートフィルム・ショートアニメーションに関するレクチャー及びトークを実施
2	(巡回展)「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展	2022/06/16 ~ 2022/08/02	日本の妖怪が、絵巻から錦絵、和本、おもちゃへと、次第に民衆にとって身近なメディアで描かれてきた歴史と、妖怪のイメージが怖ろしいものから親しげで可愛らしいものへと変化していく様子や、現代まで人々の想像力に生き続ける妖怪文化の魅力を、インドネシアの人々へ紹介する展覧会
3	日本映画上映(主催)	2022/06/16 ~ 2022/11/30	エンターテインメント性の高い日本映画をジャカルタ日本文化センターホール・文化施設・教育施設・フェスティバル内にて上映。特にミレニアム層を対象とし、日本映画を通じた日本文化紹介を実施
4	生け花事業	2022/10/17 ~ 2022/10/21	「いけばなインターナショナル」との共催により、「いけばな展覧会」等、日本の生け花文化を紹介する事業をジャカルタ日本文化センターホールにおいて実施
5	パッケージ・デザイン関連事業	2022/10/01 ~ 2023/11/30	日本及びインドネシアから、パッケージ等デザイン分野の専門家を招き、オンラインによるコンペティションやワークショップ等を実施。当地デザイン団体やイベントとの協働により、これまで継続的に実施してきたパッケージデザイン交流事業のネットワークの発展とさらなる人材育成を実現
6	シネマキャラバン	2022/04/01 ~ 2023/03/31	フィルムライブラリーを活用し、ジャカルタのみならず複数の地方都市の教育機関や文化施設等で日本映画の上映を実施すると共に、映画に関連したディスカッション等を実施。エンターテインメント性の高い映画を通し、インドネシア各地の若い世代が日本文化に興味関心を持つ契機を創出
7	展覧会関連事業	2022/11/23	ヌサンタラ近現代美術館(Museum MACAN)との共催により、塩田千春氏の大規模個展の開催に合わせ、塩田千春氏と、森美術館館長の片岡真実氏によるパブリックレクチャーを実施
8	日本文化講座シリーズ	2022/01/28 ~ 2023/03/04	季節の行事食、着物、くみひも、和菓子、日本舞踊、の5つのテーマのもと、専門家・アーティストを日本から招き、オンラインでの講座・ワークショップシリーズを実施。当地の教育機関等と協働し、インドネシアの若い世代の学習ニーズに応え、入門的な日本文化への理解を促進
9	ダンス交流事業	2022/10/26 ~ 2023/02/25	日本とインドネシアのダンサーを迎え、ダンス作品の制作・上演等を実施。当地ダンスフェスティバルやダンサーとの協働により、ダンス分野における人的ネットワークを構築し、協働の契機を創造
10	文学出版交流事業	2022/11/10 ~ 2023/03/11	日本の文学・出版文化に関し、作家・専門家を日本及びインドネシアから招き、講演・トーク等を実施。2022年ジャカルタでInternational Publishers Congressが開催される契機に合わせ、日本文学・出版文化への興味関心を促進
11	小規模助成	2022/04/01 ~ 2023/03/31	小回りのきく小規模助成により、現地のニーズに即した臨機応変な助成を実施。本部事業では果たせないサポートを本助成プログラムで行い、現地団体主導の日本文化関連事業を活性化
12	文化備品	2022/04/01 ~ 2023/03/31	文化事業実施のために必要な備品の整備と、文化機関や教育機関にてニーズの高い文化備品の購入により、外部への貸出や国際交流基金へのスクールビジットの際の紹介等を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
13	日本関連公演会 (Japanscope、1SKS)	2022/04/01 ~ 2023/03/31	元日本研究フェローやAAS参加者等、国際交流基金との繋がりのある有望な若手から中堅の日本研究者及び知日派を巻き込んでインドネシア人が興味を持つ日本関連テーマで講演会を実施。また、1SKSではInstagramのライブ配信機能を用いてカジュアルな公演会を行うことで、地域や年齢に縛られず幅広い層への発信を実施
14	日本研究関連小規模助成	2022/04/01 ~ 2023/03/31	小回りのきく小規模助成により、拠点所在国のニーズに即し、日本研究関連の教育機関や研究機関に対し臨機応変な助成を実施。特に本部助成事業では果たせない地方都市の教育機関、講演会、プロジェクトをサポート
15	出張旅費	2022/04/01 ~ 2023/03/31	地方都市の日本研究者とのネットワーク構築のための調査出張

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
16	ソーシャルメディアを中心とした広報強化費	2022/04/01 ~ 2023/03/31	国際交流基金ジャカルタ日本文化センターの一般広報及び各事業広報をソーシャルメディアを中心としたメディアツールを通じた広報
17	ウェブサイト保守・運営	2022/04/01 ~ 2023/03/31	国際交流基金ジャカルタ日本文化センター ウェブサイト (http://ja.jpf.go.jp) の保守・運営
18	交流スペースの情報提供機能の強化	2022/04/01 ~ 2023/03/31	事務所1階「交流スペース」の情報提供機能の強化
19	調査・出張・要人応対	2022/04/01 ~ 2023/03/31	事業ニーズ調査や案件発掘、関係機関との連携強化のための調査出張及び意見・情報交換

合計額 140,534,431 円
うち共通経費 0 円

バンコク日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	オンライン動画コンテンツ活用事業	2022/04/01 ~ 2022/09/30	日本の文化芸術を紹介するオンライン動画コンテンツを活用し、発展的レクチャー、デモンストレーション、及びトークイベントを企画。2021年度公開の「オンライン演劇共同制作」について関係者による振り返りやトークイベント、及び2020年度公開の「忍者学とはなにか」オンライン講座の講師率いる三重大学人文学部専門家によるレクチャー・デモンストレーションを実施
2	現代アート作家招へいトーク	2022/10/22 ~ 2023/02/23	タイ国内で開催される大型現代アート展、バンコク・アート・ビエンナーレと共催し、出品日本人作家の1人である宮島達夫氏、及び国際アドバイザーの片岡真美氏を招へいし、シンポジウムを開催
3	舞台芸術フェスティバル連携	2022/11/20 ~ 2023/03/26	国内外の多くのアーティストが集まる舞台芸術分野のフェスティバルにおいて、優れた日本のアーティストや作品を紹介。Unfolding Kafka Festival2022ではアーティストの梅田宏明氏を招へいし、作品展示とレクチャートークを実施。BIPAM総会では日本人参加者の旅費を一部支援すると共に、ダンスエコロジーに関する公開トークセッションを共催
4	アートx社会	2022/07/01 ~ 2023/04/04	日本人アーティストによるコミュニティに根差したアート活動、アートを通じた地域の社会課題への取組を紹介。バンコク芸術文化センター主催の少数民族を扱ったサウンドアート展の連携企画として、映画監督の金子遊氏によるドキュメンタリー作品『モリのムラブリ』を上映。またチェンマイデザインウィーク、及びイサーンクリエイティブフェスティバルと連携し、それぞれ佐賀県の陶磁器専門家や香川県の醤油醸造元を招へい。伝統継承と現代社会への融合をテーマにしたトークイベントを開催
5	(在外映画) フィルムライブラリー活用上映事業	2022/04/01 ~ 2023/03/31	フィルムライブラリーを活用し、バンコク日本文化センター内での定期的上映会、タイフィルムアーカイブ、及び地方における教育機関や文化施設と共催して日本映画上映会を開催。またWorld Film Festivalと連携し、招へいされた日本人監督やプロデューサー及びタイ有識者によるトークイベントも開催
6	小規模助成	2022/04/01 ~ 2023/03/31	国際交流基金の文化芸術交流事業方針に合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付。4件採用

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
7	日研フェローフォローアップ	2022/06/07 ~ 2023/10/25	2021年度実施の国際交流基金日本研究フェローシッププログラムの成果をより広くタイで還元するために、フェローによる能に関する特別レクチャーを実施
8	日本研究ポップカルチャー分野振興事業	2022/06/29 ~ 2023/03/31	当地で関心は高いもののまだ未成熟なポップカルチャーの日本研究分野に対し、少女漫画について学術的な視点から理解を深めるトークイベントを実施。またJFNYが実施したポップカルチャーに関するオンライン動画へタイ語字幕作成を実施
9	小規模助成	2022/04/01 ~ 2023/03/31	国際交流基金の日本研究や国際対話事業方針に合致する良質な事業に対し、助成金を交付。年間2~3件採用
10	日本研究調査・出張	2022/04/01 ~ 2023/03/31	小規模助成や本部助成の視察を通じ、バンコク以外の地方大学を訪れ、日本研究者及び日本研究関連の発掘を行うための出張を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
11	図書館運営	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：16,530人 (2) レファレンス（年間）：65件 (3) 貸出点数（年間）：3,892点

合計額 99,097,572 円
 うち共通経費 0 円

マニラ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	北村明子によるコンテンポラリーダンス共同制作（フェーズ1、リサーチとワークショップ）	2023/03/15 ～ 2023/03/28	ダンサー・振付家の北村明子氏（2021年度文化交流使）による国際共同制作事業。2022年度はフェーズ1として、同氏と音楽家の横山裕章氏が、フィリピン各地のシャーマニズムとその舞踊、音楽をリサーチテーマに、ミンダナオ地方（ジェネラルサントス）、西ビサヤ地方（イロイロ）、北ルソン地方（バギオ、イフガオ）にて、フィールドワークやワークショップを実施。また、舞台芸術、美術、映画、音楽等、さまざまな分野のアーティストや研究者等と幅広いネットワークを構築
2	（在外映画上映）International Silent Film Festival	2022/11/24 ～ 2022/11/27	英国、イタリア、ドイツ、スペイン、フランス、フィリピン各国の大使館や文化機関と共催で第16回マニラ国際無声映画祭を実施し、日本映画『淑女と髯』（小津安二郎監督）を上映。フィリピン人シンガーソングライターBullet Dumas氏に作曲を依頼し、シャングリラ・プラザ・レッドカーペット・シネマにて、映画上映に合わせたライブ・パフォーマンスを実施
3	（在外映画上映）国際映画祭（QCinema）における日本映画上映事業	2022/11/17 ～ 2022/11/26	国内最大規模の国際映画祭QCinema International Film Festivalに共催し、早川千絵監督の『PLAN75』、飯塚花笑監督の『世界は僕らに気づかない』を上映すると共に、両監督を招へいし、トークイベントを実施
4	（文芸交流）Itoteki Life Lecture & Workshop Series - Redefining Denim: The Mindset of Made in Japan	2022/10/07 ～ 2022/10/08	「意図的な生活」をテーマに、職人や専門家の匠の技や知の追究に触れるオンラインレクチャー&ワークショップ・シリーズ。第1回は「ジーンズ」をテーマに、小野博章氏（ジャパンプルーアトリエ）、Jake Antig氏（Leon Denim）が登壇。Candy Mae Maristela（University of the Philippines Diliman）氏によるアップサイクリング衣料のオンラインワークショップを実施
5	（文芸交流）Itoteki Life Lecture & Workshop Series - Zen and the Essential: Minimalism and Maximalism in Context	2022/10/21 ～ 2022/10/22	「意図的な生活」をテーマに、職人や専門家の匠の技や知の追究に触れるオンラインレクチャー&ワークショップ・シリーズ。第2回は「禅」をテーマに、金嶽宗信氏（臨済宗大徳寺派香林院住職）、Felipe M. De Leon, Jr.氏（University of the Philippines Diliman）が登壇。金嶽氏による座禅のオンラインワークショップを実施
6	山口恵子による日比協働演劇制作事業（フェーズ1、リサーチとワークショップ）	2022/12/09 ～ 2023/03/31	俳優・演出家の山口恵子氏（2017年度アジア・フェローシップフェロー）による日比協働演劇制作。2022年度はフェーズ1として、多文化共生、社会包摂、地域新興の取組を行う地域、コミュニティカフェへのリサーチを実施。京都市東九条、及びマニラにて、コミュニティカフェを中心に関係者へのインタビュー、フィールドワーク、ワークショップを行い、演劇の企画立案を実施
7	J-CAP Jisedai Contemporary Arts Platform	2022/09/10 ～ 2023/03/11	将来的に新たなプロジェクト（展覧会、相互訪問、リサーチ等）を立ち上げることを目標とした次世代のためのコミュニケーション・プラットフォーム事業を実施して、現代美術の分野で活躍する日比のアーティスト、キュレーターが、現在の活動や扱う 이슈、フィリピン人による日本での活動、日本人によるフィリピンでの活動やコラボレーション等の実績をオンラインで共有。2022年度は、クンチョメ氏、平野真弓氏、冬木遼太郎氏、Leeroy New氏、Jaime Pacena II氏、稲垣立男氏が登壇
8	日本語フィエスタ	2023/02/25	日本語スピーチコンテスト等、各種事業を複合的に組み合わせて実施するマニラ日本文化センター主催の恒例イベントにおいて、和太鼓奏者のレナード衛藤氏、フィリピンの伝統楽器クリントンの奏者Tusa Montes氏を招へいし、共演を実現
9	PURAMO! Japanese Plastic Models!	2022/10/29	コロナ禍を経て再ブームとなり、世代、国境を越えて愛される日本のホビー「プラモデル」をテーマに、講演とワークショップをハイブリッド形式で実施。芳賀正之氏（静岡大学教授）によるプラモデルの歴史に関するオンライン講演に続き、プラモデル専門店The Brickyardにおいて組立のワークショップを実施

<在外事業> マニラ日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
10	ジャパンフィエスタ	2023/02/18	国際交流基金（JF）、日本政府観光局（JNTO）、在フィリピン大使館、マニラ日本人会、マニラ日本人商工会等が協議会を組織し、「オールジャパン」で日本の多面的な魅力を発信する恒例イベントにおいて、和太鼓奏者のレナード衛藤氏を招へいし、公演を実施
11	現代演劇共同制作（藤田貴大/マームとジブシー、第2フェーズ）	2022/04/01 ～ 2022/05/31	日比の舞台芸術関係者、アーティストの交流を促し、将来的な日本とフィリピン、ASEAN諸国との共同制作の実現を念頭に、藤田貴大氏（マームとジブシー）とフィリピンの俳優により2021年度にオンライン制作された作品「TAHANAN」に続き、タイ、ベトナムで同様に制作された作品を英語字幕を付与してウェブサイト等で公開。また、藤田氏と3か国の脚本家・演出家へのインタビューを実施したほか、各国の参加俳優を集めたオンライン鑑賞会、意見交換会を実施
12	民間企業のスポンサードによる日比共同制作・能公演（Special Japan Cultural Night）	2022/11/25	在フィリピン大使館、International (Philippines), Inc.との共催により、フィリピン政府要人等を大使公邸に招いて能の上演会を実施。フィリピン大学国際研究センターの協力を得て、観世流シテ方梅若善久氏、一噌流笛方成田寛人氏、大蔵流小鼓方高橋奈王子氏、大蔵流太鼓方中田一葉氏、金春流大鼓大倉栄太郎氏を招へいし、『石橋』を上演したほか、フィリピン大学のUP Noh Ensembleのメンバーと共に『中之舞』を上演
13	民間企業のスポンサードによるレナード衛藤和太鼓フィリピン公演（Leonard Eto Philippine Tour 2023 Taiko Beat）	2023/02/16 ～ 2023/02/26	和太鼓奏者レナード衛藤氏による、全6公演のフィリピンツアーを実施。マニラ日本文化センター主催のJFF、日本語フィエスタ、在フィリピン大使館主催のマニラ天皇誕生日レセプション、在セブ総領事館主催のセブ天皇誕生日レセプション、フィリピン芸術高校（PHSA）、ジャパンフィエスタで公演。マニラでの天皇誕生日レセプションでは、マルコス大統領ほか、当国の政官経済文化各界が鑑賞し、大統領府のメディアでも報道。日本語フィエスタ、マニラ天皇誕生日レセプションでは、フィリピン伝統楽器クリンタンの奏者Tusa Montes氏とのコラボレーションを実施したほか、フィリピン大学音楽学部では学生向けのワークショップを実施
14	（在外助成）現地助成事業	2022/04/01 ～ 2023/03/31	フィリピンと日本との文化交流に資する良質の案件に対して、助成を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
15	日本研究論文コンテスト	2023/03/18	フィリピン在住の大学生を対象とした日本に関連した研究論文コンテスト。学部生、院生からそれぞれ事前に論文の提出及び当日は論文の内容に関するプレゼンテーションを実施。フィリピン大学アジアセンターとの共催事業
16	若手日本研究者会議	2022/10/10	フィリピンの若手日本研究者向けのオンライン講演会として、小川玲子氏（千葉大学教授）による講義「Refuge or Refuse: Afghan Refugees and Japan's Racialized State Control」を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
17	広報	2022/04/01 ~ 2023/03/31	マニラ日本文化センターの広報誌『SUKI』を制作。オンラインで記事を配信したほか、年度末に1年分を冊子として印刷、事業関係者、関係機関等へ配布
		2022/04/01 ~ 2023/03/31	Instagramのフォロワー数増加を目的に、訪日経験のあるフィリピンのSNSインフルエンサーを招き、自身と日本との関わりをインタビュー形式で語ってもらうInstagramライブ配信イベント「#JapanForMe」を複数回実施

合計額 64,361,134 円
うち共通経費 0 円

クアラルンプール日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	巡回展「焼締め YAKISHIME」展現地経費	2021/12/09 ～ 2023/01/13	釉薬を施さず最も原初的な制作方法で焼成される「焼締め」の、成立から現代までの歴史と共に、茶陶における焼締めや食の器としての焼締め作品、さらにオブジェ作品と化した焼締めを展示し、日本の伝統文化を紹介、東方政策40周年事業として2都市で3か月間実施。本美術作品輸入を免税にて実施できるように、在マレーシア大使館に荷受人及び荷送人を依頼、在マレーシア大使館との共催にて実施。期間中、のべ2,220名の観客が会場を訪問
2	SeaShorts フィルムフェスティバル	2022/09/21 ～ 2022/09/25	東南アジアで製作された短編映画に特化した映画祭で、2017年の第1回開催から、2022年で6回目の開催となる。直近2年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりオンラインでの実施となっていたが、2022年度はフィジカルをメインに、コンペティション作品の上映からワークショップやパネルトーク等が、マルチメディア大学で実施された。日本のプログラムとしては、リモートフィルム特集として東南アジアからの作品のセッションの後に『いまだったら言える気がする』（行定勲監督）と『カメラを止めるな！リモート大作戦！』（上田慎一郎監督）の2作品を上映。上田監督が上映後のQ&Aにオンラインで登壇
3	オンライン動画コンテンツ ミニ・シリーズ	2022/04/01 ～ 2023/03/31	マレーシア国内で活動する日本文化の愛好家にフォーカスし、その人物と活動についてフォーカスすると共にワークショップを交えた動画コンテンツを制作。特撮と盆栽、計2つのコンテンツを作成し、オンラインで配信を行った。物理的・時間的な制約なしに多くの一般市民に訴求
4	東方政策40周年パフォーミングアーティスト招へい事業	2023/03/10 ～ 2023/03/11	23年3月10日、11日の2日間で、現地ライブハウスにて、日本のシンガーソングライター弓木英梨乃氏とマレーシアのバンドNadirによる日本ASEAN友好協力50周年を記念したコラボレーションライブ「Erino Yumiki x Nadir Special Concert」を実施、日・ASEAN、日・マレーシア間の友好機運を醸成した。3月10日に140名、3月11日に162名が参加
5	少額助成プログラム（文化芸術Type A）	2022/04/01 ～ 2023/03/31	マレーシア、ブルネイ、シンガポールに拠点を置く団体が実施する各種日本文化紹介に資する事業への少額助成。4件のプロジェクト（Borneo Jazz Festival、contact Contemporary Dance、Nengajyo 2023、Pentas Project）に助成
6	日本文化紹介事業（ブルネイ）	2022/12/10 ～ 2022/12/11	「ブルネイ日本語・日本文化週間」に併せ、ブルネイの一般市民を対象に、日本語及び日本文化の魅力に触れる機会を提供。在ブルネイ大使館主催、国際交流基金クアラルンプール日本文化センター共催で、2日間にわたり、文化人招へいによる茶道デモンストレーション、マールシャルアーツ・デモンストレーション（柔道、空手）、公邸料理人による和食普及のための和食デモンストレーション等の日本文化を紹介した。イベント全体で約12,000人が来場
7	日本文化紹介事業（マレーシア）	2023/01/14 ～ 2023/01/17	各地の文化機関と共同で、折り紙、風呂敷、浴衣等の日本文化を紹介する事業。クダ州シントックにあるマレーシア北大学において、同大学との協働で日本文化祭を実施。本部購送ブルーレイ作品上映のほか、食品サンプルやこけしの展示、折り紙ワークショップやけん玉デモンストレーション等を行った。また、同大学の日本文化部によるパフォーマンスや折り紙ワークショップも行われ、全体で約1,500名が参加

<在外事業> クアラルンプール日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
8	現地でのフェスティバル参加	2022/04/01 ~ 2023/03/31	マレーシアの団体が主催する国際フェスティバル等への参加事業。ペナン州ジョージタウン市で開催した文学祭「ジョージタウン文学祭」(以下、GTLF)に小説家の川口俊和氏を招へい。川口氏は海外での人気が高く、マレーシアでも、デビュー作『コーヒーが冷めないうちに』が、紀伊国屋クアラルンプール店の売り上げだけで3,000冊を超える。川口氏は、GTLFで25日に1セッション、26日に1セッション参加、90名規模の会場はどちらも満席。GTLF終了後には、クアラルンプール市内の紀伊国屋書店にて同氏のトークイベント及びファンとの交流会(写真撮影及びサイン会)を開催、同店内の会場は満員で90名のファンが交流会に参加
9	定期日本映画上映会	2022/07/16 ~ 2023/02/18	日本映画の定期無料上映会。クアラルンプール日本文化センターで20年以上継続して行われている唯一の定期事業。会場はクアラルンプールの主要な鉄道路線が集まるKLセントラル駅に隣接したショッピングモール内の映画館。通常は2か月に一度の開催であるが、2022年度は9月に開催予定の日本映画祭の広報のため、7月、8月に連続して実施、その後10月以降に元のペースに戻し、偶数月で実施。上映作品は本部日本映画上映(主催)上映パッケージの作品借用及び配給会社から直接調達

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
10	小規模助成プログラム(日本研究・知的交流)	2022/04/01 ~ 2023/03/31	マレーシア、ブルネイ、シンガポール国内の関係機関が実施する、日本研究・知的交流分野の事業を対象とした小規模助成プログラム。マレーシア日本研究学会(MAJAS)から申請のあったプロジェクト1件「Evaluation and Multidimensional Reflections of the Look East Policy」を助成
11	MAJAS メンバーレクチャーシリーズ	2022/06/22 ~ 2023/03/22	マレーシア日本研究学会(MAJAS)との共催による、シニアの日本研究者による講演会シリーズ企画。2022年度は、6月22日、10月27日、3月22日の3回実施した。6月の回は、サフィ・アブドゥル・ラヒム氏(サバ大学)を講師として、10月27日は、ロスワティ氏(マレーシアトレンガヌ大学)を講師として招いた(どちらもオンライン)。3月22日の回は、ノルマリス氏(マレーシア国民大学)をスピーカーに招き、新型コロナウイルス感染拡大以降、初めてフィジカルで、マラヤ大学東アジア研究科の講堂でレクチャーを実施した。3つのレクチャーで計270名が講義に参加
12	MAJAS パブリックレクチャーシリーズ	2022/10/01 ~ 2023/03/31	マレーシア日本研究学会(MAJAS)との共催による、シニアの日本研究者による講演会シリーズ企画。森山幹広氏(南山大学グローバル教養学部学部長/インドネシア研究科教授)を招き、日本におけるマレー語学習の歴史的発展について、オンラインでレクチャーを実施した。約100名がレクチャーに参加
13	JFKL トークシリーズ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	文化・芸術、知的交流と、国際交流基金の中核分野における専門家や、過去基金事業に参加経験のある関係者が、その体験や各分野での状況等を共有するセッション。22年は、2月26日の回で翻訳家のYap Yuet Ngor氏を、3月15日の回では、国立芸術文化遺産大学(ASWARA)大学院研究センター、博士課程責任者のWong Oi Min氏をゲストに招き、オンライントークを実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
14	広報	2022/04/01 ~ 2023/03/31	クアラルンプール日本文化センター広報誌『Teman Baru』を隔月で約1,500部ずつ発行し、図書館新着資料等の紹介、実施済み事業の報告(事業参加者によるレポート記事を含む)等を実施。また速報性と利便性を目的とするe-mailニュースによる事業告知を強化し、133,057件を発信。さらに、SNSを通じた広報、特にマレーシアで若者を中心に利用者が拡大しているInstagramのフォロワー数はこの1年で805件増加

<在外事業> クアラルンプール日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
15	図書館運営	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 4,118人 (2) 貸出点数(年間) : 6,550点 (3) 蔵書数(年度末時点) : 14,020点(映像資料含む)
16	ウェブサイト運営	2022/04/01 ~ 2023/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究・知的交流等に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jfkl.org.my/ (2) ウェブサイトアクセス数(年間) : 198,044件

合計額 69,410,677 円

うち共通経費 0 円

ヤンゴン日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	日本文化紹介講座	2022/04/01 ~ 2023/03/31	ヤンゴン日本文化センター内施設において、折り紙や書道の定期講座、季節ごとの文化行事等の日本文化紹介講座を定期的実施したほか、当地において剣道の普及浸透に取り組む活動を行う団体に対し、会場や資材提供等の支援を実施
2	小規模映画上映会	2022/04/01 ~ 2023/03/31	本部提供のブルーレイディスク等を用いてヤンゴン日本文化センター内で日本映画上映会を実施
3	文化備品展示・講演会	2022/09/01 ~ 2022/12/31	事務所所蔵展示セットである庭園写真と世界遺産写真の展示をヤンゴン日本文化センター施設内で実施したほか、日本庭園のミニチュア制作と展示会、日本庭園に関するトークセッションをあわせて実施
4	巡回展「日本人形」展	2023/03/04 ~ 2023/03/25	2022年度巡回展として「日本人形」展をヤンゴン日本文化センター内ホールで開催したほか、関連事業として日本語学習者向けの日本の人形に関するツアー説明会やひな人形・フィギュアに関するトークセッション等を実施
5	和食デモンストレーション	2023/01/21	ミャンマーにおいて、日本文化の中で最も関心の高い日本食について、その認識と理解を深める目的で、映画『パパのお弁当は世界一』（フカツマサカズ監督）の上映会に合わせ、日本のさまざまなお弁当についてのトークセッションとデモンストレーションを実施
6	日緬文化芸術・ビジネスパーソントークシリーズ	2023/03/18	日本・ミャンマー両国間で文化芸術、ビジネス等の最前線で活躍する方々による講演会をシリーズで実施することで、将来日本での文化活動や就労を希望している若いミャンマー人に、単に特定技能試験等の合格のためだけの日本への関心にとどまらない、日本の企業風土やその背景にある文化、精神等を紹介する機会を提供する目的で、Nice Myanmar Group of CompaniesのCEOであるニートゥエ氏による講演会を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
7	広報・ウェブサイト運営	2022/04/01 ~ 2023/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究・知的交流等に関する情報を発信 (1) URL : http://yg.jpf.go.jp/ (2) ウェブサイトアクセス数(年間) : 84,505件 SNSを通じた広報も実施 (3) Facebookのフォロワー数 : 151,775人

合計額 23,576,467 円
うち共通経費 0 円

ニューデリー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	企画展	2022/04/01 ～ 2023/03/31	インドでニューデリー日本文化センター主催の展示事業を実施。具体的には、2019年度にインドに持ち込んだ少女マンガ展を再度実施し、かつ各都市へ巡回すべく準備を進める（巡回は2023年4月～6月）
2	Japan Window（小規模レクデモ）	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本の文化芸術に関するレクチャーやデモンストレーションを、リアル・オンラインに関わらず実施する。主な企画は、2021年度に行ったオンライン日本文化講座の第2弾で、6月末～8月末にかけて実施
3	（在外映画）日本映画上映	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本映画への関心を惹起し続けるため、テーマを決め、本部及び西アジアフィルムライブラリー提供のディスクによるセンター内ホールでの映画上映会を実施
4	インド北東部日本文化キャラバン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	インド北東部は、日印両政府から人的交流をより活発化させるよう国際交流基金に協力が求められ、日本文化や日本語への親和性は高いと見られながらこれまで事業があまり行われていなかった地域である。その地域の中核となる3都市で日本文化紹介事業を実施
5	ブータン・日本交流年事業	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ニューデリー日本文化センターが兼轄しているブータンにて、南西アジア交流年事業として、毎年大使館との共催で行っている日本週間に合わせてアニメ映画の上映を実施
6	（巡回展）「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展	2022/04/01 ～ 2023/03/31	国際交流基金巡回展「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展をデリーほか4都市にて実施。デリー以外の都市（チェンナイ・コルカタ・ムンバイ・アーメダバード）は大使館・総領事館等の在外公館主導
7	（巡回展レクデモ）「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展（オンライン講演）	2022/04/01 ～ 2023/03/31	2022年度に採用された「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展に合わせて、キュレーターの伊藤遊氏の講演をオンラインで実施
8	（巡回展）「東北—風土・人・暮らし」展	2022/04/01 ～ 2023/03/31	国際交流基金巡回展「東北—風土・人・暮らし」展をデリーにて実施
9	（日本映画上映）主催	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本映画上映主催「ブルーレイパッケージ」の上映を、インド北東部の3都市で事務所として実施。またチェンナイ総管轄地域で1都市、コルカタ総管轄地域1都市、ムンバイ総管轄地域で1都市で上映会を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
10	日印シンポジウム	2022/04/01 ～ 2023/03/31	当地シンクタンクや高等教育機関と、日印国交70周年を記念し、日本研究あるいは日印関係の総括と将来展望等に係るシンポジウムを実施。ニューデリー日本文化センターは発表者の謝金や広報、出版費等を負担
11	日本研究・知的交流オンラインセミナー	2022/04/01 ～ 2023/03/31	元国際交流基金フェローや研究者による、日本研究・知的交流に関するさまざまなトピックのセミナーをオンラインで実施

<在外事業> ニューデリー日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
12	国際交流基金フェローフォローアップ	2022/04/01 ~ 2023/03/31	過去の国際交流基金フェローとの関係を再構築して、将来の事業形成を図るため、ニューデリー日本文化センターのウェブサイトにてフェローコーナーを作成し、フェローインタビューを掲載するほか、日本研究への関心を促すような動画を作成

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
13	広報・図書館運営・ウェブサイト運営	2022/04/01 ~ 2023/03/31	広報では、ウェブサイトやSNSを活用してプレゼンスの維持を図った。ウェブサイトでは、リニューアルを実施し、より見やすく情報がまとまったウェブサイトを新規構築。SNSでは、FacebookやInstagramを通じて事業紹介やイベント告知等を実施し、特にInstagramはフォロワー数を大幅に伸ばした。また主要な事業についてはメディアにプレスリリースを発信。さらに、2年ぶりに図書館をオープンし、毎月図書館でのイベントを実施したことで利用者のサービス向上につながった

合計額 177,235,000 円
うち共通経費 0 円

シドニー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	(日本映画上映) 日本映画祭クラシック上映	2022/11/05 ~ 2022/12/14	本部フィルムライブラリー所蔵の成瀬巳喜男監督4作品の無料上映をキャンベラ、ブリスベン、シドニー、メルボルンにて実施。国立サウンド・アンド・アーカイブ（キャンベラ）、クイーンズランド近代美術館（ブリスベン）、パレスシネマ（シドニー）、オーストラリア国立映像博物館（メルボルン）と共催。最新作の有料上映を行う日本映画祭とあわせて開催
2	展示：CONTINUUM: INDEPENDENT ANIMATION FROM JAPAN AND AUSTRALIA	2022/02/18 ~ 2022/07/02	シドニー日本文化センターギャラリーにて、日豪のインディペンデントアニメーション作家19名による作品約15点を展示
3	オンライン展示：CONTINUUM: INDEPENDENT ANIMATION FROM JAPAN AND AUSTRALIA	2022/07/02 ~ 2023/03/31	シドニー日本文化センターギャラリーで実施したCONTINUUM: INDEPENDENT ANIMATION FROM JAPAN AND AUSTRALIA展の展示記録写真や展示作品の写真、作家等のエッセイをカタログにまとめ、シドニー日本文化センターウェブサイト上で公開
4	パブリックイベント：CONTINUUM: INDEPENDENT ANIMATION FROM JAPAN AND AUSTRALIA	2022/02/18 ~ 2022/07/02	シドニー日本文化センターギャラリーで実施したCONTINUUM: INDEPENDENT ANIMATION FROM JAPAN AND AUSTRALIA展にあわせ、展示作家や専門家等によるトークイベント、短編アニメーション作品の制作ワークショップ、短編アニメーション15作品の上映会を実施
5	在外助成：Japan Australia Friendship Association	2022/10/30	日本の漫画、音楽、ダンス等の発表やコスプレパレード等、日本のポップカルチャーを中心とした日本文化紹介祭りAnimeGO! Japan Pop Culture FestivalをアデレードのAdelaide Festival Centreにて開催
6	(在外映画) 大洋州フィルムライブラリーの運営・映画上映会	2022/04/01 ~ 2023/03/31	現地配給会社から借り受ける作品及びDVD配付事業の作品を豪州・大洋州の公館及び関係機関に貸し出し
7	国際交流基金本部巡回展「焼締一土の変容」展の受入（パース）	2022/07/04 ~ 2022/07/22	パースのギャラリー・セントラルにおいて、国際交流基金本部巡回展「焼締一土の変容」展を実施
8	The Directory of Japanese Arts and Culture in Australiaの運営	2022/04/01 ~ 2023/03/31	オーストラリア在住の日本の文化芸術関係者のオンライン・ディレクトリ「The Directory of Japanese Arts and Culture in Australia (旧・Japan Art Dirctory)」を運営
9	在外助成：西オーストラリア州立美術館（AGWA）	2023/02/26 ~ 2023/06/25	パースの西オーストラリア州立美術館（AGWA）にて、Yoshitomo Nara: Reach Out to The Moon Even If We Can'tと題した奈良美智氏の個展を開催
10	展示：STORYMAKERS IN CONTEMPORARY JAPANESE ART	2022/07/29 ~ 2023/01/28	シドニー日本文化センターギャラリーにて、日豪のキュレーターによる共同キュレーションにより、5名の現役日本美術作家による10作品を展示
11	展示：OH!BENTO	2023/03/17 ~ 2023/07/29	シドニー日本文化センターギャラリーにて、お弁当をテーマにした3名の作家による写真や映像作品を展示
12	オンライン展示：STORYMAKERS IN CONTEMPORARY JAPANESE ART	2022/10/20 ~ 2023/03/31	シドニー日本文化センターギャラリーで実施したSTORYMAKERS IN CONTEMPORARY JAPANESE ART展の展示記録写真や展示作品の写真、キュレーターや作家によるエッセイをまとめ、シドニー日本文化センターウェブサイト上で公開
13	パブリックイベント：STORYMAKERS IN CONTEMPORARY JAPANESE ART	2022/07/29 ~ 2023/01/28	シドニー日本文化センターギャラリーで実施したSTORYMAKERS IN CONTEMPORARY JAPANESE ART展にあわせ、キュレーターによるトークイベントや展示作家とキュレーターによるワークショップ、映画『二重のまち 交代地のうたを編む』（小森はるか監督、瀬尾夏美監督）の上映会を実施

＜在外事業＞ シドニー日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
14	パブリックイベント：OH!BENTO	2023/03/18	シドニー日本文化センターギャラリーで開催中のOH!BENTO展にあわせ、展示作家のひとりである阿部了氏のトークイベントを実施
15	(在外映画) 日本映画祭フリンジ：In the Presence of Space	2022/06/24 ～ 2022/06/26	ニューサウスウェールズ州立美術館の創立150周年を記念したSANAAによる新館建築プロジェクトにあわせ、シドニー市内の映画館Cinema Place Central及びPalace Veronaにて、日本の現代美術・音楽・建築等に関するドキュメンタリー作品『建築と時間と妹島和世』（ホンマタカシ監督）、『TOKYO RIDE』『Moriyama-san』（イラ・ベッカ&ルイズ・レモーネ監督）、『あえかなる部屋 内藤礼と、光たち』（中村佑子監督）を上映し、Michael Tawa教授によるポストトークを実施
16	(在外映画) Roger Pulvers監督作品上映会	2023/01/18	シドニー市内の映画館Cinema Place Centralにて、Roger Pulvers監督作品『Joe's Encyclopedia』及び『STAR SAND ―星砂物語―』を上映し、同監督によるポストトークを実施

(3) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
17	Japan Update Mini Seminar	2022/09/08	ANUジャパン・インスティテュート、ANU豪日研究所との共催で、Japan Update 2022の関連イベントとして、シドニー日本文化センターにおいて、新型コロナウイルス感染拡大・収束以降の日本社会をテーマに、白波瀬佐和子教授、小野浩教授、Lauren Richardson氏によるパネルを実施
18	トークシリーズ「Cities And Urban Living In Japan 1868-2025」	2023/02/09 ～ 2023/03/02	シドニー日本文化センター及びオンラインにおいて、1860年代から現代にかけての日本の建築に関する4回のトークシリーズを実施
19	在外助成：カーティン大学	2022/07/19 ～ 2022/12/31	日豪の観光産業、研究者、政府関係者を対象に、日豪間における観光産業の歴史、現状、今後の展望や課題等をテーマにシンポジウムを実施
20	日豪若手対話「Asia Public Event: Cool Japan: Redefining Cultural Diplomacy and Soft Power」	2023/03/14	Asia Society Australiaとの共催で、日豪の次世代リーダー間のネットワーク形成及び知見の共有を図るため、将来の日豪関係を担い、二国間で活躍する専門家によるトークを実施
21	在外助成：シドニー大学	2022/08/11 ～ 2022/11/30	シドニー大学建築学部において、オーストラリア及び海外の学生や研究者を対象に、2名の日本人建築家を招待した2回のオンライン講座を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
22	広報	2022/04/01 ～ 2023/03/31	シドニー日本文化センターのオンラインニューズレターの発行（合計6種類、配信数378,505）、公式ソーシャルメディア（Facebook：ページいいね数662,022）の運営
23	図書館運営	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施のべ来館者数（年間）：17,668人

<在外事業> シドニー日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
24	ウェブサイト運営	2022/04/01 ~ 2023/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : https://jpf.org.au/ https://japanesefilmfestival.net/ https://newvoices.org.au/ https://artdirectory.jpf.org.au/ https://nsjle.org.au/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 387,617件

合計額 217,925,714 円
うち共通経費 0 円

トロント日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	シネマ歌舞伎（トロント）	2022/07/14 ～ 2022/07/17	歌舞伎を映画化したシネマ歌舞伎を、トロントのTIFF Bell Light Boxを会場とし、2日間にわたり計4作品を上映。上映に先立ち、上映作品についての事前レクチャーをトロント日本文化センターで開催
2	現地助成（Tafelmusik Baroque Orchestra & Chamber Choir）	2022/04/01 ～ 2023/03/31	指揮者・鈴木雅明氏を招へいしたバッハのロ短調ミサコンサートの費用の一部を助成
3	「広重江戸百景」展	2022/09/08 ～ 2023/03/31	ギャラリースペースにて、トロントのロイヤル・オンタリオ博物館（ROM）からオリジナルの歌川広重の江戸百景作品を貸与し、会期を2回に分けて展示。関連事業として、ROMのキュレーターによる講演会を実施
4	巡回展「超絶技巧の日本」展受入（トロント）	2022/04/26 ～ 2022/08/30	国際交流基金本部制作の巡回展「超絶技巧の日本」展の受入及び、展示品についてのレクチャー実施
5	巡回展「現代日本のデザイン100選」展受入（バンクーバー）	2022/05/01 ～ 2022/06/30	国際交流基金本部制作の巡回展「現代日本のデザイン100選」展の受入
6	トロント日本文化センター所蔵展覧会巡回（ケベック市議会）	2022/09/01 ～ 2022/09/30	トロント日本文化センター所蔵の展示セット（京都庭園写真展）を用い、在モンリオール総領事館及びケベック市議会と共催にて展覧会を実施
7	カナダ巡回日本映画祭	2022/09/01 ～ 2023/03/31	現代日本映画の中から優れた作品を5～6本程度選定し、カナダ全国の大使館・総領事館等の在外公館所在都市及び地方都市で日本映画祭を開催。2022年度はモンリオール、バンクーバー、オタワ、トロントにて実施
8	From Tokyo to Montreal	2022/05/06	モンリオールで実施しているアクセ・アジー映画祭と「From Tokyo to Montreal」という日本映画の上映プログラムを共催
9	女性監督映画特集	2022/06/22 ～ 2022/07/22	日本研究分野の助成プログラムで取り上げられた女性監督（安藤モモ子監督、羽田澄子監督）の作品をそれぞれ2作品ずつオンラインで上映
10	日本映画上映助成（ファンタジア国際映画祭）	2022/04/14 ～ 2022/08/31	ファンタジア国際映画祭での日本映画上映にかかる費用の一部を助成
11	KOTA EZAWA: MOBILIZING CONSCIENCE	2022/04/27 ～ 2022/05/26	ゲーテ・インスティトゥートとの共催でKota Ezawa氏の展覧会及びトークセッションを実施
12	現地助成（永田社中）	2022/05/01	和太鼓プロ団体「永田社中」が篠笛奏者の朱鷺たたら氏を招へいし、実施するコンサートの費用の一部を助成
13	現地助成（Shadowpath Theatre Productions）	2022/07/09	円地文子の戯曲『晩春騒夜』のカナダ初公演にかかる費用の一部を助成
14	現地助成（Parcours du point de vue Gaspésie）	2022/07/15 ～ 2022/09/30	ケベック州Gaspésieで行われた第13回国際写真展への写真家・大橋英二氏の作品出展にかかる費用の一部を助成
15	現地助成（Images Festival）	2022/05/10 ～ 2022/09/01	アーティスト、作家、翻訳家である道下京子氏作品についての展覧会実施にかかる費用の一部を助成

＜在外事業＞ トロント日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
16	現地助成 (Raging Asian Women Taiko Drummers)	2022/05/20 ~ 2022/08/21	トロント和太鼓フェスティバルの費用の一部を助成
17	現地助成 (Toronto Food Film Fest)	2022/09/15 ~ 2022/11/17	Toronto Food Film Festivalにて、日本酒にスポットライトを当てた映画上映とお酒の試飲イベントを実施。イベントにかかる費用の一部を助成
18	日本映画上映助成 (トロントリアルアジア国際映画祭)	2022/09/11 ~ 2022/11/20	トロントリアルアジア国際映画祭での日本映画上映にかかる費用の一部を助成
19	日本映画上映助成 (バンクーバーアジア映画祭)	2022/11/03 ~ 2022/11/13	バンクーバーアジア映画祭での日本映画上映にかかる費用の一部を助成
20	日本映画上映助成 (バンクーバー国際映画祭)	2022/06/30 ~ 2022/12/10	バンクーバー国際映画祭での日本映画上映にかかる費用の一部を助成
21	日本映画上映助成 (諏訪敦彦監督特集)	2022/12/01 ~ 2023/03/31	バンクーバーのシネマテークにて行われる諏訪敦彦監督特集について、費用の一部を助成
22	日本映画上映助成 (トロント日本映画祭)	2022/06/16 ~ 2022/06/30	トロント日系文化会館が実施する日本映画祭の実施にかかる費用の一部を助成
23	Animation Film Summits: 『Dozens of Norths』 上映	2022/05/12 ~ 2022/05/14	モントリオールで行われる「Animation Film Summits」にて、シネマテーク・ケベコワーズとの共催で、長編アニメーション『Dozens of Norths (幾多の北)』 (山村浩二監督) を上映
24	Festival du nouveau Cinéma : 『PLAN 75』 上映	2022/10/14	Festival du nouveau Cinéma との共催で、同映画祭での作品『PLAN 75』 (早川千絵監督) を上映
25	アイヌ映画特集	2022/08/09 ~ 2022/12/22	先住民族への再考が進むカナダにおいて、アイヌ文化を映し出すドキュメンタリー映画をオンライン・対面にて5作品上映。貴重な映像資料を残した姫田忠義監督の3作品について、オンラインレクチャーを収録・公開
26	ICFF : 『とんび』 上映	2022/07/13	トロントでItalian Contemporary Film Festival との共催で、映画『とんび』 (瀬々敬久監督) を野外上映
27	トロント国際作家祭関連行事 : 『岬のマヨイガ』 上映	2022/09/24	トロント国際作家祭に児童作家の柏葉幸子氏が招待されたことを受け、同氏の作品を原作とした映画『岬のマヨイガ』 (川面真也監督) をトロント大学との共催で上映
28	『天然コケッコー』 オンライン上映	2022/10/28 ~ 2022/10/30	JETAA (JETプログラム同窓会) OTTAWA、在カルガリー総領事館との共催で、JET (語学指導等を行う外国青年招致事業/The Japan Exchange and Teaching Programme) プログラムへのOB/OGや将来の参加者へ日本の地方風景を紹介すべく、映画『天然コケッコー』 (山下敦弘監督) をオンライン上映
29	対話型鑑賞ワークショップ	2022/11/10 ~ 2023/01/13	広重浮世絵展の関連事業として、1作品のみに焦点を当てて作品を鑑賞し、参加者同士で感想を交換しあう対話型鑑賞のワークショップを2回にわたり開催
30	『まく子』 オンライン上映	2023/03/17 ~ 2023/03/19	西加奈子氏のインタビュー動画の公開に合わせて、同氏の作品を原作とした映画『まく子』 (鶴岡慧子監督) をオンラインで上映
31	『最後の命』 オンライン上映	2022/06/03 ~ 2022/06/05	トロント国際作家祭が主催するミステリー小説を扱うMOTIVE Festivalにて、中村文則氏がトークセッションを実施。これに合わせて同氏の作品を原作とした映画『最後の命』 (松本准平監督) をオンラインで上映
32	Doors Open 短編アニメ映画上映	2022/05/28 ~ 2022/05/29	Doors Openイベントにて、山村浩二監督キュレーションの短編アニメ映画5作品を上映
33	『Ukiyo-e Heros』 上映	2022/12/01	「広重江戸百景」展に合わせて、ドキュメンタリー映画『Ukiyo-e Heroes』 (Jed Henry監督) を上映

<在外事業> トロント日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
34	ディスク寄贈+上映プロジェクト	2022/11/01 ~ 2023/03/31	在カルガリー総領事館との共催で、日本映画ディスクを収蔵の少ないアルバータ州の文化施設に寄贈すると共に、当該文化施設において上映会を実施
35	日本野球伝来150周年記念「ジャパンナイト」	2022/08/06	日本への野球伝来150周年を祝賀する事業として、野球球団「オタワ・タイタンズ」の試合日の一日を「ジャパンナイト」と称し、同球団及び在オタワ大使館との共催で、和太鼓やよさこい等の日本文化紹介事業を実施
36	「サンヴァランタン市ジャパンデイ」における日本文化紹介事業	2022/08/28	岡山県美作市と姉妹都市協定を結んでいるサンヴァランタン市は日本の「建国記念の日」である2月11日を「日本の日」と定め、毎年「ジャパンデイ」と称する日本文化紹介事業を行っている。在モンリオール総領事館との共催で、メインイベントとして、モンリオール在住の伝統楽器演奏家である五老海幸氏を招き、伝統楽器の紹介・公演を実施
37	「夏祭り」における日本文化紹介事業	2022/08/28	在オタワ大使館との共催で、オタワ市内の市営公園にて開催される「夏祭り」において日本文化紹介事業を実施
38	トロントコミックアーツフェスティバル	2022/06/18	トロントコミックアーツフェスティバル (TCAF) との共催で、日本人招へいアーティスト (鳥飼茜氏、Rumi Hara氏) のライブドローイング及び講演会をトロント日本文化センターにて実施
39	カールトン大学シンポジウム	2022/09/29	カールトン大学及び在オタワ大使館との共催で、対日理解促進に資するシンポジウムを実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
40	ネットワーク出張	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本研究の活性化及び日加間の対話促進のため、カナダの大学や学会を訪問し、研究者とのネットワークを維持・強化・開拓
41	現地助成「ブリティッシュ・コロンビア大学図書館 日本研究希少資料のデジタル化事業」	2022/09/01 ~ 2022/12/31	ブリティッシュ・コロンビア大学図書館が行う日本研究希少資料のデジタル化事業への助成
42	現地助成「ディスインフォメーションから民主主義を守る：将来の日加協力に向けて」	2022/11/21 ~ 2023/03/31	独立系政策シンクタンクであるオタワのマクドナルド・ローリエ研究所が、2022年11月から1年間、日本国際問題研究所より客員研究員を受け入れ、自由で開かれたインド太平洋の実現のもと、ディスインフォメーション対策における日加協力の在り方を検討する事業への助成
43	国際対話イベント「和紙ラウンドテーブル」	2022/11/16	カナダ及び全世界向けに和紙を紹介/販売するジャパニーズ・ペーパー・プレイス社との共催で、同社が招へいする島根県播州和紙の和紙職人及び日本の和紙問屋、並びに、和紙によるアート作品を制作するカナダ在住アーティストによるラウンドテーブルを開催
44	国際対話イベント：作家・西加奈子氏インタビュー動画配信	2023/03/10 ~ 2023/03/19	カナダ・バンクーバーに滞在していた作家・西加奈子氏のインタビュー動画 (インタビュアー：クリスティーナ・ラフィン氏 (ブリティッシュ・コロンビア大学准教授)) の制作及び配信
45	日本研究講演会：フィリップ・リプシー教授「日本の新型コロナウイルス感染症対応の政治学」	2022/11/24	フィリップ・リプシー氏 (トロント大学マクマール教授) による講演会「日本の新型コロナウイルス感染症対応の政治学」を実施
46	日本研究講演会：ポーラ・カーティス講師「日本研究分野内外で活用できるデジタル教育ツール」	2023/01/19	UCLAアジア言語文化学部柳井イニシアティブポストドクフェロー兼講師のポーラ・カーティス氏を講師に迎え、日本研究教育目的で利用可能なデジタル教育ツールについて、オンラインでの講演会を実施

＜在外事業＞ トロント日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
47	日本研究講演会：コリーン・レアード助教授「現代日本映画における女性監督」	2022/06/09 ～ 2022/06/12	コリーン・レアード氏（ブリティッシュ・コロンビア大学アジア研究学部助教授）を講師に迎え、21世紀初頭の日本映画界における女性監督登場の背景及び著名な女性監督について、オンライン録画で講演を配信
48	日本研究講演会：ノーマン・ボラーノ准教授「イヌイット版画と初期における日本の影響」	2022/06/27	ノーマン・ボラーノ氏（クイーンズ大学准教授）を講師に迎え、カナダのイヌイット版画の発展に日本の版画技術がどのように影響したかについて、オンラインでの講演会を実施
49	日本研究講演会：ペドロ・バソー助教授「ささやく霊：泉鏡花文学における幽霊と小村雪岱の装幀」	2022/08/16	ペドロ・バソー氏（パデュー大学助教授）を講師に迎え、泉鏡花文学における幽霊について、小村雪岱の装幀を切り口に、オンラインでの講演会を実施
50	国際対話イベント：トロント国際作家祭への日本人作家招へい	2022/09/22 ～ 2022/09/25	トロント国際作家祭（TIFA）との共催で児童文学作家である柏葉幸子氏をTIFAへ招待し、カナダ人作家であるケネス・オッペル氏との対談「Dead, Brilliant Ghost Stories」を実施。関連して、『帰命寺横丁の夏』について語り合うオンライン読書会、民話に関する対談「Legends and Folklore」を実施
51	ブッククラブ1（テーマ：Bring your own book）	2022/04/13	図書館主催のオンライン読書会。今回は参加者が選んだJFトロント図書館の本（テーマ自由）を持ち寄り、内容を紹介して参加者同士で意見交換
52	ブッククラブ2（テーマ：漫画）	2022/06/15	図書館主催のオンライン読書会。今回は参加者が選んだJFトロント図書館の漫画を持ち寄り、内容を紹介して参加者同士で意見交換
53	ブッククラブ3（テーマ：柏葉幸子『帰命寺横丁の夏』）	2022/09/15	図書館主催のオンライン読書会。今回は2022年トロント国際作家祭招待作家の柏葉幸子著『帰命寺横丁の夏』がテーマ。柏葉幸子氏からのメッセージ動画も配信
54	ブッククラブ4（テーマ：西加奈子短編3作品）	2023/02/08	図書館主催のオンライン読書会。今回は西加奈子著短編3作品がテーマ。ゲストモデレーターとしてThe Japan Timesコラムニストのクリス・コサカ氏を招待して開催
55	国際対話イベント：作家・中村文則氏インタビュー動画上映	2022/05/28 ～ 2022/05/29	トロント国際作家祭（TIFA）推理小説作家祭の招待作家である中村文則氏のインタビュー動画（インタビュアー：アルバータ大学ミミ・オカベ氏）を作成し、2日間にわたり上映会を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
56	広報	2022/04/01 ～ 2023/03/31	週次のニュースレター、公式ソーシャルメディア（Twitter、Facebook、Instagram）を通じ、事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
57	図書館運営	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語学習や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：5,442人 (2) 貸出点数（年間）：9,936点
58	ウェブサイト運営	2022/04/01 ～ 2023/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://tr.jpf.go.jp/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：135,082件 (3) メールマガジン配信数（年間）：358,374件

＜在外事業＞ トロント日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
59	電子図書館サービス	2022/04/01 ～ 2023/03/31	電子図書館サービスを北米にて展開。以下はカナダユーザーの実績 (1) 新規登録者数（年間）：836人 (2) 累計利用者数（年間）：2,962人 (3) 貸出点数（年間）：11,684点

合計額 134,763,472 円
 うち共通経費 0 円

ニューヨーク日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	(日本映画上映) 三船敏郎特集巡回上映	2022/04/16 ~ 2022/11/11	2022年2~3月にニューヨークのフィルムフォーラムと共催した三船敏郎特集の中から9作品を選抜し、米国各地の大学、映画館等で巡回上映を実施
2	Anime NYC	2022/11/18 ~ 2022/11/20	ニューヨークで開催される大規模アニメコンベンションにおいて、講談社USAと共催で『進撃の巨人』のメッセージウォールを作成し、アニメ制作会社StudioTRIGGERとのパネルディスカッションを実施
3	Suzuki Seijun Tour & Lectures	2022/11/19 ~ 2023/03/06	デューク大学アジア・中東研究学部のウィリアム・キャロル研究員の鈴木清順監督に関する書籍の上梓に合わせ、米国各地の大学等において、キャロル研究員による講演会と鈴木監督作品の巡回上映を実施
4	渡辺薫コンサート	2022/05/19	リンカーンセンターが主催する、和太鼓、篠笛奏者兼作曲家の日本人アーティスト渡辺薫氏の公演に対し、謝金及び会場費の一部を助成
5	シカゴ日本映画コレクティブ2022	2022/05/21 ~ 2022/05/30	シカゴでの館内上映3作品、オンライン上映10作品、計13作品のハイブリッド日本映画祭に対し、上映権料の一部を助成
6	(在外映画) 松竹映画上映	2022/06/10 ~ 2022/07/09	松竹映画100周年を記念し、松竹スタジオの歴史上、重要かつ良質な作品をニューヨーク近代美術館にて上映。全26作品のうち、JFフィルムライブラリー所蔵の35ミリプリント9作品の上映権料を負担
7	KinoSaito日本映画上映会シリーズ	2022/06/10 ~ 2022/08/12	アートセンターKinoSaitoが実施する日本映画上映会及びディスカッション全3回シリーズに対し、謝金及び上映権料の一部を助成
8	木版画展Between Worlds	2022/06/17 ~ 2022/07/31	ニューヨークに所在するKentler International Drawing Spaceにおいて、日本で木版画を学んだ米国人若手アーティストグループによる木版画の展覧会及び子ども向けワークショップに対し、印刷費の一部を助成
9	FUJI TA公演	2022/06/21	サウンドアーティスト・藤田陽介氏の全米ツアー13公演のうち、Epsilon Spiresが主催するバーモント州ブラットルボロでの公演に対し、広報費及び人件費の一部を助成
10	THE NOSEBLEED公演	2022/07/16 ~ 2022/08/28	リンカーンセンター内The Vivian Beaumont Theaterでの、劇作家・演出家・俳優の小川彩氏の自伝的作品THE NOSEBLEED全50公演に対し、謝金の一部を助成
11	コスプレ展	2022/09/08 ~ 2022/11/04	全米コスプレ大会が管理する歴代優勝者のコスプレ衣装の展示Crafting Global Friendships: Celebrating 20 Years of the World Cosplay Summitを、在アメリカ大使館JICCホールにて開催したほか、開会前夜にキュレータートークイベントを実施
12	The Night-song of Orpheus能楽公演	2022/09/09 ~ 2022/09/25	In Seriesが主催する、イタリアオペラを能楽作品として再構築した『オルフェオ』の上演及び能楽師松井彬氏による能のワークショップに対し、謝金の一部を助成
13	The Last House of Hope on the Cape screening at NYU	2022/09/27	ニューヨーク大学で映画『岬のマヨイガ』（川面真也監督）を上映し、上映後に原作者の柏葉幸子氏とのQ&Aを実施
14	Hanjoオペラ公演	2022/09/30 ~ 2022/10/02	Catapult Foundationが主催する、三島由紀夫が近現代能として再構築した『班女』を、オペラに再々構築した公演に対し、謝金の一部を助成

<在外事業> ニューヨーク日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
15	Book Reading: Tokyo Ueno Station by Yu Miri	2022/10/12	作家柳美里氏による著書『JR上野駅公園口』の朗読会とQ&Aを実施
16	Jyo en	2022/11/30 ~ 2022/12/03	江戸時代を舞台にした演劇公演を能やバリ舞踏の要素を取り入れ実施し、後日解説付きでオンライン配信する企画に対して、旅費の一部を助成
17	(日本映画上映) 森田芳光監督特集上映	2022/12/01 ~ 2022/12/31	森田芳光監督の特集上映をリンカーンセンターで実施。本企画は、1950年生まれの森田監督の生誕70年を記念し、当初2020年の実施に向け本部映画チーム主導で準備していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、2022年に延期となったもの。当地のほか、パリ、モスクワ、ソウルでも上映
18	新作室内オペラnote to a friend公演	2023/01/12 ~ 2023/01/15	ニューヨークに所在するジャパン・ソサイエティと、東京文化会館が共同制作する新作室内オペラ作品note to a friendのニューヨーク公演をジャパン・ソサイエティと共催
19	AKUTAGAWA	2023/01/28 ~ 2023/02/25	Chicagoのほか、Crawfordsville、Pittsburgh、Blacksburg、New Yorkを巡回する八王子車人形劇と米国人人形遣いTom Lee氏との共同制作による芥川龍之介の人生をモチーフにした人形劇公演に対して旅費の一部を助成
20	Miniature Worlds, exhibition	2023/03/12 ~ 2023/06/25	草間彌生、ジョセフ・コーネル、レイ・ジョンソンの関係性に着目した企画展に対して作品の国際輸送費の一部を助成
21	Bashō: Where Now?	2023/03/16	『Bashō: The Complete Haiku of Matsuo Bashō』著者Andrew Fitzsimons氏とピューリッツアー賞受賞詩人Paul Muldoonの対談を実施し、後日オンライン配信
22	Genji	2023/03/24 ~ 2023/03/25	源氏物語を土台にしたコンテンポラリーバレエ公演に対して謝金を助成
23	The Hoader of Things	2023/03/27 ~ 2023/05/28	Bard Collegeの大学院生Calvin Wang氏のキュレーションによる上松裕司、青崎伸孝、パク・ミミの作品のグループ展に対して宿泊費と輸送費の一部を助成
24	Masayo Ishigure koto and shamisen recital	2023/03/20 ~ 2023/04/06	石樽雅代氏による琴と三味線のリサイタルに対して謝金と印刷費を助成
25	“Somewhere Around There” Gallery Exhibition by Nishiki Sugawara-Beda	2023/03/29 ~ 2023/06/11	日系米国人画家Nishiki Sugawara-Beda氏による墨を用いた作品の展示や水墨画のワークショップに対して印刷費と交通費を助成
26	Taishu Engeki: Discovering “Popular Theater” in Japan	2023/03/24 ~ 2023/04/24	恋川純弥氏による大衆演劇の実演とワークショップに対して謝金と旅費の一部を助成
27	Tides of Light	2023/03/06 ~ 2023/09/09	生物学とアートを融合させた作品で知られる日本人アーティスト清水陽子氏の個展に対して印刷費の一部と謝金を助成
28	In Folds Redux	2023/03/11 ~ 2023/05/11	アコーディオン奏者の海老原千春氏と後藤ミホコ氏による演奏会と折り紙のデモンストレーションに対して旅費の一部を助成
29	Japan Parade & Japan Street Fair 2023	2023/03/13 ~ 2023/05/13	お神輿、和太鼓、ダンス、武道、ミュージカル出演者等80を超える参加団体がセントラルパーク・ウエスト81丁目から67丁目までを日本の魅力を紹介しながら練り歩くパレードに対して印刷費と広報費の一部を助成
30	ポップカルチャーオンラインレクチャーシリーズ	2022/04/01 ~ 2022/09/30	日本のポップカルチャーの紹介を通じ、対日理解促進、関心喚起を図るべく、毎回テーマを定め、当該テーマの学術的、実務的専門家複数によるプレゼンテーション、ディスカッション及びライブ視聴者からの質疑応答を実施。2022年度は、2021年度に続き少女文化特集としてBL回、Kawaii回及び妖怪回の計3回のオンラインレクチャーを実施

＜在外事業＞ ニューヨーク日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
31	The Trailblazing Documentary Cinema of Noriaki Tsuchimoto	2022/10/28 ～ 2022/11/06	ドキュメンタリー映画の土本典昭監督の長短編計11作品の特集上映のほか、ディスカッションを実施
32	Asian Pop-Up Cinema - Season 15	2022/09/10 ～ 2022/11/06	シカゴにおけるアジア映画祭で、15回目の今回は日本映画5作品の館内上映、うち1作品のオンライン上映を実施
33	Kyoko Michishita: Being Woman in Japan	2022/11/01 ～ 2023/01/28	作家であり映像制作者である道下匡子氏の映像作品2本やインタビュー映像のオンライン配信に対して謝金の一部を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
34	若手研究者ネットワーキング形成支援	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国、日本、その他の国で先進的な日本研究をしている若手研究者を対象にしたネットワーキングを行うことで、米国を中心とした国をまたいだ次世代の日本研究者を育成
35	日本研究フェロー・フォローアップ企画	2022/04/01 ～ 2023/03/31	米国における元日本研究フェローのフォローアップとして、大学機関と共催したラウンドテーブルやオンラインセミナー等のイベントを実施
36	日本研究プログラム企画開発調査及びネットワーク形成	2022/04/01 ～ 2023/03/31	新たな時代に向けた日本研究プログラム創造や、ポストコロナにおける日本研究支援を志向した企画開発調査を行うと共に、日本学を有する機関とのネットワークを形成
37	全米アジア学会	2023/03/16 ～ 2023/03/19	全米アジア学会の年次大会に出席し、日本研究者とネットワーク構築を行うと共に、広報ブース出展を通じ、国際交流基金事業を広く全米及び日本を含むアジアの研究者に広報
38	日本研究支援小規模助成：近代日本の宗教に関するオンライン国際ワークショップ	2022/07/01 ～ 2024/03/15	地方における前近代の日本の信仰をテーマに行うセミナー及びオンライン国際ワークショップを助成
39	人新世におけるマルチ・スピーシーズの存在論と認識論	2022/10/20 ～ 2023/03/27	2023年3月にボストンで実施した全米アジア学会の年次大会のパネル「Multispecies ontology and epistemology: the situated responses and response-abilities in the Anthropocene」への助成
40	Journal of Japanese Studiesの刷新	2023/03/23 ～ 2023/09/30	米国における日本研究に関する学術誌で最も主要なものの一つであるJournal of Japanese Studiesのオンライン化を支援
41	日本コレクションのデジタル化	2023/02/18 ～ 2023/03/31	日本関連の貴重資料のデジタルアーカイブ化事業

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
42	広報	2022/04/01 ～ 2023/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信

<在外事業> ニューヨーク日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
43	ウェブサイト運営	2022/04/01 ~ 2023/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : https://ny.jpfc.go.jp/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 78,207件 (3) メールマガジン配信数 (年間) : 377,340件

合計額 110,654,176 円
うち共通経費 0 円

ロサンゼルス日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	文化芸術ミニグラント	2022/04/01 ~ 2023/03/31	西部13州の各地において広く文化交流・相互理解を促進するため、他の機関・団体が実施する質の高い非営利日本文化芸術事業に対して助成。2022年度は10件、\$13,171.80を助成
2	巡回展：ロサンゼルス受入分	2023/03/01 ~ 2023/03/31	国際交流基金巡回展「美しい東北の手仕事」展の受入
3	日本映画上映（本部主催）	2023/03/01 ~ 2023/03/31	日本映画上映（本部主催）の実施
4	立川志の春落語公演	2023/02/19	ロサンゼルス近郊のトーランス市と千葉県柏市の姉妹都市提携50周年を記念して開催された記念式典に柏市と縁のある落語家の立川志の春氏が招へいされた機を捉え、サンディエゴ市の友好日本庭園にある稲盛パビリオンにて英語落語の独演会を実施。古典演目のほかに同氏オリジナルの演目も披露。サンディエゴ友好日本庭園、在ロサンゼルス総領事館と共催、トーランス姉妹都市協会の協力を得て開催
5	写真展「非日常を踊る」	2022/11/30 ~ 2023/02/25	葛西亜理沙氏、南しずか氏、宮川舞子氏の3名の日本人写真家が、新型コロナウイルス感染症の影響により活動の場や仕事を失った表現者たちを、それぞれの自宅や稽古場という裏舞台で踊る姿を撮影した写真展。オープニングには3名が日本からオンラインで参加したほか、地元ロサンゼルスの舞踏クリエイターOguri氏によるダンス実演を実施
6	展示「Engines of Progress: Images of Railroad Culture in Modern Japan」	2022/08/02 ~ 2022/10/31	日本の鉄道開業150周年を記念して、地元の米国人美術収集家ジャック・ランツ氏所有の江戸後期～昭和時代の鉄道に関するコレクション（浮世絵、木版画や時刻表や鉄道モデル等の記念品）を展示。JR東日本米国外務所の協力を得て実施
7	オンラインレクチャー：150 YEARS OF JAPANESE RAIL HISTORY And My Memories of 50+ Years with Japanese Trains	2022/10/11	展示「Engines of Progress: Images of Railroad Culture in Modern Japan」の関連イベントとして、JR東日本米国外務所との共催で実施したオンラインレクチャー。日本で国鉄時代から30年以上鉄道に関わり、現在も米国でJR東日本のコンサルタントとして働くジョン・レッドフォード氏を講師に迎え、日本の鉄道の今昔についてや日米の鉄道文化の違い等について紹介
8	公演：Music in Motion	2022/08/07	日本在住の尺八奏者、ジョン海山ネプチューン氏と現代アーティストのすずきともこ氏を招き、ロサンゼルス在住のミュージシャン（海山氏の息子でパーカッショニストのデビッド・ネプチューン氏含む）たちとの書と音楽のコラボコンサートをロサンゼルスのリトルトーキョーにある日米文化会館プラザの屋外特設ステージにて開催。すずき氏は、パネルに張った紙に大筆と墨で音楽に合わせ線画を描くライブパフォーマンスをステージ上で披露
9	『Words Can't Go There』上映+トーク&ライブパフォーマンス	2022/08/24	公演「Music in Motion」のプレイメントとして、ドキュメンタリー長編映画『Words Can't Go There（海山～たけのおと）』（2019年）の上映と同作プロデューサーのデビッド・ネプチューン氏のミニトーク、ジョン海山ネプチューン氏の尺八のミニコンサートを実施。共催団体のジャパンハウス ハリウッドから無償で会場の提供あり
10	オンライン・ビデオディスカッション：World of Kamusari Series: Discussion with Shion Miura	2022/11/28 ~ 2023/03/31	「JFLA文学シリーズ」として、『神去なあなあ日常』『神去なあなあ夜話』の2冊が英訳出版された作家の三浦しをん氏のオンラインディスカッションをビデオプログラムとして公開。翻訳家のアリソン・マーキン・パウエル氏がモデレーター、同著翻訳家のジュリエット・ウィンタース・カーペンター氏をディスカッションパートナーとして起用。ビデオ冒頭では、作品の舞台となった三重県美杉町的美杉リゾート・中川雄貴社長と林業家の木村寿志氏に小説の背景について語ってもらった。英語版出版元のアマゾンクロッシングによる協力を得て実施

＜在外事業＞ ロサンゼルス日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
11	オンライン・ビデオ対談：『桜のような僕の恋人』	2023/03/01 ～ 2023/03/31	小説『桜のような僕の恋人』が英訳出版される作家の宇山佳佑氏と英語版表紙と挿絵のイラストを担当するイラストレーターのヘイカラ氏のオンライン対談をビデオプログラムとして制作し公開。英語版（特装版）はクラウドファンディング中で、23年秋に出版。在米出版コーディネーターのMedia-Do Internationalとの共催事業
12	City Pop Night	2022/12/21	JETRO、在ロサンゼルス総領事館との共催で実施した日本のCity Popのライブ・コンサートイベント。City Pop人気現象を取り入れ、若い世代の取り込みを目的とした日本食（劇場に日本食メーカーらのブースが出展）や日本のカルチャーの新たなプロモーションを目的として開催。パフォーマーとしてJQ from Nulbarich（日本）、Ginger Root（ロサンゼルス）、Night Tempo（韓国）を招へい。ロサンゼルス日本文化センターでは、Night Tempoの招へい費用を負担
13	松声庵こどもの日	2022/05/15	グレンデール市にある日本庭園、松声庵にて開催された「こどもの日」イベントにブースをTFT（Table for Two USA）と共催で出展。ロサンゼルス日本文化センターはこどもの日にちなんだ鎧兜の展示と折り紙で手作り兜を作るワークショップを実施。共催のTFTとはイベントステージにて食育プレゼンテーションとお弁当のワークショップ「枝豆チャレンジ」を実施
14	オンラインワークショップ：消しゴムスタンプ	2022/04/26	現代工芸TANAGOKORO展に出展している高野倉里枝氏を講師に迎えオンラインによるワークショップを実施。日本在住のアーティストが当地の人々と交流を持つ機会を提供すると共に、ワークショップ参加者に本展覧会へ足を運んでもらうきっかけとなることを目的として実施
15	オンラインワークショップ：ペーパークラフト	2022/05/18	現代工芸TANAGOKORO展に出展している安来明宏氏を講師に迎えたオンラインによるワークショップ。日本在住のアーティストが当地の人々と交流を持つ機会を提供すると共に、ワークショップ参加者に本展覧会へ足を運んでもらうきっかけとなることを目的として実施
16	道川県三氏陶芸&日本文化イベント：Ichi-go ichi-e: An Evening of Japanese Artistry	2022/08/13	陶芸家の道川県三氏が8月に渡米される機会をとらえて、オレゴン州のポートランド美術館でパフォーマンスイベントを実施。同美術館のアジア美術学芸員であるジェニー・ケンモツ氏と道川氏の対談に続いて、ポートランド在住の和楽器奏者とりまるゆみ氏の演奏と共に花器を作り、そこに草月流師範の後藤ベルラード・ナナ氏が花を生け、伝統的な内容でありながらも前衛的なパフォーマンスを披露
17	オンラインレクチャー：Exploring Mindfulness & Wellness Through Japanese Food Culture	2022/12/12	岡井麻悠子氏（米国登録栄養士）を講師に迎え、ウェルビーイングに焦点を当て日本の伝統的な食材や食文化を紹介しながら当地でも実践できる健康的な食事のとり方について紹介
18	オンラインレクチャー：“Ekiben” Railway Bento: Journey to Local Taste	2022/10/18	鉄道150周年にあわせた鉄道展の開催に伴い、関連プログラムとして企画。日本特有の食文化である駅弁を紹介、駅弁の歴史や地方色豊かな駅弁の数々を紹介することにより、日本への旅行意欲を喚起することが目的。また、日本政府観光局（JNTO）ロサンゼルス事務所から、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための水際対策を含む日本観光旅行についての最新情報をあわせて提供

(2) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
19	ウェブサイト運営	2022/04/01 ～ 2023/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習に関する情報を発信 (1) URL : https://www.jflalc.org/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間Visit）：74,863件 (3) メールマガジン配信数：109,167件

合計額 165,514,221 円
うち共通経費 0 円

メキシコ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	地方都市日本文化紹介協力費（サン・ルイス・ポトシ）	2022/05/04 ～ 2022/05/08	日本人メキシコ移民125周年記念事業の最重要イベントであるサン・ルイス・ポトシ日系人大会（CONANI）に参加。文化備品の展示、DVD上映、紙芝居動画上映、銀嶺会による日本舞踊公演を実施
2	藤原道山×SINSKEメキシコ巡回ツアー	2022/08/30 ～ 2022/09/06	メキシコ国立芸術院主催事業“Arte México-Japón”及びセルバンティーノ国際芸術祭50回記念事業“Más Japón en GTO”にて尺八奏者・藤原道山氏とマリンバ奏者・SINSKE氏のユニットによる公演及びワークショップを実施
3	地方都市における日本映画巡回上映	2022/05/05 ～ 2022/05/31	ヌエボレオン州モンテレイ市サンタルシア国際芸術祭、及びメキシコ州トルーカ市映画祭“Miradas locales”にて日本映画DVD計4作品を上映
4	向井山朋子ピアノ公演	2022/10/01 ～ 2022/10/30	ピアニスト兼現代美術家であるアムステルダム在住・向井山朋子氏によるピアノ公演を、セルバンティーノ国際芸術祭の招待により同芸術祭にて実施
5	“Poesía en voz alta 2022”へのAKI INOMATA氏作品出展	2022/11/01 ～ 2023/01/31	メキシコ国立自治大学内機関Casa de Iagoの主催する“Poesía en voz alta 2022”にて現代美術家AKI INOMATA氏の作品「進化への考察 #1：菊石（アンモナイト）」「Gallopig Nambu breed horseギャロップする南部馬」を展示
6	Stage Beyond Borders関連事業	2022/08/01 ～ 2023/03/31	Stage beyond borders関連事業。SPAC作品『Antigone』をメキシコ国立芸術院主催の日本特集イベントほか、メキシコ国内演劇学校で計7回上映。あわせて演劇専門家による講演会も実施。良質なコンテンツを通じ、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりいまだ来墨が困難な日本のパフォーマンスアーツを大きなスクリーンで体験してもらう機会を創出
7	アーティスト・岡田杏里 ソーシャルアートプロジェクト	2022/11/01 ～ 2022/12/05	メキシコと日本を中心に活躍する若手現代アーティスト・岡田杏里氏によるソーシャルアートプロジェクト。先住民の多く住むコミュニティでは、近年彼らの持つ伝承が失われていく状況があり、岡田氏が現地で聞き取った伝承を元に、住民と協働で壁画を作成。シナロア州ロスモチスにて実施
8	日本映画上映（クラシック作品）	2022/07/01 ～ 2023/03/31	山中貞雄監督作品（DCP）と、同世代の日本映画創成期の監督作品特集。シネテカ・ナショナル、シネテカ・ヌエボレオンで上映。あわせて日本映画研究者によるシネクラブ（オンライン講演会）を実施
9	巡回展関連事業	2022/12/01 ～ 2023/01/31	サンルイスポトシ州Teatro de la pazで実施した巡回展「超絶技巧の日本」のプレスカンファレンス及びオープニングイベントに参加
10	ポップカルチャーに関する講演会	2022/12/01 ～ 2023/03/31	日本のポップカルチャーに関するシリーズ講演会。出版社パニーニに所属する漫画翻訳者とコーディネーターを招き、日本の漫画がメキシコでどのように出版・翻訳されるか、また日本研究者による1990年代のメキシコにおける漫画・アニメブーム、メディアミックス、といったテーマでの講演会を実施
11	日本文化紹介講演会	2023/03/01 ～ 2023/03/31	バスコンセロス図書館との共催で実施した日本特集イベント“Japón en Vasconcelos”にて、加賀の伝説鳥がデザインされた折り紙を使用した子ども向けワークショップ、生け花インターナショナルによる生け花ワークショップを実施。また“Japón en Vasconcelos”を盛り上げるため広報施策を展開
12	助成事業 メキシコ国際ポスタービエンナーレ・秋山孝追悼展	2022/09/01 ～ 2022/11/30	グラフィックデザイナー秋山孝氏の追悼展。計50作品のポスターをベラクルス州ハラパ人類学博物館にて展示。印刷代の一部を助成

＜在外事業＞ メキシコ日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
13	助成事業 写真集制作プログラム “INCUBADORA DE FOTOLIBROS”	2023/02/08 ～ 2023/02/25	写真集制作についてのプログラム “INCUBADORA DE FOTOLIBROS” に写真キュレーター・編集者・リサーチャーである後藤由美氏を日本から招へい、ワークショップを実施。渡航費の一部を助成
14	助成事業 モンテレイ工科大学・日本人建築家オンライン講演会	2022/11/01 ～ 2022/11/30	モンテレイ工科大学建築科創設25周年を記念し、建築に関するイベントを複数開催。その中で妹島和世氏及び安藤忠雄氏のオンライン講演会を実施。通訳費、機材レンタル費の一部を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
15	第7回日墨次世代リーダーズセミナー	2022/04/01 ～ 2023/03/31	両国における文化摩擦を緩和すべく、日系企業もしくは関連分野で働くメキシコ人・日系人、メキシコで働く日本人を対象に「異文化ファシリテーター」の育成を目的とした2泊3日のセミナーを開催。その後、そこで得た気づきを基に各参加者の個人プロジェクトを進め、発表会を実施。2022年度のテーマは「ハイブリッドな協働における文化的融合：新しいパラダイムへの適応を目指して」とし、新型コロナウイルス感染症拡大による職場環境の変化を反映
16	日本研究若手研究者支援事業	2023/03/01 ～ 2023/03/31	メキシコ国内で日本研究に取り組む若手日本研究者の発掘及び支援を目的とした事業。2023年3月に開催されたアジア研究学会（ボストン）のオンライン参加費用を支援
17	日本研究者メキシコ巡回講演	2022/08/23 ～ 2022/08/28	スペイン・サラゴサ大学所属の日本美術研究者David Almazán氏の来墨機会を捉え、フランツマイヤー美術館・バスコンセロス図書館・国立美術館での主に浮世絵に関する巡回講演を実施
18	日本文学ポッドキャスト “TSUNDOKU” 第3シーズン	2022/04/01 ～ 2023/03/31	広くスペイン語圏において日本文学をより身近に感じてもらうために、メキシコ日本文化センターとマドリッド日本文化センターで2020年度より実施している「積読Tsundoku」の第3シーズン。研究者2名の対談形式で、日本文学の映画化、アイヌ文学、源氏物語・平家物語等さまざまなテーマのコンテンツを作成
19	日本研究講演会シリーズ	2022/12/01 ～ 2023/03/31	日本文学研究者による、日本現代文学を取り扱った読書クラブをハイブリッドで実施。4冊を取り上げ、各作品ごとに、1. 研究者による背景説明、2. 議論と2本立てのイベントとした。ほかにも、日本人研究者による日本建築についての講演会を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
20	広報	2022/04/01 ～ 2023/03/31	SNS (Facebook/Instagram) ・ウェブサイト等オウンドメディアを使った情報発信のほか、外部メディアへの投稿（無償/有償）も実施
21	ウェブサイト	2022/04/01 ～ 2023/03/31	組織、事業内容、各種プログラムの公募、図書館に関する情報を発信 (1) URL : https://mc.jpfi.go.jp/ (2) ウェブサイトPV数（年間） : 85,091件

<在外事業> メキシコ日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
22	図書館運営	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本語学習者、日本文化・社会に関心を持つメキシコ市民、在墨邦人に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 2,597人 (2) 貸出点数(年間) : 7,047点

合計額 45,348,551 円
うち共通経費 0 円

サンパウロ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	(巡回展) 「日本人形」展G	2022/07/27 ～ 2023/03/29	国際交流基金が所蔵している「日本人形」展Gの展示物をブラジル国内4都市で巡回し、展示会を実施
2	日本映画特集上映事業	2022/10/5 ～ 2023/01/22	映画パッケージ「日本映画傑作選」の上映会をブラジル国内3都市で開催
3	ブラジルフィルムライブラリーを活用した上映事業	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ブラジルフィルムライブラリーの作品を活用した日本映画上映会を13回実施
4	オンライン動画配信事業 (手芸)	2022/07/20 ～ 2023/02/23	YouTubeを利用し、林聖子氏 (つまみ細工)、望ノ社 (影絵) による手芸手解き動画配信 (2本) を実施
5	オンライン動画配信事業 (話芸_紙芝居)	2022/08/12 ～ 2022/11/29	YouTubeを利用し、ブラジルの漫画家等による新作紙芝居動画配信 (2本) を実施
6	日本文化紹介ワークショップ事業 (図書館事業: 日本文学紹介)	2022/04/01 ～ 2023/02/23	サンパウロ日本文化センターのウェブサイトを利用し、日本文学紹介文章 (4本) を掲載
7	日本文化紹介ワークショップ事業 (図書館事業: オンライン読書会)	2022/04/01 ～ 2023/02/23	ウェブ会議システムを利用し、サンパウロ日本文化センター図書館司書と図書館利用者等との間で読書会 (6回) を実施
8	日本文化紹介ワークショップ事業 (図書館事業: 図書紹介)	2022/04/01 ～ 2023/02/23	サンパウロ日本文化センターのウェブサイトを利用し、同センター図書館の新着図書紹介記事 (6本) を掲載
9	在外公館等連携事業	2022/04/01 ～ 2023/03/31	南米で実施される日本文化週間等に対して、各地を管轄する大使館・総領事館等の在外公館等からの要請に基づき、通訳者派遣等を実施
10	国際交流基金サンパウロ日本文化センター所蔵の文化備品等を活用した展示・上映事業 (VR)	2022/07/15 ～ 2023/03/26	国際交流基金サンパウロ日本文化センター所蔵の文化備品等のうちVR (仮想現実/Virtual Reality) 機器及び映像を活用し、各都市日本祭り主催者等と連携のうえブラジル国内10都市にブース出展等を実施
11	国際交流基金サンパウロ日本文化センター所蔵の文化備品等を活用した展示・上映事業 (その他)	2022/05/02 ～ 2023/02/14	国際交流基金サンパウロ日本文化センター所蔵の文化備品等を活用し、ブラジル国内7都市で日本文化に関する展示会等を実施
12	小規模助成事業	2023/01/27 ～ 2023/02/11	外部からの要請に応える形で、有意義な案件 (1件) に対し、事業経費の一部を助成
13	アニソングッズ普及事業	2023/03/18	日本のポップカルチャーコンテンツであるアニソングッズをコンテスト形式で実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
14	日本研究情報発信 (日本研究)	2022/04/01 ～ 2023/03/31	フェローの成果還元と日本研究の促進、日本への関心を高めること等を目的に、元日本研究フェローや日本に詳しい有識者と協力し、日本研究・知的交流に関する情報発信をウェビナーや文章発信等、さまざまな形で実施

<在外事業> サンパウロ日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
15	次世代ファシリテータープロジェクト	2023/01/27 ~ 2023/01/29	ブラジルと日本の共通課題をテーマに、今後活躍が期待される若者が積極的に関与するイベントを実施し、社会に新しいアイデアを提言

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
16	広報	2022/04/01 ~ 2023/03/31	サンパウロ日本文化センターのウェブサイト、各種SNS、リーフレット及びメーリングリストを活用し、事業案内、各種プログラム公募及び催し等告知を実施 (1) メーリングリストの配信件数(年) : 212,920件
17	図書館運営	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 3,948人 (2) レファレンス(年間) : 153件 (3) 書籍貸出点数(年間) : 7,745点

合計額 97,002,264 円
うち共通経費 0 円

ロンドン日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	Meet the Authors: Reality or Fantasy? Creating the Hero of the Blind Swordsman (オンライン)	2022/05/05	日本のみならず海外にまで影響を与えた映画『座頭市』を検証した『The Path of Zatoichi』の著者でグリニッチ大学の映画研究者であるJonathan Wroot博士が、同書の紹介を行うと同時に、他のパネリストと共に、実在の座頭市、ベースとなった小説の座頭市と異なる映画の座頭市像が作られたプロセス、その重要性、また主人公が盲目の意味等につき討論
2	シネマクラブ：フラットバック映画祭（日本短編アニメーション上映）	2022/05/19	バーミンガムで毎年5月に実施される、映画上映を中心とした文化紹介事業の日本関係イベントに共催関与。1960、70、80年代に制作された短編映画を11本を上映したほか、短編上映に合わせ、英国在住のミュージシャン・ICHI氏が音響効果となる音楽を生演奏
3	Meet the Authors: New Frontiers: 主流を超えた日本文学（オンライン）	2022/08/04	国際交流基金翻訳出版助成を受けて英語版が発行された2作、『Terminal Boredom』並びに『Astral Season, Beastly Season』の編集者、翻訳者をパネルに迎え、日本の主流（人気作品）以外の作品を翻訳刊行することの意義や難しさ等を英国の市場に照らして討論
4	シネマクラブ：土本典昭特集	2022/09/01 ～ 2022/09/25	ロンドンで毎年実施されるドキュメンタリー映画専門の映画祭、Open City Documentary Festivalの一環として開催された土本典昭特集上映に共催関与
5	日本文化講座：萩焼についての講演会（オンライン）	2022/09/07	現代萩焼職人の第一人者である濱中月村氏が、萩焼の特徴や工房そして萩焼の未来等につき、オンラインで紹介
6	クリエイティブマインド：ドットアーキテクト+ Royal Academy Dorfman Architecture Awards に関連するワークショップ	2022/09/14	ロイヤルアカデミーオブアーツ（RA）が主催する建築賞（ドーファン賞）候補の4名のうち一人に選ばれたドットアーキテクトが、RAの授賞式に来英。他の候補建築家と共に、ワークショップを指導
7	シネマクラブ：オークニージャパン祭における無料上映会	2022/09/30 ～ 2022/10/07	オークニー島で毎年行われるジャパン祭りで、『日々是好日』（大森立嗣監督）、『ポッピンQ』（宮原直樹監督）、『パパのお弁当は世界一』（フカツマサカズ監督）を無料上映
8	日本文化講座：アイヌ文化の検証	2022/10/07	Ikon Gallery（バーミンガム）での展覧会、Siknure- Let me live by Mayunkiki（9月8日開始）の関連事業として実施された、英国の民俗学の専門家やアーティストによるアイヌ文化を検証する座談会に共催関与
9	Meet the Authors：チェルトナム文学祭	2022/10/16	毎年チェルトナムで実施される文学祭に、作家の中村文則氏が登壇（オンライン）。翻訳者、編集者と共に同氏の作品並びに日本の犯罪小説について討論。また、関連フリーイベントでロンドン日本文化センター担当職員が推薦本を紹介
10	クリエイティブマインド：富安隼久トーク	2022/10/26	欧州で注目を集めつつある日本の若手写真家、富安隼久氏の作品と活動を紹介するトークをロンドンで実施
11	日本文化講座：加賀友禪トーク	2022/11/14 ～ 2022/11/16	加賀友禪工房の後継者である毎田仁嗣氏が、加賀友禪の歴史や特徴と制作過程等について地方都市とロンドンで講演
12	日本文化講座：九谷焼トーク	2022/11/21 ～ 2022/11/24	九谷焼の若手工芸家である上出恵吾氏が来英し、ロンドンを初め地方都市で九谷焼について講演
13	シネマクラブ：BFI 『怪談』の上映	2022/12/01 ～ 2022/12/12	BFIが主催するホラー特集の中の、『怪談』（小林正樹監督/1965年）の上映に共催関与

＜在外事業＞ ロンドン日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
14	日本文化講座：町家についてのトーク（オンライン）	2022/12/13	京町家再生研究会の小島富佐江氏が、町家の歴史、現状、課題等について、再生研究会の活動と共にオンラインで紹介
15	シネマクラブ：BFI黒澤明特集	2023/01/01 ～ 2023/02/28	BFIが実施する黒澤明監督特集プログラムのうち、本部プリントを使用しての上映に共催関与
16	シネマクラブ：日本人学校における『パパのお弁当は世界一』の上映	2023/02/15	ロンドン日本人学校で開催されたロンドン大学の学生との交流事業で、『パパのお弁当は世界一』（フカツマサカズ監督）を上映
17	【日本映画上映】主催現地経費：英国巡回上映会（The Japan Foundation Touring Film Programme）	2023/02/03 ～ 2023/03/31	日本映画の巡回上映会。実施20回目を祝して、日本映画がたどってきた軌跡や将来の傾向を示すような作品を21作品選んで24都市で上映。上映のほか、オンライントークも実施
18	日本の舞台芸術理解のための事業：Galaxy Train	2023/03/24 ～ 2023/03/26	英国の劇団「Theatre Lapis」が企画する新ミュージカル公演と関連トークに共催関与。題材を宮沢賢治の童話『銀河鉄道の夜』に求め、日英の出演者、舞台関係者と協同して制作
19	シネマクラブ：BFI『陸軍』の上映	2022/09/03 ～ 2022/09/09	British Film Instituteが主催する『陸軍』（木下恵介監督）の上映に共催関与
20	日本文化理解促進活動に関する情報収集並びに情報提供活動	2022/04/01 ～ 2023/03/31	英国における日本文化理解促進に資する情報収集並びに日本文化理解を促すための情報提供活動

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
21	情報交流	2022/04/01 ～ 2023/03/31	課題発掘やヒアリング、研究者・機関育成のための出張及び学会参加
22	日本研究・知的交流助成	2022/04/01 ～ 2023/03/31	英国における日本への新しい関心動向に留意しつつ、日本研究や知的交流分野において、英国内の良質な案件への助成を実施。2022年度は下記の3件 (1) ブリストル大学「Bristol Translate」（2022年7月4日～8日） (2) リーズ大学「Crossing Boundaries: Translating Li Kotomi into English」（2022年10月19日） (3) オックスフォード大学日産日本問題研究所「Missing Bodies, Missing Voices: Ordinary Lives and the Reframing of 'Postwar Japan'」（2023年3月10日～11日）
23	日本研究支援（PhDワークショップ）	2023/03/18	博士課程在籍者の研究支援を目的に、約40名の大学院生を対象にしたワークショップ。英国日本研究学会（BAJS）との共催。ロンドン大学東洋アフリカ学院（SOAS）で開催予定であったが、公共交通機関のストライキによりオンラインで実施。若手研究者の将来のキャリア形成を目的に、研究発表機会の提供、研究方法や研究資金・機会獲得のためのアドバイス、各種研究支援プログラム（JFプログラム含む）の紹介等を実施
24	日本研究支援（UCL Japan Youth Challenge 2022）	2022/08/02 ～ 2022/08/23	日英の高校生を対象に、世界をリードする研究者の講義や語学の授業、課題を通じて世界の将来を担う青少年が世界の問題意識に触れ、最先端で研究を行う研究者等と交流し知見を深め、将来グローバルに活躍する青少年を育成することを目的とした国際サマースクールをオンラインで実施。2022年度のテーマは「Innovative Enterprises for Sustainable Future」。日本の高校生84名、英国の高校生16名、合計100名が参加

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
25	ウェブサイト運営	2022/04/01 ~ 2023/03/31	(1) URL : https://www.jpfc.org.uk/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 17,174件
26	広報	2022/04/01 ~ 2023/03/31	電子版ニューズレターを毎月発行し、ロンドン日本文化センターの取組を紹介 (1) メールマガジン配信数 (年間) : 324,272件

合計額 94,935,001 円
うち共通経費 0 円

マドリード日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	伝統音楽公演	2022/06/18 ～ 2022/10/20	伝統和楽器奏者（津軽三味線、和太鼓、琴、尺八）による全4回のオンライン講演会及び演奏の披露
2	伝統舞台公演	2022/07/21 ～ 2022/07/22	マドリードの音楽フェスティバルVeranos de la Villaにおいて、語り手のYoshi Hioki氏及び琴奏者のMajima Chisa氏の公演を実施
3	現代音楽公演	2022/07/22	サン・セバスティアンにおける音楽フェスティバルJazzaldiaにて、ジャズピアニスト上原ひろみ氏及び指揮者挾間美帆氏の公演を実施
4	現代舞台公演	2022/10/07	サンティアゴ・デ・コンポステーラの音楽フェスティバルCurtocircuito de Santiago de Compostelaにおいて、音響/映像アーティスト黒川良一氏の公演を実施
5	日本映画巡回上映	2022/04/01 ～ 2023/03/31	本部フィルムライブラリからの提供を受け、各地で日本映画の巡回上映を実施 1. 小林正樹映画特集 2. 現代日本映画特集
6	映画祭における日本映画上映	2022/04/01 ～ 2023/03/31	各地の映画祭に参加し、専門家や一般市民に向け日本映画上映を実施 1. Nits Cinema 2. Sitges Film Festival 3. Fantastic & Horror Cinema Festival 4. Asian Film Festival Barcelona 5. Animario Madrid
7	展覧会	2022/04/01 ～ 2023/03/31	各地の美術館・ギャラリー等との協力のもと、日本文化のさまざまな側面に関する展覧会を開催 1. 日本のデザイン、建築を紹介する展覧会JAPAN DESUを実施 2. アートフェアARCOにおける日本人アーティスト・イトウマリ氏、山口禎範氏の作品展示
8	日本祭りへの参加	2022/04/01 ～ 2023/03/31	「第8回バルセロナ夏祭り」において、和楽器公演、墨絵デモンストレーション等を実施
9	日本週間への参加	2022/04/01 ～ 2023/03/31	地方都市を含む各地で開催される日本週間に出演者等を派遣し、日本文化に関する講演・公演等を実施 1. 「セビリア プレジャパンウィーク」における琴奏者・榎戸二幸氏及びクラシックギター奏者・ホセマリア・ガジャルド氏の公演 2. 「サバデルさくら祭り」共催 3. 「ラスバルマス日本週間」共催
10	国際フェアへの参加	2022/04/01 ～ 2023/03/31	数万人単位の来場者が集う国際的イベントに参加し、日本文化を紹介 1. 「アlicantemanegasalon」 2. 「マンガバルセロナ」 3. 「FITUR 2023」
11	小規模助成（文化芸術交流）	2022/04/01 ～ 2023/03/31	対日理解の促進や知日派の育成に資する優良案件に対し、7件の小規模助成を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
12	中南米巡回講演	2022/09/01 ~ 2023/03/31	中南米公館と連携して、また今後の国際交流基金リマ事務所開設にかかる側面支援も考慮し、中南米各地においてスペイン在住日本研究者による対面巡回講演会2件及びオンライン講演会3件を実施 1. アルゼンチン、ペルーにて、Roger Ortuño氏による日本食・日本酒に関する対面講演会を実施 2. ニカラグア、コスタリカ、エルサルバドル、パナマにて、Jaime Romero氏による日本のポップカルチャーに関する対面講演会を実施 3. コロンビアを対象に、Ramón Vilarroig氏による、ソサイエテ5.0をテーマにしたオンライン講演会を実施 4. エクアドルを対象に、建築家Jin Taira氏による日本の建築に関するオンライン講演会を実施 5. グアテマラを対象に、David Almazán氏による浮世絵に関するオンライン講演会を実施
13	日本研究オンライン連続講演会	2022/04/01 ~ 2023/03/31	本邦ないし欧州の日本研究者による我が国の政治・経済・文化・社会事情等に関する講演会を実施 1. 東京大学・マドリード工科大学合同ハイブリッド講演会（対面、オンライン） 2. 御朱印に関するオンライン講演会 3. 日本のインディーズゲームに関するオンライン講演会
14	日本研究者ネットワーク	2022/04/01 ~ 2023/03/31	スペイン在住の日本研究者及び、メキシコ在住のスペイン人日本研究者による日本神話に関するオンライン講演会を実施
15	若年層支援	2023/03/20	バルセロナ自治大学にて、フェローシップフォローアップ事業として、フェローによるラウンドテーブル形式の助成プログラムに関する講演会を実施
16	小規模助成（日本研究・知的交流）	2022/04/01 ~ 2023/03/31	対日理解の促進や知日派の育成に資する案件に対し、2件の小規模助成を実施
17	日本研究拠点機関図書寄贈助成事業	2022/04/01 ~ 2023/03/31	新型コロナウイルス感染症拡大の困難に直面する各地で日本研究拠点として機能する機関に対し、日本研究関連図書及び日本語教材を寄贈（2021年度事業の、手続未完了分を実施）

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
18	図書館運営	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 1. 年間利用者数：1,478人 2. 年間貸出件数：1,988件

合計額 59,083,526 円
うち共通経費 0 円

ブダペスト日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	箏曲・三弦公演	2022/08/30 ～ 2022/09/08	山田流箏曲・三味線奏者の金子純恵氏を招へいし、箏、三味線の伝統楽器の代表曲やコンテンポラリーな楽曲を、尺八奏者やハンガリー人ピアノ奏者と共演し演奏するコンサートを実施。外交周年を迎えるセルビアに巡回
2	日本舞踊家藤間蘭黄氏による日本舞踊小公演及び舞踊評論家桜井多佳子による日本舞踊レクチャー	2022/11/09 ～ 2022/11/23	日本舞踊家藤間蘭黄氏による日本舞踊公演を実施し、同時に舞踊評論家桜井多佳子氏による日本舞踊のレクチャーを実施。その他、Hungarian Dance Universityにて学生向けのワークショップを実施。ハンガリーのほか、スロバキア・スロベニアに巡回
3	ブダペスト日本文化センター所蔵巡回展示セット貸出	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ブダペスト日本文化センターが所蔵する6種類の展示セット（写真パネル3セット：「日本現代建築展」、「日本人の日常生活展」、「日本の世界遺産展」のほか、「凧・独楽展」、「日本人形展」及び2018年度制作の「陶器と茶道」の各展示セット）を、ハンガリー及び広域担当国の希望する外部団体に貸し出し、巡回展・日本文化紹介事業を実施
4	（日本映画上映）日本映画祭（ハンガリー）	2022/06/21 ～ 2022/06/24	本部フィルムライブラリー所蔵作品4作品を上映。上映作品は、『今日も嫌がらせ弁当』（塚本連平監督）、『先生と迷い猫』（深川栄洋監督）、『映画 めんたいぴりり』（江口カン監督）、『高津川』（錦織良成監督）
5	EUNIC-Hungaryによる多言語・文化・文学紹介イベント	2022/04/01 ～ 2023/03/31	EUNIC-Hungary※による多言語・文化紹介イベント「European Language CocktailBar」、翻訳文学朗読イベント「LiteratureNight」、映画上映イベント「GardenCinema」へ参加し、ブダペスト日本文化センターのブースを出展、日本語及び日本文化の紹介を実施。JFBP以外に20の文化機関が参加 ※EUNIC-Hungary EU National Institutes of Culture
6	文化イベントでの日本文化紹介ブース出展	2022/04/01 ～ 2023/03/31	ブダペスト市内で実施されるMONDOCON等の文化イベントにブダペスト日本文化センターとしてブース等を出展し、各種主催共催事業の紹介や日本文化体験イベント等を実施
7	（巡回展）「すしを愛でる」展 現地経費	2022/12/01 ～ 2023/03/31	ハンガリーでは2022年12月～2023年4月に、貿易観光博物館（以下、現地受入機関）にて国際交流基金巡回展（「すしを愛でる」展）を受け入れたが、現地受入機関負担経費のうち、パンフレット・クーポン・フライヤー作成費、印刷費等、現地受入機関による経費負担が困難な経費を支弁
8	（巡回展）「すしを愛でる」展 関連イベント：『二郎は鯨の夢を見る』映画上映	2023/02/16 ～ 2023/03/22	ハンガリーでは2022年12月～2023年4月に、貿易観光博物館（以下、現地受入機関）にて国際交流基金巡回展（「すしを愛でる」展）を受け入れたが、日本食文化普及のための関連イベントとして、映画『二郎は鯨の夢を見る』（デビッド・ゲルブ監督）を現地受入機関にて2回上映（2月16日・3月22日）
9	（巡回展）「すしを愛でる」展 関連イベント：Japan Day	2023/03/04	ハンガリーでは2022年12月～2023年4月に、貿易観光博物館（以下、現地受入機関）にて国際交流基金巡回展（「すしを愛でる」展）を受け入れたが、日本食文化普及のための関連イベントとして、Japan Dayを現地受入機関にて開催
10	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）：Newsee Sakura	2022/05/14	Japanese Garden Hungary Associationが主催するNewsee Sakuraに対して、費用の一部を助成
11	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）：Japanese Day 2022	2022/10/08	Szombathely MJBTが主催するJapanese Day 2022に対し、費用の一部を助成

<在外事業> ブダペスト日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
12	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）：Make your own origami	2022/10/29 ～ 2022/11/26	Production of Alumni Organization of the Faculty of Philologyの主催するMake your own origamiに対し、費用の一部を助成
13	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）：“Touching Japan” Festival. Meeting Japanese arts & culture in Warsaw	2023/03/05	Faculty of Humanities, SWPS University in Warsawが主催する“Touching Japan” Festival. Meeting Japanese arts & culture in Warsaw.に対し、費用の一部を助成
14	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）：SAKURA project	2023/03/05	Minerva Tanulási Alternativa Alapítványが主催するSAKURA projectに対し、費用の一部を助成
15	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）：Lecture of YUI and TAKAHARU TEZUKA (Tezuka Architects, Tokyo) and KENGO KUMA (Kengo Kuma & Associates, Tokyo)	2023/03/10 ～ 2023/03/11	Association of Hungarian Architects (AHA) が主催するLecture of YUI and TAKAHARU TEZUKA (Tezuka Architects, Tokyo) and KENGO KUMA (Kengo Kuma & Associates, Tokyo) に対し、費用の一部を助成
16	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：映画事業）：International Film Festival Etiuda&Anima, Kraków	2022/11/29 ～ 2022/12/04	Fundacja Promocji Kultury Artystycznejが主催するInternational Film Festival Etiuda&Anima, Krakówに対し、費用の一部を助成
17	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：映画事業）：Inlandimensions International Arts Festival 2022	2022/09/17 ～ 2022/10/07	The Bridges Foundationが主催するInlandimensions International Arts Festival 2022に対し、費用の一部を助成
18	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：映画事業）：ANIMEST Bucharest International Animation Film Festival	2022/10/07 ～ 2022/10/16	ASOCIATIA ANIMESTが主催するANIMEST Bucharest International Animation Film Festivalに対し、費用の一部を助成
19	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：映画事業）：Japanese Film Nights at Ferenc tér	2022/12/01 ～ 2023/03/10	Social Innovation Center Foundationが主催するJapanese Film Nights at Ferenc térに対し、費用の一部を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
20	中東欧日本研究Ph.D ワークショップ論文集発行	2023/02/01 ～ 2023/03/31	2020年度・2022年度に、ハンガリー及びブダペスト日本文化センター広域担当国の日本研究機関博士課程に在籍する若手日本研究者に対し、基調講演と個別研究発表及びメンター（担当国及び日本からのシニア日本研究者）を交えたディスカッションからなる日本研究ワークショップを実施したが（2022年度はオンラインで実施）、参加若手日本研究者がその際に発表し、メンターが添削した論文の完成版を集め、論文集として発行
21	日本研究セミナー：「伊勢・熊野」レクチャー	2022/11/03	「伊勢・熊野」をテーマに、山田雄司氏（三重大学教授）による一般市民向けの講演会をブダペストにて実施
22	日本研究セミナー：「忍び」レクチャー	2022/11/01 ～ 2022/11/04	「忍び」をテーマに、山田雄司氏（三重大学教授）による講演会をハンガリー・ブダペスト（共催：エトヴェシュ・ローランド大学）、セルビア・ベオグラード（共催：在セルビア大使館）にて実施

<在外事業> ブダペスト日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
23	日本研究セミナー：「沖縄レクチャー」	2022/09/28	Korsós Zoltán氏（国立ブダペスト獣医学大学准教授）による「沖縄」に関するレクチャーを、エトヴェシュ・ロラーンド大学（ELTE）と共催で実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
24	図書館運営	2022/04/01 ～ 2023/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共にレファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：2,987人 (2) 貸出点数（年間）：3,033点
25	ウェブサイト運営	2022/04/01 ～ 2023/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://japanalapitvany.hu/ (2) ウェブサイトページビュー数（年間）：156,232件 (3) メールマガジン配信数（年間）：90,965件

合計額 38,262,953 円
うち共通経費 0 円

カイロ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	日本映画上映（在外）	2022/08/18 ～ 2023/09/14	カイロ事務所、及び当地文化機関を会場として、中東フィルムライブラリーの日本映画『ぼくたちの家族』（石井裕也監督）、『相撲道—サムライを継ぐ者たち—』（坂田栄治監督）の2作品の上映会を実施
2	アラブ折り紙フェスティバル	2022/11/24	アラブ折り紙センターと共催で、折り紙をテーマとした複合型フェスティバルを実施
3	日本映画上映（本部事業受入）	2022/12/10 ～ 2022/12/15	カイロオペラハウス内映画ホールにて、日本映画『長いお別れ』（中野量太監督）、『梅切らぬバカ』（和島香太郎監督）、『浜の朝日の嘘つきどもと』（タナダユキ監督）、『海獣の子供』（渡辺歩監督）、『藍に響け』（奥秋泰男監督）、『猫侍』（山口義高監督）の6作品の上映会、日本映画週間2022を実施
4	カイロ国際図書展における日本ブース出展	2023/01/26 ～ 2023/02/06	カイロ国際図書展にブース出展し、日本関連本や文化備品の展示を実施
5	生け花講座	2023/02/19 ～ 2023/03/12	エジプト人講師グループ、Ikebana of Egyptと共催で、初心者向け生け花講座を実施
6	（巡回展）「東京ビフォー／アフター」展	2023/03/01 ～ 2023/03/02	海外巡回展「東京ビフォー／アフター」展のサイドイベントとして予定していた写真家・有元伸也氏によるレクチャー、ワークショップを実施（同展は当初1月～2月実施予定だったが、諸事情により2023年度6月～7月に延期して実施）
7	ポップカルチャーイベント「エジコン2023」	2023/03/17 ～ 2023/03/18	ポップカルチャーをテーマとした総合フェスティバル「エジコン2023」を共催で実施。シンガーソングライターのKOHEI氏を招へい
8	展示セット活用：外部団体訪問受入	2022/05/26 ～ 2023/08/21	外部の文化団体や教育機関による訪問を受け入れ、日本文化紹介を実施
9	アニメーションフィルムフェスティバルにおける日本アニメ映画の上映	2022/09/27	アニメーションをテーマとした総合フェスティバル、第3回Animatexにおいて、日本アニメ映画『犬王』（湯浅政明監督）、『雲の向こう、約束の場所』（新海誠監督）の2作品の上映を共催で実施
10	展示セット活用：秋のお茶会	2022/11/22	カイロ事務所の所有する茶道道具を利用し、裏千家淡交会エジプト支部と共催でお茶会を実施
11	生け花講座：ワークショップ	2022/06/05 ～ 2022/08/07	エジプト人講師グループ、Ikebana of Egyptと共催で、初心者向け生け花ワークショップを実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
12	日本研究セミナー：日本の戦後復興と高度経済成長	2022/10/05 ～ 2022/10/31	大野健一氏（政策研究大学院大学教授）を講師に招き、アインシャムス大学、及びエジプト日本科学技術大学にてオンライン講演会「戦後日本の経済発展」を実施
13	小規模助成（日本研究・知的交流）：ガララ大学オンライン連続セミナー	2023/02/24 ～ 2023/03/02	ガララ大学が実施した、日本研究に関するオンラインの3回連続セミナーに助成を実施
14	講演会シリーズ（日本研究・知的交流）：通訳の経験から見る言語・文化理解	2023/03/16	アルモーメン・アブドラー氏（東海大学教授）を講師に招き、講演会「通訳の経験から見る言語・文化理解」を実施

<在外事業> カイロ日本文化センター

	事業名	期間	事業概要
15	小規模助成（日本研究・知的交流）：アインシャムス大学 客員教授招へい	2023/03/05 ～ 2023/03/20	アインシャムス大学言語学部日本語学科が実施した、アルモーメン・アブドラー氏（東海大学教授）を客員教授として招へいした事業に助成を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
16	広報	2022/04/01 ～ 2023/03/31	広報については、Facebook、YouTube等を通じた事業広報を実施 (1) Facebook：2022年度末の実績68,597件（2011年11月導入～2023年3月31日の回答総数） (2) YouTube：2022年度末の実績1,600件、全動画再生回数2,130回
17	図書館運営	2022/04/01 ～ 2023/03/31	図書館運営については、図書館運営を通じた日本文化情報発信を実施 (1) のべ来館者数（年間）：2,165人 (2) 貸出点数（年間）：818点

合計額 20,472,009 円
うち共通経費 0 円

ベトナム日本文化交流センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	オンライン日本文化配信事業	2022/04/01 ~ 2023/03/31	オンラインでの日本文化紹介動画の定期配信及び、専門家による対面での体験型ワークショップ、レクチャーの実施。2022年度はけん玉、囲碁の対面型ワークショップ及びレクチャー動画の配信、また、舞踏オンラインシリーズの動画配信事業を実施
2	事務所施設活用事業	2022/11/14	ベトナム日本文化交流センター内施設（図書館、多目的ホール、ガレージ、中庭等）を活用した日本文化紹介を目的とした事業の実施。幼稚園児向けに絵本及び紙芝居の読み聞かせ会を図書館にて実施
3	巡回展「日本人形」展H	2022/04/20 ~ 2023/06/26	海外巡回展「日本人形」展Hのベトナム国内（3都市：ハノイ、ホーチミン、フエ）での実施
4	日本文化紹介展示事業	2022/06/03 ~ 2022/07/18	日本文化を紹介する展示の開催。ダナン越日フェスティバルにおける日本人形展、ベトナム日本文化交流センターの多目的ホールにおけるこけし展の実施
5	小規模助成	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日越文化交流の促進に資する事業を中心に、ベトナム国内で開催される優れた文化芸術事業に対し、小規模助成を計4件実施
6	日本文化紹介イベント	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本祭り等、日本関連イベントでの日本文化紹介を目的とした文化備品を活用した事業の実施。2022年度は、26機関に対し文化備品の貸出を計28回実施
7	文化芸術事業一般業務	2022/04/01 ~ 2023/03/31	文化芸術交流事業の実施のための情報収集、会議参加のための出張を実施
8	ベトナム国立交響楽団支援事業	2022/04/01 ~ 2023/03/31	VNSO（ベトナム国立交響楽団）の活動支援を目的とし、日本人演奏家2名、バックステージの専門家1名の招へい、演目充実化のための楽曲制作支援（2曲）を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業概要
9	日本文学翻訳出版支援	2022/03/31 ~ 2023/03/31	ベトナムにおける日本文学研究の振興のため、日本文学作品（井上靖作品）のベトナム語翻訳及び出版を支援。井上靖記念文化財団との共催事業で、『しろばんば』を2023年3月に出版
10	日本研究者ネットワーク	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本研究者の調査を通じ、国内の研究状況を明らかにすると共にネットワークを強化
11	一般向け日本研究セミナー	2022/06/25	ベトナム人研究者による一般向けのセミナーシリーズ「Close-up Japan」をオンラインで実施。Nguyen Nam氏（フルブライト大学ベトナム所属）により、「『ドライブ・マイ・カー』からみるグローバル時代における日本人」をテーマに講義を実施
12	日本研究論文コンテスト	2022/04/01 ~ 2024/03/31	研究者及び学生に対し、それぞれ部門を設け、日本文学研究に関する論文を募集し、優秀作品を表彰。井上靖記念文化財団との共催事業。2022年11月4日～2023年8月31日まで募集し、2023年12月に表彰式を開催
13	小規模助成（知的交流）	2022/04/01 ~ 2023/03/31	知的交流に関するセミナー、シンポジウム等の事業に対し、小規模助成を計1件実施
14	日本研究・知的交流一般業務	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本研究事業、知的交流事業の実施のための情報収集、会議参加のための出張を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
15	広報	2022/04/01 ~ 2023/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
16	図書館運営	2022/04/01 ~ 2023/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：6,158人 (2) レファレンス（年間）：73件 (3) 貸出点数（年間）：1,010点
17	ウェブサイト運営	2022/04/01 ~ 2023/03/31	(1) URL：https://hn.jpfc.go.jp/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：231,997件

合計額 75,025,439 円
 うち共通経費 0 円

文化交流施設等協力事業に必要な経費

文化交流施設等協力事業費

1. 文化交流施設等協力事業費

- (1) 人物交流特定寄附
- (2) 日本語特定寄附
- (3) 催し等特定寄附

1. 文化交流施設等協力事業費 / (1) 人物交流特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄附を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り寄附金を受入れ、対象となる団体に援助

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業概要
1	アジア女子大学奨学金プログラム	アジア女子大学の設立を支援する会	アジア・中東地域区分困難	アジア女子大学支援財団	2021/07/01 ~ 2024/06/30	アジア・中東地域のさまざまな文化・宗教的背景を持つ優秀な女性たちが、アジア女子大学における高等教育を受け、知的・文化的交流を行いながら共通の課題に取り組む機会を提供するため、同大学学生に対する奨学金を支給
2	日米交流財団フェローシッププログラム	日米交流財団	米国	日米交流財団	2021/07/01 ~ 2024/06/30	米国の若者がより多く日本に留学することにより、両国の友好関係を増進させるため、日本への留学を希望する米国の大学学部生に対して1学期または1年間分の奨学金を支給するプログラムを実施
3	ミシガン大学ロースクール日本同窓会フェローシップファンド	ミシガン大学ロースクール	米国	ミシガン大学ロースクール	2018/12/01 ~ 2022/04/01	ミシガン大学ロースクールに入学する日本人学生を対象に奨学金給付を行うための基金新設事業
4	ミシガン大学ロースクール日本同窓会フェローシップファンド	ミシガン大学ロースクール	米国	ミシガン大学ロースクール	2022/09/01 ~ 2025/06/30	ミシガン大学ロースクールに入学する日本人学生を対象とした、奨学金給付事業のために基金を設置・増資
5	三笠宮記念財団支援事業	中近東文化センター附属アナトリア考古学研究所	トルコ	三笠宮記念財団	2021/10/21 ~ 2024/11/30	トルコの財団である三笠宮記念財団が、アナトリア考古学研究所と協力し、遺跡の発掘調査、古代史や文化財保存の専門家育成、教育普及活動等を実施
6	CWAJ女性のための国際文化交流奨学金制度	一般社団法人CWAJ	全世界区分困難	一般社団法人CWAJ	2020/07/01 ~ 2023/06/30	一般社団法人CWAJが実施している奨学金制度のうち、海外留学大学院女子奨学金 (SA) 及び外国人留学生大学院女子奨学金 (NJG) において、異文化交流に貢献する意志を持つ等の条件を満たす者に奨学金を支給

合計額 174,190,338 円
うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費 / (2) 日本語特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄附を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り寄附金を受入れ、対象となる団体に援助

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業概要
1	LSHアジア奨学金	特定非営利活動法人 LSHアジア奨学会	アジア地域区分困難	特定非営利活動法人 LSHアジア奨学会	2020/04/01 ~ 2023/03/31	2001年に新大久保駅にて人命救助を試みて落命した故李秀賢氏の行動を称え、国際交流を志す人材を支援するべく、日本語学校で学ぶアジア各国からの留学生に奨学金を供与

合計額 4,301,829 円

うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費 / (3) 催し等特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄附を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り寄附金を受入れ、対象となる団体に援助

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業概要
1	2020年とやま世界こども舞台芸術祭	とやま世界こども舞台芸術祭実行委員会	インドネシア、エジプト、カナダ、タイ、チェコ、ハンガリー、ベトナム、ベルギー、韓国	とやま世界こども舞台芸術祭実行委員会	2019/04/01 ~ 2023/03/31	子どもたちが演劇、音楽、舞踏等の舞台公演やワークショップ等を通じて国際相互理解や文化交流を深めるため、子どものための舞台芸術作品を公演する国内外の団体を富山県に招き、2回のプレ公演、及び5日間の演劇祭を実施
2	MOGU絵本プロジェクト	一般社団法人橋をかける基金	ベトナム	一般社団法人橋をかける基金	2022/05/01 ~ 2025/04/30	ベトナム各地の幼稚園や小児科病棟で、ベトナム語に翻訳された日本の絵本の読み聞かせ、紙芝居、折り紙等のワークショップ、保護者・教師・看護師等を対象とした絵本の活用や日本文化紹介のレクチャー、日本文化紹介イベントへの参加
3	第27回ホノルルフェスティバル	ホノルル フェスティバル財団	米国	ホノルル フェスティバル財団	2021/04/01 ~ 2023/05/31	日本とハワイ及び環太平洋諸国の人々の親善と相互理解のため、ホノルル市で長岡花火打ち上げ等を含む日本と各国の伝統芸能や現代芸能等のステージやパレード、展示や実演等を行うフェスティバルを開催
4	ミュージック・フロム・ジャパン48周年音楽祭	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	米国	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	2022/05/01 ~ 2023/03/31	2023年3月に、ニューヨークで日本の作曲界の状況を紹介する講演会、フォーラム、コンサート等を開催。またコロンビア大学にて作曲専攻の大学院生向けセミナー・デモンストレーションを実施。日本の若手作曲家を中心に取り上げ、また日米音楽シンポジウムも実施
5	バルカン室内管弦楽団ローマ公演2022	バルカン室内管弦楽団事務局	イタリア	バルカン室内管弦楽団事務局	2022/07/01 ~ 2022/12/31	日本人指揮者の柳澤寿男氏により2007年に設立された、バルカン室内管弦楽団によるローマでの公演
6	Nagoya Ryugakusei Net 大学院留学生国際交流支援事業	特定非営利活動法人 Nagoya Ryugakusei Net	全世界区分困難	特定非営利活動法人 Nagoya Ryugakusei Net	2021/09/01 ~ 2023/08/31	名古屋とその近隣地区で学ぶ大学院留学生を主な対象に、日本社会をよりよく知る機会や日本人学生との交流機会を提供。論文指導や幅広いネットワーキング支援も計画
7	バルカン室内管弦楽団公演2023	バルカン室内管弦楽団事務局	東欧地域区分困難	バルカン室内管弦楽団事務局	2023/03/01 ~ 2023/12/31	日本人指揮者の柳澤寿男氏により2007年に設立された、バルカン室内管弦楽団による来日公演。民族融和や世界平和をテーマとしたポップス、クラシックの公演を2023年10月に東京、諏訪、大阪、京都で実施

合計額 16,181,300 円

うち共通経費 0 円

その他

その他

1. その他

(1) 後援名義の付与 (広報部)

1. その他 / (1) 後援名義の付与 (広報部)

後援名義の付与 (広報部)

	事業名	申請者	期間	事業概要
1	HOMO FABER EVENT 2022	Michelangelo Foundation for Creativity & Craftsmanship	2022/04/10 ~ 2022/05/01	「HOMO FABER EVENT 2022」は、欧州の卓越したクラフトマンシップを世界に伝え、熟練した職人たちに光を当てることを目的として開催。今回は日本をゲスト国に迎え、川内倫子氏の写真展、日本の工芸品の展示、茶道や生け花のワークショップ等を実施
2	第23回大阪国際音楽コンクール	大阪国際音楽振興会	2022/04/01 ~ 2022/10/10	世界平和と相互理解に貢献する希求のもとに、関西で国際規模の音楽コンクールを開催。ピアノ・弦楽器を学ぶ小学3年生以上、管楽器・声楽を学ぶ中学生以上の者の音楽コンクール
3	令和4年度日本語教育能力検定試験	公益財団法人日本国際教育支援協会	2022/10/23	日本語教員となるために学習している者、日本語教員として教育に携わっている者を対象として、日本語教育の実践につながる体系的な知識が基礎的な水準に達しているかどうか、状況に応じてそれらの知識を関連づけ、多様な現場に対応する能力が基礎的な水準に達しているかどうかを検定する試験
4	第17回香港小中高生日本語スピーチコンテスト	公益法人香港日本語教育研究会	2022/05/07	香港の小、中学生の日本語学習を奨励するために開催する日本語スピーチコンテスト。自由題の「スピーチの部」に加え、初級学習者の参加を促すために課題詩の「暗誦の部」及び「朗読劇の部」を設けて行う。ポスター、ウェブサイトにて日本語コースを開講している小、中学校を中心に、香港の日本語教育機関から広く参加者を募集
5	第43回霧島国際音楽祭2022	公益財団法人ジェスク音楽文化振興会	2022/07/21 ~ 2022/08/07	日本及びアジアの音楽家を目指す学生たちを対象とし、一流アーティストを講師に招き、マスタークラスと演奏会を開催
6	第4回とやま世界こども舞台芸術祭(PAT2022)	とやま世界こども舞台芸術祭実行委員会	2022/07/30 ~ 2022/08/03	子どもと大人による、子どものための演劇・舞台芸術祭。芸術文化に親しむ子どもと大人が協力して、子どものための舞台公演、交流事業、芸術体験等を行い、子どもの創造性を陶冶すると共に、国際的な文化交流を通じて、相互理解と友好親善に資することを目的として行う事業
7	うちゅうのこもりうたプロジェクト	文化パステル	2020/05/20 ~ 2025/05/30	「うちゅうのこもりうたプロジェクト」は、日本及び各国の子守唄を集め、それを国内外の人々へ届ける“世界の子守唄企画”(文化パステルが実施)の一環で海外でも知られている。2019年度国際交流基金賞受賞者でもある谷川俊太郎氏が本企画のために書き下ろし、谷川賢作氏が曲を付けた「うちゅうのこもりうた」を多言語に翻訳、主にオンライン上で世界に発信し、「うちゅうのこもりうたプロジェクト」を通して子守唄の温かさ・重要性を世界の人が再認識し、子守唄を通じた国際文化交流を発展させることが目的
8	第17回世界こどもハイクコンテスト	公益財団法人JAL財団	2021/04/01 ~ 2023/03/31	日本文化紹介等国際理解を推進するために開催。日本のみならず、海外の小中学生にハイク創作の楽しさを広め、世界で最も短い「詩」であるハイクを生み出した日本文化や日本への理解を深めてもらうことが目的
9	第4回ゆくはし国際公募彫刻展～ゆくはしビエンナーレ2023～	ゆくはし国際公募彫刻展実行委員会	2021/09/01 ~ 2023/03/31	国際文化交流を目的として、「公共空間に設置するにふさわしい知識・知性を具現化した歴史上の人物」をテーマとしたブロンズによる彫刻作品を広く世界に呼びかけ募集する。最優秀作品を公共空間に設置し、多くの人がアートと触れ合う機会を提供すると共に行橋市とこのプロジェクトを内外に発信
10	特別展「生誕100年 ドナルド・キーン展—日本文化へのひとすじの道」	公益財団法人神奈川文学振興会	2022/05/28 ~ 2022/07/24	古典から現代までの日本文学を海外に翻訳紹介する一方で、日本の伝統文化、芸能等の魅力を日米双方の読者に伝えた米国出身の日本研究者ドナルド・キーン氏(1922～2019年)の生涯を、資料展示により紹介
11	シンポジウム「日本・ヨーロッパの巡礼道の精神性と再生」	インスティトゥット・セルバンテス東京	2022/05/19 ~ 2022/05/20	日本とヨーロッパの巡礼道が歴史的に果たしてきた役割、そして現代における人、思想、経済、文化をつなぐ役割をテーマにオンラインとオフラインで2日間のシンポジウムを実施

<その他> その他 / 1. その他 / (1) 後援名義の付与 (広報部)

	事業名	申請者	期間	事業概要
12	第48回全国語学教育学会年次国際大会	特定非営利活動法人全国語学教育学会	2022/11/11 ~ 2022/11/14	第二言語・外国語における言語教育の理論と実践をさまざまな角度から大会参加者と共に考え、日本での言語教育のさらなる向上に貢献できるよう企画された大会。基調講演者として、世界的に著名な言語教育の専門家を招へいし、大会テーマに沿った基調講演のほか、特別招待者による講演や研究発表、ワークショップ、討論会やポスターセッション等を実施
13	第21回渋沢栄一賞実施事業	埼玉県	2022/06/15 ~ 2023/02/15	渋沢栄一翁は、多くの企業の設立や育成に携わる一方で福祉や教育等の社会事業にも尽力し、近代日本の礎を築いた日本が誇る偉人。渋沢翁の業績をたたえると共に、今日の企業家のあるべき姿を示すため、渋沢翁の精神を今に受け継ぐ企業経営者の中から、優れた経営を行うと同時に、国際文化交流等の社会貢献活動が顕著な全国の企業経営者を受賞対象者として実施
14	武生国際音楽祭2022	武生国際音楽祭推進会議	2022/09/04 ~ 2022/09/11	越前市とその周辺市町を舞台としたアーティスト滞在型の国際音楽祭
15	JOES Davos Next 2022 ~GLOBAL STUDENT SUMMIT~	公益財団法人海外子女教育振興財団	2022/09/06 ~ 2022/12/18	世界的な専門家の支援を受けつつ、次世代を担う児童・生徒が地球規模の課題に対して関心を持ち、その解決に向けた取組を進めていくきっかけを提供。山中伸弥氏（京都大学教授）の基調講演を開催する第1部と、その内容を基に参加者が他国の同世代とディスカッションやグループワークを行う第2部からなる構成
16	2022年度JASSO主催 日本留学オンラインフェア	独立行政法人日本学生支援機構	2022/07/30 ~ 2022/08/28	日本留学を志す海外の外国人学生が適切な進学先を選択し、かつ実りある留学を達成できるようにするため、我が国の留学制度及び高等教育に関する情報を提供し、我が国への留学促進を図る事業。日本留学オンラインフェアは、使用言語別（日本語または英語）にそれぞれ3日間開催し、学校説明のほか日本留学希望者等からの質疑応答を実施
17	国際親善交流特別演奏会	日本音楽文化交流協会	2022/06/15 ~ 2023/03/24	国際親善並びに国際貢献と社会貢献を目的とし、文化の振興をはかるための演奏会
18	だれもが文化でつながる国際会議：Creative Well-being Tokyo2022	公益財団法人東京都歴史文化財団アーツカウンシル東京	2022/07/02 ~ 2022/07/07	東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団が共催で、オリンピック開催都市の重要なレガシーとされる芸術文化を通じたダイバーシティ推進を目指し、「だれもが文化でつながる国際会議」を開催。国際会議のほか、ショーケース、短期キャンプ、ネットワーキングの4つのプログラムを展開。国際社会における共有課題を共有し、多様な主体による協働と対話を促進すると共に、アフターコロナを見据えた社会包摂や文化芸術のあり方を模索し、東京から発信することを目指す事業
19	第29回UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）	宇部市	2022/10/02 ~ 2022/11/27	「自然と人間の接点としての芸術を」との市民提言から、1961年に全国で初めて野外を会場として開催された宇部市野外彫刻展。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、1年延期しての開催となり、実物制作指定作品15点の中から入賞作品を決定した後、展覧会を開催。加えて、模型選考入賞作品40点も同時に公開
20	ドナルド・キーン生誕100年 特別企画「ドナルド・キーン先生と草加のゆかり展」	公益財団法人草加市文化協会	2022/06/17 ~ 2022/06/27	埼玉県草加市における「おくのほそ道」に関する事業の一環として、同市の文化振興に長年寄与してきた米国出身の日本研究者ドナルド・キーン氏と草加との関わりを広く紹介する展示会。キーン氏が草加に残した足跡を写真やゆかりの品々でたどると共に、愛用品の展示やドキュメンタリー映像の公開等も行い、地域でキーン氏への思いを馳せる企画
21	夏季特別展「生誕100年ドナルド・キーン展—軽井沢と日本語の美—」	軽井沢高原文庫	2022/07/16 ~ 2022/10/10	2022年に生誕100年を迎えたドナルド・キーン氏。1964年に軽井沢山荘を構え、晩年までの半世紀にわたって、軽井沢で多くの執筆・翻訳活動を行ったキーン氏の仕事を、自筆資料、著作、初出紙誌等、関連資料約200点で紹介
22	アジア漆の造形と祈り—東南アジアの漆—展覧会・シンポジウム	アジア漆工芸芸術支援事業実行委員会	2022/09/24 ~ 2022/10/04	東南アジアの多彩な漆造形と装飾表現作品を一堂に展示。講演やパネルディスカッションでは、漆芸に関する各国の取組を発表

＜その他＞ その他／ 1. その他／ (1) 後援名義の付与 (広報部)

	事業名	申請者	期間	事業概要
23	第22回カナガワビエンナーレ国際児童画展	神奈川県立地球市民かながわプラザ 指定管理者 公益財団法人青年海外協力協会	2022/08/01 ～ 2024/03/31	絵画を通じて明日の世界を担う児童の夢と創造力をはぐくむと共に、多文化共生社会の実現に向けて、お互いの生活や多様な文化を理解し合うため、神奈川県内及び世界各地から児童を募集し児童画展を開催
24	第25回各国大使館員日本語スピーチコンテスト2022	各国大使館員日本語スピーチコンテスト実行委員会	2022/11/03	文化交流の創造・発信、生活文化を通じた若者たちの国際人育成を目的として実施しているプロジェクトであり、経済、文学、音楽、伝統芸能、海外への挑戦や、留学、仕事として海外での活躍等、さまざまな分野のスピーチが外交官より行われる事業。13か国より13名の外交官が参加
25	Kim Hak Alive IV展 (キム・ハク 生きるIV展)	PAD inc. (パッド株式会社)	2022/08/19 ～ 2022/09/25	カンボジア出身のアーティスト、キム・ハク氏による写真展「生きるIV」を開催
26	BRIDGE KIDS PROGRAM 2022	特定非営利活動法人アジア太平洋子ども会議・イン福岡	2022/07/01 ～ 2022/11/30	アジア太平洋諸国・地域を中心とした世界の子どもたち、及び日本の青少年を対象とした、交流促進への支援等に関する事業。子どもたちが、国や地域、文化について考察し、言葉や文化・政治・宗教の違いを乗り越え友情を育み相互理解を促進することを支援することで、平和を願い、豊かな国際感覚あふれる青少年の育成に寄与し、世界の平和と共生を実現させることが目的。バーチャル形式で招へい型事業を実施
27	日中国交正常化50周年記念 中韓国際樹立30周年記念 第10回日中韓児童友好絵画展	特定非営利活動法人社会教育団体ベルボ会	2022/08/08 ～ 2022/08/12	日中韓各国内で、幼稚園・保育園・小学校等の児童による絵画作品を募集・選考し、3か国の入賞作品各100点、計300点より選抜した東京地区入賞作品を中心に展示
28	第59回全国国際教育研究大会 関東合同大会	全国国際教育研究協議会	2022/08/18 ～ 2022/08/19	大会テーマを「これからの国際交流の在り方について考えよう」とし、「第42回高校生英語弁論大会」及び「第21回高校生日本語弁論大会」、「第11回高校生国際協力・国際理解に関する研究発表会」(参加6校)ほか、大会記念講演、生徒交流会、パネルディスカッション等を実施
29	ワールド・コラボ・フェスタ2022～ 発見！体験！世界大交流祭～	ワールド・コラボ・フェスタ実行委員会	2022/10/22 ～ 2022/10/23	中部地域を中心に国際交流・国際協力・多文化共生の活動を行う団体が連携し、ステージ出演及びブース出展を実施。持続可能な社会の実現のため、中部地域の国際交流・国際協力・多文化共生の活動を広げ、市民・NGO・NPO、企業、行政が協力して「学び、考え、行動する場」を構築
30	ベトナムフェスタ in 神奈川 2022	ベトナムフェスタ in 神奈川実行委員会	2022/09/09 ～ 2022/09/11	「ベトナムフェスタ in 神奈川」は、イベントを通じて神奈川とベトナムの両地域の相互理解を深め、両地域の継続的な成長と発展を目的に開催している。新型コロナウイルス感染症の影響により2020年・2021年と開催できず、2022年は3年ぶり6回目の開催となった。ベトナム人留学生をはじめとする日本に住むベトナム人やベトナムに縁のある方々とより一層のベトナムの魅力発信を目指している。《9日：経済プログラム》は、ベトナム投資環境フォーラム、交流会実施。《10～11日：文化交流プログラム》は、ベトナム人アーティストによるライブ、ベトナム伝統舞踊パフォーマンス、ベトナム人によるスピーチコンテスト、ベトナム料理の販売等
31	オンライン日本留学フェア	国立大学法人北海道大学 国際連携機構 アプリカルサカオフィス	2022/09/03 2022/09/30 ～ 2022/10/01	人口増加や経済発展等を背景に海外への留学志向が高いサブサハラ・アフリカ地域(49か国対象)において、日本の教育機関や英語で学べるプログラムを周知することで、日本留学への親近感・関心をさらに喚起し、アフリカ諸国と日本との将来の学術・学生交流への貢献を志向する催し。就学過程別に「学部」、「大学院」の2回に分けて開催
32	オンライン日本留学フェア	国立大学法人北海道大学 国際連携機構 アプリカルサカオフィス	2023/02/26	人口増加や経済発展等を背景に海外への留学志向が高いサブサハラ・アフリカ地域(49か国対象)において、日本の教育機関や英語で学べるプログラムを周知することで、日本留学への親近感・関心をさらに喚起し、アフリカ諸国と日本との将来の学術・学生交流への貢献を志向する催し。本フェアは、「大学院」留学希望者向けとして開催

＜その他＞ その他／ 1. その他／ (1) 後援名義の付与（広報部）

	事業名	申請者	期間	事業概要
33	日韓文化交流事業 日韓交流おまつり 2022 in Tokyo	日韓交流おまつり2022実行委員会	2022/09/24	日韓国交正常化40周年を記念した「日韓友情2005」の主要事業として韓国で始まった「日韓交流おまつり」は、日韓両国の市民交流、若者交流、そして地方交流の場を作り上げ、確かなものにしていくことを目的に実施される日韓合同の交流事業。日本では2009年から毎年開催され、2022年で14回目。今回は、オンライン開催
34	第23回長安杯・中国大学生日本語プレゼンテーション大会	特定非営利活動法人環境研究と教育国際交流協会	2022/10/29	中国・西北地域で最も歴史のある日本語スピーチ大会としての日本語普及事業。国際文化交流と日本語普及を目的に、中国各地、陝西省内19大学の代表選手の参加を得て、西安外国語大学との共催で行った。日本は賛同する大学の教授等が審査をオンライン（新型コロナウイルス感染症拡大の影響で渡航が困難のため）で行い、優勝者は翌年5月に日本に招待された。なお、本大会は、陝西省大学生日本語弁論大会を継承
35	Tokyo Docs 2022	特定非営利活動法人Tokyo Docs	2022/11/01 ～ 2022/11/18	ドキュメンタリーの国際共同製作をはじめとする国際展開を支援・推進し、放送番組に代表される日本コンテンツの発信力を強化することを目的に開催
36	第62回海外日系人大会	公益財団法人海外日系人協会	2022/10/22 ～ 2022/10/23	海外在住日系人が一堂に会し、居住国の実情を日本に知らせ、あわせて国際交流、国際理解、国際親善を深め、世界の対日理解の促進と強化を図る事業
37	アルテ・エ・サルデー「マラー／サド」～世界各地の精神科病院と表現活動をつなげるプロジェクト～	特定非営利活動法人東京ソテリア	2022/10/02 ～ 2022/10/10	ポーロニャ精神保健局が管轄する精神障がい者当事者の演劇集団「アルテ・エ・サルデー」の俳優たちによる映像作品と、日本人演者6名による生の演技とによる演劇作品『マラー／サド』の上演。日本国内5都市で上演し、海外の精神科医療施設へオンライン配信をする企画
38	横浜国際舞台芸術ミーティング2022	横浜国際舞台芸術ミーティング実行委員会	2022/12/01 ～ 2022/12/18	アジアを中心とした世界各国から、舞台芸術に携わる人々が、演劇・ダンス・音楽等のジャンルを超えて一堂に会する場を提供。公演プログラムやミーティング、プレゼンテーション等のさまざまな手段を通じて、その出会いから今後の国際交流の発展と舞台芸術の振興を図る事業
39	第109回日本エスペラント大会	一般財団法人日本エスペラント協会	2022/09/23 ～ 2022/09/25	国際語エスペラントの実用及び活用、並びに学習、研究及び創作の発表の場であると共に、エスペラントの存在を社会に知らせ、普及を進める催しでもあると同時に、日本国内外のエスペランティスト同士が交流し、親交を深め、エスペラント界の文化を高める場でもあるこのような意義を持つ大会を日本各地のエスペランティストの協力を得ながら開催
40	2022年度文化遺産国際協力コンソーシアムシンポジウム「気候変動と文化遺産—いま、何が起きているのか—」	文化遺産国際協力コンソーシアム	2022/10/23	文化遺産国際協力の重要性、及び文化遺産国際協力分野における我が国の貢献について国民の理解と関心を深めるため、シンポジウムを開催。本シンポジウムでは、歴史上の気候変動と人間社会のかかわりあいから気候変動を考え、また気候変動下で有形、無形の文化遺産が直面している問題の共有とこれをめぐる議論を通じ、文化遺産のよりよい未来のための国際協力の可能性を探ることが目的
41	アーカスプロジェクト2022いばらきアーティスト・イン・レジデンスプログラム	アーカスプロジェクト実行委員会	2022/08/30 ～ 2023/03/31	海外から、現代美術分野の若手アーティストをオンライン招へいし、創作活動を支援
42	第45回香港日本語弁論大会	香港日本文化協会	2022/11/20	香港における日本語学習者の日本語能力水準を向上させ、日本語学習に対する一般の関心を喚起することを目的として日本語スピーチコンテストを開催
43	第32回国際アマチュア・ペア碁選手権大会	公益財団法人日本ペア碁協会	2022/12/09 ～ 2022/12/11	申請者が普及に努めるペア碁は1990年に日本で誕生して以来、多くのファンを獲得。海外でも「Pair Go」として親しまれ、現在では75か国・地域に普及。2022年は各国の新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、海外からの招待を中止としたが、日本国内で国籍を問わず文化交流ができる場を提供。国内8ブロックの厳しい予選を勝ち抜いた32ペアによる熱戦が繰り広げられる同時開催の荒木杯ハンデ戦も年々人気とレベルが高まり、2022年は約130ペアの参加。頭脳スポーツであるペア碁を通して国際親善に寄与することが目的

<その他> その他 / 1. その他 / (1) 後援名義の付与 (広報部)

	事業名	申請者	期間	事業概要
44	An Imperial Sake Cup and I 恩賜の盃と私	東京芸術祭実行委員会	2022/10/28 ~ 2022/10/30	国際交流基金事業「呼吸する地図たち (Breathing of Maps)」の一環として、2020年にチェンマイにて上演されたレクチャーパフォーマンスを、東京芸術祭2022のプログラムとして招へい、上演
45	日韓交流おまつり 2022 in Seoul	日韓交流おまつり 2022 in Seoul	2022/09/25	日韓両国の市民が互いの文化に直接触れながら、相手国に対する親近感と連帯感をさらに深めることを願って毎年開催している催し。日本を代表するおまつり及び日韓の公演団体が参加する「舞台公演」を始め、自治体、企業、体験ブースを通じ、日本と韓国とのさまざまな文化に接する機会を提供
46	東京アニメアワードフェスティバル 2023	一般社団法人日本動画協会	2023/03/10 ~ 2023/03/13	国際的なアニメアワードを開催することにより、アニメーション文化の発信、アニメーション制作の人材発掘・育成及びアニメーション文化の発展とコミュニケーション形成に寄与することを目的に開催
47	2022年日本語スピーチコンテスト 優秀者招へい事業	一般社団法人日本在外企業協会	2022/10/23 ~ 2022/10/30	国際友好と相互理解の促進のため、ASEAN各国で行われている日本語スピーチコンテストの優秀者を日本に招へいし、企業や大学等を訪問、見学。2022年は、カンボジア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、タイの6か国から8名を招へい
48	2022 東京・中国映画週間	特定非営利活動法人日中映画祭実行委員会	2022/10/18 ~ 2022/10/25	映画上映を通して中国の映像文化を紹介し、両国の映像文化交流及びさらなる相互理解と信頼を促進する目的で、第35回東京国際映画祭の期間中に、中国の最新映画作品・話題の作品を上映する「2022 東京・中国映画週間」を開催
49	あーすフェスタかながわ2022	あーすフェスタかながわ実行委員会	2022/12/04	地域社会と外国籍県民がより交流を深め、相互の協力関係を作り上げていくための機会として、外国籍県民やNGO等の企画・協力により、参加者が「多文化共生」や「国際理解」について共に考え、語り、楽しむ催しを開催
50	第30回記念「多国籍日本語 de 交流会」特別企画 SNS動画 30秒 de 日本語スピーチ大会	特定非営利活動法人SDGs 日本語学習者応援プロジェクト	2022/11/26	日本語学習者による日本語スピーチ大会。参加者によって30秒以内で作成された自分の宝物に関するスピーチ (紹介) 動画を参加者全員で視聴し、投票する。投票により、感動賞、ユニーク賞等を決定。日本語スピーチ大会を通して、日本語を気軽に使用し、表現力を向上させることを目的とし、世界の日本語学習者同士の交流の機会を提供
51	全日本中国語スピーチコンテスト東北大会	宮城県日中友好協会	2022/10/30	宮城県及び東北地域における中国語学習の普及と質の向上、日中両国民の相互理解と友情に寄与することを目的とし、スピーチの部と朗読の部の2部門によるスピーチコンテストを開催
52	2022年度日本留学フェア (ミャンマー、カンボジア、ラオス& ASEAN)	国立大学法人岡山大学	2023/01/05 ~ 2023/01/29	文部科学省より委託されている「日本留学海外拠点連携推進事業 (東南アジア)」の一環として開催。ミャンマー、カンボジア、ラオス、その他ASEANの学生や社会人が日本留学を志し、希望に合った教育機関を選択し、実りある留学を達成できるよう日本の大学等教育機関の参加を得て実施
53	第25回京都国際学生映画祭	公益財団法人大学コンソーシアム京都	2023/02/03 ~ 2023/02/19	国際的な交流の場の創生を目的として、世界各国の学生映画を募集し、入選作品の上映や、入選した学生監督並びに第一線で活躍するプロを招いての国際的な映画製作の交流の場を提供
54	第26回《世界の日本語学習者・「日本語作文コンクール」》	国際交流研究所	2022/12/01 ~ 2023/05/31	世界の日本語学習者に、日本語作文を書くことによって、日本語の書く力を高めてもらい、日本と日本人への理解を深めてもらう機会を提供。これまで同様の作文コンクールを25回実施しており、今回は大森和夫氏・弘子氏 (国際交流研究所) 主催の最後のコンクールとして開催
55	日中国交正常化50周年・江蘇省福岡県友好省県締結30周年記念 第56回北九書の祭典・特別企画 日中友好書道聯展・併催 第5回昌碩小書画作品展	北九書の祭典委員会	2023/02/02 ~ 2023/02/05	中国江蘇省湖州市の呉昌碩嫡孫呉民先生をはじめとした代表8名が「日中人民世代友好」を一字ずつ揮毫した作品の展示。併催：第5回昌碩小学書画作品展。特別企画：日中友好書法聯展

＜その他＞ その他／ 1. その他／ (1) 後援名義の付与 (広報部)

	事業名	申請者	期間	事業概要
56	日中国交正常化50周年記念 中日邦交正常化50周年記念『若山牧水—近代日本の杜甫・李白』出版記念委員会	「若山牧水—近代日本の杜甫・李白」出版記念委員会	2023年3月	若山牧水を広く日中に紹介し、書道交流により友好の輪を広げる目的のもと、若山牧水の短歌を日中両国の代表作家が揮毫し、それを本にまとめ出版
57	第20回全養協公開講座「今こそ、日本語教師を目指そう！！～日本語教師養成講座で人生を切り拓く！～」	一般社団法人全国日本語教師養成協議会	2023/02/04	海外人材や留学生の受入ニーズや海外での日本語教師へのニーズも、新型コロナウイルス感染症拡大前のように顕在化している現状を踏まえて、今後の国内外での日本語教育の可能性を掘り下げ、日本語教師養成への入講を促し、日本語教育の裾野を広げる場として本講座を実施
58	世界劇場会議国際フォーラム Final in 可児 “劇場は社会に何ができるか、社会は劇場に何を求めているか”～文化芸術による社会的処方箋活動の実践と評価～	世界劇場会議名古屋	2023/01/26 ～ 2023/01/27	国内外からさまざまな社会活動や先進的な劇場経営・文化政策を行っているゲストを招き、わが国の劇場が目指すべきことをパネルディスカッションで討論。文化芸術における社会包括、その先の社会的処方箋活動の実践に関する議論を展開
59	第37回北方圏国際シンポジウム「オホーツク海と流氷」	北方圏国際シンポジウム実行委員会	2023/02/19 ～ 2023/02/24	北方圏国際シンポジウム「オホーツク海と流氷」は、氷海に関わる全ての分野の研究報告を通じて、オホーツク海文化圏における豊かで個性的な生活・文化の創造を目的として開催
60	湘南中国語スピーチコンテスト	多摩大学	2023/02/11	中国雲南省昆明市と友好都市である藤沢市を中心とした湘南地域で中国語を学ぶ学生や生徒を対象に中国語スピーチコンテストを開催し、優勝者等を昆明市に研修派遣することにより、日中両国の青少年の交流を行うことが目的
61	北原白秋没後80年事業 北原白秋と若山牧水のこころ	柳川市	2023/03/21 ～ 2023/03/26	北原白秋没後80年の節目の年に、上海市松江在住の中国人作家による、北原白秋、若山牧水をテーマにした書等の作品と、日本の書家の作品とのコラボによる作品展を開催
62	青山学院大学創立150周年記念 国際シンポジウム「日本文学の翻訳・翻案・アダプテーション 中国からの視点」	青山学院大学文学部	2023/03/26	本シンポジウムは、文学を通じた国際文化学術交流を目的として実施。近代中国における日本古典文学の翻訳と研究は、1920年代に上海で始まり、現在に至るまで古典文学・近代文学を問わず、日本文学の中国語訳古典文学・近代文学の翻訳と研究の重要な拠点となってきた。その中心的存在が復旦大学で、今日では近代日本文学における海外文学の翻訳、演劇化等のアダプテーションの研究が進められている。上海における日本文学の中国語訳、翻案・アダプテーションの研究に日本側から応答しつつ、翻訳・翻案・アダプテーションとは何かを理論的に捉えなおす。英語圏とは異なる条件にある日中の文学交流を通して翻訳文学に新たな地平を拓き、それをもって日本と諸外国との文学を通じた交流を考える契機としたい。なお、本シンポジウムは青山学院大学創立150周年記念事業として、青山学院大学文学部日本文学科と復旦大学外国語文学学院日語語言文学系によって開催
63	世田谷パブリックシアター芸術監督対談「ロベール・ルパージュと考える舞台芸術の未来と可能性」	公益財団法人せたがや文化財団	2023/03/27	カナダ・ケベック州政府在日事務所開設50周年を記念し、“映像の魔術師”と謳われるケベック州出身の演出家ロベール・ルパージュ氏を迎え、世田谷パブリックシアター芸術監督の白井晃氏と対談。劇場の芸術監督という共通点の多い二人の視点と多文化共生を地で行くケベック州で生まれ育ち、作品にもその影響を深く刻むルパージュ氏の創作の秘密、新型コロナウイルス感染症収束後の世界での舞台芸術の未来の可能性について話題とすることで、国際交流を通して多様性を学ぶと共に現在の問題を共有し、今後の舞台芸術の発展につなげていく

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

プログラム名索引 (五十音順)

あ	アジア・文化創造協働事業〔映画チーム〕	71	国際展	20	
	安倍フェロシップ	253	さ	サンパウロ日本文化センター	333
	EPA研修(研修実施)	124		試験問題作成・分析評価	134
	EPA研修(調整員派遣)	132		シドニー日本文化センター	316
	EPA研修(日本語専門家・講師派遣)	125		市民交流支援(JOI)	251
か	海外事務所等日本語事業	76		ジャカルタ日本文化センター	303
	海外展助成	27		主催公演	2
	海外日本語教育企画事業(日本語事業費)	75		受託研修(関西国際センター)	189
	海外日本語教育企画事業〔関西国際センター〕	185		受託研修(日本語国際センター)	169
	海外日本語教育企画事業〔日本語国際センター〕(紀要)	170		情報発信〔企画調整チーム〕	41
	海外日本語教育機関支援(助成)〔1〕	104		情報発信〔美術チーム〕	44
	海外日本語教育機関支援(助成)〔2〕	106		情報発信〔舞台芸術チーム〕	42
	海外日本語教師オンライン研修	157		人物交流一般業務〔企画調整チーム〕	195
	海外日本語教師基礎研修	149		人物交流特定寄附	348
	海外日本語教師教授法総合研修	166		専門家交流〔企画調整・文芸チーム〕	34
	海外日本語教師研修(国別)	182		専門家交流〔美術チーム〕	35
	海外日本語教師専門研修(企画型)	164		専門日本語研修(外交官・公務員)	176
	海外日本語教師専門研修(国別)	161		専門日本語研修(文化・学術専門家)	180
	海外日本語教師日本語研修	151		総合日本語eラーニングコース開設	192
	海外派遣助成	4		ソウル日本文化センター	297
	【外国人材】教師訪日研修	153	た	大学連携日本語パートナーズ派遣	139
	外国人材日本語事業(eラーニング)	193		中国高校生の招へい事業	261
	外国人材日本語専門家等派遣	120		調査研究	278
	カイロ日本文化センター	343		図書館運営(関西国際センター)	175
	カリキュラム・教材作成	172		図書館運営(日本語国際センター)	173
	企画展	21		トロント日本文化センター	319
	キャパシティ・ビルディング(訪日研修)	167	な	日米グローバル・パートナーシップ強化〔企画開発チーム〕	255
	京都支部	282		日米グローバル・パートナーシップ強化〔事業第1チーム〕	256
	クアラルンプール日本文化センター	310		日米グローバル・パートナーシップ強化助成〔事業第1チーム〕	257
	ケルン日本文化会館	288		日米交流助成	254
	現代日本理解特別プログラム(アジア・大洋州交流事業費)	222		日米相互理解促進	259
	現代日本理解特別プログラム(欧州・中東・アフリカ交流事業費)	240		日中高校生対話・協働プログラム	264
	現代日本理解特別プログラム(米州交流事業費)	201		日中知的交流強化	244
	現地経費	123		日本映画オンライン発信	67
	後援名義の付与(広報部)	352		日本映画上映	49
	広報	274		日本映画上映〔映像コンテンツ〕	72
	国際交流基金巡回展	22		日本映画上映助成	65
	国際交流基金日本語基礎テスト(JFT-Basic)実施	122		日本研究基盤整備(アジア・大洋州交流事業費)	218
	国際交流顕彰事業	276		日本研究基盤整備(欧州・中東・アフリカ交流事業費)	233
	国際対話・ネットワーク形成強化〔企画開発チーム〕	242		日本研究基盤整備(米州交流事業費)	198
	国際対話・ネットワーク形成強化〔事業第1チーム〕	243		日本研究ネットワーク強化	215

日本研究ネットワーク強化助成（アジア・大洋州交流事業費）	216	ビエンチャン連絡事務所（日本語事業費）	146
日本研究ネットワーク強化助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	232	普及支援員派遣	119
日本研究ネットワーク強化助成（米州交流事業費）	200	舞台芸術国際共同制作	3
日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）	230	ブダペスト日本文化センター	340
日本研究フェローシップ（短期）（アジア・大洋州交流事業費）	225	ブノンペン連絡事務所（アジア文化交流強化事業費）	46
日本研究フェローシップ（短期）（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	237	ブノンペン連絡事務所（日本語事業費）	145
日本研究フェローシップ（短期）（米州交流事業費）	203	ふれあいパートナーズ事業〔1〕（アジア文化交流強化事業費）	245
日本研究フェローシップ（長期）（アジア・大洋州交流事業費）	223	ふれあいパートナーズ事業〔2〕（日本語普及事業費）	246
日本研究フェローシップ（長期）（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	235	文化事情調査	280
日本研究フェローシップ（長期）（米州交流事業費）	202	文化資料一般業務〔企画調整チーム〕	196
日本研究フェローシップ（論文執筆）（アジア・大洋州交流事業費）	227	北京日本学研究中心運営（北京外国語大学）	211
日本研究フェローシップ（論文執筆）（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	238	北京日本学研究中心運営（北京大学）	212
日本研究フェローシップ（論文執筆）（米州交流事業費）	204	北京日本学研究中心研究支援（北京外国語大学）	213
日本研究プロジェクト助成（アジア・大洋州交流事業費）	220	北京日本学研究中心研究支援（北京大学）	214
日本研究プロジェクト助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	234	北京日本学研究中心招へい（北京外国語大学）	207
日本研究プロジェクト助成（米州交流事業費）	199	北京日本学研究中心招へい（北京大学）	208
日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）	184	北京日本学研究中心派遣（北京外国語大学）	209
日本語教材・教授法等開発・普及	171	北京日本学研究中心派遣（北京大学）	210
日本語専門家等派遣（日本語指導助手）	117	北京日本文化センター	301
日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）	110	ベトナム日本文化交流センター	345
日本語専門家等派遣（日本語専門家1）	112	放送コンテンツ紹介	68
日本語専門家派遣（日本語専門家2）	116	本部ライブラリー・受付関連事業	275
日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）	118	翻訳出版助成	31
日本語特定寄附	349	ま マドリード日本文化センター	338
日本語能力試験（JLPT）実施	133	マニラ日本文化センター	307
日本語パートナーズ（カウンターパート訪日研修）〔日本語国際センター〕	142	ミュージアム基盤整備支援	18
日本語パートナーズ派遣事業（アジア文化交流強化事業費）	137	メキシコ日本文化センター	330
日本語パートナーズ派遣事業〔アジア〕	147	催し等特定寄附	350
日本語パートナーズ派遣事業（派遣前研修）〔関西国際センター〕	136	や ヤンゴン日本文化センター	313
日本語パートナーズ派遣事業（派遣前研修）〔日本語国際センター〕	135	ら ローマ日本文化会館	285
日本美術リサーチフェローシップ	36	ロサンゼルス日本文化センター	328
日本祭り開催支援	14	ロンドン日本文化センター	335
ニューデリー日本文化センター	314		
ニューヨーク日本文化センター	324		
ニューヨーク日本文化センター各種事業	247		
ネットワーク整備事業（ウェブサイト）	272		
ネットワーク整備事業（派遣・招へい）（人物交流事業費）	262		
ネットワーク整備事業（派遣・招へい）（催し等事業費）	267		
ネットワーク整備事業（催し・主催）	266		
は パフォーミング・アーツ・ジャパン〔北米〕	15		
パリ日本文化会館	290		
バンコク日本文化センター	305		
ビエンチャン連絡事務所（アジア文化交流強化事業費）	47		